令和３年度版

筑 波 大 学 年 次 報 告 書

国立大学法人
筑 波 大 学

はじめに

長引くコロナ禍により、多様な格差や分断が浮き彫りになってきました。例えば、地域間の格差、教育における格差、就労職業や労働環境の格差、ジェンダー不平等による格差、また宗教対立による分断、人種差別による分断、価値観・世界観における分断などは、グローバル社会で地球規模の課題を議論する際に決定的な意見の違いを生み出すことにつながり、世界の行方を不確実なものとしています。そのような中で、さらにロシア連邦によるウクライナへの軍事侵攻が発生するなど、我々はまさに予測不可能なVUCAの時代にいることを再認識させられています。

こうした時代に大学が求められていることは、来たるべき社会を牽引できる哲学を確立し、それらに基づいた新たな価値を創造することです。それは、現状をより良くできる科学技術を発展させることであり、将来において社会に貢献する才能を育てることです。

本年４月から第４期中期目標期間に入り、本学は指定国立大学法人としての活動を開始しました。その目指すところは、予測不可能な時代の未知の危機に取り組み、既存の学問分野だけでは解決できない課題に挑む新たな学問分野を創成することにより、地球規模課題を解決する真の総合大学に向けて発展することです。建学の理念に基づき、あらゆる意味において開かれた大学として不断の改革を行うことで我が国の大学改革を先導してきた本学は、今後も予測不可能な時代の中で怯むことなく「あるべき未来」をデザインするとともにその実現に自ら挑戦し、固定化した社会や価値観を打破していくことで、アカデミアとして未来社会の基盤となる“GLOBAL TRUST”の創出を目指します。

本年次報告書は、本学が目指すこうした大学像の実現に向けて、本学の置かれている状況や自らの活動成果を常に的確かつ客観的に把握しておくための基礎資料となるものです。社会からの理解と自らが進める改革・改善のために、大いに活用されることを期待しています。

令和４年11月

筑波大学長　永　田　恭　介

目　　　次

Ⅰ　総論

【１】大学の基本的な目標等 1
【２】教育研究等の質の向上の状況... 2
【３】業務運営・財務内容等の状況.. 12
【４】中期計画で設定した主な数値や指標等の実績値............................ 20

Ⅱ　教育研究組織の評価結果

令和３年度活動評価結果および前年度組織評価結果等を踏まえた改善結果報告書.... 23

Ⅲ　各種資料

１　管理運営関係
（１）沿革 44
（２）運営組織等 51
（３）主要行事 53
（４）役員・教職員数 55
（５）予算決算 57

２　教育関係
（１）学年暦 66
（２）学生数 67
（３）開設授業科目 76
（４）卒業・修了者等数 79
（５）入学者選抜 95

３　研究関係
（１）科学研究費助成事業採択状況 109
（２）研究プロジェクト支援経費 111
（３）その他の研究費 119
（４）日本学術振興会特別研究員採用状況 121
（５）国際テニュアトラック採用状況 122
（６）論文数等 123
（７）各種受賞学会賞等 125

４　産学連携関係
（１）民間等との共同研究費 128
（２）産学連携推進プロジェクト申請・採択・配分状況.........................129
（３）取得特許等 131
（４）アントレプレナーシップ教育実施状況...................................132
（５）大学発ベンチャー 133

５　学生生活関係
（１）学生の表彰 134
（２）学生の懲戒 147

（３）学生の交通事故 147
（４）奨学生数 148
（５）学生団体数及び加入者数 151
（６）課外活動団体の主な成績 152
（７）就職等状況 156
（８）学生相談利用状況 161

６　国際交流関係
（１）教職員等の交流 164
（２）学生の交流 166
（３）国際交流協定 168
（４）グローバル化に向けた教育研究 179
（５）国際会議等の開催 184
（６）国別交流者数 188

７　筑波研究学園都市連携等関係
（１）連携大学院を実施している連携機関一覧 190
（２）筑波研究学園都市主要機関との共著論文実績 191
（３）筑波会議 2021 実施状況 192
（４）つくば産学連携強化プロジェクト 193

８　社会連携・大学公開関係
（１）社会貢献プロジェクト 195
（２）地方自治体との連携協定 196
（３）高大連携事業一覧 197
（４）公開講座実施状況 199
（５）教員免許状更新講習 201
（６）特別支援学校教員資格認定試験 202
（７）視察・来訪者 203
（８）エクステンションプログラム実績 205
（９）現金による寄附受入実績 206

９　医療・保健関係
（１）附属病院 207
（２）保健管理センター 209

10　附属図書館関係
（１）利用統計 211
（２）基盤統計 212
（３）推移 213
（４）オリエンテーション・講習会 214

11　施設・環境関係
（１）施設整備状況（令和３年度竣工ベース） 215

Ⅰ　総論

【１】大学の基本的な目標等

筑波大学は、国内的にも国際的にも「開かれた大学」として、旧来の固定観念に捉われない柔軟な教育研究組織と次代の求める新しい大学の仕組みを率先して実現することを基本理念とし、我が国の大学改革を先導する役割を担っている。社会経済状況が大きく変化し、持続的な競争力と高い付加価値を生み出す自律的な改革が大学に求められる中、筑波大学は未来を構想しその実現に挑むフロントランナーと自らを位置付け、本学に根ざす人材育成マインド「師魂理才」の下、地球規模課題の解決に向けた知の創造とこれを牽引するグローバル人材の創出を目指す世界的な教育研究の拠点としての機能を充実・強化すべく、以下の目標を掲げる。

１．高い倫理観の下、自然と人間、社会と文化に係る幅広い学問分野における深い専門性を追求するとともに、分野融合型の領域を開拓し、研究機能の再編成と国際性の強化により、卓越した知の創造拠点として世界トップレベルの研究を展開する。
２．世界から多様な学生を受け入れるとともに、高度で最先端の研究成果に裏打ちされ、学生の個性と能力を開花させる教育システムを学位プログラムにより構築し、豊かな人間性と創造的な知力を生涯にわたって養い、自立してグローバルに活躍できる人材を育成する。
３．国際的互換性のある教育と世界トップレベルの研究活動を多彩な分野を擁する総合大学として展開し、世界の国々や地域とのネットワークの中心としての存在感を高めるとともに、国際的な信頼性と発信力を備え、国際性が日常化された大学を実現する。
４．科学技術が集積するイノベーション創出拠点 TSUKUBA における中核的役割を担い、教育研究諸機関及び産業界との連携を強化し、自らの教育研究機能を高めるとともに、我が国のグローバルな産業競争力強化に貢献する。
５．教職員のそれぞれが専門的かつ多様な能力を高めつつ、学長のリーダーシップの下、情報ガバナンスと経営基盤の強化及び学内資源の再配分を推進し、自律的に教育研究機能を改革することにより、世界と社会の変化に最も迅速に対応しうる大学として我が国の大学改革を先導する。

◇ <u>未来を構想しその実現に挑むフロントランナーとして</u>

本学は、前身校の歴史と伝統の上に「新構想大学」として設立され、国内的にも国際的にも開かれた大学であることを理念に、これまで我が国の大学の在り方を先導してきた。

第３期にあっては、本学に根ざす人材育成マインド「師魂理才」の下、地球規模課題の解決に向けた知の創造とこれを牽引するグローバル人材の創出を担う世界的な研究教育の拠点としての機能を充実・強化させるべく、国境や機関、制度といった様々な「壁」を越えたトランスボーダー連携による研究教育等の展開を核とした５つの基本目標を掲げた。

これらの基本目標を達成すべく、第３期中期目標期間の最終年度となった令和３事業年度においては、急激な社会変化により、大きな構造転換が必要とされる中、本学及び筑波研究学園都市のグローバル化を主導し、国際的プレゼンス向上に取り組むとともに、知の創出と継承、すなわち研究とそれを継承する人材育成について、将来に対するしっかりとした展望を持って臨むことを念頭に、研究・教育から業務運営に亘る各分野において、研究教育の質の向上及び業務運営の改善・効率化に係る施策を実施したほか、持続的な「競争力」を持ち、高い付加価値を生み出す体制への転換を推進した。

【２】教育研究等の質の向上の状況

１．グローバル化の推進に向けた大学運営上の取組

○ キャンパス・イン・キャンパス構想の推進

・令和２年度に引き続き、世界のパートナー大学と教育研究資源を共有し、組織や国境の壁を超えた国際協働教育研究を推進するキャンパス・イン・キャンパス（CiC）構想の実現に向けて、新規パートナー大学の開拓に取り組んだ。また、既存パートナー大学であるグルノーブル・アルプ大学、国立台湾大学及びボーフム大学とはそれぞれオンライン職員交流会を開催し、国際局以外の職員を交えた意見交換を実施するなど、さらなる連携深化に向けた取組を推進した。

・キャンパス・イン・キャンパスのハブ的機能を担うトランスボーダーな教育研究活動の展開を支援する海外拠点としてグルノーブルオフィス（フランス）を新設し、アルマトイオフィス（カザフスタン）と合わせて新たに２拠点を高機能中核拠点として位置づけた。

・CiC パートナー大学との間で運用する科目ジュークボックスの登録科目数を 2,468 科目に拡充するとともに、オンラインによる相互履修や科目ジュークボックスのポータルサイト化に向けた取組を推進した。また、科目ジュークボックスの取組を基礎として、ニューノーマル時代に対応するオールジャパンのオンライン教育プラットフォーム「Japan Virtual Campus（JV-Campus)」を開発し、令和４年３月 10 日にパイロット事業を開始した。
JV-Campus 利用状況（令和３年度末時点）
留学生応援特別ボックス：参加表明校 69 校、個別機関 Box：登録校 39 校

○ 留学生のリクルーティング強化に向けた取組

・コロナ禍の中でも留学生のリクルーティングを推進するため、ウェビナーを多数実施するとともに、令和３年 10 月 28 日～29 日には本学初のオンライン総合留学フェアである“IMAGINE THE FUTURE.”FAIR 2021 を開催するなど、留学生向けの広報を充実させた。当該イベントには総勢 1,197 名の参加があり、Times Higher Education（THE）社による THE Awards Asia 2022/Student Recruitment Campaign of the Year にノミネートされるなどの成果を上げた。

○ 学生及び教職員の国際化に資するワンストップサービス等の実現

・令和３年４月にスチューデントサポートセンターを新たに設置し、学生支援、学生相談及び国際交流に係る支援の窓口を一元化した。また、同センターの国際交流支援室において、コロナ禍に対応した協定校とのオンライン国際交流プログラムの実施やオンライン短期語学研修プログラムの充実、並びにオンライン授業の実施により孤立しがちである留学生への支援・相談体制の強化を図った。また、ポストコロナ時代を見据えたオンライン・オンサイト双方を活用したイベントや支援策により学生生活の充実を図った。

・令和２年度に引き続き、グローバル化に対応できる職員育成を目的とした研修として、職員と留学生がペアを組み１対１でコミュニケーションを行うパートナー研修等のオンラインによる研修プログラムを企画・実施し、全学的な語学能力向上及び異文化理解への意識の醸成を図った。また、令和３年度から新たに業務体験型研修として国際オンライン会議・表敬訪問対応等の業務の一部を職員の国際業務研修の機会として提供し、職員のグローバル・リテラシーの向上を図った。さらに、主任昇任時の研修として TOEIC 受検を必須化し、職員全体の国際化の推進に努めた。

○ 筑波会議及び Tsukuba Global Science Week の開催

・世界の若手研究者等を筑波研究学園都市に結集し、国を超え、研究領域を超えて議論する国際会議として開催された筑波会議 2021 において、本学は筑波研究学園都市の中核機関として企画・運営の中心的役割を果たした。その結果、

同会議への国外参加登録者数は 2,391 人、国外参加登録機関は 679 機関に上り、国外参加者 300 名、国外参加機関 30 機関以上とした中期計画の KPI を大幅に上回って達成した。また、筑波会議 2021 のサテライトイベントとして本学が主催する Tsukuba Global Science Week 2021 を開催し（開催期間：９月６日～11 月 27 日）、筑波研究学園都市の国際的知名度と本学のグローバルプレゼンスの向上に貢献した。

２．国際的に互換性のある教育の実施に向けた大学運営上の取組

○ 学位プログラムの確実な推進と発展

・令和２年度に全面的な改組再編を行った大学院の学位プログラムについて、博士前期課程及び修士課程の年次進行を完了し、令和３年度に第１期生 1,620 名を輩出した。また、このうち 159 名については改組再編に伴って新たに位置づけた専門学位を授与し、研究能力に加えて社会における現実の具体的課題に即した現場力を身に付けた人材として輩出した。

・平成 30 年度に文部科学省卓越大学院プログラムに採択された「ヒューマニクス学位プログラム」について、令和３年度に第１回中間評価を受けた結果、ダブルメンター制などの取組が高く評価され、「計画を超えた取組であり、現行の努力を継続することによって本事業の目的を十分に達成することが期待できる」として最高評価のＳ評価を獲得した。

○ 教学マネジメントの確立

・教学マネジメント室において、学群及び大学院のすべての学位プログラムについてモニタリング（毎年度の自己点検）を継続実施するとともに、このうち学士課程６学位プログラム及び大学院 12 学位プログラムについてはプログラムレビュー（数年おきに行う総合的な点検・評価）を実施した。また、モニタリング及びプログラムレビューの結果を踏まえつつ、「シラバス改善実践セミナー」等の全学 FD 研修会の企画・開催や FD 広報誌「FD Compass」の創刊（年２回発行）を行うことで、全学的な教育の質保証及び教育力の向上に向けた取組を推進した。

・各学位プログラムが設定する修得すべき知識・能力（コンピテンス）の修得状況について、履修データを基にレーダーチャートとして可視化し学生の自律的な達成度確認を支援する達成度評価支援機能を TWINS 内に整備し、令和４年度からの正式運用に向けたシステム改修や説明会の開催を行った。

・学群及び大学院の各学位プログラムについて、筑波スタンダード及びカリキュラムマップの英訳を行い、令和４年度からの公表に向けた準備を完了した。これにより、英語で教育研究活動を行う留学生や外国人教員もより容易に本学の教育方針とカリキュラムを理解できるようになった。

・教学 IR の組織的展開の強化に向けた取組として、教学マネジメント室員による教学データ分析方法の検討、及びその成果の室員内での共有を開始した。

○ 新たな国際共同教育プログラムの実施

・令和３年度に公募された「大学の世界展開力強化事業～アジア高等教育共同体（仮称）形成促進～」について、本学から申請した「地球規模課題解決に資する教育政策マネジメント専門人材育成プログラム」がタイプＢ（CA プラスプログラム）に採択され、日中韓の３か国にタイ、マレーシア、インドネシアを加えた多国間の新たな国際共同教育プログラムを開始した。

○ 総合学域群第１期生の入学と移行

・令和３年４月、学類・専門学群の枠を超えて文系又は理系の区分のみを定めて行う入試である総合選抜に合格した学生 420 名が、総合学域群の第１期生として入学した。これらの学生に対しては、入学後の１年間、各学群・学類が提

供する専門導入科目等を横断的に履修することで、様々な学問分野に触れた上で２年目から所属する学類・専門学群を選択し成績に基づき移行する仕組みを整備・実施するとともに、自らの専門分野を主体的に選択するための各種ガイダンス等の実施、アカデミックサポートセンターによる個別履修相談やラーニングサポーター制度などの修学支援の充実、模擬判定を含む移行先決定のためのシステムの運用と検証を行うことにより、円滑に学修を進めることができるよう取り組んだ。

○ 学士課程におけるチュートリアル教育の導入に向けた取組

・指定国立大学法人の構想に掲げた、学生の解決志向に則った思考（デザイン思考）涵養のための全学的チュートリアル教育の導入に向けて、教学デザイン室チュートリアル教育タスクフォースを中心とした検討を行った。また、同室において本学が目指すチュートリアル教育の目的や方法についての検討状況をまとめた Q&A 形式の文書等を策定することにより、全学的な情報共有を図った。さらに、令和３年９月には学生参加型の T-ACT ワークショップ「チュートリアル教育をみんなで考えよう！」を、令和４年３月にはオックスフォード大学の苅谷剛彦教授を招へいした全学 FD/SD セミナー「チュートリアル教育の現状と課題～オックスフォード大学の実践から学ぶ～」を開催するなど、チュートリアル教育の導入に向けた取組を多角的に推進した。

○ 数理・データサイエンス・AI 教育の拡充に向けた取組

・文部科学省「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム（リテラシーレベル）認定制度」に対し、本学の「データサイエンス・リテラシープログラム」を申請し、令和３年８月４日付けで文部科学大臣による認定を受けた。また、令和３年 12 月には新たに分野融合型数理・データサイエンス・AI 教育推進本部を設置し、同分野におけるトップ人材の育成を含め、全学的な数理・データサイエンス・AI 教育を一層推進していくための体制整備を行った。

○ 教育のデジタルトランスフォーメーションの推進

・教育のデジタルトランフォーメーションの観点から、教育に関連する情報システムに係る関連部署の連携と教育情報分野の高度化・共有化を進める組織として先端教学推進機構の設置を構想し、令和３年 12 月に同機構の設置準備委員会を設置した。これにより、教育の高度化及び質保証と、それを支える学習管理システム等の情報基盤の整備・運用を一体的に検討していくための体制整備を進めた。

・令和３年度大学改革推進等補助金（デジタル活用高度専門人材育成事業）において公募された「デジタルと専門分野の掛け合わせによる産業 DX をけん引する高度専門人材育成事業」について、本学から申請した「筑波 DX アクセラレーション：分野を超えた協創で新事業を構想できる両利きの能力育成」が採択され、４つの専門分野において DX 教育設備を活用して、デジタル技術・データ分析等を実践する実験・実習等のカリキュラムを高度化し、「デジタル×専門分野」の教育プログラムを進める体制を構築した。

○ 社会人の学び直しの推進

・令和２年度から医学群で実施している「PsySEPTA サイセプタプログラム（精神科多職種連携治療・ケアを担う人材養成）」 について、新たに文部科学省の「職業実践力育成プログラム」(BP：Brush up Program for Professional)への認定申請を行い、令和３年 12 月 21 日付けで文部科学大臣の認定を得た。同プログラムは、精神疾患・障害の多職種連携治療・ケアにオールラウンドに対応できる人材を育成するため、社会人を主対象としてｅラーニングによる学習とオンラインによる実習・演習を実施するものであり、コロナ禍の中でも社会人の学び直しの機会の拡充を推進した。

３．学生の自立性を高めるための支援の実施に向けた大学運営上の取組

○ 学生支援の充実

・博士後期課程学生に対する経済支援として、科学技術振興機構「次世代研究者挑戦的研究プログラム」に採択され、一人当たり年額 290 万円を上限とした研究奨励費等の支給を開始した。令和３年度の本学の採択人数は 351 名となり、博士後期課程の学生数に対する採択人数の比率は全国３位、支援実績は約５億円となった。

・博士後期課程への進学を促進するため、令和３年度から本学独自の取組として新たに「研究奨励奨学金」を実施した。

・文部科学省「2021 年度国費外国人留学生の優先配置を行う特別プログラム」について本学から下記３件を申請し、すべて採択された。これにより、令和４年度から３年間、３プログラムの合計で年間 21 人の国費外国人留学生の優先配置を受けることが可能となった。

①人間中心の AI 社会に向けた国際プログラム（実施組織：理工情報生命学術院システム情報工学研究群）
②感染症に立ち向かうトランスボーダー医療人材育成コース（実施組織：人間総合科学学術院人間総合科学研究群）
③総合理工学位プログラム（学士）（実施組織：理工学群）

○ ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター（DAC センター）の取組

・博士人材の価値を社会に広げるためのプラットフォームを企画・作成し、令和３年 11 月に公開するとともに、博士人材と企業とのマッチングを試験的に開始した。

・LGBTQ 等の相談窓口「LGBTQ 相談」の開室：（令和３年度利用件数６件（６名））
また、全学 FD 研修会「SOGI/LGBT+に関する基礎知識と筑波大学の取組」を年２回（令和３年５月 17 日～31 日、令和４年３月 14 日～31 日）開催し、意識啓発活動を推進した。

・ライフイベントによって本学教職員の研究・就業が中断されることがないよう、育児・介護等に関する以下の支援を継続して行った。

①「育児・介護等との両立のための研究継続・復帰支援事業」の実施（令和３年度採択者数：43 名）
② ベビーシッター割引券の配布（令和３年度利用者数・利用枚数：30 名・1290 枚）
③ ワーク・ライフ・バランス相談室『あう』の開室：（令和３年度利用件数 12 件（11 名））

・女性を含む多様な人材の管理職登用を促進することを目的とした「管理運営業務を行っている女性・外国人等への業務補助関連経費支援事業」を継続して実施した（令和３年度採択者数：７名）。

○ 学生宿舎のリニューアルに向けた検討

・学生宿舎がもたらす教育的効果や施設の老朽化が目立つ現状等を踏まえつつ、指定国立大学法人の構想に掲げた人材育成のビジョンを達成するため、令和３年７月に学生宿舎リニューアル検討委員会を設置し、令和４年３月に検討結果を報告書に取りまとめた。これにより、学生宿舎エリアを学住接近の利を活かした先端的な教育研究の実践と学生文化の発信の場とすることを目指し、グローバルレジデンス整備事業によって整備された学生宿舎以外の学生宿舎について、第４期以降に段階的に整備充実を進めていくこととした。

４．世界トップレベルの研究の推進に向けた大学運営上の取組

○ 共同利用・共同研究拠点に係る取組

・文部科学省による共同利用・共同研究拠点の期末評価において、本学の認定拠点（計算科学研究センター、アイソトープ環境動態研究センター、つくば機能植物イノベーション研究センター）はすべて継続認定が認められた。このうち、特に計算科学研究センターについてはこれまでの取組が評価され、最高評価のＳ評価を受けた。さらに、新規拠

点としてヒューマン・ハイ・パフォーマンス先端研究センターが認定を受けたことで、本学が認定を受ける共同利用・共同研究拠点は４拠点となった。

○ 研究センターの級別分類と効果的な研究推進体制の構築

・令和２年度に実施した先端研究センターの３年目評価（中間評価）において高い評価を受けた微生物サステイナビリティ研究センターについて、級別分類の昇級及び支援の拡充を図った。

・世界トップレベル研究拠点プログラム（WPI）事業による支援終了を受け、令和４年度から国際統合睡眠医科学研究機構（IIIS）を先端研究センターに位置づけることを決定した。また、新たに文部科学省による共同利用・共同研究拠点の認定を受けたヒューマン・ハイ・パフォーマンス先端研究センターの昇級を行うことを決定した。

・国際的に卓越した研究拠点の形成と新分野の創出を推進するために、先端研究センターの級別分類について、令和４年度から RS（世界先導研究拠点）の区分を新たに設けるための規則改正を行った。

○ 世界で活躍できる研究者の戦略的育成

・文部科学省による令和３年度科学技術人材育成費補助事業「世界で活躍できる研究者戦略育成事業」について、本学が代表機関となって申請を行った「大学×国研×企業連携によるトップランナー育成プログラム」が選定された。同プログラムは、国内トップクラスの研究環境を有する筑波研究学園都市の強みを最大限に活かし、大学、国研、企業との協働により、世界をリードする研究者（研究チーム）とのネットワークへ参入し、産・官・学、言語、分野、業界、業種等のボーダーを突破する「トランスボーダー型研究者」の育成を目指すものであり、そのための体制整備として、令和３年 12 月に研究戦略イニシアティブ推進機構内に若手研究者育成支援室を設置した。

○ 研究力強化のための令和３年度特別支援シーディングプログラムの実施

・指定国立大学法人として目指す高い研究水準を達成するとともに、「真の総合大学」として新しい学問分野を創出することを目指し、新たに研究力強化のための特別支援シーディングプログラムを実施した。同プログラムでは、新興・融合研究や世界的なインパクトのある研究を目指す研究／研究グループを早期から支援することを目的に、データ駆動型地球規模課題解決等のテーマを指定するテーマ指定型（トップダウン型）と課題提案型（ボトムアップ型）の２つのカテゴリーを設け、採択された課題に対する重点的な支援を行った（令和３年度予算規模：約 1 億 2,000 万円）。

○ オープンファシリティーの推進とコアファシリティの充実

・共用機器の拡充と活用を図り、研究力の強化に資することを目的として、令和３年 10 月 11 日（月）～15 日（金）にオープンファシリティーウィーク 2021 を開催した。

・令和３年度に文部科学省「先端研究基盤共用推進事業（コアファシリティ構築支援プログラム）」に採択されたことを受け、共用化文化の促進で社会還元型研究を支える戦略的インフラの確立を目指し、令和４年３月にオープンファシリティー推進機構を設置した。

○ デジタルイノベーション推進機構の設置

・本学をデジタル分野における世界最高水準の教育研究拠点に発展させるため、令和３年７月にデジタルイノベーション推進機構を設置し、日米デジタルイノベーションハブの構築・参画によって得られた知見や国際的なネットワークの全学的な有効活用を図るとととともに、デジタル分野において本学が持つ強みや特色を活かした研究の多様性及び卓越性の向上とその成果の教育への還元を推進することとした。

○ DESIGN THE FUTURE 機構の設置

・国連の 2030 アジェンダである持続可能な開発目標（SDGs）に関し、これまで分散的に取り組まれてきた学内の活動の戦略的な取りまとめと成果発信を担う司令塔として、また、2030 年を目標とする SDGs に継ぐ beyond SDGs を描き出す場として、令和４年４月に DESIGN THE FUTURE 機構を設置することを決定した。

５．産学連携機能の強化とイノベーション創出

○ 他機関等との連携による産学連携の推進

・令和２年度に引き続き、Zoom 等を活用しつつ企業トップ共創型やクリエイティブマネージャー人脈起点型の「組織」対「組織」の連携による産学連携活動を推進した結果、令和３年度の民間企業（海外の民間企業を含む。）との共同研究費受入額は過去最高の 18.7 億円となった。

○ 開発研究センターの設置及び評価

・開発研究センター制度を活用した大型共同研究の獲得を推進するため、新たに２件の開発研究センターを設置することについて検討し、令和４年４月に健幸ライフスタイル開発研究センター及びゼロCO_2エミッション機能性材料開発研究センターを設置することを決定した。

○ 大学発ベンチャーの創業・成長支援

・令和２年度に採択された科学技術振興機構「社会還元加速プログラム（SCORE）（令和４年４月より大学発新産業創出プログラム（START）に改称）」を継続実施し、シーズの発掘、アントレプレナー教育、起業支援活動を通してベンチャーが創業･成長し、大学とベンチャーが相互に人材や資金を循環するエコシステムの構築を目指す取組を推進した。具体的には、起業活動支援プログラムの運営体制を整備するとともに、本学研究者の技術シーズを基にした大学発ベンチャーの創出に向けた研究開発課題の募集・選考を行い、令和３年度は６件を採択した。また、令和２年度に採択した課題（６件）と合わせた計 12 件の採択課題のうち、令和３年度には６件が起業した。

・令和２年度に国際産学連携本部内に設置した「ベンチャー起業相談室」において、学生と学内教職員の起業にまつわる様々な相談に対してワンストップで対応した。具体的には、国際産学連携本部の技術移転マネージャー等の創業支援担当者が面談を実施し、相談内容に応じて、ビジネスモデルへの助言、公募プロジェクトやアントレプレナー教育講座、公的機関等が実施する起業支援サービスの紹介等を行った。令和３年度には 31 件の面談を実施した。

○ 外部法人「つくばツインスパーク株式会社」の設置に向けた取組

・指定国立大学法人の構想に掲げた「ニーズドリブン型開発研究の推進」に係る取組の一つとして、技術開発や市民活動、健康増進等の支援ができる社会ニーズ対応型の事業を行う外部法人を設置するため、技術に関する研究の成果の活用を促進する事業等を実施する「つくばツインスパーク株式会社」を構想し、令和４年３月に文部科学大臣への出資認可申請を行った。

＜令和３年度産学連携関係実績＞

・国内民間企業との共同研究

　件数　　530 件（平成 24 年度比 215％（246 件））

　受入額　18 億 3,609 万円（平成 24 年度比 478％（３億 8,377 万円））

・海外民間企業との共同研究

　件数　　９件（平成 24 年度比 150％（６件））

受入額　33,923 千円（平成 24 年度比 542%（6,264 千円））

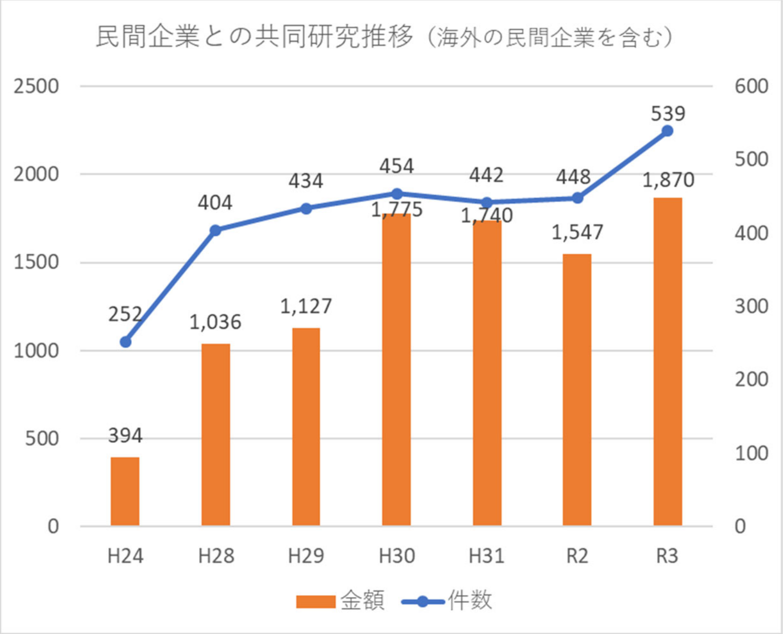
・特別共同研究事業

件数　　12 件

受入額　２億 7,228 万円

・特許権実施収入額 5,429 万円（平成 24 年度比 425%（1,276 万円））

＜共同研究のうち、特に伸びが顕著な民間企業との共同研究の推移＞



6．社会との連携・地域貢献の推進／知的成果の幅広な社会還元

○ オリンピック・パラリンピック教育の推進等

・「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会」に際して、日本で唯一国際オリンピック委員会に認可されたオリンピック教育プラットフォーム（CORE）が附属学校と連携し、小学校から高校に至るテクスト教材を編集する等、オリンピック・パラリンピック教育の全国展開を先導した。また、令和３年７月～８月には、内閣府、茨城県、つくば市と連携し、学生アテンドを中心にスイスオリンピック選手団事前キャンプを受け入れた。

○ つくば３Ｅフォーラムの推進

・令和４年１月に第 14 回つくば３Ｅフォーラム会議を開催し、環境意識啓発・情報発信を行った。また、３Ｅフォーラム内に設置したタスクフォースを中心に、茨城県内における水素を中心とした次世代エネルギーの普及推進について検討を行った。

○ 附属病院による地域医療への貢献

・地域医療教育センターへの教員配置について、日立社会連携教育研究センターへ常勤教員１人を増員配置した。また、令和４年度からのセンター教員の増員を決定した。

・茨城県に対して医療機関の再編・統合の具体策や派遣先勤務環境の改善などの医療政策を提言し、地域における医療提供体制の充実や医師の不足・偏在の解消に積極的に取り組んだ。その結果、令和４年度からの医師派遣要請に関するスキームが実効性を伴うものに変更された。

○ 附属学校による地域との連携
・地方教育委員会と連携した教育研究活動として、22 都道府県の 41 校園（参加者 124 名）において社会貢献プロジェクトオンライン特別支援教育講座を行った。
・教育委員会が主催する委員会に附属学校教員が委員として参加し、公立学校における児童生徒の学力向上に関する検討に助言を行った。また、教育委員会開催の研修会・公開講座に附属学校教員が講師として参加し、附属学校における教育研究・授業実践の成果を踏まえた講義を行った。
・附属学校における研究発表会や研修会・講習会には、オンライン開催で日本全国から多数の学校教員（附属学校全体でおよそ 8,000 名）が参加した。

７．附属病院機能の強化

７－１．質の高い医療人育成及び臨床研究の推進（教育・研究面の観点）

＜教育面＞
・コロナ禍によって中断していた海外派遣について、茨城県グローバル人材育成海外派遣事業により若手医師５名の海外派遣を決定した。
・臨床研修制度の必修講演会を実施し、e ラーニング化して地域の臨床研修病院に公開した。
・令和４年度臨床研修プログラムについて、基礎研究医コース（研究医特別プログラム）を新設して募集を行い、１名（定員１名）を採用予定とした。また、一般プログラム 50 名、小児特別プログラム２名、産科特別プログラム０名と合わせて４コースで合計 53 名（昨年 57 名）を採用予定とした。

＜研究面＞
・再生医療の First-in-human 医師主導治験の治験届を５月に提出し、治験を開始した。また、新規医療機器医師主導治験の治験届を 12 月に提出し、開始した（プロジェクトマネージャーは公募中）。
・治験施設支援機関（SMO）からの新規企業治験紹介への取組拡大を開始するとともに、企業治験の料金表の改訂手続きを進めた。加えて、治験の進捗管理表を関係者で定期的に確認し、症例登録の推進を図った。
・先進的医療推進支援制度（GIAM）の範囲拡大やデータ入力支援等の各種支援制度の拡充と診療科ヒアリングを継続実施した。また、30 件（昨年度の 1.5 倍）の臨床研究法対応の研究に関するコンサルテーションを実施し、当院主導の臨床研究法対応の研究を 10 件開始した。同時に、EDC データ入力要員２名を増員した。

＜医工連携による新たな医療機器等の研究開発等＞
・国立がん研究センター東病院、東京女子医大と連携して医療イノベーターを招聘したシンポジウムを開催し、各拠点で実施している人材育成プログラムについて紹介を行った。また、医工連携フォーラム及び医療ニーズ発表イベント（茨城県立医療大学、茨城県臨床工学士会と連携）を通じて、地元企業との医療機器開発に向けたマッチングを実施した。
・未来医工融合研究センター（CIME）を異分野交流の場とすべく、物質・材料研究機構（NIMS）及び産業技術総合研究所（AIST）の委員の参加の下、CIME 運営委員会において耐震改修後の CIME 拡充構想について意見交換した。

７－２．質の高い医療の提供（診療面の観点）

＜粒子線治療（陽子線、BNCT）に関する取組＞

・新規陽子線治療施設の整備のため、令和２年度に実施した入札公告の公表、提案者との対話、事業者から提出された提案書の審査に基づき、令和３年度に落札者を選定し、事業契約の締結を行った。

・BNCT 治療について、GLP（Good Laboratory Practice）に準拠した非臨床試験としての物理・生物実験を実施した。さらに、BNCT の医療としての実用化に向けて関係機関等と契約を行い、速やかな臨床試験の開始に向けて実施体制を整備した。

＜つくば予防医学研究センターの取組＞

・コロナ禍においても人間ドックの受診者は順調に増加し、1,064 名と過去最高を記録するとともに、令和４年度から受診枠を拡充（週４日→週５日）することとなった。また、研究推進のため、令和３年４月に新たに「睡眠ドック」を、そして、同年７月には「ゲノムドック」を開設するなど、大学病院ならではのオプションドックを展開した。

＜つくばスポーツ医学・健康科学センターの取組＞

・令和２年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染対策を行いながらできる限り多くの利用が可能になるようにサービスの充実に努めた。結果、すべてのニーズに十分対応できていない点もあるが、多くの利用者からの好評を得た。また、桐の葉モール内に開設された WIT（健康増進施設）との連携を図りながら、相互の人員交流及び利用者の相談などの強化を図った。

７－３．継続的・安定的な病院運営（運営面の観点）

＜病院経営＞

・令和２年度に引き続き、“マグネットホスピタル”の実現を目指し、高度救命救急センターの稼働、先端的医療機器の更新、Ｂ棟再開発整備、陽子線治療器の更新など必要不可欠な投資を行いつつ、これまでの投資効果を最大限発揮し、現金ベースでの黒字化を図るための取組を行った。

＜つくば市医師会等とのネットワークの構築＞

・コロナ禍によって訪問活動が制限される中、当院の高度医療機能を県内外に紹介する ICT システムを構築し、発信を開始した。また、ICT を活用した県内医師会との逆紹介ネットワークのシステム開発及び ICT を活用した新規患者予約システムの導入について検討を行った。

８．附属学校教育の充実

８－１．教育課題への対応

○ 附属学校群の改革の推進

・海外への派遣及び海外からの受入れはすべて中止とし、高校生国際 ESD シンポジウムに焦点を当てたオンライン国際交流を実施した。その際、令和２年度に加盟した東南アジア教育大臣機構（SEAMEO）高校ネットワークを活用した結果、同シンポジウムには国内外の約 200 校の高校及び大学から生徒・教職員が参加し大きな成果を上げた。

・附属坂戸高等学校の国際バカロレアでは令和３年度の最終試験の平均点が 33.5 点となり、世界平均の 30.5 点を上回った。

・附属学校群の将来計画の策定を進め、定員未充足課程の廃科を決定し、附属学校群の再編計画の一部を具体化した。

○ 先導的教育拠点、教師教育拠点、国際教育拠点の成果を活かした教育プログラムの開発

・附属坂戸高等学校を拠点校とした WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業について、コロナ禍の制約下ではあったものの、国内フィールドワークやオンラインの ESD シンポジウムなどのリモートでの発表会を行うことで代替し、令和３年度末に計３年間の事業を完了した。

・本学と連携協定を締結しているお茶の水女子大学附属高等学校と連携し、従来は対面で実施していた「キャリアフォーラム」を動画配信で実施した。また、その成果についても教育研究大会等で動画配信を使って報告するとともに、アンケート調査で繰り返し検証した。

○ 筑波型インクルーシブ教育システムを目指した教育プログラムの開発

・インクルーシブ教育の実践である三浦海岸共同生活はコロナ禍のため引き続き中止となったが、本年度も共生シンポジウムをオンラインで実施し、各学校のインクルーシブ教育の成果を発信した。

・桐が丘特別支援学校において遠隔合同授業マッチングサイトを開設し、全国の肢体不自由特別支援学校の児童生徒の学びの質向上を図ることに取り組んだ結果、本学のプレゼンスを学外に示すとともに教育の質向上に多大なる貢献をしたことで、令和３年度の教育に係る学長表彰を受けた。

８－２．大学・学部との連携

・本学体育系と連携し、オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業への協力や日本ピエール・ド・クーベルタン・ユースフォーラム（国際大会代表選手選考会を兼ねる）の主管を通じて、附属学校の生徒のグローバル素養育成に資する成果を上げた。また、東京 2020 パラリンピックで金メダリストとなった附属視覚特別支援学校の卒業生による講演会などを実施することで、オリンピック・パラリンピックに対する興味や関心を高める実践を新たに蓄積した。

・附属学校における教育研究・授業実践活動の成果を踏まえて、附属学校９校の 55 名の教員により大学での授業を実施した。

・附属学校 11 校で 155 名の学生が教育実習に参加した。また、教育実習事前指導においては、附属学校９校から 17 名の教員がオンライン等で授業を担当した。一方、介護等体験については今年度は中止となった。

・本学教職科目「総合的な学習の時間の指導法Ⅰ・Ⅱ」について、附属学校教員 10 名（附属学校８校）が講師となりオンデマンド型授業で実施した。

８－３．附属学校の役割・機能の見直し

・附属学校将来構想検討委員会を構想Ａ（附属小・中・高）、構想Ｂ（駒場中・高）、構想Ｃ（坂戸）、特別支援学校の４分科会に分かれて、各グループの将来構想に関わる議論を行った。また、構想Ｃにタスクフォースを組織し、附属坂戸高等学校の将来計画の具体化のために議論を重ねた。

・財務・施設担当副学長の指示の下、「多様な手法による施設整備の推進に関する検討」のため、施設・土地委員会の下に「東京地区における施設整備に関する検討ＷＧ」を新設し、施設面での将来構想の検討を進めた。

【３】業務運営・財務内容等の状況

（１）業務運営の改善及び効率化に関する特記事項

○ 長期的な視点に立ったエビデンスベースの大学経営の推進【中期計画－51 関連】

・大学経営改革室において、広く学内教職員との意見交換を行いながら、ボトムアップで第４期を含めた中長期的なビジョンの策定作業を進め、令和４年１月に「筑波大学 Vision 2030 基本コンセプト」を公表した。また、令和４年３月には「筑波大学 Vision 2030」の成案を得て、令和４年度の公表に繋げた。さらに、同室において、第４期からの指定国立大学法人構想に掲げる「大学経営推進局」の設置に係る検討を行い、令和４年４月の設置を決定した。大学経営推進局は、IR データを活用した経営分析によって中長期的な経営戦略を策定するための学長直轄の教職協働型の組織であり、これにより、エビデンスベースの大学経営を推進するための体制を強化することとした。

・令和３年度の教育研究組織評価において、各組織における指標の水準及びその伸び率を考慮した評価を行い、資源配分の根拠とするなどの改善を行った。

○ 年俸制や混合給与を活用した人事給与制度に関する取組【中期計画－53 関連】

・令和３年度は、全学戦略ポイントとして１枠相当、循環型戦略管理ポイントとして 14 枠相当の配分を決定した。配分に当たっては特に若手教員の採用促進を重視しており、計 15 枠相当のうち 90%を超える 14 枠相当を若手教員の採用に充てている。また、当該ポイント配分のうち１枠相当は「教員抜擢昇任人事制度」として配分を決定した。

・年俸制教員の割合は、令和３年度末時点で 35.2%に増加しており、第３期中期計画における KPI（30%）を上回って達成した。また、年俸制教員業績評価対象者は年々増加し、令和３年度は 287 名に対して業績評価を行うとともに、その結果を年俸額に反映した。

・混合給与適用者数は、令和３年度末時点で 45 名（クロスアポイントメントシステム 26 名、ハイブリッドサラリーシステム 19 名）となり、平成 27 年度末における適用者９名の５倍に達したことで、第３期中期計画における KPI（平成 27 年度末時点における適用者９名の倍増）を大きく上回って達成した。

○ ダイバーシティの実現に関する取組【中期計画－55 関連】

・LGBTQ 等性的マイノリティに関する取組の評価指標「PRIDE 指標」で、本学の取組が評価基準である５つの指標すべてを満たしていると評価され、令和２年度に引き続き令和３年度も GOLD を受賞した。

・DAC センターの WEB サイトにおいて、発達障害啓発マンガ「ヒトはそれを『発達障害』と名づけました」の英語版・中国語版・韓国語版の公開を行った。

（２）財務内容の改善に関する特記事項

○ 外部資金獲得のための体制強化に関する取組【中期計画－60 関連】

・URA 研究戦略推進室、国際産学連携本部/産学連携部、研究推進部及び財務部の連携により、「第３期中期目標期間における経営力強化方策の外部資金獲得戦略」に基づき活動した。その結果、科学研究費補助金については、学術変革領域研究（Ａ）で令和２年度の１件を大きく上回る 11 件を、令和２年度は獲得できなかった学術変革領域研究（Ｂ）については４件を獲得した。また、大型の競争的資金については、CREST（１件）、さきがけ（３件）、未来社会創造事業（２件）、AMED-CREST（１件）等を獲得した。

・共同研究支援又は本学発ベンチャーの育成・支援を目的とした「事業化促進プロジェクト」について、令和３年度は９件を採択し、ILC 棟や共同研究棟の研究スペースを貸与するとともに、初年度限定の経費支援を行った。

・特に、産学連携活動については、Zoom 等を活用しつつ、企業トップ共創型、クリエイティブマネージャー人脈起点型の活動により共同研究獲得を推進した。その結果、令和３年度の民間企業（海外の民間企業を含む。）との共同研究費受入額は過去最高の 18.7 億円となった。また、中期計画の KPI で定めた共同研究全体の受入件数についても令和４年度に倍増とした目標を一年前倒しでほぼ達成した。さらに、間接経費率を令和４年 10 月から 20%から 30%に改正すべく学内調整を行うとともに、知への価値付けを導入すべく検討を開始した。

○ 大学の多様な活動を支える基金の整備・運用等に関する取組【中期計画－62 関連】
＜基金及び附帯事業＞
・創基 151 年筑波大学 50 周年記念基金事業に向けて基金の渉外活動等を強化・推進した結果、令和３年度の筑波大学基金の寄附受入実績は約３億８千万円となり、過去２番目の規模となった。
・令和３年度から新たに開始した主な取組は下記のとおり。
① 学内バス停のベンチ更新に合わせて寄附者の名前とメッセージをベンチに掲載する「フューチャーシップ シートプロジェクト」を開始し、計 600 万円余の寄附を獲得した。
② 県内企業との連携により、本学の研究成果や学内で生産した農産物を活用した商品を開発・販売し、売り上げの一部（５％～10%）を寄附金として得る取組として「一期一会プロジェクト」を開始し、令和３年度は２件実施した。
③ 「筑波大学公式オリジナルグッズ販売事業」を開始し、オンラインストアを開設した。また、売り上げの 10%を寄附として受け入れる仕組みを構築した。

＜研究助成金及び奨学寄附金の増加に向けた取組＞
・研究助成金の増加を図るため、研究資金情報サイト「RISS」（学内専用サイト）による情報発信を強化した。具体的には、システムのユーザビリティーの向上、「RISS」活用マンガの作成、ノベルティの作成及び研究資金情報メールマガジン購読の強化を実施した。その結果、令和３年度のメールマガジンの購読者数は 634 人となった。また、令和３年度の RISS の訪問数（PV）は 114,164 ビューとなった。

○ 附属病院の安定的な経営に関する取組【中期計画－63 関連】
・既存Ｂ棟の移転を段階的に進め、令和３年７月までに既存Ｂ棟（Ｂ１～６Ｆ）の機能移転を完了し、同月から免震改修工事を開始した。
・病院長が前年度３月中に診療科長と面談して重点施策の情報共有を図るとともに、月次単位で年間の収支状況及び診療科別の診療指標を可視化する取組を継続して実施した。また、策定済の中長期財務計画は、決算状況を踏まえて毎年度複数回の見直しを行うなど、安定的な経営に関する取組を行った結果、第３期中期目標期間の６年間で 74 億円の増収（平成 27 年度比）を達成し、約 38 億円の黒字額を確保した。

○ 会計業務の一元集中化による合理化の実現【中期計画－65 関連】
・令和２年度までに一元集中化を行った支援室及びセンター等に加えて、新たに国際統合睡眠医科学研究機構の業務についても一元集中化を行い、会計業務の完全一元集中化を実現した。

○ 国の規制緩和に応じた取組を踏まえた土地・施設の有効活用等の取組【中期計画－66 関連】
・資産価値の高いエリアに位置する東京地区の職員宿舎（常盤台職員宿舎）について、現居住者との意見交換を実施するとともに追加の事業者ヒアリングを実施し、事業化に向けての検討を促進した。
・令和２年度より段階的に譲渡する予定となっていた並木地区職員宿舎敷地について、令和３年度において譲渡した敷

地については、譲渡益の半分を(独)大学改革支援・学位授与機構に納付した上でもなお、約４億円の収入を本学にもたらした。

○ 多様な財源を活用した整備手法による施設整備【中期計画－67 関連】

・公募スペース制度について、利用期間５年を超える際の点検・評価を厳格化し、申請時の利用目的・利用方法から乖離しているなど問題を抱え改善が見られない利用者に対して退去を要請するなどスペースの確保を図ったことにより、令和３年度は令和元年度以降停止していたスペースの新規貸し出しを実施できた。
・「インフラ長寿命化個別施設計画（令和２年３月策定)」について、令和３年度概算要求において当該計画の候補事業の３事業を含む６事業が予算化された。また、PFI 事業等も確実に予算化され、教育研究施設の耐震・機能改善及びインフラの再整備等を着実に実施した。
・令和３年 12 月に副学長４名を含む多様な手法による施設整備の推進に関する検討組織を新たに発足させ、第三者貸付制度の活用も含む多様な手法による具体的な構想・計画の検討を開始した。

（３）自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供に関する特記事項

○ 定量的評価指標を用いた組織評価の実施【中期計画－68 関連】

・令和３年度は、前年度の活動報告の書面評価結果を踏まえた改善計画案に対する対話に重点を置くため、教育研究組織との対話時期を７月から 12 月に変更した。令和３年 12 月に実施した組織との対話では、組織評価委員会と組織の間で改善計画の妥当性、進捗状況の確認や意見交換等を行い、評価結果を踏まえた教育研究、大学運営の改善への一層の活用を図った。また、第４期中期目標期間の法人評価等を見据え、組織における年度別達成状況の設定等の制度見直しに向けた検討を行った。

○ 戦略的広報の展開・充実【中期計画－70 関連】

・令和２年度にリニューアルした英語基幹サイトを本学への留学希望者がどのように活用しているのかを把握するため、秋学期に入学した留学生を対象にアンケートを実施した。また、その検証結果を関係部局と共有し、改善要請を行った。
・「統合報告書」について、令和３年度は多様なステークホルダーの理解を得ることを目的とし、大学が保有するリソース（人材や資金等）が、教育研究活動等により目標の実現に向けて、どのようなアウトプット（成果）及びアウトカム（成果によってもたらされる効果）に結実していくかを図解した「筑波大学の価値創造プロセス」や、決算情報では見えない教育研究に係るコスト及び財源を可視化して掲載した。さらに、新型コロナウイルス感染症に関する本学の取組を集約して掲載するページを設けるなど、更なる内容の充実を図った。

（４）その他業務運営に関する特記事項

◇ <u>法令順守及び研究の健全化に関する取組</u>

＜研究費不正使用の防止＞

・本学の e-learning システム manaba 等を用いたコンプライアンス教育（教育研究費の執行に関わる全教職員及び学生が対象）について、令和３年度には、過去に受講したことがある対象者について再受講を実施した。
・令和３年２月の文部科学省「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準)」の改正において、新たに不正根絶に向けた啓発活動の実施が要請されたことより、定期的に啓発活動を実施し、構成員の意識の向上と浸透を図った。

＜研究活動不正行為の防止＞

・研究推進会議において、所属ごとの研究倫理 e ラーニングの受講率の情報を共有するとともに、各所属に対して常勤研究者の未受講者リスト及び有効期限が到来する者のリストを送付し受講を促し、受講率 100％の達成・維持に努めた。また、大学教員が研究倫理教育 e ラーニングの利用と剽窃チェックツール iThenticate の利用をスムーズにできるよう、毎月ユーザ登録を実施した。

・本学研究者向けに開設している研究情報ポータル（COTRE）において研究不正の防止に関する情報を充実させているほか、「令和４（2022）年度科研費の応募について」の WEB ページに「研究不正の防止」の資料を掲載し、改めて研究不正の防止の促進を図った。

＜水質汚濁防止法に基づく対応＞

・水質汚濁防止法に基づく有害物質・特定施設（実験流し台、ドラフトチャンバー等）の管理について、研究室・実験室の管理責任者に対し、特定施設管理図の掲示や点検記録簿の作成及び報告を義務付けて適正な管理を実施した。

・上記に加えて、水質汚濁防止法に基づき、特定施設の使用の方法並びに点検の方法及び回数を定めた「管理要領」で規定している、教職員向けの「水質汚濁防止法に関する説明会」を e-learning 教材によるオンデマンドで実施し、特定施設の適正な管理を促した。

＜障害者差別解消法への対応＞

・令和３年度に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」を一部改正し、紛争防止等のための体制の整備において、苦情相談があった場合の対応、障害者差別事案に関する救済の申立てに係る手続き及び紛争の防止、解決等に関する調整機関である障害者差別解消委員会について明文化した。

また、「障害者差別解消委員会の組織及び運営について」を新たに制定し、必要な事項を定めた。

◇ <u>新型コロナウイルス感染症への対応</u>

＜全体的な取組＞

・令和２年度に引き続き、「新型コロナウイルス感染症リスク対応チーム」を中心として、学内の情報共有を図りながら対応の具体的な指針を示し、感染拡大を防止しつつ教育・研究活動を継続するための対策を講じた。また、国・茨城県等の政策に応じた本学の対応方針を決定し、感染拡大防止に取り組んだ。

○ 新型コロナワクチン職域接種（大学拠点接種）の実施状況

・接種期間：令和３年８月 30 日（月）～令和３年 11 月５日（金）

・接種日数：32 日間

・区分別接種人数（延べ）

	１回目接種期間（令和３年８月 30 日～９月 22 日）		２回目接種期間（令和３年９月 27 日～11 月５日）		接種人数（延べ）
	１回目	２回目	１回目	２回目	
学生	7,055	28	21	6,972	14,076
教職員	710	1	1	705	1,417
その他	189	0	0	190	379
合計	7,954	29	22	7,867	15,872

※その他には、委託業者、高エネルギー加速器研究機構職員、筑波技術大学の学生等を含む

＜教育に関する取組＞

・令和２年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を行いつつ、渡日できない留学生や対面授業への参加に不安を感じる学生等への配慮の必要性も勘案し、オンラインと対面を併用した教育を推進した。また、家庭の経済状況の悪化、十分な学修環境の確保が困難となったことによる論文執筆等への影響、海外からの渡日、帰国、留学が困難となったこと等の事由により、学生が様々な不利益を被る可能性があることに鑑み、令和２年度に制定した身分異動、授業料の免除、徴収猶予等に関する特別措置について、見直しを行いつつ運用した。

・国内外の移動制限によって学生が他大学や外国の大学等の授業科目をオンラインで履修するケースが増えることを想定し、オンライン履修の位置づけを整理し、学内での申請手続きを整備した。また、留学（派遣/受入の双方）の視点からも、オンライン授業の目的と教育内容について検討を始めた。

・入試については、令和２年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症感染拡大状況を見極めつつ、必要に応じオンラインを活用した入試を行った。また、新型コロナウイルス感染症等による体調不良や入国制限により受験できなかった者に対しては、受験機会確保の観点から、別日でのオンライン等による追試験を実施した。

＜学生生活支援に関する取組＞

・令和２年度に引き続き、地元企業や卒業生、学内組織の協力を得て、以下のとおり、困窮する学生への食料支援を行った。

① 新入生向け支援「新生活応援食料支援事業」

地元企業や卒業生から食料品の寄贈を受け配布：Ｒ３．５．22（約 630 人）

② 実家からの仕送り、アルバイトの激減等により困窮する学生への支援

T-PIRC 新米収穫等による学生への食料支援を実施：Ｒ３．11．25～26（約 900 人）

③ 災害用備蓄食料の提供による学生への食料支援：Ｒ４．１.31～２．１（約1,200人）

＜国際交流に関する取組＞

・外務省の発出する海外感染症危険レベル２以上の状況が世界的に継続する中、令和２年度は本学の渡航指針に基づき教職員及び学生は原則として渡航不可の状況であったが、令和３年４月に学生の渡航に関する特別措置に係る申合せを制定し、当該時期に海外大学等に直接赴いて修学しなければならない等相応の理由がある場合には、教育上及び安全上の基準に基づき、国際、総務、教育、学生及び研究担当副学長が渡航可否を判断し、教職員及び学生の海外渡航を特例的に認めることとした。（令和３年度中に特例が認められた学生は45名）

・その他学生の海外派遣については、実渡航が困難な状況の中、新たな形での海外留学／派遣となるオンラインでの単位取得を伴う語学研修プログラムや協定校との共催で開催する異文化交流プログラム、英語でのコミュニケーション能力向上のためのチャットプログラム等を実施するなど、以下の支援を実施した。

① 海外留学支援事業「はばたけ！筑大生」による海外派遣の推進
学生が海外渡航できない場合の代替措置として、オンライン形式による海外大学等の授業受講や海外学会・海外研修への参加をした場合に、一定の条件下で一律３万円の経費補助金を支給することとし、134名を採択した（実支援67名）。

② 留学関連情報の提供及び相談体制
学生スタッフによるオンライン相談（予約制）を随時実施するとともに（対応件数78件）、「留学相談強化週間」としてオンライン相談会を開催した（参加者数44名）。

③ 各学生交流プログラムでのオンライン交流の推進
大学の世界展開力強化事業を母体とする各学生交流プログラム（H25:AIMS（東南アジア）、H26:G-NIS⁺（ロシア・NIS諸国）、H27:TTPP（中南米））との連携により、学生向け講演会や協定校との共催による学生交流プログラム等多様なプログラムを実施した結果、令和３年度の参加者は5,378名（延べ人数）となり、内614名に修了証明書を発行した。

・留学生の受入れに係る支援については以下の取組を実施した。

① COVID-19に関する国の水際対策の強化に係る措置（入国拒否等）によって渡日できていなかった私費外国人留学生（令和４年２月末時点で500名以上）に対する支援の一環として、文部科学省からの要請を受け、本学が幹事校を務める日本発オンライン国際教育プラットフォーム「Japan Virtual Campus (JV-Campus)」に海外で待機する外国人留学生のための特設ページとして「留学生応援特別ボックス」を新たに設置し、各参加機関が利用できるようにした。また、本学でも、日本の文化・生活、大学紹介、模擬授業、オンライン国際交流イベント、留学生応援メッセージ等のコンテンツを収集及び新たに作成して発信した。

② 所管省庁の調整により適宜受入手続きが進められた国費外国人留学生及びJICA等の一部の特別プログラム生については、水際対策による防疫措置遵守のための様々な支援を業者委託の活用により実施した。

③ 協定校等から受け入れる短期留学生については令和２年度に引き続き対面による受入れを原則中止とし、オンラインによる授業を提供した。（オンライン受講者数：令和３年度69名）

④ 令和４年３月１日から水際対策が緩和され、外国人留学生等の新規入国が一定の要件の下認められることになったことを受けて、徹底した管理下での受入体制を構築した。

⑤ スチューデントサポートセンターのウェブサイトで入国案内等の情報提供及び運用上の効率化・合理化を図った。

⑥ 外国人研究生については入学時期変更及び渡日前入学に係る特例措置を実施し、令和３年度は263名が入学した。

⑦ COVID-19の影響による特例措置として、２、３月に新規入国する留学生のチューター配置を可能とする臨時の対応を実施した。

＜施設設備に関する取組＞

・令和３年度においては、多用途型トリアージスペースの整備や情報通信ネットワーク環境の充実等を実施し、コロナ禍における教育研究活動のための施設整備の充実を図った。

＜附属図書館に関する取組＞

・令和２年度に引き続き郵送による資料貸出・複写サービスを継続実施するとともに、令和３年９月から複写サービス料金のクレジットカード決済を開始した。また、令和３年 12 月から卒業生・修了生及び元教職員の入館利用を再開した。

・オンライン授業や入館制限等に対応するため、学外からリモートアクセスが可能な電子コンテンツを充実させた。

・対面で実施していたフレッシュマン・セミナーや図書館講習会を動画提供やオンライン開催に変更するとともに、360°VR 画像による図書館施設紹介や図書館利用等に関するオンラインチャット相談等を開始し、非来館型の利用者サービスを拡充した。

＜附属病院に関する取組＞

・ワクチン接種会場へ、医師 1,022 人、看護師 90 人を派遣した。

ア　集団接種会場

令和３年５月以降、茨城県から、医師不足による高齢者等の集団ワクチン接種会場への派遣要請があり、新型コロナワクチン接種体制の強化に向けて、６月以降から７市町村が設置する集団ワクチン接種会場への医師派遣を行った。　※延派遣医師数 771 人

イ　大規模接種会場

令和３年６月、茨城県から、ワクチン接種の推進に向けた大規模接種会場への派遣要請があり、新型コロナワクチン接種体制の強化に向けて、７月に医師派遣を行った。　※延派遣医師数 83 人

ウ　職域接種会場

令和３年７月、文部科学省から、学生等を対象としたワクチン接種推進体制構築の要請があり、大学関係者を対象とした職域接種会場への医師及び看護師の派遣を行った。　※延派遣数　医師：168 人、看護師：90 人

・臨時医療施設へ延べ 390 人の医師を派遣した。

令和３年７月、茨城県から、いわゆる第５波の爆発的感染拡大に伴い、コロナ患者受入確保病床数の不足に対応するために茨城県が開設する臨時医療施設への病院管理者及び医師の派遣要請に応え、病院管理者１名及び医師を派遣した。

※開設期間　令和３年８月 16 日～令和４年３月 31 日（延べ 221 日）

・茨城県保健福祉部と密接な連携の下、筑波大学附属病院に茨城クラスター班の事務局を設置し、現場支援体制を構築した。クラスター現場へ医師・看護師・検査技師（検体採取）を連日、迅速に派遣し、延べ 472 施設に延べ 578 人の支援を実施した。

さらに、本学と LSI メディエンスの共同運用施設である登録衛生検査所『つくば i-Laboratory LLP』をクラスター対策に注力させ、つくばで開発した迅速 PCR 検査システムを用い、クラスター現場への PCR 検査の同日報告を実現し、茨城県におけるクラスター検査の中核を担った。

・令和２年度に採択された戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）の支援を受け、令和３年度に水素燃料電池バスを基盤とした防災・感染症対策システムを開発した。これは、大規模災害時 Society5.0 実現のため、短時間で大人数検査が可能な大型バス及び狭い場所でも検査可能で機動性に優れたマイクロバスの計２台の水素燃料電池バス

車両を用い、移動性と自立的電源供給機能及びPCR迅速検査性能を備えた防災・感染症対策システムを実現させるものである。

・茨城県やつくば市からの要請を受け、PCR検査や実証実験を実施し、社会活動の維持に貢献した。
  ・つくば市成人式でのPCR検査の実施（令和４年１月９日・10日）
  ・福祉避難所での電力供給の実証実験（令和４年１月28日）
  ・エッセンシャルワーカー向けPCR検査の実施（令和４年２月１日～３月31日（令和４年度も継続中））

＜附属学校に関する取組＞

・令和３年度の教育活動は、引き続き感染の波を見極めながら、状況に応じて感染防止対策を取りながら対面授業とオンライン授業を併用して進めた。
・国や近隣都県及び他国立大学附属学校の情報を収集しつつ、附属学校教育局と本学附属11校は「Ⅰ 段階的授業の再開」「Ⅱ 教科等の通常の学習と評価」「Ⅲ 学校行事と特別活動の実施形態」「Ⅳ 児童生徒の心身の健康」「Ⅴ 感染者等が発生した場合の対策」「Ⅵ 教職員の安全対策と勤務」「Ⅶ 筑波大学および附属学校教育局の支援」の７つの観点から毎月協議を重ね、教育現場でCOVID-19感染拡大防止策を実践し安全教育を推進してきた。さらに、この教育活動を実現するための財政的支援とし、国の補正予算及び学長裁量経費等の学内予算により、令和３年度においては、約４千万円を投入した。

【４】中期計画で設定した主な数値や指標等の実績値

計画番号	定量的な指標	目標値	達成状況（実績値）					
			H28	H29	H30	R1	R2	R3
1	平成 33 年度までに 10 のパートナー大学とキャンパス・イン・キャンパス協定を締結	10	5	7	8	10	10	10
2	海外研究ユニットを延べ６ユニット以上招致	延べ６ユニット以上	延べ１ユニット	延べ３ユニット	延べ３ユニット	延べ５ユニット	延べ８ユニット	延べ９ユニット
2	英語だけで履修可能な教育プログラムを平成 27 年度 43 プログラム→平成 33 年度 60 プログラム	60 プログラム	49 プログラム	52 プログラム	63 プログラム	65 プログラム	65 プログラム	65 プログラム
2,3	平成 33 年度までに外国人学生 20%	20%	15.7%	16.3%	15.8%	16.2%	14.0%	15.2%
3	平成 33 年度までに外国人教員 10%	10%	7.0%	6.9%	6.7%	7.4%	7.4%	7.1%
4	平成 33 年度までに７以上の海外事務所等を大学の高機能中核拠点として整備	７以上	5	5	5	5	5	7
5	平成 33 年度における TGSW の国外参加機関数 30 機関	30 機関	46 機関	88 機関	84 機関	105 機関	108 機関	679 機関
5	平成 33 年度における TGSW の国外参加者数 300 人	300 人	300 人	262 人	298 人	344 人	356 人	2391 人
8	平成 33 年度までに社会科学分野、工学分野、保健学分野、人間科学分野などにおいて専門学位を授与する学位プログラムを数プログラム開設	数プログラム	0	0	0	0	20	20
11	平成 33 年度までに第一学年及び第三学年の外部の英語能力検定試験受験率を 90%以上	90%以上	54.9%	76.2%	82.0%	90.3%	94.4%	97.5%
12	平成 33 年度までに SGH 指定校である附属高等学校、附属坂戸高等学校における高校在学中の海外での武者修行の経験者：SGH 対象生の 80%以上	80%以上	47.8%	56.0%	100.0%	–	–	–

15	早期修了プログラムの拡大；平成27 年度大学院総入学定員の５％→平成33 年度同７％	７％	7.5%	8.4%	5.3%	7.5%	10.1%	6.8%
15	履修証明プログラム等の拡大；平成27 年度23 コース→平成33 年度33 コース	33 コース	24 コース	44 コース	46 コース	51 コース	27 コース	39 コース
18	平成33 年度までに入学者選抜試験を経て入学する外国人学生を学群は10%まで拡大	10%	4.4%	4.6%	4.2%	4.2%	3.9%	3.6%
18	平成33 年度までに入学者選抜試験を経て入学する外国人学生を大学院は20%まで拡大	20%	23.9%	25.0%	25.1%	25.4%	26.5%	27.1%
22	在学期間内に学生の半数相当を海外派遣	学生の半数相当	38.2%	40.0%	42.9%	40.4%	1.1%	2.2%
26	相当数の研究領域において世界100 位以内を実現	相当数の研究領域	１領域	２領域	１領域	２領域	２領域	２領域
35	平成24 年度に比べ、平成33 年度において間接経費及び知財収入の合計を倍増	倍増	3.2 倍	3.3 倍	5.7 倍	6.2 倍	5.8 倍	7.4 倍
36	平成24 年度に比べ、平成33 年度において共同研究件数の70%増	70%	+51.8%	+65.9%	+74.3%	+65.6%	+71.1%	+99.4%
37	平成33 年度までにつくばクリエイティブキャンプ等の参加者を倍増	倍増	1.0 倍	1.8 倍	2.2 倍	4.8 倍	5.0 倍	6.3 倍
40	平成24 年度に比べ、平成33 年度において海外企業との共同研究件数を倍増	倍増	0.5 倍	0.7 倍	0.8 倍	2.2 倍	1.5 倍	1.5 倍
43	平成33 年度までに海外研修制度による派遣者を倍増 ＜第２期通算 33 人に対して 66 人に倍増＞ ※附属病院に関する目標	倍増	10 人	延べ22 人 （＋12 人）	延べ35 人 （＋13 人）	延べ41 人 （＋6 人）	延べ41 人 （＋0 人）	延べ46 人 （＋5 人）
45	令和３年度までに救急搬送された重症入院患者数を 30%増加＜H27 年度801 人に対し約1,041 人＞ ※附属病院に関する目標	30%増	771 人	841 人 (5.0%増)	902 人 (12.6%増)	1046 人 (30.6%増)	923 人 (15.3%増)	1,039 人 (29.3%増)
53	若手教員25%	25%	21.4%	20.6%	20.1%	21.0%	20.5%	21.1%

53	女性教員 20%	20%	18.2%	18.2%	18.5%	19.1%	19.3%	19.4%
53	外国人教員 10%	10%	7.0%	6.9%	6.7%	7.4%	7.4%	7.1%
53	年俸制適用教員 30%	30%	28%	30.3%	32.3%	34%	34.7%	35.2%
53	平成 27 年度に比べ混合給与適用教員を倍増	倍増 (18 名)	18 名	26 名	47 名	65 名	53 名	45 名
53	（うちクロスアポイントメント）	16 名	16 名	19 名	33 名	41 名	37 名	26 名
53	（うちハイブリッドサラリー）	２名	２名	７名	14 名	24 名	16 名	19 名
55	女性管理職 20%程度	20%程度	14.7%	12.5%	13.8%	19.1%	20.4%	22.0%
60	平成 24 年度の企業等からの共同研究件数に比して、平成 29 年度に 50%増、平成 34 年度に倍増	H29 年度に 50%増(約 466 件) R４年度に倍増(622 件)	約 52%増 (472 件)	約 66%増 (516 件)	約 74%増 (542 件)	約 66%増 (515 件)	約 71%増 (532 件)	約 99%増 (620 件)

Ⅱ　教育研究組織の評価結果

令和３年度活動評価結果および
前年度組織評価結果等を踏まえた改善結果報告書

（○は優れた取組として高く評価できる
●は改善が必要な取組として今後の改善を求める）

1．系

〔人文社会系〕

○新規導入した域制度（４域・13 教員グループ）を通じて、各域内に設置した教員グループごとに３年間の研究・人事構想を令和３年度当初に作成し、それに基づく研究体制を整備した。
○女性教員比率が高い。
○新規採用教員 11 人の内、10 人が若手教員と、若手教員採用に意欲的である。
○論文投稿料や英文校閲・和文英訳の外注費用に対する支援を行い、査読付き英語論文数が増加した。
○共同・受託研究が件数、金額共に少ないのは分野の特性によるが、増加傾向にある。
○研究エフォートを高めるべく、授業負担を縮減するため、専門性が共通する他組織の科目の履修を学生の修了要件に組み込むことなどを進めている。
●英文の論文数は増加傾向にあるが、さらなる向上に向けて、より一層の努力を期待する。
●Top10％論文数の向上に向けて、一層の努力を期待する。
●科研費の申請率の向上に向けて、より一層の努力を期待する。
●若手教員のさらなる増加に向けて一層の努力を期待する。

〔ビジネスサイエンス系〕

○産学連携受入件数と受入金額が顕著に伸びている。
○女性教員比率が高い。
○科研費及び政府機関からの研究費の獲得件数が増加傾向にある。
●英文の査読付き原著論文数のさらなる向上に向けて、より一層の努力を期待する。
●Top10％論文数の向上に向けて、より一層の努力を期待する。
●若手教員数が年々減少しているので、それに対する戦略を策定することが必要である。

〔数理物質系〕

○若手、女性、外国人の教員比率が向上している。

○ゼロ CO_2 エミッション機能性材料開発研究センターを発足させ、カーボンニュートラルに取り組んでいる。

○海外機関との連携が進み、J-FAST など先端的な取り組みに結びついている。

○研究成果に関する広報活動を活発化するための検討を行い、数理物質系広報室を発足させた。

○Top10%論文数が増加しており、かつ高い水準にある。

○産学連携における受入件数と共同研究の受入金額について、いずれも増加傾向にある。

●査読付き原著論文数及び総論文数が減少傾向にあるため、向上に向けて、より一層の努力を期待する。

●FWCI の平均が前年度に比べて減少しているため、向上に向けて、一層の努力を期待する。

●科研費以外の研究費の増加を期待する。

〔システム情報系〕

○「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム(リテラシーレベル)プラス」と認定された本学のデータサイエンス・リテラシープログラムの推進に対して中心的役割を果たしている。

○英文の査読付き論文が増えている。

○企業との共同研究を多数行い、令和２年度に減少した産学受入件数および金額が増加に転じた。

●女性教員数、外国人教員数の増加に向けて一層の努力を期待する。

●トップジャーナル投稿支援を行なっているが、総被引用数、FWCI の平均及び Top10%論文数の向上に向けて、一層の努力を期待する。

〔生命環境系〕

○系としての研究･人事･教育の将来構想や各課題への対応策を検討する研究戦略室を設置し、20 年構想を検討・策定した。

○系独自の科研費獲得サポートにより教員一人当たりの科研費採択件数が前年の約２割増となった。

○共同研究、受託研究が顕著に増大している。

○Top10%論文数が増えている。

●FWCI の平均の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●若手教員数、女性教員数の増加に向けて一層の努力を期待する。

〔人間系〕

〇戦略的な教員人事により、若手教員比率が向上した。

〇女性教員比率が高い。

〇英語論文著書企画委員会を発足させて、海外発信の少ない分野の英語の業績を増やす努力をしている。

〇海外教育研究ユニット、CiC 制度などを積極的に利用している。

〇科研費の採択件数で善戦しているので、維持向上を目指してほしい。

●Top10％論文数の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●外国人教員数の増加に向けて一層の努力を期待する。

〔体育系〕

〇ヒューマン・ハイ・パフォーマンス先端研究センターが全国共同利用・共同研究拠点に採択され、体育・スポーツ関連で国内唯一の拠点となった。

〇体育・スポーツ領域における今後の国際共同研究の活性化のために、東京オリンピック・パラリンピック大会に際して、スイスチームの事前合宿に協力したり、選手・指導者・スタッフ等として大会に参加するなど、大きな貢献を果たした。

〇戦略的な教員人事により、若手教員比率が向上した。

〇英文の査読付き論文数が多く、また増加している。

●Top10％論文数は増加しているが、さらなる論文の質の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●外部資金獲得金額・産学連携受入件数・金額とも低下しており、対策を要する。

●女性教員数、外国人教員数の増加に向けて一層の努力を期待する。

〔芸術系〕

〇国際論文誌への投稿数を増やすために、投稿料の補助やネイティブチェック費用等の補助制度を新設した。

〇英文の著書数が増加している。

〇外部資金と産学連携収入が件数、金額共に少ないのは分野の特性によるが、系による申請支援等により増加傾向にある。

〇若手教員比率が順調に向上している。

●査読付き原著論文数は系の特異性を考慮しても低い。向上に向けて、一層の努力を期待する。

●Top10％論文数の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●外部資金の獲得のさらなる向上に向けて、より一層の努力を期待する。

〔医学医療系〕

〇組織的な教員評価を随時リバイズしながら、適切な評価に努めている。

〇科研費ステップアップ支援、T-CReDO による AMED 申請支援強化などを行って成果を上げている。

〇外部資金、産学連携収入の総体としては件数、金額ともに増加傾向を維持できている。

〇Top10%論文数が良好である。

●共同研究および受託研究の受入は増加傾向にあるが、さらなる向上に向けて、一層の努力を期待する。

●若手教員の採用に努力しているが、若手教員比率が低下している。外国人教員比率も伸び悩んでいる。

●科研費ステップアップ支援制度を実施し、採択件数は上昇したが、医学医療分野としてはさらなる件数の向上を期待する。

〔図書館情報メディア系〕

〇各評価項目について、現状を分析して弱点を抽出し、それに対する対処方法を策定し、それを実行する、という優れた戦略を立てている。

〇QS 世界大学ランキングのアカデミック・レピュテーション対策を行い、分野別世界ランク 40 位をキープしている。

〇英文、和文ともに査読付き論文が少ないが、英文については伸び率が高く、努力が認められる。

〇科研費の全員申請が定着し、部局 URA の集中支援や外部委託により、科研費の獲得件数は良好で、増加傾向にある。科研費保持率も過去最高を更新している。

●査読付き原著論文数のさらなる向上に向けて、一層の努力を期待する。

●Top10%論文数の向上に向けて、より一層の努力を期待する。

２．学群

〔人文・文化学群〕

〇グローバル選抜の入試について、学群でも検討を進め、３学類がそろって留学生受け入れを見直し、令和７年度の学群入学定員の５％の定員化を図った。

〇TOEIC の受験率が大きく向上し、３年次の平均点も上昇した。

〇卒業生へのアンケートを、卒業式当日に時間を取って漏れなく行うことで追跡調査のための基礎資料を整えた。

●留学生率の向上に向けて、より一層の努力を期待する。

●志願倍率が２年連続で減少しているため、対策が必要である。

●大学院進学率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●特定の資格取得に関係する実習（教育実習、博物館実習、看護実習、臨床実習等）以外のインターンシップ参加率のさらなる向上に向けて、正課外の把握を含め、一層の努力を期待する。

●卒業生に対する追跡調査を行い、その結果を教育改善につなげる組織的な取り組みを構築する必要がある。

〔人文学類〕

〇高い志願倍率を維持しており、令和３年度にはさらに増加している。

〇就職支援委員会を組織し、独自の就職支援を行っており、就職率も向上している。

●留学生率の向上に向けて、より一層の努力を期待する。

●大学院進学率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

〔比較文化学類〕

〇海外で活躍する卒業生のネットワークを利用した海外向けの学類説明会を実施している。

●志願倍率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●留学生率の向上に向けて、より一層の努力を期待する。

●大学院進学率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

〔日本語・日本文化学類〕

〇シラバスにおけるルーブリックに基づく成績評価基準を明示している。

〇学生自身の学修への意識や行動の変容を把握・可視化するために、３年次に「自己達成度評価シート」を必修科目として全員に記入作成させており、卒業研究に向けたタイミングとしても良い取組みである。

●学類単独の募集人員を少なくしたことが影響している面はあるが、志願倍率が低い。目標値を定めないとしても、もう少し上げていく必要がある。そのために何をするのかがやや不明確である。

●大学院進学率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

〔社会・国際学群〕

〇三菱みらい育成財団からの助成を受けて「社会国際学初年次チュートリアルプログラム」を立ち上げ、令和３年度の秋学期からチュートリアル科目を開設している。

〇志願倍率が高い水準にあり、伸び率も大きい。

〇グローバル教育院地球規模課題学位プログラムの運営に積極的に関与している。

〇T-ACT への学生の積極的な参加を推奨した成果として、社会学類の学生有志が「大学対抗交渉コンペティション」（インターカレッジの大会）に出場している。

●留学生率が減少傾向にあるため、向上に向けて、一層の努力を期待する。

●特定の資格取得に関係する実習（教育実習、博物館実習、看護実習、臨床実習等）以外のインターンシップ参加率の向上に向けて、正課外の把握を含め、一層の努力を期待する。

●就職・進学決定率が２年連続で減少しており、向上に向けて、より一層の努力を期待する。

●卒業生に対する追跡調査を行い、その結果を教育改善につなげる組織的な取り組みを構築する必要がある。

〔社会学類〕

〇志願倍率が大幅に増加し、高い水準にある。

●就職・進学決定率が減少傾向にあるため、特に進学決定率の向上に向けて、より一層の努力を期待する。

〔国際総合学類〕

〇進学決定率が大幅に増加している。

〇志願倍率が増加傾向にある。

〇３年次の TOEIC スコアの平均点が向上している。

●留学生率が減少傾向にあるため、向上に向けて、一層の努力を期待する。

〔人間学群〕

〇志願倍率が増加しており、かつ高い水準にある。

〇人間総合学群（仮）構想に向けて、大学院生を活用したチュートリアル教育の導入を実施している。

〇「人間学群の将来構想に向けた卒業生の意見」調査は、教員のみならず学生とともに当学群の将来を考える取組として評価できる。

●海外リクルーティングを進めており、留学生率は増加傾向にあるが、さらなる向上に向けて、より一層の努力を期待する。

●特定の資格取得に関係する実習（教育実習、博物館実習、看護実習、臨床実習等）以外のインターンシップ参加率の向上に向けて、正課外の把握を含め、一層の努力を期待する。

●大学院進学率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●卒業 20 年後の調査と令和２年度末の卒業生の意見の調査を実施したことは評価するが、対象を広げてこれを継続し、その結果を教育改善につなげていってほしい。

〔教育学類〕

〇志願倍率が増加しており、かつ高い水準にある。

〇T-ACT 企画「筑波の春を取り戻せ」として、中止になった入学式に代わるものとして、学生主体イベント「入学祝賀式」を開催したが、内容的にも良い企画であった。

●大学院への内部進学率の減少について対応が必要である。

〔心理学類〕

〇就職・進学決定率が大きく増加している。

〇高校への出張授業を積極的に行うなど、志願者数の確保に向けた取組を行った結果、志願倍率が大幅に増加し、高い水準にある。

●大学院進学率のさらなる向上に向けて、一層の努力を期待する。

〔障害科学類〕

〇社会福祉士の国家試験への受験対策に重点的に取り組んだ結果、合格率(100%)が全国一位となった。

〇ピア・チューターの養成を通じて、バリアのない全学的教育活動に貢献している。

●志願倍率が大きく減少しているため、即効性のある対策を取るなど、向上に向けて、より一層の努力を期待する。

●就職・進学決定率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●留学生率の向上に向けて、より一層の努力を期待する。

〔生命環境学群〕

〇他の学群の英語プログラムや地球規模課題学位プログラムも受講できる英語プログラムの科目を多数開講しており、全学的な教育活動に貢献している。

〇留学生と日本人学生が共に学ぶ環境を形成している。

〇個々の学生の人材育成目標を踏まえてカリキュラムマップを作成し、達成度評価支援システムの運用について準備を進めている。

●志願倍率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●留学生率が減少傾向にあるため、向上に向けて、一層の努力を期待する。

●特定の資格取得に関係する実習（教育実習、博物館実習、看護実習、臨床実習等）以外のインターンシップ参加率が減少傾向にあるため、向上に向けて、正課外の把握を含め、一層の努力を期待する。

●卒業生に対する追跡調査を実施し、その結果を教育改善につなげる組織的な取り組みを構築する必要がある。

〔生物学類〕

〇少人数で英語の科学論文を講読する「専門語学」や少人数制授業の「生物寺子屋」などの講義を行うなど、チュートリアル教育を積極的に進めている。

〇英語コースの学生を日本人学生と同じクラスに所属させ、将来の外国人留学生数増加に対応可能な準備を進めている。

●留学生率が減少傾向にあるため、向上に向けて、一層の努力を期待する。

〔生物資源学類〕

〇留学生率が高い水準にある。

〇学生の高い海外留学の意欲に対応するため、通年開講の「卒業研究」を春・秋学期開講の科目に分割し、スムーズに履修できるよう整備している。

●志願倍率が減少傾向にあるため、向上に向けて、より一層の努力を期待する。

〔地球学類〕

〇TOIEC スコアの平均点の伸びが前年度より有意に上昇している。

〔理工学群〕

〇志願倍率が増加しており、高い水準にある。

〇就職・進学決定率が高い水準にある。

●留学生率の向上に向けて、より一層の努力を期待する。

●特定の資格取得に関係する実習（教育実習、博物館実習、看護実習、臨床実習等）以外のインターンシップ参加率が減少傾向にあるため、向上に向けて、正課外の把握を含め、一層の努力を期待する。

●卒業生とのコミュニケーションについては学類ごとに様々な取り組みがあるが、卒業生に対する追跡調査を実施し、その結果を教育改善につなげる組織的な取り組みを構築してほしい。

〔数学類〕

〇教員と数学学位プログラムの大学院生による「数学手習い塾」を開設し、学生の教育支援を行なっているのは他学群でも参考になる。さらに理工学群の「つまずき相談寺子屋」と連携できる体制を整えている。

●志願倍率の向上に向けて、より一層の努力を期待する。

●留学生率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●TOEIC スコアの平均点の伸びの向上に向けて、一層の努力を期待する。

●大学院進学率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

〔物理学類〕

〇志願倍率が増加しており、高い水準にある。

●留学生率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●TOEIC スコアの平均点の伸びの向上に向けて、一層の努力を期待する。

〔化学類〕

〇広報活動を強化したことにより、志願倍率が向上している。

〇専門科目の充実と高度化の一助として、外国人教員による授業の英語化および実験科目のテキストの英文化を行なっている。

●留学生率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

〔応用理工学類〕

〇英語だけで卒業できるカリキュラムを策定したり､海外向けの広報に積極的に対応するなど、国際化に向けた取組を推進している。

〇就職・進学決定率が向上し、100％近い実績となっている。

〔工学システム学類〕
○志願倍率が増加しており、高い水準にある。
○TOIEC の平均点の伸びが前年度より有意に上昇している。
●留学生率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

〔社会工学類〕
○志願倍率が増加しており、高い水準にある。特に、ホームページに学生の現役生活が見える「社工 Life」のページを作成したり、研究者になるまでの経緯などの女子学生の指針となる情報を掲載している点が評価できる。
○TOEIC スコアの平均点の伸びが前年度より向上している。
●留学生率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

〔総合理工学位プログラム〕
○英語プログラムを開設し、世界各地から優秀な正規留学生を獲得している。
○志願倍率が非常に高い水準にある。

〔情報学群〕

〇2020 年度まで文科省の補助を受けて行ってきた事業を PBL 型チュートリアル教育として自主的に展開している。

〇学群独自の TOEIC 対策講座をオンラインで開講し、またグローバル・コミュニケーション教育センターによる対策授業を周知したことにより、３年次の平均点が１年次の平均点を大きく上回った。

〇共通科目（情報リテラシー、データサイエンス）を通して、全学的教育活動に貢献している。

●志願倍率が減少傾向にあるため、向上に向けて、一層の努力を期待する。

●留学生率は増加傾向にあるが、さらなる向上に向けて、一層の努力を期待する。

●特定の資格取得に関係する実習（教育実習、博物館実習、看護実習、臨床実習等）以外のインターンシップ参加率の向上に向けて、正課外の把握を含め、一層の努力を期待する。

●卒業時と卒後 20 年にアンケートを実施しているが、対象を広げてこれを継続し、その結果を教育改善につなげていってほしい。

〔情報科学類〕

〇産業界と現役学生との連携を深めるために、両者が協働してソフトウェア開発等の自律的活動を行う「Ultra-Coins」の取組を開始しており、将来性が見込める。

〇学校法人角川ドワンゴ学園 N/S 高等学校との高大連携を行っており、志願者数の増大に結びつく取り組みであると評価できる。

〇就職・進学決定率が向上しており、高い水準にある。

〇コンテストや学会に積極的に参加し、かつ高い成績をあげている。

●志願倍率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

〔情報メディア創成学類〕

〇学生の主体性涵養のため、コンテストや学会発表に対する学類独自の参加費支援を継続的に実施している。

〇就職・進学決定率が向上した。

〇日本コンサートプロモーターズ協会と連携した「ACPC 連携講座：ライブ・コンテンツ論」を実施している。

●留学生率は増加傾向にあるが、さらなる向上に向けて、より一層の努力を期待する。

〔知識情報・図書館学類〕

〇情報学学位プログラムと共同で、図書館学校創設 100 周年記念事業の一環として卒業生アンケートを実施して公表し、さらに情報交換のためのメーリングリストを立ち上げた。

〇就職・進学決定率が向上した。

●志願倍率のさらなる向上に向けて、より一層の努力を期待する。

●大学院進学率の著しい向上に向けて、一層の努力を期待する。

●留学生率は増加傾向にあるが、さらなる向上に向けて、より一層の努力を期待する。

〔医学群〕

〇医学群の学生団体「CoMed つくば」が「未来をつくる若者・オブ・ザ・イヤー」を受賞した。

●志願倍率のさらなる向上に向けて、一層の努力を期待する。

●留学生率は増加傾向にあるが、さらなる向上に向けて、より一層の努力を期待する。

●卒業生に対する追跡調査を実施し、その結果を教育改善につなげる組織的な取り組みを構築してほしい。

〔医学類〕

〇医学類教育推進委員会で年2回のモニタリング、プログラムレビューを実施して教育課程に反映している。

〇優秀な人材を確保するために、「医学教育人材センター」において、入学者選抜方法、医学類在籍中の成績、医師国家試験の成績を解析していることは、効果が期待できる。

〇「障害学生支援委員会」を開催し、修学において配慮の必要な学生支援を行っている。

●留学生率の向上に向けて、より一層の努力を期待する。

〔看護学類〕

〇Japan-expert の志願者が増加している。

〇令和２年度に続き、看護師国家試験合格率、保健師国家試験合格率、助産師国家試験合格率のいずれもが 100%を維持した。

●志願倍率のさらなる向上に向けて、より一層の努力を期待する。

●留学生率は増加傾向にあるが、さらなる向上に向けて、より一層の努力を期待する。

●大学院進学率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

〔医療科学類〕

〇JST さくらサイエンスプログラムの支援を獲得し、オンラインで科学技術体験交流プログラムを実施した。

〇学業以外で学生が自ら企画と活動を行った上で、その結果を発表する科目として「主体性演習」を開講している。受講学生数は少ないものの、学生の主体性の涵養のために有効な取組である。

〇就職・進学決定率が 100%を達成した。

●志願倍率のさらなる向上に向けて、より一層の努力を期待する。

●留学生率は前年度に比べて増加しているが、さらなる向上に向けて、より一層の努力を期待する。

〔体育専門学群〕

〇オリンピック・パラリンピックにおいて在学生、卒業生が活躍した。

〇実技検定を実施し、卒業時にディプロマ・サプリメントとして「実技検定合格証明書」を発行して学習成果を可視化している。

〇全学の共通科目「体育」を実施している。

〇英語教育検討委員会において、海外教育生の受け入れに資するよう、日本の体育スポーツ教育システムを海外に発信することを目指した「履修モデル」を整えてきた。

●志願倍率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●留学生率のさらなる向上に向けて、より一層の努力を期待する。

●特定の資格取得に関係する実習（教育実習、博物館実習、看護実習、臨床実習等）以外のインターンシップ参加率のさらなる向上に向けて、正課外の把握を含め、より一層の努力を期待する。

●TOEIC のスコアの向上に向けて、より一層の努力を期待する。

●大学院進学率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●同窓会組織など卒業生とのネットワーク構築とアンケート調査などによる進路調査を行い、教育プログラムへ反映することを期待する。

〔芸術専門学群〕

〇「芸術キャリア教育」の科目を開講し、OB・OG を招いて学生のキャリアサポートを行なうとともに、卒業生に対する就労・雇用状況の追跡調査につなげている。

〇北アルプス国際芸術祭、高校生アートライター大賞の主催、TAMP（つくばアートメダルプロジェクト）などを実施している。

〇共通科目（芸術）を通して、全学的教育活動に貢献を果たしている。

●留学生率は増加傾向にあるが、さらなる向上に向けて、一層の努力を期待する。

●特定の資格取得に関係する実習（教育実習、博物館実習、看護実習、臨床実習等）以外のインターンシップ参加率の向上に向けて、正課外の把握を含め、より一層の努力を期待する。

●志願倍率が昨年度に比べ大幅に低下している。これ以上の低下を防ぎ、かつ向上に向けて一層の努力を期待する。

●就職・進学決定率のさらなる向上に向けて、より一層の努力を期待する。

●同窓会組織など卒業生とのネットワーク構築とアンケート調査などによる進路調査を行い、教育プログラムへ反映することを期待する。

３．学術院

〔人文社会ビジネス科学学術院〕

〇学術院として、コンピテンスの基準の見える化と達成度評価の実施を実現できている。さらに教育へのフィードバックや、就職活動に使えるような certificate の発行が期待される。

●博士後期課程の志願倍率の向上および入学定員の 100％の充足に向けて、より一層の努力を期待する。

〔人文社会科学研究群〕

〇RA、TA、TF 学生数が増加しており、学生に対する経済支援の充実が伺える。

〇学会発表への旅費支援や英語論文の校閲および留学生の日本語論文の校閲支援を行っている。

●博士後期課程の入学定員充足率の向上に向けて、より一層の努力を期待する。

●学位授与率の向上に向けて、研究計画書、中間発表、学位論文執筆の計画など、一連の戦略を実行しているが、一層の努力を期待する。

●学生の論文生産性は大幅に増加しているが、さらなる向上に向けて、より一層の努力を期待する。

●博士後期課程の志願倍率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●特定の資格取得に関係する実習（教育実習、博物館実習、看護実習、臨床実習等）以外のインターンシップ参加率の向上に向けて、正課外の把握を含め、一層の努力を期待する。

〔ビジネス科学研究群〕

〇第４期の中期計画の一つである「新たな数理・データサイエンス・AI を基盤とした経営に資する教育プログラムの開講」について、ビジネス科学研究群経営学学位プログラムで検討を行っている。

〇就職・進学決定率が 100％を達成した。

〇前期・後期ともに志願倍率が高い水準にある。

●博士後期課程の入学定員充足率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●学位授与率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●博士後期課程の学生の論文生産性の向上に向けて、「筑波法政」という筑波大学の紀要に論文投稿を促すなどの対策を行っているが、さらなる努力を期待する。

〔法曹専攻〕

〇司法試験合格率の上昇に向けて、修了生に対して専任教員による修了生フォローアップ講座を実施し、合格率が３年連続で上昇している。

〇志願倍率が高い水準にある。

〇教育効果を高める取組みとして、他の国立大学の法科大学院３校（九州大学法科、千葉大学法科、金沢大学法科）との間で単位互換協定を結んでいる。

〔国際経営プロフェッショナル専攻〕

〇学生チームが第 1 回日本 CFA 協会エシックス・チャレンジ 2021 で初優勝を果たし、その後のエシックス・チャレンジ APAC 大会で準優勝を収めた。

〇志願倍率が増加しており、高い水準にある。

●学位授与率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●学生の論文生産性の向上に向けて、一層の努力を期待する。

〔理工情報生命学術院〕

〇各研究群・専攻で manaba や評価シートを活用して、コンピテンス達成度評価を可視化し、学生と教員の間で共有している。

〇就職・進学決定率が高い水準にある。

〇入学定員充足率が高い水準にある。

〇留学生率が高く、また前年度よりも増加している。

●学振特別研究員への申請率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●学生の論文生産性が前年度に比べて減少しているため、向上に向けて、一層の努力を期待する。

●特定の資格取得に関係する実習（教育実習、博物館実習、看護実習、臨床実習等）以外のインターンシップ参加率の向上に向けて、正課外の把握を含め、一層の努力を期待する。

〔数理物質科学研究群〕

〇留学生率が前年度に比べて増加している。

〇学生の論文生産性が高い水準にある。

●志願倍率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●博士後期課程の入学定員充足率は前年度に比べて増加しているが、さらなる向上に向けて、一層の努力を期待する。

〔システム情報工学研究群〕

〇社会人の早期修了プログラムを実施している。

〇博士前期課程・後期課程ともに入学定員充足率が 100％に達している。

〇学位授与率が高い水準にある。

●学振特別研究員への申請率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●学生の論文生産性が前年度に比べて減少しているため、向上に向けて、一層の努力を期待する。

●志願倍率が前年度に比べて減少しているため、向上に向けて、より一層の努力を期待する。

〔生命地球科学研究群〕

〇民間企業との特別共同研究による再生医療等製品の製造、開発・品質管理技術を開発し、２件の AMED 事業と沖縄県委託事業に展開した。

〇留学生率が高い水準にあり、また増加している。

〇教学マネジメント室によるモニタリングを契機に、教育活動や教育成果の自己点検を行い、継続的に学修環境の改善を行っている。特に、令和３年度はシラバスの点検や英語版シラバスの作成を重点的に行った。

●学生の論文生産性の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●志願倍率の向上に向けて、より一層の努力を期待する。

〔国際連携持続環境科学専攻〕

○マレーシア工科大学・マレーシア日本国際工科院とのジョイントディグリープログラムを実施しており、特にマレーシア工科大学からの受験生が大幅に増えている。今後も継続することを期待する。

○入学定員充足率が高い水準にある。

〔人間総合科学学術院〕

〇学術院内に、重要事案や将来的課題について検討するために「総合戦略室」を設け、達成度評価を全学位プログラムで実施できるようにしたり、学術院共通専門基盤科目の見直しをしたりしている。

●特定の資格取得に関係する実習（教育実習、博物館実習、看護実習、臨床実習等）以外のインターンシップ参加率の向上に向けて、正課外の把握を含め、一層の努力を期待する。

〔人間総合科学研究群〕

〇各種研究費支援制度への採択者数が大幅に増加している。

〇インターンシップ参加率が高い水準にある。

●入学定員充足率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●学振特別研究員への申請率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●学生の論文生産性が前年度に比べて減少しているため、向上に向けて、一層の努力を期待する。

●志願倍率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●留学生率は増加しているが、さらなる向上に向けて、一層の努力を期待する。

〔スポーツ国際開発学共同専攻〕

〇入学定員充足率が 100%を維持している。

〇海外インターンシップへの参加など、インターンシップ参加率が高い水準にある。

●留学生率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

〔大学体育スポーツ高度化共同専攻〕

〇入学定員充足率が 100%を維持している。

〇学生の論文生産性が 100%を超えており、非常に高い水準にある。

●留学生率の向上に向けて、より一層の努力を期待する。

●インターンシップ参加率のさらなる向上に向けて、正課外の把握を含め、一層の努力を期待する。

〔国際連携食料健康科学専攻〕

〇入学定員充足率が 100%を維持している。

〇留学生率が高い水準にある。

〇インターンシップ参加率が高い水準にある。

４．グローバル教育院

〔グローバル教育院地球規模課題学位プログラム（学士課程）〕

〇学生によるプロジェクトを中心に据え、学生の主体性を強化するとともに異なる学群教育が連携した真の学際的な学びの場を実現しており、特徴あるチュートリアル教育である。

〇各学生が自ら地球規模課題に取り組むためのプロジェクト推進の取り組みを導入するとともに、学生に「月次報告書」を作成させ、アドバイザー教員・メンター教員によるチェックとアドバイスをする体制は、他学群でも参考になる取組である。

●就職・進学決定率の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●特定の資格取得に関係する実習（教育実習、博物館実習、看護実習、臨床実習等）以外のインターンシップ参加率のさらなる向上に向けて、正課外の把握を含め、一層の努力を期待する。

〔グローバル教育院ヒューマニクス学位プログラム（一貫制博士課程）〕

〇学士課程からの進学率を上げるために、研究・実験補助として学類生を支援する制度（Early Exposure Program；EEP）を設け、早期に研究を開始できるような取り組みを進めている。

〇令和２年度より学位プログラムの質保証と学生の到達度可視化を目的とした独自の達成度評価システム（Career Platform for Humanics；CPx)の構築を進め、令和３年度に運用を開始した。

〇当プログラムを構成する生命医科学と理工情報学分野の両研究分野に対応して、ダブルメンター制を導入している点は、学問分野を横断する教育活動において参考になる取り組みである。

〇英語プログラムとして、日本人学生を含む全学生の公用語を英語とし、授業やシラバスだけでなく、事務的な各種通知や提出物等も英語で対応している。

〇入学定員充足率が向上し、100％に到達した。

〇学生の論文生産性が向上している。

●志願倍率のさらなる向上に向けて、より一層の努力を期待する。

●学振特別研究員の採択者数が減少している。

●特定の資格取得に関係する実習（教育実習、博物館実習、看護実習、臨床実習等）以外のインターンシップ参加率のさらなる向上に向けて、正課外の把握を含め、一層の努力を期待する。

５．センター

〔計算科学研究センター〕

○Oakforest-PACS、Cygnus の高い利用率を維持し、多くの研究論文出版の礎となっていることは素晴らしい。

○高い研究力が維持されている。ACM ゴードンベル賞ファイナリストなどの成果は顕著である。

○若手教員数は高い水準を維持している。

○英文単著の査読付き原著論文数は高い水準にある。

○Top10％論文数が増加している。

●英文単著の査読付き原著論文数は伸びているが、査読付き原著論文数全体は減少傾向にあるため、向上に向けて、一層の努力を期待する。

●FWCI の平均の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●外部資金の獲得の向上に向けて、より一層の努力を期待する。

●女性教員比率の増加に向けて、より一層の努力を期待する。

〔生存ダイナミクス研究センター〕

○複数の大型外部資金を獲得している。

○科研費の採択件数と獲得金額ともに高い水準にある。

○受託研究の件数と受入金額ともに高い水準にある。

●査読付き原著論文数が減少傾向にあるため、向上に向けて、一層の努力を期待する。

●共同研究の受入が前年度に比べて減少しているため、向上に向けて、一層の努力を期待する。

●外国人教員数が年々減少しているので、その対処戦略の策定が求められる。

〔つくば機能植物イノベーション研究センター〕

○クロスアポイントメント制度等で近隣研究機関とも積極的な共同研究体制を推進している。

○ナショナルバイオリソースプロジェクトや海外機関との連携強化を進めている。

○財団等の研究資金の獲得、共同研究及び受託研究の受入が高い水準にある。

○共同利用・共同研究の採択・実施は順調である。

●国際会議での発表件数は前年度に比べて増加しているが、さらなる向上に向けて、より一層の努力を期待する。

●人事権を持たないセンターなので、多くの制約があることは理解できるが、若手教員の兼担化など、若手教員比率の向上を目指して、一層の努力を期待する。

●査読付き原著論文数が前年度に比べて減少しているので、向上に向けて、一層の努力を期待する。

〔アイソトープ環境動態研究センター〕

〇ネットワーク型拠点の中心機関として、コロナ下でも様々な努力が払われ、共同利用・共同研究の件数などは維持または増加している。

〇科研費の採択が増えている。

●科研費以外の外部資金の獲得の向上に向けて、一層の努力を期待する。

●査読付き原著論文数および総論文数が平成 30 年度をピークに減少傾向にあり、特に「単著／筆頭／責任」の査読付き原著論文数の減少が顕著であるため、対応戦略の策定など、向上に向けた一層の努力を期待する。

●人事権を持たないセンターなので、多くの制約があることは理解できるが、若手教員比率の減少傾向を止めるためにできることを着実に進めてほしい。

〔ヒューマン・ハイ・パフォーマンス先端研究センター〕

〇健康・スポーツ科学分野で国内唯一の全国共同利用・共同研究拠点に採択された。

〇学外研究者の共同利用者数と利用件数、学外研究者の共同研究者数と研究件数が顕著に伸びており、センターの役割を十分果たしている。

〇査読付き原著論文（筆頭／責任）における教員一人当たりの論文数が非常に高い。海外教育研究ユニット招致の好影響により国際共著論文数が極めて多く、総被引用数、Top10%論文数も高い水準にあるなど、インパクトのある研究成果を生み出している。

〇戦略的な教員人事として、若手外国人教員を任用し、若手教員比率を高めた。

●FWCI の平均の向上に向けて、より一層の努力を期待する。

●科研費の採択件数が減少しているので、向上に向けて、より一層の努力を期待する。

Ⅲ　各種資料

1　管理運営関係

（1） 沿革

昭　37. 9　東京教育大学、 5 学部の統合移転候補地の調査を決定

38. 9　研究学園都市を筑波地区に建設することを閣議了解

42. 7　東京教育大学、「総合大学として発展することを期し、条件付きで筑波に土地を希望する」ことを決定

42. 9　筑波地区への移転予定機関として、東京教育大学、東京医科歯科大学医学部附属病院霞ヶ浦分院等 36 機関を閣議了解

44. 7　東京教育大学、「筑波における新大学のビジョンの実現を期して筑波に移転する」旨を表明

44. 11　文部省に筑波新大学創設準備調査会を設置

45. 5　筑波研究学園都市建設法成立

46. 6　東京教育大学、「筑波新大学に関する基本計画案」を決定

46. 7　筑波新大学創設準備調査会、「筑波新大学のあり方について」文部大臣に報告

46. 10　文部省に筑波新大学創設準備会を設置

47. 5　筑波研究学園都市に新設移転する研究教育機関として、筑波新大学（仮称）等 42 機関を閣議決定、東京教育大学に筑波新大学創設準備室を設置

47. 8　政府機関の移転を繰り上げ、昭和 50 年度までに完了することを閣議了解

48. 2　国立学校設置法等の一部を改正する法律案を閣議決定

48. 10　筑波大学設置「国立学校設置法等の一部を改正する法律（昭和 48 年法律第 103 号)」
三輪知雄、学長に就任
第一学群「人文学類、社会学類、自然学類」、医学専門学群、体育専門学群、26 学系、体育センター、農林技術センター、附属図書館、保健管理センターを設置

49. 4　外国語センター、加速器センター、計算センター（昭 53.4 学術情報処理センターに改組)、企画調査室を設置

50. 4　第二学群「比較文化学類、人間学類、生物学類、農林学類（平 6.4 生物資源学類に改称)」、芸術専門学群、大学院修士課程「地域研究研究科（平成 20.4 人文社会科学研究科に改組・再編)」、大学院博士課程「哲学・思想研究科、歴史・人類学研究科、文芸・言語研究科、社会科学研究科、生物科学研究科、数学研究科、物理学研究科、化学研究科、地球科学研究科」、教育機器センター、アイソトープセンター、水理実験センター（平 12.4 陸域環境研究センター（～平 22.3）に転換)、附属病院創設準備室を設置

50. 10　国民体力特別プロジェクト研究組織（～昭 55.3）を設置

51. 4　「（修士課程）経営・政策科学研究科（平 17.4 システム情報工学研究科に改組・再編)、体育研究科（平 20.4 人間総合科学研究科に改組・再編)」、「（博士課程）教育学研究科、心理学研究科、心身障害学研究科、農学研究科、体育科学研究科、芸術学研究科」を設置

51. 5　低温センター、分析センター、動物実験センター（平成 13.4 生命科学動物資源センターに転換）、下田臨海実験センター、附属病院を設置

51. 8　宮島龍興、学長に就任

52. 4　第三学群「社会工学類、情報学類、基礎工学類（平 10.4 工学基礎学類に改組)」、「(修士課程）教育研究科（平 20.4 人間総合科学研究科に一部改組・再編)、環境科学研究科（平 19.4 生命環境科学研究科に改組・再編)、芸術研究科（平 19.4 人間総合科学研究科に改組・再編)」、工作センター、菅平高原実験センターを設置

52. 5　核物性特別プロジェクト研究組織（～昭 57.3）を設置

53. 3　東京教育大学閉学

53. 4　「(修士課程）理工学研究科（平 16.4 数理物質科学研究科、平 17.4 システム情報工学研究科及び生命環境科学研究科に改組・再編)」、「(博士課程）社会工学研究科」、理療科教員養成施設、学校教育部、附属 10 学校を設置

53. 5　ラテンアメリカ特別プロジェクト研究組織（～昭 58.3）を設置

53. 10　筑波大学医療技術短期大学部を併設

54. 4　「(修士課程）医科学研究科（平 18.4 人間総合科学研究科に改組・再編)」、プラズマ研究センターを設置

55. 4　福田信之、学長に就任

　「(博士課程）医学研究科」、粒子線医科学センター（～平 2.3)、運動処方特別プロジェクト研究組織（～昭 57.3）を設置

56. 4　「(博士課程）工学研究科」を設置

57. 4　熱帯農林資源特別プロジェクト研究組織（～昭 62.3)、老化特別プロジェクト研究組織（～昭 62.3）を設置

58. 4　「(第三学群）国際関係学類（平 7.4 国際総合学類に改組)」、本能特別プロジェクト研究組織（～昭 63.3）を設置

59. 4　留学生教育センター（平 3.4 留学生センターに改称)、遺伝子実験センターを設置

60. 4　「(第二学群）日本語・日本文化学類」を設置

61. 4　阿南功一、学長に就任

　大学研究センターを設置

62. 5　物質の進化特別プロジェクト研究組織（～平 4.3)、変換技術開発特別プロジェクト研究組織（～平 4.3）を設置

63. 4　代謝特別プロジェクト研究組織（～平 5.3）を設置

平元. 4　大学院修士課程に夜間開講の専攻を設置

　大学院修士課程において昼夜開講制を実施

2 . 6　陽子線医学利用研究センター（～平 12.3）を設置

3 . 4　「(第三学群）工学システム学類」を設置

4 . 4　江崎玲於奈、学長に就任

　「(博士課程）国際政治経済学研究科」、計算物理学研究センター（～平 14.3)、新国際システム特別プロジェクト研究組織（～平 9.3)、循環器系バイオシステム特別プロジェクト研究組織（～平 9.3）を設置

　大学院博士課程において連携大学院方式（第一号連携大学院方式）を実施

5．4	「(修士課程) バイオシステム研究科（平 17.4 生命環境科学研究科に改組・再編)」、地球環境変化特別プロジェクト研究組織（～平 10.3）を設置
6．5	先端学際領域研究センター（平 22.10 生命領域学際研究センターに改組）
7．4	大学院博士課程において昼夜開講制を実施
8．4	大学院博士課程に夜間開講の専攻（後期 3 年博士課程）を設置
9．4	東西言語文化の類型論特別プロジェクト研究組織（～平 14.3)、感性評価構造モデル構築特別プロジェクト研究組織（～平 14.3）を設置
10．4	北原保雄、学長に就任 動的脳機能とこころのアメニティ特別プロジェクト研究組織（～平 15.3）を設置
11．4	構造工学系を機能工学系に改称、アドミッションセンターを設置
12．4	「(博士課程) 生命環境科学研究科、数理物質科学研究科、システム情報工学研究科（社会工学研究科、生物科学研究科、農学研究科、数学研究科、物理学研究科、化学研究科、地球科学研究科、工学研究科の改組)」、陽子線医学利用研究センター（～平 22.3）を設置
13．4	「(博士課程) 人文社会科学研究科、ビジネス科学研究科、人間総合科学研究科（哲学・思想研究科、歴史・人類学研究科、文芸・言語研究科、教育学研究科、心理学研究科、心身障害学研究科、社会科学研究科、国際政治経済学研究科、経営・政策科学研究科（経営システム科学専攻、企業法学専攻及び企業科学専攻)、医学研究科、体育科学研究科及び芸術学研究科の改組)」を設置
14．4	産学リエゾン共同研究センター、教育開発国際協力研究センター、計算物理学研究センター（～平 24.3；平 16.4 計算科学研究センターに改組)、ナノサイエンス特別プロジェクト研究組織（～平 19.3)、獲得性環境因子の生体応答システム特別プロジェクト研究組織（～平 19.3）の設置 大学院修士課程において連携大学院方式を実施
14．10	図書館情報大学と統合「国立学校設置法の一部を改正する法律（平成 14 年法律第 23 号)」 医学専門学群「医学類、看護・医療科学類」、図書館情報専門学群、「(博士課程) 図書館情報メディア研究科」、図書館情報学系、知的コミュニティ基盤研究センター（～平 24.3）を設置
15．4	学際物質科学研究センターを設置（～平 25.3） 比較市民社会・国家・文化特別プロジェクト研究組織（～平 20.3）を設置
16．4	国立大学法人筑波大学設置「国立大学法人法（平成 15 年法律第 112 号)」 岩崎洋一、学長に就任 看護科学系、特別支援教育研究センター、北アフリカ研究センター、学術情報メディアセンター（教育機器センター及び学術情報処理センターを統合)、研究基盤総合センター（加速器センター、低温センター、アイソトープセンター、分析センター及び工作センターを統合)、附属久里浜養護学校、大学院修士課程芸術研究科「世界遺産専攻」を設置 大学院博士課程において連携大学院方式（第二号連携大学院方式）を実施（数理物質科学研究科物質・材料工学専攻） 大学院博士課程数理物質科学研究科を 5 年一貫制博士課程から区分制博士課程に転換

17. 4　大学院専門職学位課程「ビジネス科学研究科法曹専攻、国際経営プロフェッショナル専攻」、大学院博士課程生命環境科学研究科「生命産業科学専攻」を設置

大学院博士課程において連携大学院方式（第二号連携大学院方式）を実施（生命環境科学研究科先端農業技術科学専攻）

大学院博士課程システム情報工学研究科、大学院博士課程生命環境科学研究科（構造生物科学専攻、情報生物科学専攻、国際地縁技術開発科学専攻、生物圏資源科学専攻、生物機能科学専攻）を5年一貫制博士課程から区分制博士課程に転換

18. 4　大学院修士課程教育研究科「スクールリーダーシップ開発専攻」、大学院博士課程人間総合科学研究科「フロンティア医科学専攻（修士課程）、コーチング学専攻（後期のみの博士課程）、世界文化遺産学専攻（後期のみの博士課程）」、アイソトープ総合センターを設置

18. 10　次世代医療研究開発・教育統合センターを設置

19. 4　学群改組を実施（9学群23学類により編制）

人文・文化学群「人文学類、比較文化学類、日本語・日本文化学類」、社会・国際学群「社会学類、国際総合学類」、人間学群「教育学類、心理学類、障害科学類」、生命環境学群「生物学類、生物資源学類、地球学類」、理工学群「数学類、物理学類、化学類、応用理工学類、工学システム学類、社会工学類」、情報学群「情報科学類、情報メディア創成学類、知識情報・図書館学類」、医学群「医学類、看護学類、医療科学類」、体育専門学群、芸術専門学群

大学院博士課程生命環境科学研究科（地球環境科学専攻、地球進化科学専攻）、大学院博士課程人間総合科学研究科（芸術学専攻）を5年一貫制から区分制に転換

大学院博士課程生命環境科学研究科「地球科学専攻（博士前期課程）、環境科学専攻（博士前期課程）、 地球環境科学専攻（博士後期課程）、地球進化科学専攻（博士後期課程）、持続環境学専攻（博士後期課程）」、大学院博士課程人間総合科学研究科「看護科学専攻（修士課程）、世界遺産専攻（博士前期課程）、芸術専攻（博士前・後期課程）」を設置

附属盲学校、聾学校、大塚養護学校、桐が丘養護学校、久里浜養護学校を特別支援学校に変更

「学校教育法等の一部を改正する法律（平成18年法律第80号）」

20. 4　大学院人文社会科学研究科（現代文化・公共政策専攻、国際政治経済学専攻、社会科学専攻）、大学院博士課程人間総合科学研究科（教育学専攻、学校教育学専攻、心理学専攻、感性認知脳科学専攻、体育科学専攻）を5年一貫制から区分制に、大学院博士課程人間総合科学研究科（ヒューマン・ケア科学専攻、スポーツ医学専攻）を5年一貫制から後期3年博士課程に転換

大学院人文社会科学研究科「現代語・現代文化専攻、国際公共政策専攻、経済学専攻、法学専攻（以上、博士前・後期課程）、国際地域研究専攻（博士前期課程）、国際日本研究専攻（博士後期課程）」、大学院博士課程人間総合科学研究科「障害科学専攻（博士前・後期課程）心理専攻、生涯発達専攻、体育学専攻、スポーツ健康システム・マネジメント専攻（以上、博士前期課程）、教育基礎学専攻、生涯発達科学専攻、生命システム医学専攻、疾患制御医学専攻（以上、博士後期課程）」を設置

大学院修士課程教育研究科「特別支援教育専攻」を設置

21. 4　山田信博、学長に就任
大学院博士課程人間総合科学研究科「看護科学専攻（博士後期課程）」を設置
23. 4　教員組織である系（人文社会系、ビジネスサイエンス系、数理物質系、システム情報系、生命環境系、人間系、体育系、芸術系、医学医療系、図書館情報メディア系）を設置
大学院博士課程生命環境科学研究科「生物科学専攻（博士後期課程）」を設置
23. 10　サイバニクス研究センターを設置
23. 12　グローバル教育院を設置
24. 3　学系を廃止
24. 4　ヒューマンバイオロジー学位プログラム（5 年一貫制博士課程）を設置
大学院博士課程数理物質科学研究科「ナノサイエンス・ナノテクノロジー専攻（博士後期課程）」、大学院博士課程生命環境科学研究科「生命共存科学専攻（5 年一貫制）」を設置
24. 12　国際統合睡眠医科学研究機構を設置
アイソトープ環境動態研究センター（アイソトープ総合センター及び陸域環境研究センターを統合）を設置
25. 4　永田恭介、学長に就任
グローバル・コモンズ機構を設置
26. 4　エンパワーメント情報学プログラム（5 年一貫制博士課程）を設置
システム情報工学研究科に社会工学学位プログラム（前期 2 年博士課程、後期 3 年博士課程）、サービス工学学位プログラム（前期 2 年博士課程）を設置
利益相反･輸出管理マネジメント室を設置
27. 4　ライフイノベーション学位プログラム（前期 2 年博士課程、後期 3 年博士課程）を設置
グローバルコミュニケーション教育センター（外国語センター及び留学生センターを統合）を設置
高細精医療イノベーション研究コアを設置
27. 6　つくば臨床医学研究開発機構を設置
27. 7　ヒューマン・ハイ・パフォーマンス先端研究センターを設置
藻類バイオマス・エネルギーシステム開発研究センター（～令 3.3）を設置
27. 10　ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター（キャリア支援室、ダイバーシティ推進室、障害学生支援室を統合）を設置
つくばスポーツ医学・健康科学センターを設置
28. 4　URA 研究戦略推進室を設置
情報ガバナンス基盤室を設置
大学戦略室を設置
筑波大学 50 周年史編纂委員会を設置
筑波大学アーカイブズを設置
29. 1　プレシジョン・メディスン開発研究センターを設置
29. 4　地球規模課題学位プログラム（学士）を設置
山岳科学学位プログラム（修士課程）を設置
つくば機能植物イノベーション研究センター（遺伝子実験センター・農林技術センター

（農場部門）を統合）を設置
人工知能科学センターを設置
山岳科学センター（菅平高原実験センター及び農林技術センター演習林部門を統合）を設置
トランスボーダー医学研究センターを設置
スポーツイノベーション開発研究センターを設置
未来社会工学開発研究センターを設置

29. 6　国際イニシアティブ推進機構を設置

29. 7　ヘルスサービス開発研究センターを設置
オリンピック・パラリンピック総合推進室を設置

29. 9　国際ジョイントディグリープログラム・人間総合科学研究科国際連携食料健康科学専攻（修士課程）を開設

29. 10　エネルギー物質科学研究センター（TREMS）（学際物質科学研究センター・数理物質融合科学センター（環境エネルギー材料研究拠点）を統合）を設置
宇宙史研究センターを設置

30. 4　研究センター等再編を実施（3センター群により編制）
先端研究センター群「計算科学研究センター、生存ダイナミクス研究センター、つくば機能植物イノベーション研究センター、下田臨海実験センター、プラズマ研究センター、地中海・北アフリカ研究センター、サイバニクス研究センター、アイソトープ環境動態研究センター、人工知能科学センター、陽子線医学利用研究センター、山岳科学センター、ヒューマン・ハイ・パフォーマンス先端研究センター、トランスボーダー医学研究センター、宇宙史研究センター、エネルギー物質科学研究センター、大学研究センター」、研究支援センター群「研究基盤総合センター、生命科学動物資源センター、学術情報メディアセンター」、教育等センター群「グローバルコミュニケーション教育センター、体育センター、アドミッションセンター、保健管理センター」
大学経営改革室を設置
アスレチックデパートメントを設置

30. 10　微生物サステイナビリティ研究センターを設置

31. 2　テーラーメイドQOLプログラム開発研究センターを設置

31. 4　ヒューマニクス学位プログラム（5年一貫制博士課程）を設置
働く人への心理支援開発研究センターを設置

令元. 10　オープンイノベーション国際戦略機構を設置
イノベイティブ計測技術開発研究センターを設置
革新的創薬開発研究センターを設置

2．4　大学院を学位プログラム制へ移行（3学術院6研究群により編制）
人文社会ビジネス科学学術院「人文社会科学研究群、ビジネス科学研究群」、理工情報生命学術院「数理物質科学研究群、システム情報工学研究群、生命地球科学研究群」、人間総合科学学術院「人間総合科学研究群」
総合学域群を設置
教育戦略室会議、教学デザイン室、教学マネジメント室（大学研究センターを統合）を

設置

2．6　　　デジタルネイチャー開発研究センターを設置

2．7　　　健幸イノベーション開発研究センターを設置

2．10　文部科学大臣から指定国立大学法人に指定

2．11　　　スマートウエルネスシティ政策開発研究センターを設置

3．4　　　国際局を設置

スチューデントサポートセンターを設置

西アジア文明研究センターを設置

3．7　　　デジタルイノベーション推進機構を設置

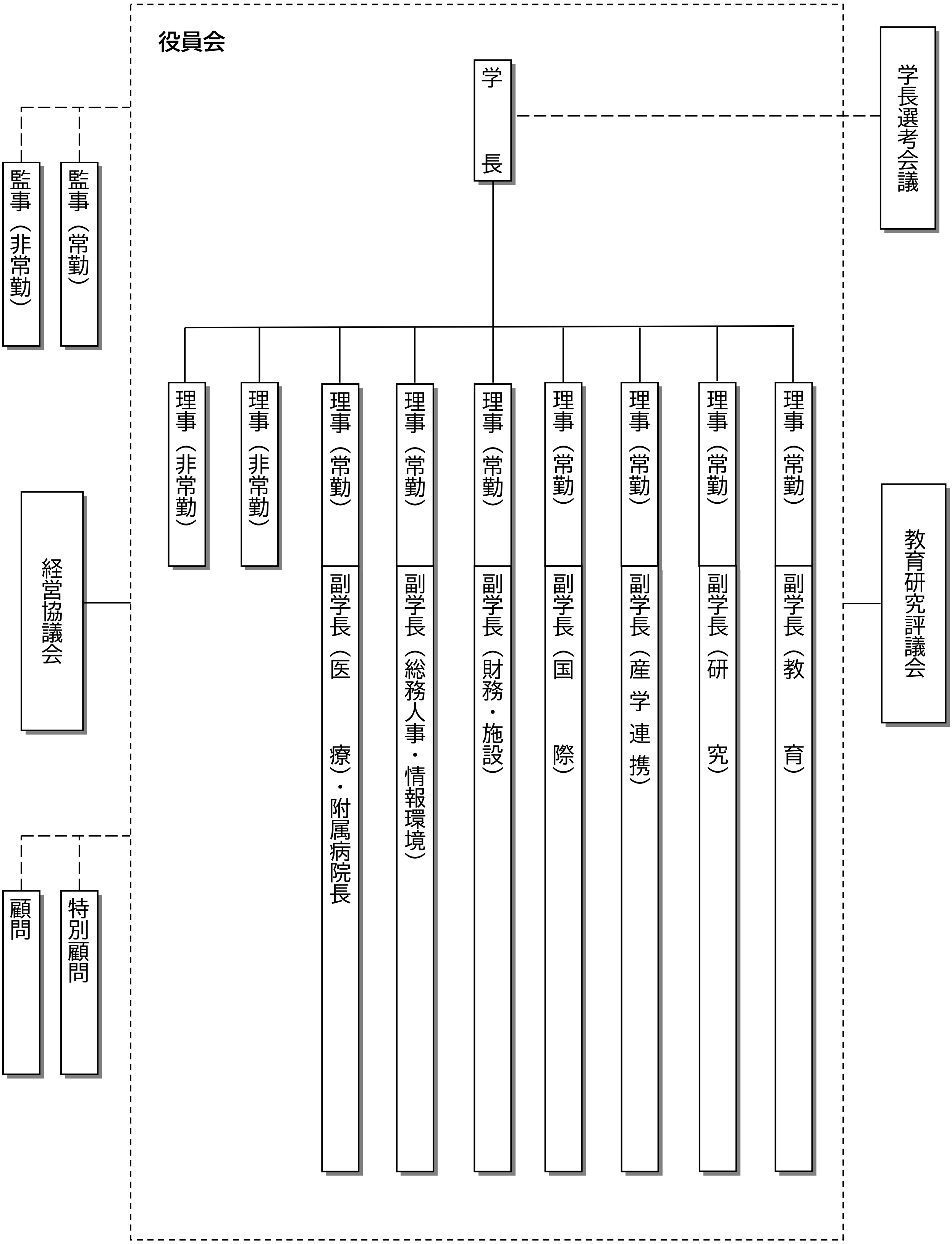
3．12　　　分野融合型数理・データサイエンス・AI 推進本部を設置

4．3　　　オープンファシリティ推進機構を設置

（2） 運営組織等

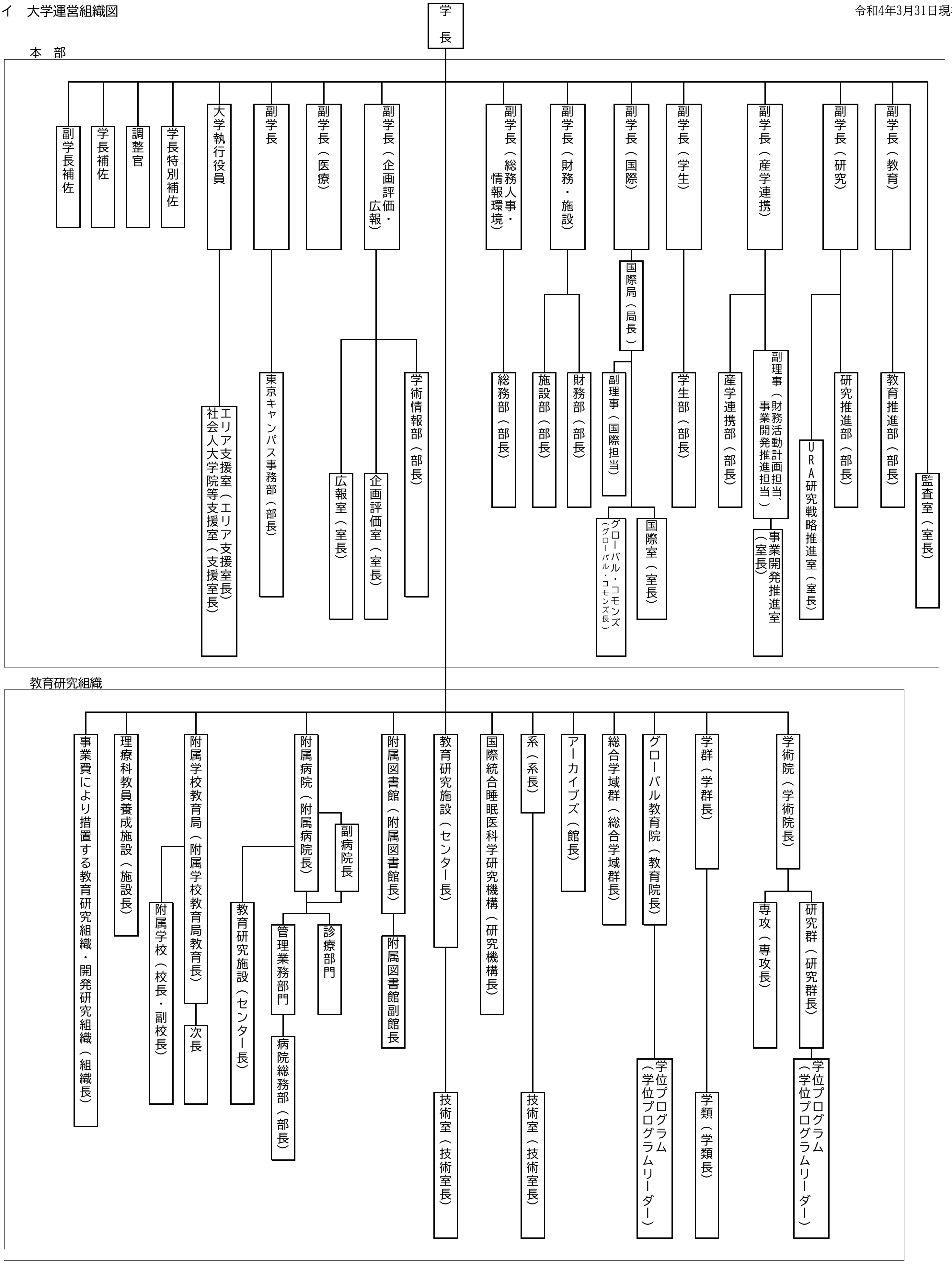
ア 法人運営組織図

令和 4 年 3 月 31 日現在



イ　大学運営組織図

令和4年3月31日現在



（3） 主要行事

入　　学　　式　　学群（理療科教員養成施設を含む）・大学院
　　　　　　　　　学群（秋学期入学）・大学院（秋学期入学）　（※）

新入生ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ　学群（4 月入学）
　　　　　　　　　大学院
　　　　　　　　　　　　私費外国人研究生（4月入学）
　　　　　　　　　　　　国費外国人留学生（4月入学）
　　　　　　　　　　　　私費外国人研究生（10月入学）
　　　　　　　　　　　　国費外国人留学生（10月入学）
　　　　　　　　　　　　私費外国人研究生（12月入学）

スポーツ・デー　　春　　季　（※）
　　　　　　　　　秋　　季

入学試験等（学群）

・受験生のための筑波大学説明会
・令和 4 年度個別学力検査等（前期日程・後期日程）
・令和 4 年度アドミッションセンター入試
・令和 4 年度推薦入試
・令和 4 年度帰国生徒特別入試（体育専門学群、芸術専門学群）
・令和 4 年度国際科学オリンピック特別入試
・令和 4 年度私費外国人留学生入試
・令和 4 年度私費外国人留学生特別コース入試
・令和 4 年度国際バカロレア特別入試
・令和 3 年度私費外国人留学生 Japan-Expert（学士）プログラム特別入試
・令和 3 年度地球規模課題学位プログラム（学士）入試
・令和 4 年度海外教育プログラム特別入試
・令和 4 年度研究型人材入試
・令和 4 年度学群編入学試験
・令和 4 年度私費外国人留学生特別コース入試（編入学）
・令和 4 年度総合理工学位プログラム（学士）入試
・令和 4 年度帰国生徒特別入試（10 月入学・英語コース）
・令和 4 年度大学入学共通テスト

入学試験（大学院）

　令和４年度大学院入学者選抜

　　入試月　７月・８月・10月・１～２月

　　（専ら夜間において教育を行う課程の入試、特別プログラム入試等については、上記に限らず実施）

永年勤続者（20年）表彰式

永年勤続者（退職時）表彰式

名誉教授称号授与式（※）

学園祭（雙峰祭）

卒業式・学位記授与式

学群・大学院（9月期）

学群（理療科教員養成施設を含む）・大学院（3月期）

（※）新型コロナウイルス感染症の影響により未実施

（4） 役員・教職員数

ア 役員・教職員数総表

令和4年3月1日現在

職名／部局名	学長	理事・監事	副学長・系長	教授	准教授	講師	助教	助手	特任助教	大学教員計	研究員等	附属学校教員	事務・技術・医療職員	合計
学長	1									0				1
理事・監事		11								0				11
副学長（理事でない）			3							3				3
本部（教員等）				18	9	1	7			35	1			36
調整官										0				0
国際局										0			50	50
監査室										0			2	2
企画評価室										0			7	7
広報室										0			7	7
事業開発推進室										0			14	14
URA研究戦略推進室										0			21	21
総務部										0			75	75
財務部										0			65	65
施設部										0			41	41
教育推進部										0			72	72
学生部										0			65	65
研究推進部										0			69	69
産学連携部										0			60	60
学術情報部										0			73	73
総合学域群										0			9	9
人文社会系			1	74	75	4	45			199	7			206
人文社会エリア支援室										0			32	32
ビジネスサイエンス系			1	22	19		2		1	45				45
社会人大学院等支援室										0			16	16
数理物質系			1	65	70	20	63		1	220	5			225
数理物質エリア支援室										0			31	31
数理物質系技術室										0			11	11
システム情報系			1	65	75	4	58			203	12			215
システム情報エリア支援室										0			40	40
システム情報系技術室										0			10	10
生命環境系				67	74	8	70		8	227	21			248
生命環境エリア支援室										0			59	59
生命環境系技術室										0			19	19
人間系			1	38	33	4	23		8	107	5			112
人間エリア支援室										0			14	14
体育系			1	38	43	2	37		18	139	2			141
芸術系			1	23	24		16		1	65	2			67
体育芸術エリア支援室										0			32	32
医学医療系			1	127	103	154	99	1	3	488	16			504
医学医療エリア支援室										0			79	79
医学医療系技術室										0			30	30
図書館情報メディア系			1	19	22	5	14		1	62	1			63
図書館情報エリア支援室										0			19	19
利益相反・輸出管理マネジメント室										0			3	3
スポーツResearch&Developmentコア										0	3			3
国際統合睡眠医科学研究機構				8	5		15			28	22		20	70
計算科学研究センター				17	10	2	16			45	22			67
生存ダイナミクス研究センター				5	1	4	9			19	1			20
つくば機能植物イノベーション研究センター技術室										0			14	14
下田臨海実験センター										0	1			1
地中海・北アフリカ研究センター										0	2			2
サイバニクス研究センター										0				0
アイソトープ環境動態研究センター										0			6	6
人工知能科学センター										0	1			1
研究基盤総合センター技術室										0			9	9
グローバルコミュニケーション教育センター										0	2			2
藻類ﾊﾞｲｵﾏｽ・ｴﾈﾙｷﾞｰｼｽﾃﾑ開発研究ｾﾝﾀｰ										0				0
プレシジョン・メディスン開発研究センター										0	1			1
ヘルスサービス開発研究センター										0	1			1
イノベイティブ計測技術開発研究センター										0	3			3
革新的創薬開発研究センター										0				0
働く人への心理支援開発研究センター										0				0
テーラーメイドQOLプログラム開発研究センター										0	4			4
未来社会工学開発研究センター										0	1			1
健幸イノベーション開発研究センター										0	1			1
アスレチックデパートメント										0	2			2
附属病院										0			1,201	1,201
病院総務部										0			297	297
附属学校教育局										0	1		59	60
附属学校										0		515		515
合計	1	11	12	586	563	208	474	1	41	1,885	140	515	2,631	5,183

イ　役員数

学長	理事	監事
1	9	2

ウ　大学教員異動状況

採用

	大学	研究所	企業	その他	総計
教授	11		5	4	20
准教授	10		2	3	15
講師	7	1	2	3	13
助教	38	2	6	16	62
特任助教	11		1	10	22
総計	77	3	16	36	132

退職

	大学	研究所	企業	定年	その他	総計
教授	6	3		33	12	54
准教授	16	2		3	7	28
講師	4			2	10	16
助教	24	6	5		17	52
特任助教	5				2	7
総計	55	11	5	38	48	157

（５） 予算決算

ア 貸借対照表

（令和4年3月31日現在）

（単位：千円）

資産の部				
Ⅰ固定資産				
1 有形固定資産				
土地	243,052,830			
土地減損損失累計額	△490,197	242,562,633		
建物	170,769,025			
建物減価償却累計額	△94,919,714			
建物減損損失累計額	△769,767	75,079,545		
構築物	12,746,203			
構築物減価償却累計額	△8,050,011			
構築物減損損失累計額	△19,528	4,676,664		
機械装置	107,199			
機械装置減価償却累計額	△106,070	1,130		
工具器具備品	68,410,243			
工具器具備品減価償却累計額	△57,742,570	10,667,674		
図書		10,388,392		
美術品・収蔵品		921,424		
船舶	254,681			
船舶減価償却累計額	△254,617	64		
車両運搬具	390,527			
車両運搬具減価償却累計額	△359,871	30,656		
建設仮勘定		3,073,750		
その他の有形固定資産		6,924		
有形固定資産合計		347,408,854		
2 無形固定資産				
商標権		1,460		
特許権		156,582		
借地権		235,000		
電気施設利用権		10,787		
ソフトウェア		188,424		
電話加入権		8,549		
特許権仮勘定		231,216		
その他の無形固定資産		144,657		
無形固定資産合計		976,676		
3 投資その他の資産				
投資有価証券		2,699,630		
長期前払費用		2,002		
破産債権、再生債権、更生債権その他これらに準ずる債権	72,243			
貸倒引当金	△72,243	－		
長期未収附属病院収入	33,869			
徴収不能引当金	△33,869	－		
その他の投資等		3,562		
投資その他の資産合計		2,705,193		
固定資産合計			351,090,723	
Ⅱ流動資産				
現金及び預金		23,040,758		
未収学生納付金収入		117,113		
未収附属病院収入	6,051,268			
徴収不能引当金	△10,291	6,040,977		
未収金	1,782,474			
貸倒引当金	△4,218	1,778,256		
有価証券		1,600,193		
たな卸資産		46,068		
医薬品及び診療材料		236,661		
前渡金		2,927		
前払費用		63,369		
未収収益		9,492		
その他の流動資産		57,741		
流動資産合計			32,993,555	
資産合計				384,084,278

負債の部				
Ⅰ固定負債				
資産見返負債				
資産見返運営費交付金等	10,432,033			
資産見返補助金等	2,149,144			
資産見返寄附金	3,193,708			
資産見返物品受贈額	8,389,346			
建設仮勘定見返運営費交付金	45,452			
建設仮勘定見返施設費	645,108			
建設仮勘定見返補助金	2,042	24,856,833		
長期寄附金債務		100,000		
大学改革支援・学位授与機構債務負担金		80,097		
長期借入金		5,681,120		
長期リース債務		1,224,452		
長期ＰＦＩ債務		15,988,497		
退職給付引当金		1,051,711		
資産除去債務		229,391		
その他の固定負債		1,014,613		
固定負債合計			50,226,713	
Ⅱ流動負債				
預り補助金等		188,340		
寄附金債務		6,129,127		
前受受託研究費		940,056		
前受共同研究費		1,397,832		
前受受託事業費等		141,878		
前受金		162,793		
預り科学研究費補助金等		772,533		
預り金		1,483,316		
一年以内返済予定大学改革支援・学位授与機構債務負担金		54,713		
一年以内返済予定長期借入金		109,069		
リース債務		965,620		
ＰＦＩ債務		1,743,135		
未払金		11,023,629		
未払費用		13,599		
未払消費税等		50,412		
賞与引当金		730,218		
環境対策引当金		161		
流動負債合計			25,906,431	
負債合計				76,133,144
純資産の部				
Ⅰ資本金				
政府出資金		229,628,303		
資本金合計			229,628,303	
Ⅱ資本剰余金				
資本剰余金		148,721,633		
損益外減価償却累計額　（△）		△79,531,274		
損益外減損損失累計額　（△）		△1,235,825		
損益外利息費用累計額　（△）		△24,478		
資本剰余金合計			67,930,056	
Ⅲ利益剰余金				
前中期目標期間繰越積立金		2,420,860		
教育研究環境等整備積立金		630,204		
積立金		2,865,883		
当期未処分利益		4,475,829		
（うち当期総利益		4,475,829　）		
利益剰余金合計			10,392,775	
純資産合計				307,951,134
負債純資産合計				384,084,278

イ　損益計算書

（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

（単位：千円）

経常費用				
業務費				
教育経費		7,170,868		
研究経費		7,019,441		
診療経費				
材料費	15,180,990			
委託費	4,012,795			
設備関係費	4,300,051			
研修費	8			
経費	1,176,016	24,669,860		
教育研究支援経費		2,213,637		
受託研究費		5,572,087		
共同研究費		1,513,501		
受託事業費等		863,446		
役員人件費		176,537		
教員人件費				
常勤教員給与	26,867,462			
非常勤教員給与	596,514	27,463,976		
職員人件費				
常勤職員給与	18,923,227			
非常勤職員給与	3,641,481	22,564,708	99,228,059	
一般管理費			2,763,379	
財務費用				
支払利息			307,729	
雑損			35,507	
経常費用合計				102,334,675
経常収益				
運営費交付金収益			35,727,560	
授業料収益			8,403,921	
入学金収益			1,354,223	
検定料収益			297,928	
附属病院収益			36,690,293	
受託研究収益			6,708,635	
共同研究収益			1,786,504	
受託事業等収益			944,438	
施設費収益			481,436	
補助金等収益			5,842,013	
寄附金収益			2,400,708	
資産見返負債戻入				
資産見返運営費交付金等戻入		1,324,923		
資産見返補助金等戻入		587,130		
資産見返寄附金戻入		716,848		
資産見返物品受贈額戻入		48,048	2,676,949	
財務収益				
受取利息		11,054		
有価証券利息		81		
為替差益		6,032	17,166	

雑益			
公開講座収入	54,288		
財産貸付料収入	250,462		
学生寄宿舎収入	591,487		
職員宿舎料収入	111,128		
文献複写料収入	4,133		
研究関連収入	938,267		
その他の雑益	794,571	2,744,335	
経常収益合計			106,076,107
経常利益			3,741,433
臨時損失			
固定資産除却損			133,255
臨時利益			
運営費交付金収益		642,073	
資産見返運営費交付金等戻入		39,235	
資産見返寄附金戻入		79,526	
資産見返物品受贈額戻入		0	
資産見返補助金戻入		695	761,530
当期純利益			4,369,707
目的積立金取崩額			106,121
当期総利益			4,475,829

ウ　令和３事業年度 決算報告書

国立大学法人筑波大学

（単位：百万円）

区　　　　　分	予算額	決算額	差　　額 （決算－予算）	備　考
収　入				
運営費交付金	36,324	37,400	1,076	（注１）
施設整備費補助金	2,567	2,246	△321	（注２）
船舶建造費補助金	－	－	－	
補助金等収入	2,305	6,438	4,133	（注３）
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	114	114	－	
自己収入	49,056	48,466	△591	
授業料、入学料及び検定料収入	9,042	9,054	12	（注４）
附属病院収入	36,933	36,665	△268	（注５）
財産処分収入	1,379	841	△539	（注６）
雑収入	1,702	1,906	205	（注７）
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	11,967	17,195	5,228	（注８）
引当金取崩	759	783	24	（注９）
長期借入金収入	2,738	2,738	－	
貸付回収金	20	3	△17	（注10）
目的積立金取崩	494	418	△76	（注11）
出資金	－	－	－	
計	106,345	115,802	9,456	
支　出				
業務費	84,690	82,105	△2,585	（注12）
教育研究経費	48,796	46,706	△2,090	
診療経費	35,894	35,400	△494	
施設整備費	7,163	6,842	△321	（注13）
船舶建造費	－	－	－	
補助金等	2,011	3,413	1,402	（注14）
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	11,967	12,949	981	（注15）
貸付金	20	1	△20	（注16）
長期借入金償還金	242	207	△35	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	251	420	169	（注17）
出資金	－	－	－	
計	106,345	105,937	△408	
収入－支出	－	9,865	9,865	

（注1）　運営費交付金については、追加予算の交付などにより、予算額に比して決算額が1,076百万円多額となっています。

（注2）　施設整備費補助金については、一部事業を翌年度繰越のため、予算額に比して決算額が321百万円少額となっています。

（注3）　補助金等収入については、新型コロナ感染症に関する補助金などを獲得したため、予算額に比して決算額が4,133百万円多額となっています。本収入には、授業料等減免費交付金287百万円や、新型コロナウイルス感染症患者入院病床確保事業補助金2,737百万円が含まれており、本補助金は授業料等免除や入院病床確保事業に使用しております。

（注4）　授業料、入学料及び検定料収入については、研究生の増加などにより、予算額に比して決算額が12百万円多額となっています。

（注5）　附属病院収入については、予算額に比して手術件数の増や在院日数の短縮などにより2,118百万円の増加となりましたが、新型コロナ感染症による病床確保などの影響により2,386百万円の減少となり、決算額が268百万円少額となっています。

（注6）　財産処分収入については、事業計画の見直しにより、予算額に比して決算額が539百万円少額となっています。

（注7）　雑収入については、新型コロナ感染症に係る支援金及び消費税の還付などが増加したため、予算額に比して決算額が205百万円多額となっています。

（注8）　産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、積極的に資金の獲得に努めたことなどにより、予算額に比して決算額が5,228百万円多額となっています。

（注9）　引当金取崩については、賞与引当金等の取崩しが増加したため、予算額に比して決算額が24百万円多額となっています。

（注10）　貸付回収金については、学生などへの貸与が予算段階の見込みより減少したため、予算額に比して決算額が17百万円少額となっています。

（注11）　目的積立金取崩については、事業計画の見直しにより、予算額に比して決算額が76百万円少額となっています。

（注12）　業務費については、翌年度に継続して行う事業を繰越したことにより、予算額に比して決算額が2,585百万円少額となっています。

（注13）　施設整備費については、（注2）に示した理由を主な要因として、予算額に比して決算額が321百万円少額となっています。

（注14）　補助金等については、予算段階では予定していなかった国からの補助金等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が1,402百万円多額となっています。

（注15）　産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、積極的に資金の獲得に努めたことなどにより、予算額に比して決算額が981百万円多額となっています。

（注16）　貸付金については、（注10）に示した理由を主な要因として、予算額に比して決算額が20百万円少額となっています。

（注17）　大学改革支援・学位授与機構施設費納付金については、職員宿舎跡地売払い収入が予算段階の見込みより増額したため、予算額に比して決算額が169百万円多額となっています。

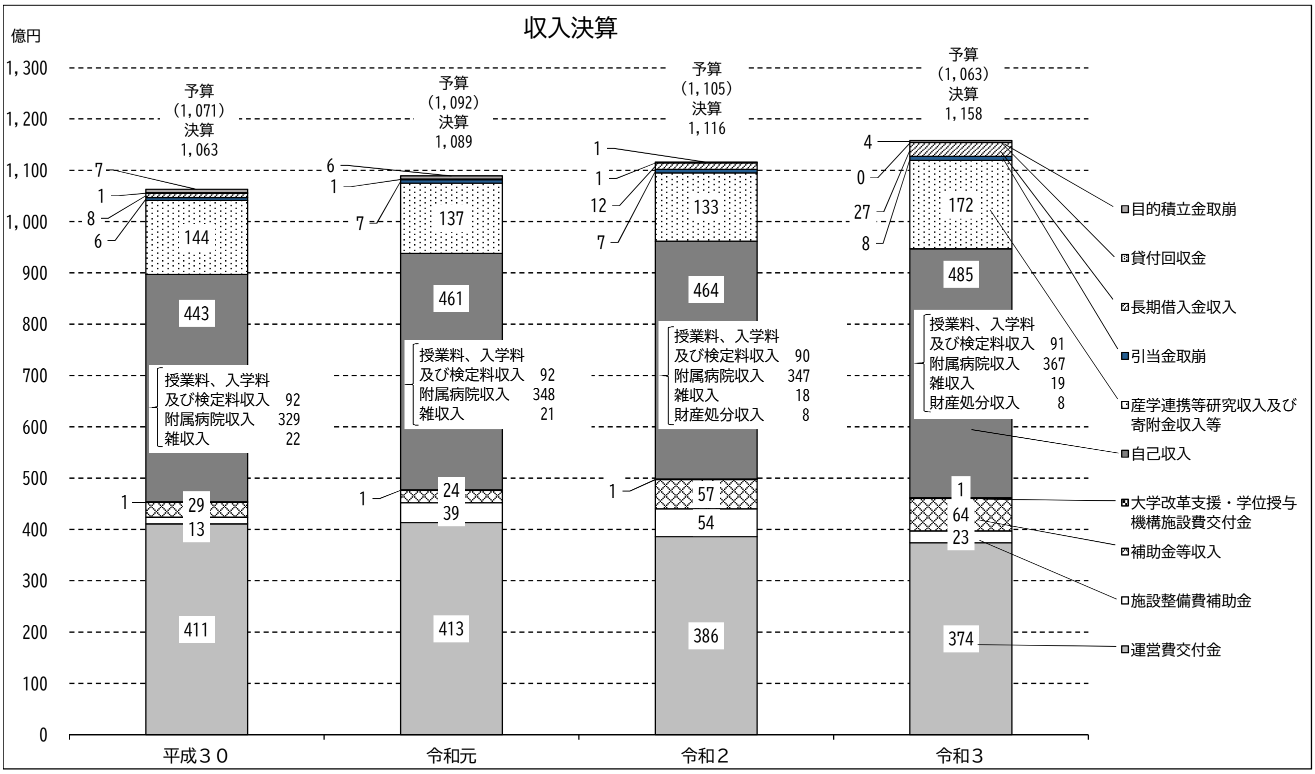
エ　キャッシュ・フロー計算書

（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

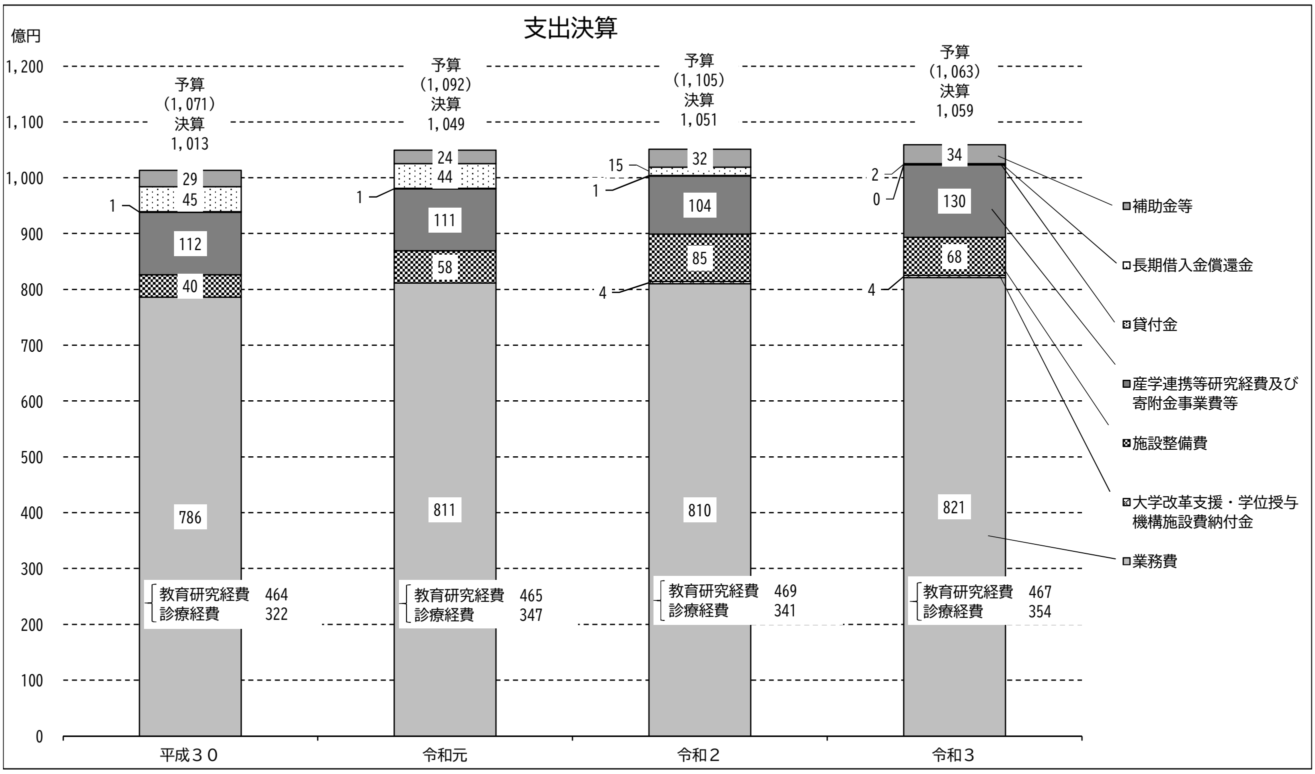
（単位：千円）

Ⅰ 業務活動によるキャッシュ・フロー	
教育研究業務支出	△16,388,381
診療業務支出	△21,764,447
人件費支出	△52,114,200
その他の業務支出	△2,699,986
運営費交付金収入	36,205,245
授業料収入	7,443,371
入学金収入	1,304,158
検定料収入	297,868
附属病院収入	36,667,447
受託研究収入	6,896,385
共同研究収入	2,222,253
受託事業等収入	990,809
補助金等収入	6,462,974
補助金等の精算による返還金の支出	△60,363
寄附金収入	3,044,610
その他の業務収入	2,995,727
預り金の増加	396,928
業務活動によるキャッシュ・フロー	11,900,397
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△1,000,000
有価証券の償還による収入	300,000
有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出	△9,548,312
有形固定資産及び無形固定資産の売却による収入	840,816
定期預金の預入による支出	△30,800,000
定期預金の払戻による収入	38,500,000
施設費による収入	2,359,706
大学改革支援・学位授与機構への納付による支出	△419,908
その他の投資支出	△1,892
その他の投資収入	3,308
小計	233,719
利息及び配当金の受取額	77,242
投資活動によるキャッシュ・フロー	310,961
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	2,738,142
長期借入金の返済による支出	△108,847
大学改革支援・学位授与機構債務負担金の返済による支出	△79,543
リース債務の返済による支出	△1,521,646
その他の財務支出	△1,965,107
小計	△937,001
利息の支払額	△318,555
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,255,555
Ⅳ 資金に係る換算差額	1,777
Ⅴ 資金増加額	10,957,580
Ⅵ 資金期首残高	11,083,178
Ⅶ 資金期末残高	22,040,758

オ　収入支出概況

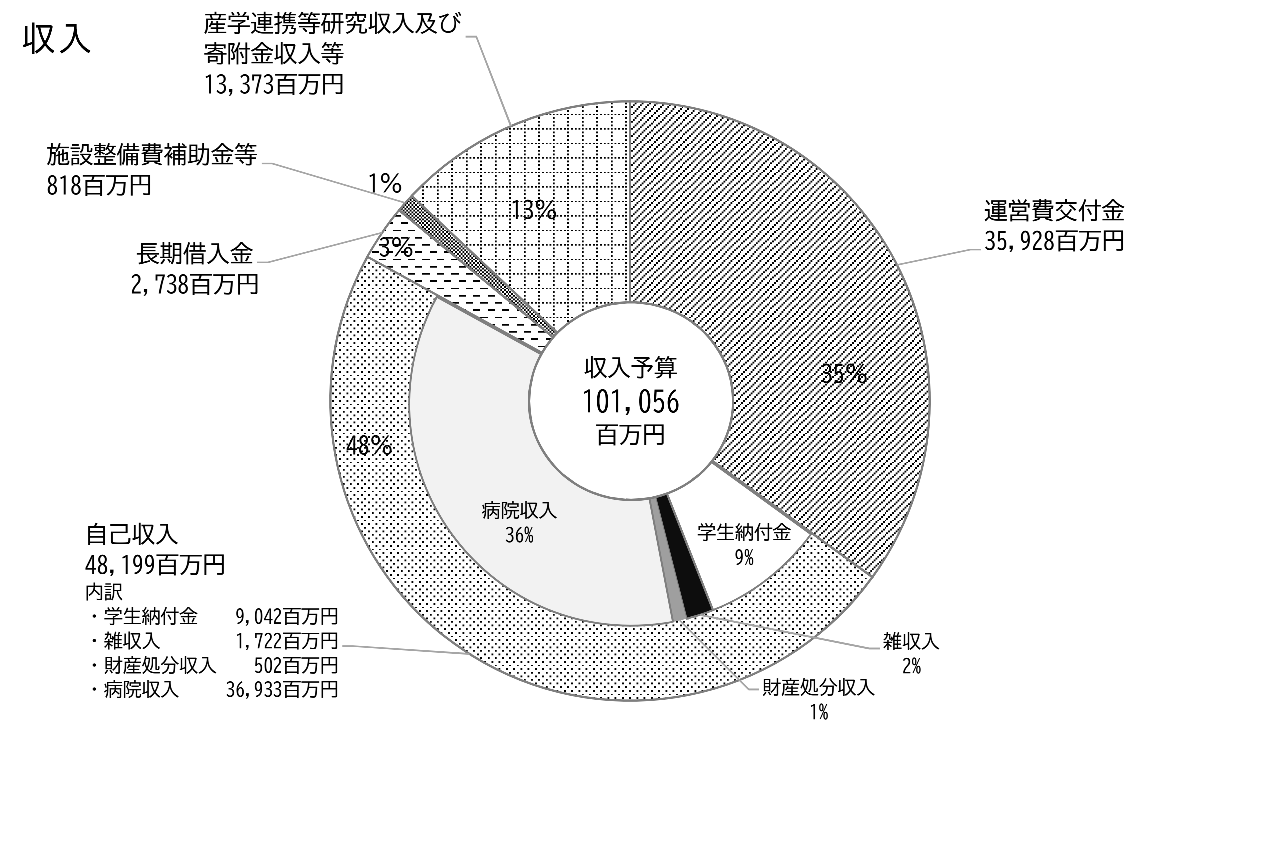


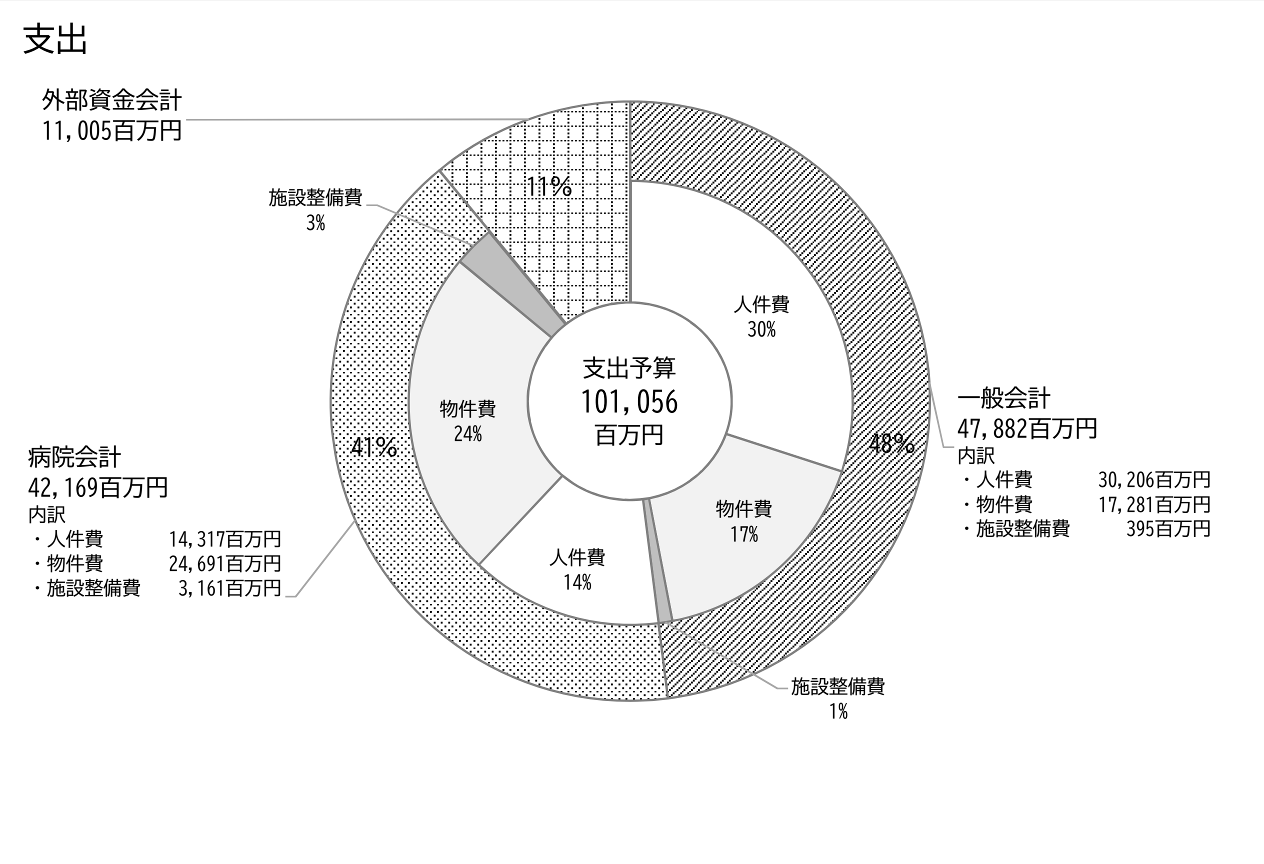
（注）　表中数字は決算額を、（　　）は年度計画予算総額を指す。



（注）　表中数字は決算額を、（　　）は年度計画予算総額を指す。

カ　令和３年度予算構成図（当初配分予算）





（注）　産学連携等研究収入及び寄附金収入等の外部資金会計における収入と支出の差異は、
支出予算において間接経費を一般会計に繰り入れているため生じたものである。

2 教育関係

(1) 学年暦

令和3年度学年暦

事　項	学　群	大 学 院 【　】は 東京キャンパス
春学期(4月1日～9月30日)		
学年開始	4月1日(木)	4月1日(木)
春季休業	4月1日(木) ～ 4月4日(日)	4月1日(木) ～ 4月4日(日) 【4月1日(木) ～ 4月5日(月)】
入学式	4月5日(月)	4月5日(月) 【4月3日(土)】
新入生オリエンテーション	4月5日(月) ～ 4月7日(水)	4月5日(月)、4月6日(火) 【4月3日(土)】
春学期授業開始	4月8日(木)	4月7日(水) 【4月6日(火)】
春季スポーツ・デー	5月15日(土) ～ 5月16日(日)	5月15日(土) ～ 5月16日(日)
春Aモジュール期末試験	5月19日(水)	5月19日(水)
春ABモジュール期末試験	6月24日(木) ～ 6月30日(水)	6月24日(木) ～ 6月30日(水)
春ABCモジュール期末試験	7月30日(金) ～ 8月5日(木)	7月30日(金) ～ 8月5日(木) 【7月24日(土)、7月27日(火)、7月28日(水)、7月30日(金)、8月5日(木)】
春学期授業終了	8月5日(木)	8月5日(木) 【7月29日(木)】
期末試験予備日		【7月31日(土)、8月3日(火)、8月4日(水)】
春Cモジュール期末試験	8月6日(金)	8月6日(金)
夏季休業	8月7日(土) ～ 9月30日(木)	8月7日(土) ～ 9月30日(木) 【8月6日(金) ～ 9月30日(木)】
卒業式	9月24日(金)	
大学院学位記授与式		9月24日(金)
秋学期(10月1日～3月31日)		
秋学期入学式	9月30日(木)	9月30日(木)
★1 開学記念日	10月1日(金)	10月1日(金)
秋学期授業開始	10月1日(金)	10月1日(金) 【10月1日(金)】
筑波ｷｬﾝﾊﾟｽ電気設備点検(全学停電)	10月30日(土) ～ 10月31日(日)	10月30日(土) ～ 10月31日(日)
★2 学園祭	11月5日(金) ～ 11月7日(日)	11月5日(金) ～ 11月7日(日)
秋Aモジュール期末試験	11月10日(水)	11月10日(水)
秋季スポーツ・デー	11月20日(土) ～ 11月21日(日)	11月20日(土) ～ 11月21日(日)
秋ABモジュール期末試験	12月22日(水) ～ 12月28日(火)	12月22日(水) ～ 12月28日(火)
冬季休業	12月29日(水) ～ 1月5日(水)	12月29日(水) ～ 1月5日(水) 【12月26日(日) ～ 1月3日(月)】
秋ABCモジュール期末試験	2月4日(金)、2月9日(水)、2月10日(木)、2月14日(月)、2月15日(火)	2月4日(金)、2月9日(水)、2月10日(木)、2月14日(月)、2月15日(火) 【1月21日(金)、1月27日(木)、1月29日(土)、2月1日(火)、2月2日(水)】
秋Cモジュール期末試験	2月16日(水)、2月17日(木)	2月16日(水)、2月17日(木)
秋学期授業終了	2月15日(火)	2月15日(火) 【1月26日(水)】
期末試験予備日		【1月28日(金)、2月3日(木)、2月4日(金)】
春季休業	2月18日(金) ～ 3月31日(木)	2月18日(金) ～ 3月31日(木) 【2月5日(土) ～ 3月31日(木)】
卒業式	3月25日(金)	
大学院学位記授与式		3月25日(金) 【3月26日(土)】
学年終了	3月31日(木)	3月31日(木) 【3月31日(木)】

(備　考)
★1 10月1日(金)の開学記念日は、休講とせずに授業を実施する。
★2 学園祭の実施に伴い、11月5日(金)及び11月8日(月)の授業は臨時休講とする。(東京キャンパスを除く)
3 定期健康診断の日程については、別に定め、実施時間に当たる学群・学類の当該年次及び大学院の授業は、臨時休講とする。(東京キャンパスを除く)
4 授業日数確保のため、下記のとおり曜日を振替えて授業を実施する。(東京キャンパスを除く)
　5月7日(金)は水曜日の授業を実施する。
　7月22日(祝)は金曜日の授業を実施する。
　11月9日(火)は水曜日の授業、11月25日(木)は火曜日の授業を実施する。
　1月13日(木)は金曜日の授業、1月18日(火)は月曜日の授業を実施する。
5 推薦入試の実施に伴い、11月29日(月)～11月30日(火)は全日臨時休業とする。(東京キャンパスを除く)
6 大学入学共通テストの実施に伴い、1月14日(金)及び1月17日(月)は全日臨時休業とする。(東京キャンパスを除く)
7 医学類に係る卒業日は令和4年3月10日とし、卒業式は上記日程に従い実施する。
※ 学期(学期の区分)は、春学期と秋学期の2学期とし、5週単位の6つ(春A, 春B, 春C, 秋A, 秋B, 秋C)のモジュールで構成する。

（2） 学生数

ア 学群

（令和4年3月1日現在）

学群・学類	人文・文化学群				社会・国際学群			人間学群				生命環境学群				理工学群								情報学群				医学群				体育専門学群	芸術専門学群	グローバル教育院	総合学域群				合計
	人文	比文	日・日	計	社会	国際	計	教育	心理	障害	計	生物	資源	地球	計	数学	物理	化学	応理	エシス	社工	総合理工学位P	計	情報	創成	知識	計	医学	看護	医療	計				第1類	第2類	第3類	計	
入学定員（1年次）	120	80	40	240	80	80	160	35	50	35	120	80	120	50	250	40	60	50	120	130	120		520	80	50	100	230	134	70	37	241	240	100						2,101
入学定員（編入学）※					10		10						10		10				10				10	10	10	10	30	5	10	3	18								78
収容定員	480	320	160	960	340	320	660	140	200	140	480	320	500	200	1,020	160	240	200	500	520	480		2,100	340	220	420	980	833	300	154	1,287	960	400						8,847
1年 学生数	93	63	22	178	60	63	123	34	49	34	117	62	101	41	204	30	47	38	88	97	95	11	406	63	33	58	154	120	70	27	217	256	99	7	131	154	135	420	2,181
（女子）	41	41	16	98	24	37	61	12	35	26	73	29	56	12	97	0	12	15	12	10	27	1	77	8	4	39	51	43	67	22	132	71	76	4	68	21	23	112	852
一般学生	91	61	18	170	55	57	112	33	45	34	112	53	94	38	185	30	47	37	87	94	93	0	388	60	32	54	146	119	67	26	212	255	96	1	131	152	134	417	2,094
（女子）	39	40	13	92	19	32	51	11	32	26	69	22	51	11	84	0	12	15	12	9	26	0	74	7	4	36	47	42	65	21	128	71	74	1	68	21	23	112	803
外国人学生	0	0	0	0	1	2	3	0	1	0	1	5	3	1	9	0	0	0	1	1	0	4	6	0	0	1	1	1	0	1	2	0	0	3	0	2	1	3	28
（女子）	0	0	0	0	1	2	3	0	0	0	0	3	2	0	5	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	1	0	0	0	0	13
外国人留学生	2	2	4	8	4	4	8	1	3	0	4	4	4	2	10	0	0	1	0	2	2	7	12	3	1	3	7	0	3	0	3	1	3	3	0	0	0	0	59
（女子）	2	1	3	6	4	3	7	1	3	0	4	4	3	1	8	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	3	4	0	2	0	2	0	2	2	0	0	0	0	36
2年 学生数	121	80	42	243	83	82	165	37	53	36	126	86	126	53	265	41	61	50	121	132	126	7	538	84	55	104	243	140	72	37	249	249	104	4					2,186
（女子）	57	52	30	139	33	44	77	19	35	24	78	41	73	17	131	6	9	12	11	9	33	2	82	7	12	44	63	46	69	26	141	76	82	1					870
一般学生	118	77	40	235	77	77	154	36	52	34	122	82	119	51	252	41	61	49	117	129	124	0	521	79	53	103	235	140	70	37	247	249	103	2					2,120
（女子）	55	50	29	134	30	42	72	18	35	23	76	37	70	16	123	6	9	12	11	9	32	0	79	6	11	43	60	46	69	26	141	76	82	0					843
外国人学生	1	1	0	2	2	3	5	0	0	1	1	3	1	0	4	0	0	0	1	1	1	1	4	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1					18
（女子）	1	0	0	1	1	1	2	0	0	0	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1					8
外国人留学生	2	2	2	6	4	2	6	1	1	1	3	1	6	2	9	0	0	1	3	2	1	6	13	4	2	1	7	0	2	0	2	0	1	1					48
（女子）	1	2	1	4	2	1	3	1	0	1	2	1	3	1	5	0	0	0	0	0	1	1	2	1	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0					19
3年 学生数	126	84	43	253	99	83	182	36	53	36	125	83	133	55	271	39	60	51	137	143	128	3	561	106	63	114	283	139	81	40	260	250	105	9					2,299
（女子）	47	54	31	132	38	50	88	23	28	29	80	41	69	16	126	6	5	18	17	16	28	0	90	4	10	51	65	50	77	29	156	73	81	8					899
一般学生	123	83	41	247	93	77	170	36	52	36	124	79	123	51	253	37	57	49	131	138	126	0	538	101	63	110	274	137	78	38	253	250	102	2					2,213
（女子）	46	54	30	130	34	46	80	23	28	29	80	37	64	15	116	6	5	17	15	16	28	0	87	3	10	50	63	50	75	27	152	73	79	1					861
外国人学生	1	0	0	1	1	1	2	0	1	0	1	1	1	0	2	1	2	1	2	1	2	1	10	1	0	1	2	1	0	1	2	0	0	2					22
（女子）	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2					7
外国人留学生	2	1	2	5	5	5	10	0	0	0	0	3	9	4	16	1	1	1	4	4	0	2	13	4	0	3	7	1	3	1	5	0	3	5					64
（女子）	0	0	1	1	4	3	7	0	0	0	0	3	5	1	9	0	0	0	2	0	0	0	2	1	0	1	2	0	2	1	3	0	2	5					31
4年 学生数	159	108	43	310	110	119	229	47	63	47	157	100	170	58	328	47	75	57	154	164	153		650	113	86	129	328	139	93	42	274	269	134	6					2,685
（女子）	65	74	33	172	47	71	118	19	34	28	81	46	86	16	148	3	11	20	18	12	43		107	6	11	66	83	47	88	29	164	75	105	3					1,056
一般学生	158	107	42	307	99	111	210	46	61	46	153	88	150	56	294	46	73	56	149	157	150		631	110	84	126	320	136	89	41	266	269	127	2					2,579
（女子）	65	74	32	171	44	65	109	18	33	27	78	39	77	15	131	3	11	19	18	12	42		105	6	11	64	81	46	84	28	158	75	102	2					1,012
外国人学生	1	0	0	1	3	4	7	0	0	0	0	4	3	0	7	0	0	0	0	2	2		4	1	1	1	3	2	1	0	3	0	2	0					27
（女子）	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	3	3	0	6	0	0	0	0	0	0		0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	1	0					13
外国人留学生	0	1	1	2	8	4	12	1	2	1	4	8	17	2	27	1	2	1	5	5	1		15	2	1	2	5	1	3	1	5	0	5	4					79
（女子）	0	0	1	1	3	2	5	1	1	1	3	4	6	1	11	0	0	1	0	0	1		2	0	0	1	1	1	3	1	5	0	2	1					31
5年 学生数																												142			142								142
（女子）																												53			53								53
一般学生																												138			138								138
（女子）																												52			52								52
外国人学生																												4			4								4
（女子）																												1			1								1
外国人留学生																												0			0								0
（女子）																												0			0								0
6年 学生数																												158			158								158
（女子）																												57			57								57
一般学生																												156			156								156
（女子）																												56			56								56
外国人学生																												2			2								2
（女子）																												1			1								1
外国人留学生																												0			0								0
（女子）																												0			0								0
合計 学生数	499	335	150	984	352	347	699	154	218	153	525	331	530	207	1,068	157	243	196	500	536	502	21	2,155	366	237	405	1,008	838	316	146	1,300	1,024	442	26	131	154	135	420	9,651
（女子）	210	221	110	541	142	202	344	73	132	107	312	157	284	61	502	15	37	65	58	47	131	3	356	25	37	200	262	296	301	106	703	295	344	16	68	21	23	112	3,787
一般学生	490	328	141	959	324	322	646	151	210	150	511	302	486	196	984	154	238	191	484	518	493	0	2,078	350	232	393	975	826	304	142	1,272	1,023	428	7	131	152	134	417	9,300
（女子）	205	218	104	527	127	185	312	70	128	105	303	135	262	57	454	15	37	63	56	46	128	0	345	22	36	193	251	292	293	102	687	295	337	4	68	21	23	112	3,627
外国人学生	3	1	0	4	7	10	17	0	2	1	3	13	8	1	22	1	2	1	4	5	5	6	24	3	1	3	7	10	1	2	13	0	2	6	0	2	1	3	101
（女子）	2	0	0	2	2	8	10	0	0	0	0	10	5	0	15	0	0	1	0	1	0	2	4	0	0	1	1	3	1	2	6	0	1	4	0	0	0	0	43
外国人留学生	6	6	9	21	21	15	36	3	6	2	11	16	36	10	62	2	3	4	12	13	4	15	53	13	4	9	26	2	11	2	15	1	12	13	0	0	0	0	250
（女子）	3	3	6	12	13	9	22	3	4	2	9	12	17	4	33	0	0	1	2	0	3	1	7	3	1	6	10	1	7	2	10	0	6	8	0	0	0	0	117

注） 1 一般学生、外国人学生、外国人留学生及び女子は内数で示す。
2 一般学生には、外国人学生及び外国人留学生を除く。
3 ※は3年次編入学を示す。ただし、医学群医学類においては2年次編入学を示す。

イ　大学院

（令和4年3月1日現在）

学術院・研究群 研究科・専攻				収容定員	1年								2年								3年								4年								5年								合計							
					学生数	（女子）	一般学生	（女子）	外国人学生	（女子）	外国人留学生	（女子）	学生数	（女子）	一般学生	（女子）	外国人学生	（女子）	外国人留学生	（女子）	学生数	（女子）	一般学生	（女子）	外国人学生	（女子）	外国人留学生	（女子）	学生数	（女子）	一般学生	（女子）	外国人学生	（女子）	外国人留学生	（女子）	学生数	（女子）	一般学生	（女子）	外国人学生	（女子）	外国人留学生	（女子）	学生数	（女子）	一般学生	（女子）	外国人学生	（女子）	外国人留学生	（女子）
新組織	人文社会ビジネス科学学術院	人文社会科学研究群（博士前期課程）	人文学学位プログラム	278	52	25	36	13	3	2	13	10	46	23	30	12	1		15	11																									98	48	66	25	4	2	28	21
			国際公共政策学位プログラム		47	32	13	8	3	3	31	21	49	33	12	5	1	1	36	27																									96	65	25	13	4	4	67	48
			国際日本研究学位プログラム		33	24	7	5	3	2	23	17	39	29	2	2			37	27																									72	53	9	7	3	2	60	44
			計		132	81	56	26	9	7	67	48	134	85	44	19	2	1	88	65																									266	166	100	45	11	8	155	113
		人文社会科学研究群（博士後期課程）	人文学学位プログラム	132	12	4	7	1	1	1	4	2	10	4	6	1			4	3																									22	8	13	2	1	1	8	5
			国際公共政策学位プログラム		1	1					1	1	3	1	1				2	1																									4	2	1	0	0	0	3	2
			国際日本研究学位プログラム		15	10	3	1	1	1	11	8	13	9	6	5	1	1	6	3																									28	19	9	6	2	2	17	11
			計		28	15	10	2	2	2	16	11	26	14	13	6	1	1	12	7																									54	29	23	8	3	3	28	18
		ビジネス科学研究群（博士前期課程）	法学学位プログラム	126	25	8	25	8					25	4	25	4																													50	12	50	12	0	0	0	0
			経営学学位プログラム		35	7	33	5	2	2			31	9	29	9	1		1																										66	16	62	14	3	2	1	0
			計		60	15	58	13	2	2	0	0	56	13	54	13	1	0	1	0																									116	28	112	26	3	2	1	0
		ビジネス科学研究群（博士後期課程）	法学学位プログラム	42	4		4						7	3	7	3																													11	3	11	3	0	0	0	0
			経営学学位プログラム		13	1	13	1					12	3	12	3																													25	4	25	4	0	0	0	0
			計		17	1	17	1	0	0	0	0	19	6	19	6	0	0	0	0																									36	7	36	7	0	0	0	0
		（専門職学位課程）	法曹専攻	72	27	9	27	9					42	9	42	9					6		6																						75	18	75	18	0	0	0	0
			計		27	9	27	9	0	0	0	0	42	9	42	9	0	0	0	0	6	0	6	0	0	0	0	0																	75	18	75	18	0	0	0	0
			国際経営プロフェッショナル専攻	60	32	12	25	9	5	2	2	1	28	8	22	6	5	1	1	1																									60	20	47	15	10	3	3	2
			計		32	12	25	9	5	2	2	1	28	8	22	6	5	1	1	1																									60	20	47	15	10	3	3	2
	理工情報生命学術院	数理物質科学研究群（博士前期課程）	数学学位プログラム	552	28	3	26	2			2	1	24	1	23	1			1																										52	4	49	3	0	0	3	1
			物理学学位プログラム		68	8	62	8	1		5		58	7	53	7			5																										126	15	115	15	1	0	10	0
			化学学位プログラム		47	11	41	11			6		43	10	39	9			4	1																									90	21	80	20	0	0	10	1
			応用理工学学位プログラム		132	16	109	14			23	2	144	26	116	17	1		27	9																									276	42	225	31	1	0	50	11
			国際マテリアルズイノベーション学位プログラム		8	2	3		1		4	2	3	1	2	1			1																										11	3	5	1	1	0	5	2
			計		283	40	241	35	2	0	40	5	272	45	233	35	1	0	38	10																									555	85	474	70	3	0	78	15
		数理物質科学研究群（博士後期課程）	数学学位プログラム	176	5		5						5		5																														10	0	10	0	0	0	0	0
			物理学学位プログラム		15	1	14	1			1		9	1	7				2	1																									24	2	21	1	0	0	3	1
			化学学位プログラム		3		2				1		6	2	5	2			1																										9	2	7	2	0	0	2	0
			応用理工学学位プログラム		35	9	14	2			21	7	37	6	15	1			22	5																									72	15	29	3	0	0	43	12
			国際マテリアルズイノベーション学位プログラム		11	4	2		1		8	4	2		1				1																										13	4	3	0	1	0	9	4
			計		69	14	37	3	1	0	31	11	59	9	33	3	0	0	26	6																									128	23	70	6	1	0	57	17
		システム情報工学研究群（博士前期課程）	社会工学学位プログラム	862	107	26	76	13			31	13	100	36	61	17	1		38	19																									207	62	137	30	1	0	69	32
			サービス工学学位プログラム		25	5	19	1			6	4	23	4	17	1			6	3																									48	9	36	2	0	0	12	7
			リスク・レジリエンス工学学位プログラム		33	6	26	1	1	1	6	4	36	9	29	6			7	3																									69	15	55	7	1	1	13	7
			情報理工学位プログラム		139	19	101	12	2		36	7	133	19	97	9	4	2	32	8																									272	38	198	21	6	2	68	15
			知能機能システム学位プログラム		126	18	97	11	2		27	7	123	13	103	11	1		19	2																									249	31	200	22	3	0	46	9
			構造エネルギー工学学位プログラム		78	5	71	5			7		81	9	65	6			16	3																									159	14	136	11	0	0	23	3
			計		508	79	390	43	5	1	113	35	496	90	372	50	6	2	118	38																									1004	169	762	93	11	3	231	73
		システム情報工学研究群（博士後期課程）	社会工学学位プログラム	188	25	7	16	1			9	6	18	8	9	3			9	5																									43	15	25	4	0	0	18	11
			リスク・レジリエンス工学学位プログラム		12	4	5	1			7	3	11	1	8				3	1																									23	5	13	1	0	0	10	4
			情報理工学位プログラム		26	6	13	1			13	5	29	4	8		1		20	4																									55	10	21	1	1	0	33	9
			知能機能システム学位プログラム		22	2	16	1	1		5	1	16	3	8	2	1		7	1																									38	5	24	3	2	0	12	2
			構造エネルギー工学学位プログラム		22	2	9	1			13	1	15	2	6	1			9	1																									37	4	15	2	0	0	22	2
			ライフイノベーション（生物情報）学位プログラム		1	1					1	1	3		3																														4	1	3	0	0	0	1	1
			計		108	22	59	5	1	0	48	17	92	18	42	6	2	0	48	12																									200	40	101	11	3	0	96	29
		システム情報工学研究群（一貫制博士課程）	エンパワーメント情報学プログラム	16	8	1	5		2	1	1		6	2	4				2	2																									14	3	9	0	2	1	3	2
			計		8	1	5	0	2	1	1	0	6	2	4	0	0	0	2	2																									14	3	9	0	2	1	3	2
		生命地球科学研究群（博士前期課程）	生物学学位プログラム	622	65	29	57	23	1	1	7	5	55	29	45	22	3	2	7	5																									120	58	102	45	4	3	14	10
			生物資源科学学位プログラム		144	63	104	49			40	14	142	66	104	47	1		37	19																									286	129	208	96	1	0	77	33
			地球科学学位プログラム		50	18	45	14	1	1	4	3	59	22	39	9			20	13																									109	40	84	23	1	1	24	16
			環境科学学位プログラム		60	33	20	6	2	2	38	25	65	32	17	6			48	26																									125	65	37	12	2	2	86	51
			山岳科学学位プログラム		9	5	8	4			1	1	12	4	10	2	1	1	1	1																									21	9	18	6	1	1	2	2
			ライフイノベーション（食料革新）学位プログラム		5	4	1				4	4	3	2					3	2																									8	6	1	0	0	0	7	6
			ライフイノベーション（環境制御）学位プログラム		1	1					1	1																																								
			ライフイノベーション（生体分子材料）学位プログラム		1	1					1	1	2	1	1		1	1																											3	2	1	0	1	1	1	1
			計		335	154	235	96	4	4	96	54	338	156	216	86	6	4	116	66																									673	310	451	182	10	8	212	120

学術院・研究群 研究科・専攻				収容定員	1年								2年								3年								4年								5年								合計							
					学生数	（女子）	一般学生	（女子）	外国人学生	（女子）	外国人留学生	（女子）	学生数	（女子）	一般学生	（女子）	外国人学生	（女子）	外国人留学生	（女子）	学生数	（女子）	一般学生	（女子）	外国人学生	（女子）	外国人留学生	（女子）	学生数	（女子）	一般学生	（女子）	外国人学生	（女子）	外国人留学生	（女子）	学生数	（女子）	一般学生	（女子）	外国人学生	（女子）	外国人留学生	（女子）	学生数	（女子）	一般学生	（女子）	外国人学生	（女子）	外国人留学生	（女子）
新組織		生命地球科学研究群（博士後期課程）	生物学学位プログラム	236	28	8	21	5	2		5	3	10	1	5	1	1		4																											38	9	26	6	3	0	9	3
			農学学位プログラム		30	13	17	4	1	1	12	8	29	11	13	4			16	7																										59	24	30	8	1	1	28	15
			生命農学学位プログラム		14	2	14	2					8	3	6	2			2	1																										22	5	20	4	0	0	2	1
			生命産業科学学位プログラム		7	4	5	2			2	2	6	3	1				5	3																										13	7	6	2	0	0	7	5
			地球科学学位プログラム		16	6	6	1	3	2	7	3	10	3	7	2			3	1																										26	9	13	3	3	2	10	4
			環境学学位プログラム		19	11	4	2	2	2	13	7	20	7	4				16	7																										39	18	8	2	2	2	29	14
			ライフイノベーション（食料革新）学位プログラム		2	2					2	2	2	1	1				1	1																										4	3	1	0	0	0	3	3
			ライフイノベーション（環境制御）学位プログラム		1		1						1						1																											2	0	1	0	0	0	1	0
			計		117	46	68	16	8	5	41	25	86	29	37	9	1	0	48	20																										203	75	105	25	9	5	89	45
		（博士前期課程）	国際連携持続環境科学専攻	12	9	8	2	2			7	6	2		1				1																											11	8	3	2	0	0	8	6
			計		9	8	2	2	0	0	7	6	2	0	1	0	0	0	1	0																										11	8	3	2	0	0	8	6
	人間総合科学学術院	人間総合科学研究群（修士課程）	フロンティア医科学学位プログラム	1150	40	17	37	15			3	2	54	28	34	18	1		19	10																										94	45	71	33	1	0	22	12
			公衆衛生学学位プログラム		10	8	2	1			8	7	11	7	8	4			3	3																										21	15	10	5	0	0	11	10
			計		50	25	39	16	0	0	11	9	65	35	42	22	1	0	22	13																										115	60	81	38	1	0	33	22
		人間総合科学研究群（博士前期課程）	教育学学位プログラム		65	32	54	21	2	2	9	9	86	35	73	23			13	12																										151	67	127	44	2	2	22	21
			心理学学位プログラム		15	13	15	13					17	10	17	10																														32	23	32	23	0	0	0	0
			障害科学学位プログラム		39	28	30	19			9	9	36	22	25	15			11	7																										75	50	55	34	0	0	20	16
			カウンセリング学位プログラム		25	11	24	11	1				24	16	24	16																														49	27	48	27	1	0	0	0
			リハビリテーション科学学位プログラム		24	7	23	6	1	1			23	10	23	10																														47	17	46	16	1	1	0	0
			ニューロサイエンス学位プログラム		6	2	6	2					15	5	11	2			4	3																										21	7	17	4	0	0	4	3
			看護科学学位プログラム		12	8	10	7	1		1	1	12	9	10	8			2	1																										24	17	20	15	1	0	3	2
			体育学学位プログラム		129	30	121	26			8	4	125	32	111	27			14	5																										254	62	232	53	0	0	22	9
			スポーツ・オリンピック学学位プログラム		8	6	1	1			7	5	9	2	2	1			7	1																										17	8	3	2	0	0	14	6
			スポーツウエルネス学学位プログラム		22	12	22	12					24	11	24	11																														46	23	46	23	0	0	0	0
			芸術学学位プログラム		40	29	26	19	2	1	12	9	49	37	35	29			14	8																										89	66	61	48	2	1	26	17
			デザイン学学位プログラム		19	14	13	10	3	2	3	2	20	12	12	8	1		7	4																										39	26	25	18	4	2	10	6
			世界遺産学学位プログラム		15	10	3	2			12	8	17	9	8	3			9	6																										32	19	11	5	0	0	21	14
			情報学学位プログラム		65	16	48	12	2		15	4	63	25	41	16	2	1	20	8																										128	41	89	28	4	1	35	12
			ライフイノベーション（病態機構）学位プログラム										3	3	1	1			2	2																										3	3	1	1	0	0	2	2
			ライフイノベーション（創薬開発）学位プログラム		2				1		1		4	3	1				3	3																										6	3	1	0	1	0	4	3
			計		486	218	396	161	13	6	77	51	527	241	418	180	3	1	106	60																										1013	459	814	341	16	7	183	111
		人間総合科学研究群（博士後期課程）	教育学学位プログラム	282	18	7	13	5			5	2	19	13	16	10			3	3																										37	20	29	15	0	0	8	5
			心理学学位プログラム		4	1	4	1					1		1																															5	1	5	1	0	0	0	0
			障害科学学位プログラム		8	3	6	2			2	1	12	7	9	4			3	3																										20	10	15	6	0	0	5	4
			カウンセリング科学学位プログラム		4	3	4	3					4	3	4	3																														8	6	8	6	0	0	0	0
			リハビリテーション科学学位プログラム		4	3	4	3					4	1	4	1																														8	4	8	4	0	0	0	0
			ニューロサイエンス学位プログラム		9	2	7	1			2	1	5	4	3	2			2	2																										14	6	10	3	0	0	4	3
			看護科学学位プログラム		8	8	7	7	1	1			7	7	6	6			1	1																										15	15	13	13	1	1	1	1
			体育科学学位プログラム		16	3	12	1			4	2	14	3	10	3	1		3																											30	6	22	4	1	0	7	2
			スポーツウエルネス学学位プログラム		4	1	4	1					4	2	4	2																														8	3	8	3	0	0	0	0
			芸術学学位プログラム		7	4	5	2			2	2	9	6	7	5	1	1	1																											16	10	12	7	1	1	3	2
			デザイン学学位プログラム		3	2	1		1	1	1	1	11	4	8	3	1		2	1																										14	6	9	3	2	1	3	2
			世界遺産学学位プログラム		5	2			1		4	2	10	8	3	2			7	6																										15	10	3	2	1	0	11	8
			情報学学位プログラム		12	4	9	2	1		2	2	14	3	9	2			5	1																										26	7	18	4	1	0	7	3
			ライフイノベーション（病態機構）学位プログラム		2	2	1	1			1	1																																									
			ライフイノベーション（創薬開発）学位プログラム		5	2	2				3	2	1		1																															6	2	3	0	0	0	3	2
			計		109	47	79	29	4	2	26	16	115	61	85	43	3	1	27	17																										224	108	164	72	7	3	53	33
		人間総合科学研究群（3年制博士課程）	ヒューマン・ケア科学学位プログラム		11	7	10	6			1	1	10	8	10	8																														21	15	20	14	0	0	1	1
			パブリックヘルス学位プログラム		9	5	7	3			2	2	14	7	14	7																														23	12	21	10	0	0	2	2
			スポーツ医学学位プログラム		9	6	8	6			1		11	4	9	3			2	1																										20	10	17	9	0	0	3	1
			コーチング学学位プログラム		8	1	8	1					6	4	6	4																														14	5	14	5	0	0	0	0
			計		37	19	33	16	0	0	4	3	41	23	39	22	0	0	2	1																										78	42	72	38	0	0	6	4
		人間総合科学研究群（一貫制博士課程）	医学学位プログラム	176	77	24	60	16	1		16	8	78	26	66	17	1	1	11	8																										155	50	126	33	2	1	27	16
			計		77	24	60	16	1	0	16	8	78	26	66	17	1	1	11	8																										155	50	126	33	2	1	27	16
			ヒューマンバイオロジー学位プログラム		8	4	3	1	1	1	4	2	6	4	1	1			5	3																										14	8	4	2	1	1	9	5
			計		8	4	3	1	1	1	4	2	6	4	1	1	0	0	5	3																										14	8	4	2	1	1	9	5
		（修士課程）	スポーツ国際開発学共同専攻	10	5	1	5	1					5	3	4	2			1	1																										10	4	9	3	0	0	1	1
			計		5	1	5	1	0	0	0	0	5	3	4	2	0	0	1	1																										10	4	9	3	0	0	1	1
			国際連携食料健康科学専攻	18	15	10	4	3			11	7	13	7	3	2			10	5																										28	17	7	5	0	0	21	12
			計		15	10	4	3	0	0	11	7	13	7	3	2	0	0	10	5																										28	17	7	5	0	0	21	12
		（3年制博士課程）	大学体育スポーツ高度化共同専攻	6	3		3						4	3	4	3																														7	3	7	3	0	0	0	0
			計		3	0	3	0	0	0	0	0	4	3	4	3	0	0	0	0																										7	3	7	3	0	0	0	0
	グローバル教育院（一貫制博士課程）		ヒューマニクス学位プログラム		19	10	13	6			6	4	12	3	4				8	3	9	6	6	3			3	3																	40	19	23	9	0	0	17	10
			計		19	10	13	6	0	0	6	4	12	3	4	0	0	0	8	3	9	6	6	3	0	0	3	3																	40	19	23	9	0	0	17	10
	新組織計			5016	2542	855	1865	509	60	33	617	313	2522	890	1798	540	33	12	691	338	15	6	12	3	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5079	1751	3675	1052	93	45	1311	654

学術院・研究群	研究科・専攻		収容定員	1年								2年								3年								4年								5年								合計							
				学生数	(女子)	一般学生	(女子)	外国人学生	(女子)	外国人留学生	(女子)	学生数	(女子)	一般学生	(女子)	外国人学生	(女子)	外国人留学生	(女子)	学生数	(女子)	一般学生	(女子)	外国人学生	(女子)	外国人留学生	(女子)	学生数	(女子)	一般学生	(女子)	外国人学生	(女子)	外国人留学生	(女子)	学生数	(女子)	一般学生	(女子)	外国人学生	(女子)	外国人留学生	(女子)	学生数	(女子)	一般学生	(女子)	外国人学生	(女子)	外国人留学生	(女子)
旧組織	教育研究科	スクールリーダーシップ開発専攻										4	2	4	2																													4	2	4	2	0	0	0	0
		教科教育専攻										3	1	3	1																													3	1	3	1	0	0	0	0
		計										7	3	7	3	0	0	0	0																									7	3	7	3	0	0	0	0
	人文社会科学研究科（一貫制博士課程）	哲学・思想専攻	18																	2	1	2	1					1		1						12	1	10		1	1	1		15	2	13	1	1	1	1	0
		歴史・人類学専攻	36																	9	5	3	2			6	3	10	3	5	1			5	2	22	12	17	10	1	1	4	1	41	20	25	13	1	1	15	6
		文芸・言語専攻	60																	8	3	5	1			3	2	12	4	5	1			7	3	33	18	26	13	1	1	6	4	53	25	36	15	1	1	16	9
		計	114																	19	9	10	4	0	0	9	5	23	7	11	2	0	0	12	5	67	31	53	23	3	3	11	5	109	47	74	29	3	3	32	15
	人文社会科学研究科（修士課程）	国際地域研究専攻										3	1	2				1	1																									3	1	2	0	0	0	1	1
		計										3	1	2	0	0	0	1	1																									3	1	2	0	0	0	1	1
	人文社会科学研究科（博士前期課程）	現代語・現代文化専攻										3	1	3	1																													3	1	3	1	0	0	0	0
		国際公共政策専攻										4	3	2	1			2	2																									4	3	2	1	0	0	2	2
		国際日本研究専攻										7	3	4	2	1		2	1																									7	3	4	2	1	0	2	1
		計										14	7	9	4	1	0	4	3																									14	7	9	4	1	0	4	3
	人文社会科学研究科（博士後期課程）	現代語・現代文化専攻	8																	16	9	14	8	1		1	1																	16	9	14	8	1	0	1	1
		国際公共政策専攻	10																	18	5	11	2	4	1	3	2																	18	5	11	2	4	1	3	2
		国際日本研究専攻	19																	44	28	13	8	6	3	25	17																	44	28	13	8	6	3	25	17
		計	37																	78	42	38	18	11	4	29	20																	78	42	38	18	11	4	29	20
	ビジネス科学研究科（博士前期課程）	経営システム科学専攻										10	4	9	3	1	1																											10	4	9	3	1	1	0	0
		企業法学専攻										15	9	15	9																													15	9	15	9	0	0	0	0
		計										25	13	24	12	1	1	0	0																									25	13	24	12	1	1	0	0
	ビジネス科学研究科（博士後期課程）	企業科学専攻	23																	94	20	94	20																					94	20	94	20	0	0	0	0
		計	23																	94	20	94	20	0	0	0	0																	94	20	94	20	0	0	0	0
	ビジネス科学研究科（専門職学位課程）	法曹専攻（法科大学院）	36																	46	15	45	15	1																				46	15	45	15	1	0	0	0
		計	36																	46	15	45	15	1	0	0	0																	46	15	45	15	1	0	0	0
	ビジネス科学研究科（専門職学位課程）	国際経営プロフェッショナル専攻										12	7	9	4	3	3																											12	7	9	4	3	3	0	0
		計										12	7	9	4	3	3	0	0																									12	7	9	4	3	3	0	0
	数理物質科学研究科（博士前期課程）	数学専攻										3		3																														3	0	3	0	0	0	0	0
		物理学専攻										3		2		1																												3	0	2	0	1	0	0	0
		化学専攻										2		2																														2	0	2	0	0	0	0	0
		電子・物理工学専攻										5		3				2																										5	0	3	0	0	0	2	0
		物性・分子工学専攻										8	1	6	1			2																										8	1	6	1	0	0	2	0
		計										21	1	16	1	1	0	4	0																									21	1	16	1	1	0	4	0
	数理物質科学研究科（博士後期課程）	数学専攻	12																	10	1	8				2	1																	10	1	8	0	0	0	2	1
		物理学専攻	20																	17	4	15	4			2																		17	4	15	4	0	0	2	0
		化学専攻	16																	9		7				2																		9	0	7	0	0	0	2	0
		電子・物理工学専攻	16																	18	2	10		1		7	2																	18	2	10	0	1	0	7	2
		物性・分子工学専攻	13																	16	3	8	1			8	2																	16	3	8	1	0	0	8	2
		ナノサイエンス・ナノテクノロジー専攻	25																	9	1	4		1		4	1																	9	1	4	0	1	0	4	1
		計	102																	79	11	52	5	2	0	25	6																	79	11	52	5	2	0	25	6
	数理物質科学研究科（3年制博士課程）	物質・材料工学専攻	9																	23	8	2				21	8																	23	8	2	0	0	0	21	8
		計	9																	23	8	2	0	0	0	21	8																	23	8	2	0	0	0	21	8
	システム情報工学研究科（博士前期課程）	リスク工学専攻										4	2	1		1	1	2	1																									4	2	1	0	1	1	2	1
		コンピュータサイエンス専攻										11	3	8	1			3	2																									11	3	8	1	0	0	3	2
		知能機能システム専攻										11		10				1																										11	0	10	0	0	0	1	0
		構造エネルギー工学専攻										2	1	2	1																													2	1	2	1	0	0	0	0
		社会工学専攻社会工学学位プログラム										10	2	5				5	2																									10	2	5	0	0	0	5	2
		計										38	8	26	2	1	1	11	5																									38	8	26	2	1	1	11	5
	システム情報工学研究科（博士後期課程）	社会システム・マネジメント専攻																		1		1																						1	0	1	0	0	0	0	0
		リスク工学専攻	12																	26	2	21	1	2		3	1																	26	2	21	1	2	0	3	1
		コンピュータサイエンス専攻	28																	32	5	17	1	3	3	12	1																	32	5	17	1	3	3	12	1
		知能機能システム専攻	24																	34	4	26	3	2		6	1																	34	4	26	3	2	0	6	1
		構造エネルギー工学専攻	16																	7		3				4																		7	0	3	0	0	0	4	0
		社会工学専攻社会工学学位プログラム	26																	36	16	15	3	6	6	15	7																	36	16	15	3	6	6	15	7
		計	106																	136	27	83	8	13	9	40	10																	136	27	83	8	13	9	40	10
	生命環境科学研究科（一貫制博士課程）	環境バイオマス共生学専攻	63																	1		1														9	1	5				4	1	10	1	6	0	0	0	4	1
		計	63																	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	1	5	0	0	0	4	1	10	1	6	0	0	0	4	1
	生命環境科学研究科（博士前期課程）	地球科学専攻										3	3	2	2			1	1																									3	3	2	2	0	0	1	1
		生物科学専攻										4	1	3	1			1																										4	1	3	1	0	0	1	0
		生物資源科学専攻										8	2	7	2			1																										8	2	7	2	0	0	1	0
		環境科学専攻										2	1	2	1																													2	1	2	1	0	0	0	0
		山岳科学学位プログラム										1		1																														1	0	1	0	0	0	0	0
		国際連携持続環境科学専攻										1	1					1	1																									1	1	0	0	0	0	1	1
		計										19	8	15	6	0	0	4	2																									19	8	15	6	0	0	4	2

学術院・研究群	研究科・専攻		収容定員	1年 学生数	1年 (女子)	1年 一般学生	1年 (女子)	1年 外国人学生	1年 (女子)	1年 外国人留学生	1年 (女子)	2年 学生数	2年 (女子)	2年 一般学生	2年 (女子)	2年 外国人学生	2年 (女子)	2年 外国人留学生	2年 (女子)	3年 学生数	3年 (女子)	3年 一般学生	3年 (女子)	3年 外国人学生	3年 (女子)	3年 外国人留学生	3年 (女子)	4年 学生数	4年 (女子)	4年 一般学生	4年 (女子)	4年 外国人学生	4年 (女子)	4年 外国人留学生	4年 (女子)	5年 学生数	5年 (女子)	5年 一般学生	5年 (女子)	5年 外国人学生	5年 (女子)	5年 外国人留学生	5年 (女子)	合計 学生数	合計 (女子)	合計 一般学生	合計 (女子)	合計 外国人学生	合計 (女子)	合計 外国人留学生	合計 (女子)
旧組織	生命環境科学研究科（博士後期課程）	地球環境科学専攻	11																	20	5	11				9	5																	20	5	11	0	0	0	9	5
		地球進化科学専攻	8																	14	1	9	1			5																		14	1	9	1	0	0	5	0
		生物科学専攻	26																	20	10	15	7			5	3																	20	10	15	7	0	0	5	3
		国際地縁技術開発科学専攻	22																	21	12	4	1	1		16	11																	21	12	4	1	1	0	16	11
		生物圏資源科学専攻	20																	17	5	10	2	1		6	3																	17	5	10	2	1	0	6	3
		生物機能科学専攻	21																	13	4	9	1			4	3																	13	4	9	1	0	0	4	3
		生命産業科学専攻	12																	6	2	1				5	2																	6	2	1	0	0	0	5	2
		持続環境学専攻	12																	22	10	5	1			17	9																	22	10	5	1	0	0	17	9
		計	132																	133	49	64	13	2	0	67	36																	133	49	64	13	2	0	67	36
	生命環境科学研究科（3年制博士課程）	先端農業技術科学専攻	6																	6		6																						6	0	6	0	0	0	0	0
		計	6																	6	0	6	0	0	0	0	0																	6	0	6	0	0	0	0	0
	人間総合科学研究科（一貫制博士課程）	生命システム医学専攻	56																	20	11	16	8			4	3	45	13	30	6	1	1	14	6									65	24	46	14	1	1	18	9
		疾患制御医学専攻	68																	53	15	49	13	1	1	3	1	89	26	77	18	2		10	8									142	41	126	31	3	1	13	9
		計	124																	73	26	65	21	1	1	7	4	134	39	107	24	3	1	24	14									207	65	172	45	4	2	31	18
	人間総合科学研究科（修士課程）	スポーツ健康システム・マネジメント専攻										1		1																														1	0	1	0	0	0	0	0
		フロンティア医科学専攻										3	1	3	1																													3	1	3	1	0	0	0	0
		スポーツ国際開発学共同専攻										5	3	5	3																													5	3	5	3	0	0	0	0
		国際連携食料健康科学専攻										3	1					3	1																									3	1	0	0	0	0	3	1
		計										12	5	9	4	0	0	3	1																									12	5	9	4	0	0	3	1
	人間総合科学研究科（博士前期課程）	教育学専攻										5	1	5	1																													5	1	5	1	0	0	0	0
		心理専攻										2	2	2	2																													2	2	2	2	0	0	0	0
		障害科学専攻										1		1																														1	0	1	0	0	0	0	0
		生涯発達専攻										10	5	10	5																													10	5	10	5	0	0	0	0
		感性認知脳科学専攻										5	2	3	1	1	1	1																										5	2	3	1	1	1	1	0
		看護科学専攻										1	1	1	1																													1	1	1	1	0	0	0	0
		体育学専攻										34	9	33	9			1																										34	9	33	9	0	0	1	0
		芸術専攻										12	9	12	9																													12	9	12	9	0	0	0	0
		世界遺産専攻										3	3	2	2			1	1																									3	3	2	2	0	0	1	1
		計										73	32	69	30	1	1	3	1																									73	32	69	30	1	1	3	1
	人間総合科学研究科（博士後期課程）	教育基礎学専攻	8																	19	8	18	7			1	1																	19	8	18	7	0	0	1	1
		学校教育学専攻	6																	29	9	27	7	1	1	1	1																	29	9	27	7	1	1	1	1
		心理学専攻	6																	7	4	6	3	1	1																			7	4	6	3	1	1	0	0
		障害科学専攻	10																	36	27	29	23	2	1	5	3																	36	27	29	23	2	1	5	3
		生涯発達科学専攻	6																	7	5	7	5																					7	5	7	5	0	0	0	0
		感性認知脳科学専攻	10																	21	7	15	6			6	1																	21	7	15	6	0	0	6	1
		看護科学専攻	8																	16	11	12	7	1	1	3	3																	16	11	12	7	1	1	3	3
		体育科学専攻	15																	41	20	34	16	1		6	4																	41	20	34	16	1	0	6	4
		芸術専攻	10																	26	16	19	10	2	1	5	5																	26	16	19	10	2	1	5	5
		世界文化遺産学専攻	7																	17	10	12	6	2	2	3	2																	17	10	12	6	2	2	3	2
		計	86																	219	117	179	90	10	7	30	20																	219	117	179	90	10	7	30	20
	人間総合科学研究科（3年制博士課程）	ヒューマン・ケア科学専攻	18																	68	46	59	40	4	3	5	3																	68	46	59	40	4	3	5	3
		スポーツ医学専攻	10																	29	12	29	12																					29	12	29	12	0	0	0	0
		コーチング学専攻	5																	19	4	19	4																					19	4	19	4	0	0	0	0
		スポーツウエルネス学位プログラム																		3	1	3	1																					3	1	3	1	0	0	0	0
		大学体育スポーツ高度化共同専攻	3																	6	2	6	2																					6	2	6	2	0	0	0	0
		計	36																	125	65	116	59	4	3	5	3																	125	65	116	59	4	3	5	3
	図書館情報メディア研究科（博士前期課程）	図書館情報メディア専攻										10	3	8	3			2																										10	3	8	3	0	0	2	0
		計										10	3	8	3	0	0	2	0																									10	3	8	3	0	0	2	0
	図書館情報メディア研究科（博士後期課程）	図書館情報メディア専攻	21																	55	23	45	18	2		8	5																	55	23	45	18	2	0	8	5
		計	21																	55	23	45	18	2	0	8	5																	55	23	45	18	2	0	8	5
	グローバル教育院（一貫制博士課程）	ヒューマンバイオロジー学位プログラム																		4	1	3	1			1		5	3	3	2			2	1	10	5	3	1	1	1	6	3	19	9	9	4	1	1	9	4
		エンパワーメント情報学プログラム																		8		4				4		7	1	3				4	1	5	2	4	1	1	1			20	3	11	1	1	1	8	1
		計																		12	1	7	1	0	0	5	0	12	4	6	2	0	0	6	2	15	7	7	2	2	2	6	3	39	12	20	5	2	2	17	5
	グローバル教育院（博士前期課程）	ライフイノベーション学位プログラム										1						1																										1	0	0	0	0	0	1	0
		計										1	0	0	0	0	0	1	0																									1	0	0	0	0	0	1	0
	グローバル教育院（博士後期課程）	ライフイノベーション学位プログラム																		10	3	5				5	3																	10	3	5	0	0	0	5	3
		計																		10	3	5	0	0	0	5	3																	10	3	5	0	0	0	5	3
	旧組織合計		895	0	0	0	0	0	0	0	0	235	88	194	69	8	6	33	13	1109	416	812	272	46	24	251	120	169	50	124	28	3	1	42	21	91	39	65	25	5	5	21	9	1604	593	1195	394	62	36	347	163
合計			5911	2542	855	1865	509	60	33	617	313	2757	978	1992	609	41	18	724	351	1124	422	824	275	46	24	254	123	169	50	124	28	3	1	42	21	91	39	65	25	5	5	21	9	6683	2344	4870	1446	155	81	1658	817

【 備考 】

（注）1 一般学生、外国人学生、外国人留学生及び女子は内数で示す。

2 一般学生には、外国人学生及び外国人留学生を除く。

3 短期在学コースの学生は年次を上げない。

4 スポーツ国際開発共同専攻、大学体育スポーツ高度化共同専攻は、本籍学生のみ記載。

ウ　科目等履修生・研究生・特別聴講学生・特別研究学生

（令和３年度）

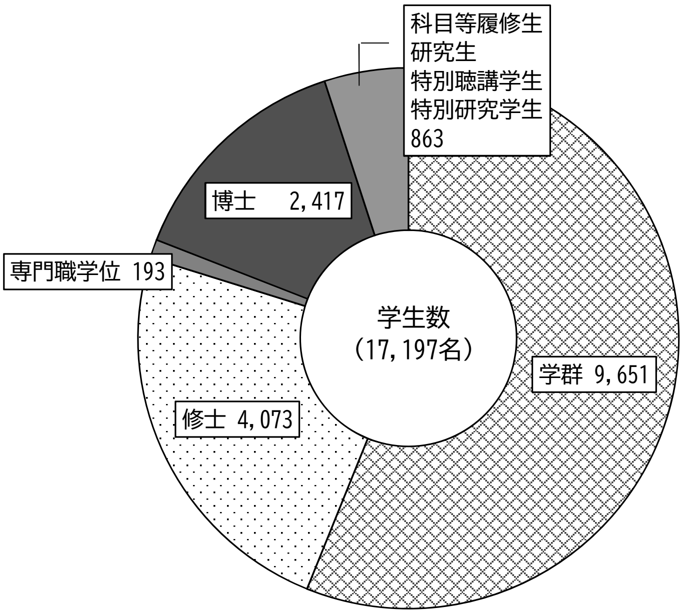
所属			科目等履修生				研究生				特別聴講学生				特別研究学生				計			
学群	人文・文化学群	人文学類	12	(4)			1	(1)			19	(14)	※18	※(13)					32	(19)	※18	※(13)
		比較文化学類	3	(2)							1	(1)	※1	※(1)					4	(3)	※1	※(1)
		日本語･日本文化学類	2	(1)	※1	※(1)	15	(11)	※15	※(11)	16	(12)	※16	※(12)					33	(24)	※32	※(24)
	社会・国際学群	社会学類	2	(2)	※1	※(1)					4	(4)	※3	※(3)					6	(6)	※4	※(4)
		国際総合学類	0	(0)							11	(10)	※11	※(10)					11	(10)	※11	※(10)
	人間学群	教育学類	15	(7)			7	(3)			5	(4)	※5	※(4)					27	(14)	※5	※(4)
		心理学類	1	(1)			1	(1)											2	(2)	※0	※(0)
		障害科学類	9	(8)			4	(2)											13	(10)	※0	※(0)
	生命環境学群	生物学類	3	(0)							1								4	(0)	※0	※(0)
		生物資源学類	4	(2)			3	(1)			13	(9)	※11	※(7)					20	(12)	※11	※(7)
		地球学類	3	(0)							3	(3)	※3	※(3)					6	(3)	※3	※(3)
	理工学群	数学類	0	(0)															0	(0)	※0	※(0)
		物理学類	2	(0)															2	(0)	※0	※(0)
		化学類	0	(0)							4	(2)							4	(2)	※0	※(0)
		応用理工学類	2	(1)							2	(2)	※2	※(2)					4	(3)	※2	※(2)
		工学システム学類	2	(0)	※1		1				2		※1						5	(0)	※2	※(0)
		社会工学類	1	(1)			2				1		※1						4	(1)	※1	※(0)
	情報学群	情報科学類	2	(0)			3	(1)			1	(1)	※1	※(1)					6	(2)	※1	※(1)
		情報メディア創成学類	2	(0)							3	(1)	※1	※(1)					5	(1)	※1	※(1)
		知識情報･図書館学類	1	(1)			1	(1)											2	(2)	※0	※(0)
	医学群	医学類	0	(0)							1	(1)							1	(1)	※0	※(0)
		看護学類	0	(0)															0	(0)	※0	※(0)
		医療科学類	3	(2)							3	(2)							6	(4)	※0	※(0)
	体育専門学群		23	(3)			8	(2)											31	(5)	※0	※(0)
	芸術専門学群		12	(10)	※1	※(1)	1				3	(3)	※1	※(1)					16	(13)	※2	※(2)
	学　群　計		104	(45)	※4	※(3)	47	(23)	※15	※(11)	93	(69)	※75	※(58)	0	(0)	※0	※(0)	244	(137)	※94	※(72)

所属				科目等履修生				研究生				特別聴講学生				特別研究学生				計			
大学院	旧組織	修士・博士前期・専門職学位課程	教育研究科																	0	(0)	※0	※(0)
			人文社会科学研究科 (修士・博士前期課程)																	0	(0)	※0	※(0)
			ビジネス科学研究科 (博士前期・専門職学位課程)									2	(1)							2	(1)	※0	※(0)
			数理物質科学研究科 (博士前期課程)					1		※1										1	(0)	※1	※(0)
			ｼｽﾃﾑ情報工学研究科 (博士前期課程)					1		※1										1	(0)	※1	※(0)
			生命環境科学研究科 (博士前期課程)					1		※1										1	(0)	※1	※(0)
			人間総合科学研究科 (修士・博士前期課程)					2	(1)	※2	※(1)									2	(1)	※2	※(1)
			図書館情報メディア研究科 (博士前期課程)																	0	(0)	※0	※(0)
			小計	0	(0)	※0	※(0)	5	(1)	※5	※(1)	2	(1)	※(0)	※(0)	0	(0)	※(0)	※(0)	7	(2)	※5	※(1)
		一貫制・博士後期・3年制博士課程	人文社会科学研究科 (一貫制博士課程)																	0	(0)	※0	※(0)
			人文社会科学研究科 (博士後期課程)																	0	(0)	※0	※(0)
			ビジネス科学研究科 (博士後期課程)																	0	(0)	※0	※(0)
			数理物質科学研究科 (博士後期・3年制博士課程)																	0	(0)	※0	※(0)
			システム情報工学研究科 (博士後期課程)																	0	(0)	※0	※(0)
			生命環境科学研究科 (博士後期・3年制博士課程)																	0	(0)	※0	※(0)
			生命環境科学研究科 (一貫制博士課程)																	0	(0)	※0	※(0)
			人間総合科学研究科 (博士後期・3年制博士課程)																	0	(0)	※0	※(0)
			人間総合科学研究科 (医学の課程)					1		※1		8	(4)							9	(4)	※1	※(0)
			図書館情報メディア研究科 (博士後期課程)																	0	(0)	※0	※(0)
			小計	0	(0)	※0	※(0)	1	(0)	※1	※(0)	8	(4)	※0	※(0)	0	(0)	※0	※(0)	9	(4)	※1	※(0)
	新組織	修士・博士前期・専門職学位課程	人文社会科学研究群 (博士前期課程)	9	(5)			55	(33)	※53	※(32)	4	(3)	※4	※(3)					68	(41)	※57	※(35)
			ビジネス科学研究群 (博士前期・専門職学位課程)	22	(1)															22	(1)	※0	※(0)
			数理物質科学研究群 (博士前期課程)	2	(1)			43	(7)	※43	※(7)					1	(1)	※1	※(1)	46	(9)	※44	※(8)
			システム情報工学研究群 (博士前期課程)	3	(1)			101	(31)	※100	※(31)	1	(1)	※1	※(1)	2		※2		107	(33)	※103	※(32)
			生命地球科学研究群 (博士前期課程)	0	(0)			62	(30)	※61	※(30)	22	(4)			2		※2		86	(34)	※63	※(30)
			人間総合科学研究群 (修士・博士前期)	63	(35)	※2		140	(88)	※129	※(82)									203	(123)	※131	※(82)
			小計	99	(43)	※2	※(0)	401	(189)	※386	※(182)	27	(8)	※(5)	※(4)	5	(1)	※(5)	※(1)	532	(241)	※398	※(187)
		一貫制・博士後期・3年制博士課程	人文社会科学研究群 (博士後期課程)	1	(1)	※1	※(1)	3	(3)	※2	※(2)	1	(1)	※1	※(1)					5	(5)	※4	※(4)
			ビジネス科学研究群 (博士後期課程)	1	(0)															1	(0)	※0	※(0)
			数理物質科学研究群 (博士後期課程)	0	(0)			5		※3										5	(0)	※3	※(0)
			システム情報工学研究群 (一貫制博士・博士後期課程)	0	(0)			10	(4)	※10	※(4)									10	(4)	※10	※(4)
			生命地球科学研究群 (博士後期課程)	0	(0)			7	(5)	※7	※(5)					1	(1)	※1	※(1)	8	(6)	※8	※(6)
			人間総合科学研究群 (博士後期・3年制博士課程)	0	(0)			19	(14)	※10	※(6)									19	(14)	※10	※(6)
			人間総合科学研究群 (一貫制・医学の課程)	0	(0)			8	(3)	※6	※(2)					4	(2)			12	(5)	※6	※(2)
			法曹専攻 (専門職学位課程)	9	(1)															9	(1)	※0	※(0)
			国際経営プロフェショナル専攻 (専門職学位課程)	2	(0)															2	(0)	※0	※(0)
			小計	13	(2)	※1	※(1)	52	(29)	※38	※(19)	1	(1)	※1	※(1)	5	(3)	※1	※(1)	71	(35)	※41	※(22)
	大学院計			112	(45)	※3	※(1)	459	(219)	※430	※(202)	38	(14)	※6	※(5)	10	(4)	※6	※(2)	619	(282)	※445	※(210)
合計				216	(90)	※7	※(4)	506	(242)	※445	※(213)	131	(83)	※81	※(63)	10	(4)	※6	※(2)	863	(419)	※539	※(282)

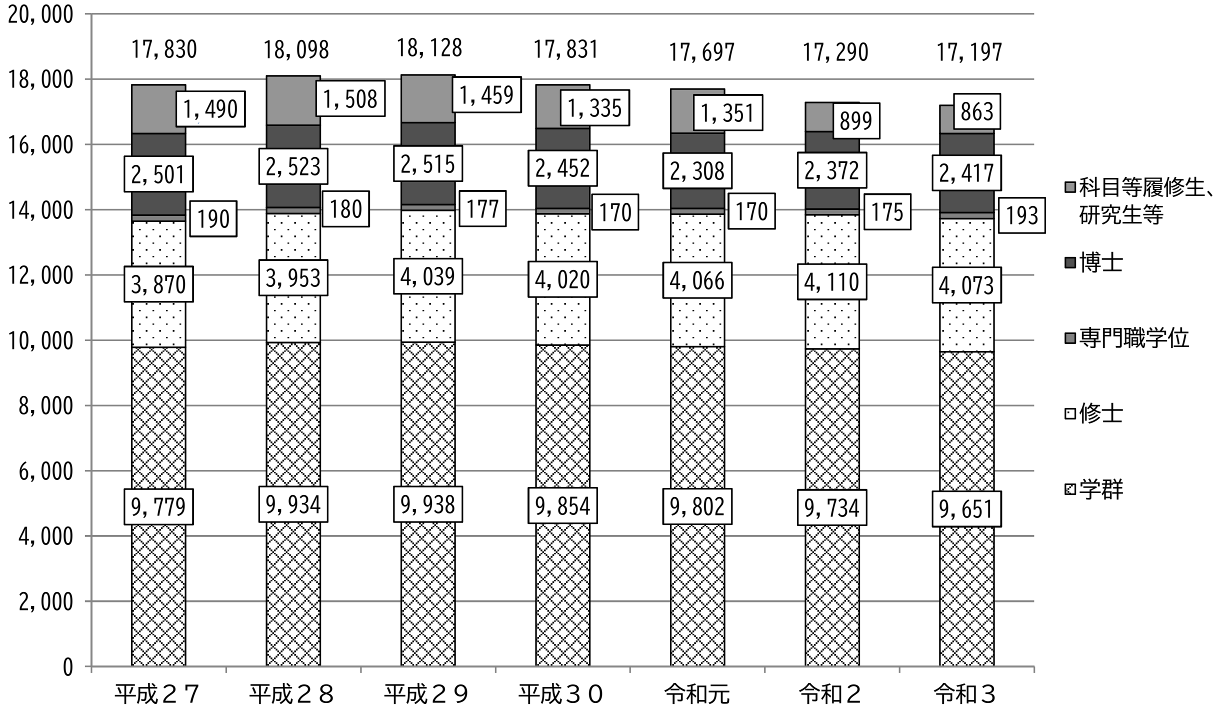
(注) 1 ( )は女子を、※は外国人留学生(ただし、科目等履修生については、外国人の履修者)を、それぞれの内数で示す。
2 日本語・日本文化研修留学生は、平成28年入学者までを学群の科目等履修生、平成29年度入学者より学群の特別聴講学生として受け入れている。

エ　学生数の内訳及び近年の推移

【令和３年度　学生数の内訳】



【近年の推移】



オ　附属学校の定員・現員

（令和4年3月31日現在）

学校名			入学定員	総定員	現員 1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	計
附属小学校			128	768	124	127	127	127	125	125	755
附属中学校			200	600	205	204	204				613
附属駒場中学校			120	360	123	122	123				368
附属高等学校			240	720	248	244	241				733
附属駒場高等学校			160	480	164	163	162				489
附属坂戸高等学校			160	480	156	156	151				463
附属視覚特別支援学校	幼稚部		5	10	7	5					12
	小学部		6	54	7	6	7	3	8	4	35
	中学部		12	36	12	8	12				32
	高等部		16	56	19	17	17				53
	高等部専攻科	鍼灸手技療法科	16	48	9	10	5				24
		音楽科	8	16	1	0					1
		理学療法科	8	24	5	4	1				10
		鍼灸手技療法研修科	8	8	3						3
	小　計		79	252							170
附属聴覚特別支援学校	幼稚部		10	30	8	6	8				22
	小学部		12	72	7	4	7	10	11	12	51
	中学部		12	36	14	15	14				43
	高等部		24	72	24	27	25				76
	高等部専攻科	造形芸術科	8	16	1	2					3
		ビジネス情報科	8	16	8	7					15
		歯科技工科	10	30	1	5	3				9
	小　計		84	272							219
附属大塚特別支援学校	幼稚部		5	10	2	8					10
	小学部		4	24	4	4	4	3	3	4	22
	中学部		6	18	6	6	6				18
	高等部		8	24	7	8	7				22
	小　計		23	76							72
附属桐が丘特別支援学校	小学部		6	63	12	10	6	9	15	7	59
	中学部		9	39	13	17	10				40
	高等部		11	39	8	9	11				28
	小　計		26	141							127
附属久里浜特別支援学校	幼稚部		6	18	4	5	7				16
	小学部		6	36	6	6	5	6	6	6	35
	小　計		12	54							51
附属学校合計			1,232	4,203							4,060

（3） 開設授業科目

ア 学群

学群・学類		令和3
人文・文化学群	学群コア	11
	人文学類	590
	比較文化学類	386
	日本語・日本文化学類	172
社会・国際学群	学群共通	10
	社会学類	242
	国際総合学類	140
	社会国際学教育プログラム	96
人間学群	学群コア	7
	教育学類	129
	心理学類	65
	障害科学類	98
生命環境学群	学群コア	16
	生物学類	198
	生物資源学類	233
	地球学類	137
	生命環境学際プログラム	132
理工学群	学群共通科目	80
	数学類	108
	物理学類	74
	化学類	59
	応用理工学類	307
	工学システム学類	282
	社会工学類	127
	総合理工学位プログラム	53
情報学群	学群共通科目	36
	情報科学類	120
	情報メディア創成学類	100
	知識情報・図書館学類	136
医学群	医学類	61
	看護学類	132
	医療科学類	124
	国際医療科学人養成プログラム	33
体育専門学群		326
芸術専門学群		490
グローバル教育院 地球規模課題学位プログラム		16
共通	総合科目	274
	体育	341
	外国語	768
	国語	55
	芸術	12
	情報	132
	日本語・日本事情等	
	教職科目及び博物館に関する科目	217
	全学群対象	14
	自由科目（特設）	44
計		7,183

注：①本表は、開設授業科目一覧で開設された5月現在の開設授業科目数
②総合科目には、フレッシュマンセミナー含む。
③「情報」は平成25年度から「情報処理」より名称変更
④外国語には、短期留学生用の日本語科目を含む。
⑤日本語・日本文化研修留学生・外国人留学生等用の補講科目は以下のとおり（平成27年度から集計記載）。
⑥日本語・日本事情等科目は平成28年度から廃止し、拡充の上、外国語（日本語）及び総合科目へ移行。

	令和3
注⑤の科目	256

イ　大学院

旧組織

自然保護寄付講座			36
教育研究科	修士課程	基礎科目	1
		教科教育専攻	253
		スクールリーダーシップ開発専攻	37
		教育学(国際教育)修士プログラム	24
人文社会科学研究科	修士課程	国際地域研究専攻	168
	博士前期課程	現代語・現代文化専攻	52
		国際公共政策専攻	73
		国際日本研究専攻	101
	博士後期課程	現代語・現代文化専攻	20
		国際公共政策専攻	26
		国際日本研究専攻※1	164
	一貫制博士課程	哲学・思想専攻	93
		歴史・人類学専攻	148
		文芸・言語専攻	176
数理物質科学研究科	博士前期課程	数理物質科学研究科共通	7
		数学専攻	76
		物理学専攻	263
		化学専攻	324
		電子・物理工学専攻	112
		物性・分子工学専攻	130
	博士後期課程	数学専攻	54
		物理学専攻	138
		化学専攻	155
		ナノサイエンス・ナノテクノロジー専攻	30
		電子・物理工学専攻	12
		物性・分子工学専攻	48
	3年制博士課程	物質・材料工学専攻	16
システム情報工学研究科	博士前期課程	研究科共通科目	2
		社会工学専攻	80
		リスク工学専攻	50
		コンピュータサイエンス専攻	57
		知能機能システム専攻	65
		構造エネルギー工学専攻	38
	博士後期課程	研究科共通科目	13
		社会工学専攻	18
		リスク工学専攻	18
		コンピュータサイエンス専攻	7
		知能機能システム専攻	17
		構造エネルギー工学専攻	2
生命環境科学研究科	博士前期課程	地球科学専攻	117
		生物科学専攻	93
		生物資源科学専攻	478
		環境科学専攻	68
		山岳科学学位プログラム	49
	博士後期課程	地球環境科学専攻	39
		地球進化科学専攻	55
		生物科学専攻	66
		国際地縁技術開発科学専攻	82
		生物圏資源科学専攻	70
		生物機能科学専攻	64
		生命産業科学専攻	52
		持続環境学専攻	13
	3年制博士課程	先端農業技術科学専攻	18
	一貫制博士課程	環境バイオマス共生学専攻	37
人間総合科学研究科（筑波）	修士課程	フロンティア医科学専攻	84
		国際連携食料健康科学専攻	38
人間総合科学研究科（筑波）	博士前期課程	教育学専攻	44
		心理専攻	67
		障害科学専攻	64
		感性認知脳科学専攻	39
		体育学専攻	230
		芸術専攻	135
		世界遺産専攻	33
		看護科学専攻	86
	博士後期課程	教育基礎学専攻	34
		学校教育学専攻	30
		心理学専攻	23
		障害科学専攻	24
		感性認知脳科学専攻	57
		体育科学専攻	16
		芸術専攻	8
		世界文化遺産学専攻	12
		看護科学専攻	25
	3年制博士課程	ヒューマン・ケア科学専攻	80
		スポーツ医学専攻	5
		コーチング学専攻	7
		大学体育スポーツ高度化共同専攻	13
	一貫制博士課程	生命システム医学専攻	49
		疾患制御医学専攻	45
		関東がん専門医療人養成プログラム	41
人間総合科学研究科（東京）	修士課程	スポーツ健康システム・マネジメント専攻	59
	博士前期課程	生涯発達専攻	77
	博士後期課程	生涯発達科学専攻	30
	3年制博士課程	スポーツウエルネス学位プログラム	8
図書館情報メディア研究科	博士前期課程	図書館情報メディア専攻	84
	博士後期課程	図書館情報メディア専攻	62
ビジネス科学研究科	博士前期課程	経営システム科学専攻	50
		企業法学専攻	113
	博士後期課程	企業科学専攻	127
	専門職学位課程	国際経営プロフェッショナル専攻	85
グローバル教育院	博士前期課程	ライフイノベーション学位プログラム	20
	博士後期課程	ライフイノベーション学位プログラム	8
	一貫制博士課程	ヒューマンバイオロジー学位プログラム	7
		エンパワーメント情報学プログラム	37
		ヒューマニクス学位プログラム	8
合計			6,469

※1　インターファカルティ教育研究イニシアティヴの43科目含む

新組織

大学院共通科目				64
自然保護寄付講座				27
人文社会ビジネス科学学術院	学術院共通専門基盤科目			19
	人文社会科学研究群	博士前期課程	研究群共通科目	6
			人文学学位プログラム	413
			国際公共政策学位プログラム	181
			国際日本研究学位プログラム	114
		博士後期課程	人文学学位プログラム	94
			国際公共政策学位プログラム	98
			国際日本研究学位プログラム	131
	ビジネス科学研究群	博士前期課程	研究群共通科目	4
			法学学位プログラム	82
			経営学学位プログラム	44
		博士後期課程	研究群共通科目	5
			法学学位プログラム	39
			経営学学位プログラム	49
	法曹専攻	専門職学位課程	法曹専攻	81
	国際経営プロフェッショナル専攻	専門職学位課程	国際経営プロフェッショナル専攻	71
理工情報生命学術院	学術院共通専門基盤科目			34
	数理物質科学研究群	博士前期課程	研究群共通科目	3
			数学学位プログラム	58
			物理学学位プログラム	235
			化学学位プログラム	123
			応用理工学学位プログラム	216
			国際マテリアルズイノベーション学位プログラム	46
		博士後期課程	数学学位プログラム	50
			物理学学位プログラム	140
			化学学位プログラム	59
			応用理工学学位プログラム	76
			国際マテリアルズイノベーション学位プログラム	37
	システム情報工学研究群	博士前期課程	研究群共通科目	193
			社会工学学位プログラム	17
			サービス工学学位プログラム	15
			リスク・レジリエンス工学学位プログラム	11
			情報理工学位プログラム	15
			知能機能システム学位プログラム	28
			構造エネルギー工学学位プログラム	13
		博士後期課程	社会工学学位プログラム	11
			リスク・レジリエンス工学学位プログラム	11
			情報理工学位プログラム	13
			知能機能システム学位プログラム	10
			構造エネルギー工学学位プログラム	6
		一貫制博士課程	エンパワーメント情報学プログラム	14
	生命地球科学研究群	博士前期課程	研究群共通科目	13
			生物学学位プログラム	78
			生物資源科学学位プログラム	136
			環境科学学位プログラム	49
			山岳科学学位プログラム	33
			地球科学学位プログラム	93
		博士後期課程	生物学学位プログラム	52
			農学学位プログラム	15
			生命農学学位プログラム	13
			生命産業科学学位プログラム	19
			地球科学学位プログラム	62
			環境学学位プログラム	6
	国際連携持続環境科学専攻	博士前期課程	国際連携持続環境科学専攻	34
人間総合科学学術院	学術院共通専門基盤科目			31
人間総合科学学術院（筑波）	人間総合科学研究群（筑波）	修士課程	フロンティア医科学学位プログラム	57
			公衆衛生学学位プログラム	19
		博士前期課程	教育学学位プログラム	288
			心理学学位プログラム	54
			障害科学学位プログラム	91
			ニューロサイエンス学位プログラム	19
			看護科学学位プログラム	77
			体育学学位プログラム	216
			スポーツ・オリンピック学学位プログラム	29
			芸術学学位プログラム	166
			デザイン学学位プログラム	38
			世界遺産学学位プログラム	36
			情報学学位プログラム	52
		博士後期課程	教育学学位プログラム	53
			心理学学位プログラム	15
			障害科学学位プログラム	24
			ニューロサイエンス学位プログラム	13
			看護科学学位プログラム	11
			体育科学学位プログラム	14
			芸術学学位プログラム	4
			デザイン学学位プログラム	11
			世界遺産学学位プログラム	1
			情報学学位プログラム	21
		3年制博士課程	ヒューマン・ケア科学学位プログラム	5
			パブリックヘルス学位プログラム	5
			スポーツ医学学位プログラム	8
			コーチング学学位プログラム	4
		医学を履修する博士課程	医学学位プログラム	124
		一貫制博士課程	ヒューマンバイオロジー学位プログラム	55
	スポーツ国際開発学共同専攻	修士課程	スポーツ国際開発学共同専攻	38
	大学体育スポーツ高度化共同専攻	3年制博士課程	大学体育スポーツ高度化共同専攻	13
	国際連携食料健康科学専攻	修士課程	国際連携食料健康科学専攻	51
人間総合科学学術院（東京）	人間総合科学研究群（東京）	博士前期課程	カウンセリング学位プログラム	52
			リハビリテーション科学学位プログラム	43
			スポーツウエルネス学位プログラム	60
		博士後期課程	カウンセリング科学学位プログラム	24
			リハビリテーション科学学位プログラム	19
			スポーツウエルネス学学位プログラム	7
グローバル教育院		一貫制博士課程	ヒューマニクス学位プログラム	28
		博士前期課程	ライフイノベーション学位プログラム	40
		博士後期課程	ライフイノベーション学位プログラム	16
		合計		5,491

（4） 卒業・修了者等数

ア 学群卒業者

（令和4年3月31日現在）

学群・学類		卒業年次定員	編入学定員	本年度卒業者（学位「学士」取得者）数 学位記		計	累計
人文・文化学群	人文学類	120		人文学	117 (47)	117 (47) ※0	935 (483) ※0
	比較文化学類	80		文学	0 (0)	87 (60) ※1	667 (476) ※8
				比較文化	87 (60) ※1		
	日本語・日本文化学類	40		文学	42 (33)	45 (35) ※3	325 (243) ※5
				日本語教育	3 (2) ※3		
	小計	240	〈0〉		249 (142) ※4	249 (142) ※4	1,927 (1,202) ※13
社会・国際学群	社会学類	80	〈10〉	社会学	20 (12) ※1	91 (39) ※8	735 (295) ※29
				法学	21 (9)		
				政治学	27 (9)		
				経済学	15 (3)		
				国際社会科学	8 (6) ※7		
	国際総合学類	80		国際関係学	48 (30)	107 (70) ※12	686 (422) ※47
				国際開発学	47 (30) ※1		
				国際社会科学	12 (10) ※11		
	小計	160	〈10〉		198 (109) ※20	198 (109) ※20	1,421 (717) ※76
人間学群	教育学類	35		教育学	36 (19) ※1	36 (19) ※1	288 (132) ※2
	心理学類	50		心理学	57 (33) ※2	57 (33) ※2	405 (235) ※6
	障害科学類	35		障害科学	18 (8)	40 (25) ※1	293 (216) ※2
				特別支援教育学	10 (5)		
				社会福祉学	12 (12) ※1		
	小計	120	〈0〉		133 (77) ※4	133 (77) ※4	986 (583) ※10
生命環境学群	生物学類	80		理学	86 (43) ※11	86 (43) ※11	680 (303) ※27
	生物資源学類	120	〈10〉	生物資源学	156 (85) ※16	159 (85) ※19	1,142 (618) ※60
				農学	3 ※3		
	地球学類	50		理学	50 (14) ※3	50 (14) ※3	433 (135) ※7
	小計	250	〈10〉		295 (142) ※33	295 (142) ※33	2,255 (1,056) ※94
理工学群	数学類	40		理学	41 (3)	41 (3) ※0	346 (47) ※6
	物理学類	60		理学	59 (10) ※1	59 (10) ※1	490 (54) ※16
	化学類	50		理学	53 (20) ※1	53 (20) ※1	436 (124) ※6
	応用理工学類	120	〈10〉	工学	131 (18) ※4	131 (18) ※4	1,074 (120) ※46
	工学システム学類	130		工学	138 (12) ※4	138 (12) ※4	1,134 (87) ※43
	社会工学類	120		社会工学	121 (36)	121 (36) ※0	1,008 (203) ※26
	小計	520	〈10〉		543 (99) ※10	543 (99) ※10	4,488 (635) ※143
情報学群	情報科学類	80	〈10〉	情報科学	29	85 (3) ※2	723 (42) ※25
				情報工学	56 (3) ※2		
	情報メディア創成学類	50	〈10〉	情報メディア科学	62 (9) ※2	62 (9) ※2	496 (117) ※9
	知識情報・図書館学類	100	〈10〉	図書館情報学	101 (55) ※2	101 (55) ※2	864 (495) ※5
	小計	230	〈30〉		248 (67) ※6	248 (67) ※6	2,083 (654) ※39
医学群	医学類	135	〈5〉	医学	145 (53)	145 (53)	656 (230)
	看護学類	70	〈10〉	看護学	84 (79)	86 (80) ※2	630 (597) ―
				ヘルスケア	2 (1) ※2		
	医療科学類	37	〈3〉	医療科学	25 (19)	36 (26) ※0	302 (198) ※8
				国際医療科学	11 (7)		
	小計	242	〈18〉		267 (159) ※2	267 (159) ※2	1,588 (1,025) ※8
体育専門学群		240		体育学	243 (68)	243 (68)	9,775 (2,543) ※7
芸術専門学群		100		芸術学	105 (87) ※3	105 (87) ※3	3,988 (2,486) ※24
グローバル教育院（学士課程）地球規模課題学位プログラム				学術	5 (3) ※4	5 (3) ※4	5 (3) ※4
第一学群	人文学類			人文学	0	0 (0)	3,965 (1,916) ※15
	社会学類			社会学	0	0 (0)	3,669 (1,197) ※37
				法学	0		
				政治学	0		
				経済学	0		
	自然学類			理学		0 (0)	6,828 (1,374) ※17
	小計				0 (0)	0 (0)	14,462 (4,487) ※69
第二学群	比較文化学類			文学	0	0 (0)	2,758 (1,693) ※15
				比較文化	0		
	日本語・日本文化学類			文学	0	0 (0)	1,454 (1,110) ※18
	人間学類			人間科学		0 (0)	3,949 (2,242) ※17
	生物学類			理学	0	0 (0)	2,686 (1,099) ※20
	生物資源学類			生物資源学		0 (0)	2,474 (1,155) ※16
				農学	0		
	農林学類			農学	0	0 (0)	2,057 (514) ※4
	小計				0 (0)	0 (0)	15,378 (7,813) ※90
第三学群	社会工学類			社会工学		0 (0)	3,835 (559) ※57
	国際総合学類			国際関係学	0	0 (0)	1,242 (777) ※70
				国際開発学	0		
	国際関係学類			国際関係学	0	0 (0)	1,001 (466) ※64
	情報学類			情報科学	0	0 (0)	3,017 (377) ※67
				情報工学	0		
	工学システム学類			工学		0 (0)	1,988 (165) ※47
	工学基礎学類			工学		0 (0)	1,215 (76) ※11
	基礎工学類			工学	0	0 (0)	3,765 (500) ※20
	小計				0 (0)	0 (0)	16,063 (2,920) ※336
医学専門学群	医学専門学群			医学	0	0 (0)	3,259 (906) ※7
	医学類			医学	0 (0)		
	看護・			看護学	0	0 (0)	315 (297)
	医療科学類			医療科学	0	0 (0)	160 (111)
	小計				0 (0)	0 (0)	3,734 (1,314) ※7
図書館情報専門学群	図書館情報専門学群			図書館情報学		0 (0)	696 (436) ※7
	図情大からの移籍学生			図書館情報学	0	0 (0)	3,819 (2,550) ※34
	小計				0 (0)	0 (0)	4,515 (2,986) ※41
合計		2,102	〈78〉		2,286 (953) ※86	2,286 (953) ※86	82,668 (30,424) ※961

（注）1. （ ）は女子を、※は外国人留学生を、それぞれ内数で示し、< >は編入学定員を外数で示す。
2. 卒業者数には、第2学期推薦入学者等の年度途中卒業者58名を含む。
3. 累計には、東京教育大学からの移管学生を含む。
4. 第二学群農林学類は、平成6年度から生物資源学類へ名称変更。
5. 第三学群国際総合学類は、平成7年度に国際関係学類を改組。
6. 第三学群工学基礎学類は、平成10年度に基礎工学類を改組。
7. 図情大からの移籍学生の累計は、平成15年度をもって閉学した図書館情報大学の卒業者を含む。

イ　大学院修了者等

（ア）　修士課程修了者

（令和4年3月31日現在）

研究科	専攻	学位（専攻分野の名称）	本年度修了者数	累　　計
地域研究	地域研究	国際学修士		563 (287) ※ 207
		修士（国際学）		8 (6)
		修士（地域研究）		1,002 (615) ※ 335
教　育	障害児教育	教育学修士		290 (125) ※ 18
		修士（教育学）		595 (415) ※ 45
	スクールリーダーシップ開発	修士（教育学）	4 (2)	236 (94) ※ 19
	教科教育	教育学修士		735 (189) ※ 42
		修士（教育学）	1 (1)	2,259 (865) ※ 68
	カウンセリング	教育学修士		30 (12)
		修士（教育学）		2 (2)
		修士（ｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ）		395 (257) ※ 2
		修士（ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ）		403 (228)
		修士（学術）		1
	特別支援教育	修士（特別支援教育学）		101 (71) ※ 9
	教育学（国際教育）修士プログラム	修士（教育学）		35 (25) ※ 9
経営・政策科学	経営・政策科学	経済学修士		540 (48) ※ 128
		修士（経済学）		333 (65) ※ 60
		修士（ﾋﾞｼﾞﾈｽ）		109 (32) ※ 49
		修士（社会工学）		56 (5) ※ 6
		修士（経営科学）		272 (67) ※ 136
		修士（公共政策）		1
	経営システム科学	経営学修士		25 (2)
		修士（経営学）		256 (47)
		修士（経営ｼｽﾃﾑ科学）		121 (19)
	企業法学	修士（法学）		320 (47)
理工学	理工学	工学修士		772 (30) ※ 56
		修士（工学）		2,326 (181) ※ 197
		理学修士		411 (44) ※ 6
		修士（理学）		733 (118) ※ 16
環境科学	環境科学	学術修士		922 (127) ※ 36
		修士（学術）		91 (21) ※ 3
		修士（環境科学）		1,686 (590) ※ 185
バイオシステム	バイオシステム	修士（学術）		851 (299) ※ 90
医科学	医科学	医科学修士		242 (63) ※ 7
		修士（医科学）		681 (352) ※ 32
体　育	体育方法学	体育学修士		251 (60) ※ 14
		修士（体育学）		429 (123) ※ 71
	コーチ学	体育学修士		328 (25) ※ 15
		修士（体育学）		679 (120) ※ 54
	健康教育学	体育学修士		218 (42) ※ 12
		修士（体育学）		429 (182) ※ 33
	スポーツ健康科学	修士（体育学）		235 (81) ※ 6
	スポーツ科学	修士（体育学）		379 (97) ※ 27
	ｽﾎﾟｰﾂ健康ｼｽﾃﾑ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ	修士（体育学）		58 (11)
		修士（保健学）		54 (46)
芸　術	美　術	芸術学修士		175 (45) ※ 9
		修士（芸術学）		440 (210) ※ 40
	デザイン	芸術学修士		190 (49) ※ 43
		修士（芸術学）		28 (15) ※ 3
		修士（ﾃﾞｻﾞｲﾝ学）		481 (171) ※ 159
	世界遺産	修士（世界遺産学）		34 (31) ※ 2
		修士（学術）		20 (14) ※ 2

研究科	専攻	学位（専攻分野の名称）	本年度修了者数	累　　計
人文社会科学	現代語・現代文化	修士（文学）	3 （ 1 ）	35 （ 20 ） ※ 2
		修士（言語学）		51 （ 23 ） ※ 9
		修士（学術）		17 （ 11 ） ※ 2
	国際公共政策	修士（国際政治経済学）		43 （ 24 ） ※ 20
		修士（政治学）		12 （ 3 ） ※ 2
		修士（社会学）	3 （ 2 ） ※ 1	73 （ 40 ） ※ 29
		修士（国際公共政策）		50 （ 22 ） ※ 36
	国際地域研究	修士（国際学）	1 （ 1 ） ※ 1	500 （ 332 ） ※ 382
		修士（経済学）	1 （ 1 ） ※ 1	66 （ 19 ） ※ 65
		修士（地域研究）		83 （ 46 ） ※ 49
		修士（公共政策）		12 （ 6 ） ※ 12
		修士（学術）		14 （ 11 ） ※ 11
	国際日本研究	修士（国際日本研究）	1 （ 1 ） ※ 1	25 （ 19 ） ※ 22
		修士（社会科学）		70 （ 52 ） ※ 57
		修士（人文科学）	1 ※ 1	59 （ 43 ） ※ 55
		修士（日本語教育学）	5 （ 5 ） ※ 4	48 （ 38 ） ※ 32
		修士（学術）	1 （ 1 ） ※ 1	11 （ 5 ） ※ 9
	法学	修士（法学）		29 （ 17 ） ※ 14
	経済学	修士（経済学）		40 （ 14 ） ※ 34
数理物質科学	数学	修士（理学）	3	271 （ 19 ） ※ 8
		修士（数学）		86 （ 7 ） ※ 2
	物理学	修士（理学）	1	728 （ 69 ） ※ 20
		修士（物理学）		43 （ 6 ） ※ 4
	化学	修士（理学）	3	692 （ 171 ） ※ 27
	物質創成先端科学	修士（理学）		146 （ 34 ） ※ 4
		修士（数学）		1
		修士（物理学）		2
		修士（工学）		101 （ 6 ） ※ 9
	電子・物理工学	修士（工学）	5 ※ 3	941 （ 78 ） ※ 104
	物性・分子工学	修士（工学）	4 （ 1 ） ※ 2	1,070 （ 129 ） ※ 114
システム情報工学	社会システム工学	修士（工学）		221 （ 40 ） ※ 49
		修士（社会工学）		224 （ 48 ） ※ 25
		修士（社会経済）		24 （ 1 ） ※ 9
	経営・政策科学	修士（ﾋﾞｼﾞﾈｽ）		414 （ 181 ） ※ 272
		修士（公共政策）		26 （ 7 ） ※ 9
	リスク工学	修士（工学）	3 （ 1 ） ※ 2	416 （ 49 ） ※ 73
		修士（社会工学）	1 （ 1 ）	49 （ 10 ） ※ 6
	コンピュータサイエンス	修士（工学）	6 （ 3 ） ※ 2	1,778 （ 182 ） ※ 400
	知能機能システム	修士（工学）	6 ※ 1	1,561 （ 133 ） ※ 217
	社会工学	修士（社会工学）	7 （ 2 ） ※ 2	560 （ 211 ） ※ 239
		修士（サービス工学）	2 （ 1 ） ※ 1	118 （ 31 ） ※ 17
	構造エネルギー工学	修士（工学）	2 （ 1 ） ※	1,156 （ 64 ） ※ 74
生命環境科学	生物科学	修士（生物科学）		39 （ 18 ） ※ 7
		修士（理学）	2	596 （ 249 ） ※ 44
	生物資源科学	修士（学術）	1	71 （ 31 ） ※ 22
		修士（生物工学）		292 （ 128 ） ※ 68
		修士（生物資源工学）	3 （ 3 ） ※ 3	193 （ 88 ） ※ 104
		修士（農学）	8 （ 4 ） ※ 2	1,358 （ 647 ） ※ 204
		修士（ﾊﾞｲｵﾃﾞｨﾌﾟﾛﾏｼｰ）		6 （ 4 ） ※ 3
	環境科学	修士（環境科学）	30 （ 14 ） ※ 28	1,017 （ 412 ） ※ 456
	地球科学	修士（理学）	2 （ 2 ）	548 （ 178 ） ※ 83
		修士（地球科学）		7 （ 1 ）
		修士（地球環境科学）		1
	山岳科学学位プログラム	修士（山岳科学）		28 （ 8 ） ※ 1
	国際連携持続環境科学	修士（持続環境科学）	1 （ 3 ） ※ 1	6 （ 7 ） ※ 3
ビジネス科学	企業法学	修士（法学）	4 （ 3 ）	525 （ 115 ） ※ 1
	経営ｼｽﾃﾑ科学	修士（経営ｼｽﾃﾑ科学）		56 （ 8 ）
		修士（経営学）	2	496 （ 100 ） ※ 1

研究科	専攻	学位（専攻分野の名称）	本年度修了者数	累　　計
人間総合科学	ｽﾎﾟｰﾂ健康ｼｽﾃﾑ･ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ	修士（体育学）		156 （ 51 ） ※ 2
		修士（保健学）		136 （ 96 ） ※ 3
	スポーツ国際開発学共同	修士（ｽﾎﾟｰﾂ国際開発学）	2 （ 1 ）	25 （ 9 ） ※ 2
	フロンティア医科学	修士（医科学）	7 （ 4 ） ※ 5	704 （ 343 ） ※ 84
		修士（公衆衛生学）		119 （ 80 ） ※ 58
		修士（ﾋｭｰﾏﾝ･ｹｱ科学）		42 （ 29 ） ※ 10
	教育学	修士（教育学）	1	153 （ 82 ） ※ 56
	心理	修士（心理学）	2 （ 2 ）	188 （ 120 ） ※ 14
	障害科学	修士（障害科学）		268 （ 183 ） ※ 57
		修士（特別支援教育学）		116 （ 86 ） ※ 18
	生涯発達	修士（カウンセリング）	6 （ 3 ）	280 （ 193 ）
		修士（ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ）	1 （ 1 ）	279 （ 147 ）
	感性認知脳科学	修士（感性科学）		57 （ 28 ） ※ 19
		修士（行動科学）	3 （ 1 ） ※ 1	73 （ 40 ） ※ 11
		修士（神経科学）	1	45 （ 22 ） ※ 9
		修士（学術）		5 （ 2 ） ※ 2
	体育学	修士（体育学）	21 （ 5 ） ※ 1	1,443 （ 427 ） ※ 70
		修士（ｽﾎﾟｰﾂ･ｵﾘﾝﾋﾟｯｸ学）		95 （ 46 ） ※ 77
		修士（ｽﾎﾟｰﾂ国際開発学）		2 （ 1 ）
		修士（コーチング学）	3 （ 1 ）	15 （ 5 ）
	看護科学	修士（看護科学）		188 （ 172 ） ※ 9
	芸術	修士（芸術学）	4 （ 3 ）	396 （ 285 ） ※ 35
		修士（デザイン学）	4 （ 2 ） ※ 1	426 （ 233 ） ※ 118
	世界遺産	修士（世界遺産学）	2 （ 2 ） ※ 1	125 （ 90 ） ※ 50
		修士（学術）	1 （ 1 ）	82 （ 58 ） ※ 14
	国際連携食料健康科学	修士（食料健康科学）	10 （ 7 ） ※ 10	33 （ 21 ） ※ 29
図書館情報メディア	図書館情報メディア	修士（図書館情報学）	1 （ 1 ）	324 （ 207 ） ※ 53
		修士（情報学）	6 （ 1 ） ※ 2	401 （ 127 ） ※ 78
		修士（学術）		22 （ 12 ） ※ 4
グローバル教育院	ライフイノベーション学位プログラム	修士（食料革新学）		17 （ 10 ） ※ 14
		修士（病態機構学）		7 （ 4 ） ※ 7
		修士（医科学）		8 （ 1 ） ※ 3
		修士（環境制御学）		3 （ 2 ） ※ 3
計			192 （ 89 ） ※ 78	45,169 （ 14,097 ） ※ 6,681

（注）　1　（　）は女子を、※は外国人留学生をそれぞれ内数で示す。
　　　　2　平成3年7月以降の学位についてその種類が廃止され、単に「修士」とすることとされた。

学術院	研究群・専攻	学位プログラム	学位名 （専攻分野の名称）	本年度修了者数	累　計
人文社会ビジネス科学学術院	人文社会科学研究群	人文学	修士（文学）	37 （ 18 ）※ 10	37（ 18 ）※ 10
		国際公共政策	修士（国際公共政策）	31 （ 22 ）※ 24	31（ 22 ）※ 24
		国際日本研究	修士（国際日本研究）	32 （ 23 ）※ 31	32（ 23 ）※ 31
	ビジネス科学研究群	法学	修士（法学）	16 （ 4 ）	16（ 4 ）
		経営学	修士（経営学）	21 （ 3 ）※ 1	21（ 3 ）※ 1
理工情報生命学術院	数理物質科学研究群	数学	修士（理学）	18 （ 1 ）	18（ 1 ）
		物理学	修士（理学）	51 （ 6 ）※ 5	51（ 6 ）※ 5
		化学	修士（理学）	38 （ 8 ）※ 3	38（ 8 ）※ 3
		応用理工学	修士（工学）	139 （ 24 ）※ 25	139（ 24 ）※ 25
		国際マテリアルズイノベーション	修士（工学）	3 （ 1 ）※ 1	3（ 1 ）※ 1
	システム情報工学研究群	社会工学	修士（社会工学）	86 （ 35 ）※ 35	86（ 35 ）※ 35
		サービス工学	修士（サービス工学）	21 （ 4 ）※ 6	21（ 4 ）※ 6
		リスク・レジリエンス工学	修士（工学）	34 （ 9 ）※ 6	34（ 9 ）※ 6
		情報理工	修士（工学）	118 （ 16 ）※ 27	118（ 16 ）※ 27
		知識機能システム	修士（工学）	116 （ 13 ）※ 18	116（ 13 ）※ 18
		構造エネルギー工学	修士（工学）	69 （ 9 ）※ 13	69（ 9 ）※ 13
	生命地球科学研究群	生物学	修士（理学）	45 （ 25 ）※ 5	45（ 25 ）※ 5
		生物資源科学	修士（農学）	116 （ 57 ）※ 20	116（ 57 ）※ 20
		地球化学	修士（理学）	54 （ 19 ）※ 19	54（ 19 ）※ 19
		環境科学	修士（環境科学）	38 （ 20 ）※ 22	38（ 20 ）※ 22
		山岳科学	修士（山岳科学）	11 （ 4 ）※ 1	11（ 4 ）※ 1
		ライフイノベーション（食料革新）	修士（食料革新学）	3 （ 2 ）※ 3	3（ 2 ）※ 3
		ライフイノベーション（生体分子材料）	修士（生物工学）	2 （ 1 ）	2（ 1 ）
	国際連携持続環境科学専攻		修士（持続環境科学）	1	1
人間総合科学学術院	人間総合科学研究群	教育学	修士（教育学）	79 （ 32 ）※ 12	79（ 32 ）※ 12
		心理学	修士（心理学）	13 （ 8 ）	13（ 8 ）
		障害科学	修士（障害科学）	28 （ 18 ）※ 10	28（ 18 ）※ 10
		カウンセリング	修士（カウンセリング）	19 （ 12 ）	19（ 12 ）
		リハビリテーション科学	修士（リハビリテーション科学）	23 （ 10 ）	23（ 10 ）
		フロンティア医科学	修士（医科学）	46 （ 23 ）※ 13	46（ 23 ）※ 13
		公衆衛生学	修士（公衆衛生学）	10 （ 7 ）※ 3	10（ 7 ）※ 3
		ニューロサイエンス	修士（神経科学）	11 （ 4 ）※ 4	11（ 4 ）※ 4
		看護科学	修士（看護科学）	11 （ 8 ）※ 2	11（ 8 ）※ 2
		体育学	修士（体育学）	112 （ 28 ）※ 13	112（ 28 ）※ 13
		スポーツウエルネス学	修士（スポーツウエルネス学）	19 （ 9 ）	19（ 9 ）
		芸術学	修士（芸術学）	38 （ 27 ）※ 12	38（ 27 ）※ 12
		デザイン学	修士（デザイン学）	17 （ 10 ）※ 7	17（ 10 ）※ 7
		世界遺産学	修士（世界遺産学）	12 （ 8 ）※ 8	12（ 8 ）※ 8
		情報学	修士（情報学）	43 （ 14 ）※ 13	43（ 14 ）※ 13
		ライフイノベーション（病態機構）	修士（病態機構学）	2 （ 2 ）※ 1	2（ 2 ）※ 1
		ライフイノベーション（創薬開発）	修士（医科学）	4 （ 3 ）※ 3	4（ 3 ）※ 3
	スポーツ国際開発学共同専攻		修士（スポーツ国際開発学）	4 （ 2 ）※ 1	4（ 2 ）※ 1
計				1,591 （ 549 ）※ 377	1,591（ 549 ）※ 377

（注）　1　（　）は女子を、※は外国人留学生をそれぞれ内数で示す。
　　　　2　平成3年7月以降の学位についてその種類が廃止され、単に「修士」とすることとされた。

（イ） 博士課程修了者

（令和4年3月31日現在）

教育組織		学位（専攻分野の名称）	本年度修了者数	累　　計
人文社会科学研究科	哲学・思想専攻	博士（文学）	1	38（13）※4
	歴史・人類学専攻	博士（文学）	1（1）	45（24）※9
	文芸・言語専攻	博士（文学）	1	65（36）※32
		博士（言語学）	12（7）※4	114（66）※53
	現代文化・公共政策専攻	博士（言語学）		15（10）※6
		博士（文学）		7（3）※1
		博士（学術）		4（2）
		博士（政治学）		14（8）※5
	経済学専攻	博士（経済学）		1
	社会科学専攻	博士（経済学）		3 ※2
		博士（社会学）		16（8）※5
		博士（法学）		2（1）※1
	国際政治経済学専攻	博士（国際政治経済学）		31（11）※21
	現代語・現代文化専攻	博士（文学）	1（1）	6（6）
		博士（言語学）	2（1）	25（9）
		博士（学術）		1（1）
	法学専攻	博士（法学）		2 ※1
	国際公共政策専攻	博士（国際政治経済学）		3（1）※1
		博士（政治学）		7（3）※4
		博士（社会学）		3（1）
		博士（国際公共政策）		5（2）※3
		博士（学術）		1（1）
	国際日本研究専攻	博士（学術）		25（13）※18
		博士（国際日本研究）	3（3）※1	32（22）※23
		博士（社会科学）	6（5）※6	23（17）※18
		博士（人文科学）	1 ※1	6（4）※6
		博士（日本語教育学）	1	5（3）※2
ビジネス科学研究科	企業科学専攻	博士（ｼｽﾃﾑｽﾞ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ）	3（1）	49（8）
		博士（経営学）	6	79（10）
		博士（法学）	2	35（6）
数理物質科学研究科	数学専攻	博士（理学）	4 ※1	75（6）※7
		博士（数学）		11
	物理学専攻	博士（理学）	7（1）	149（10）※11
		博士（物理学）		14（1）※1
	化学専攻	博士（理学）	9（2）※4	137（18）※14
	物質創成先端科学専攻	博士（理学）		30（6）※6
		博士（工学）		9 ※3
	電子・物理工学専攻	博士（工学）	8（1）※3	174（16）※37
	物性・分子工学専攻	博士（工学）	11（1）※5	155（15）※51
	ナノサイエンス・ナノテクノロジー専攻	博士（工学）	5（1）※2	58（3）※14
		博士（理学）		21（8）※3
	物質・材料工学専攻	博士（工学）	11（4）※11	182（41）※123
システム情報工学研究科	社会システム工学専攻	博士（工学）		12（2）※4
		博士（社会工学）		18（4）※7
		博士（社会経済）		10（3）※5
	社会ｼｽﾃﾑ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ専攻	博士（マネジメント）		12（5）※8
		博士（社会経済）		10（2）※1
		博士（社会工学）		16（2）※2
		博士（工学）		42（8）※16
	リスク工学専攻	博士（工学）	5 ※2	80（10）※18
		博士（社会工学）	1	7（1）※2
	コンピュータサイエンス専攻	博士（工学）	15（3）※6	250（26）※88
	知能機能システム専攻	博士（工学）	15（1）※3	238（20）※51
	構造ｴﾈﾙｷﾞｰ工学専攻	博士（工学）	5 ※4	144（15）※42
	社会工学専攻（社会工学学位プログラム）	博士（社会工学）	13（4）※6	59（18）※26
	計量ファイナンス・マネジメント専攻	博士（ファイナンス）		2（1）※2
		博士（マネジメント）		4（2）※4
		博士（社会工学）		2
生命環境科学研究科	地球環境科学専攻	博士（理学）	6（1）※2	114（35）※47
	地球進化科学専攻	博士（理学）	7（1）※4	58（15）※21
	生物科学専攻	博士（理学）	9（5）※1	93（32）※16
		博士（生物科学）		68（18）※2
		博士（学術）		10
	構造生物科学専攻	博士（理学）		44（11）※2
		博士（生物科学）		2

教育組織		学位（専攻分野の名称）	本年度修了者数	累計
生命環境科学研究科	情報生物科学専攻	博士（理学）		83（27）※5
		博士（生物科学）		5（2）※1
	生命共存科学専攻	博士（理学）		68（18）※25
		博士（農学）		11（3）※1
		博士（生命共存科学）		7（1）※4
	環境バイオマス共生学専攻	博士（学術）	3 ※2	17（2）※10
	国際地縁技術開発科学専攻	博士（学術）		38（18）※20
		博士（生物資源工学）	9（6）※9	77（33）※73
		博士（農学）	5（1）※4	106（37）※43
	生物圏資源科学専攻	博士（学術）		25（12）※18
		博士（農学）	3（1）※1	176（55）※79
	生物機能科学専攻	博士（生物工学）	4（1）※1	107（27）※31
		博士（農学）	2（1）	99（31）※13
		博士（学術）		25（6）
	生命産業科学専攻	博士（農学）	1（1）※1	44（20）※20
		博士（生物科学）		22（15）※8
		博士（生物工学）	1 ※1	86（35）※57
		博士（学術）		14（4）※4
	持続環境学専攻	博士（環境学）	14（6）※13	211（86）※141
	先端農業技術科学専攻	博士（農学）	2	64（22）※12
人間総合科学研究科	教育学専攻	博士（教育学）		2
	学校教育学専攻	博士（教育学）	3（2）※2	28（15）※8
	教育基礎学専攻	博士（教育学）	2（1）	12（8）※3
	心理学専攻	博士（心理学）		57（20）※2
		博士（学術）		2 ※1
	障害科学専攻	博士（障害科学）	1（1）※1	53（28）※5
	心身障害学専攻	博士（心身障害学）		15（10）※3
	ヒューマン･ケア科学専攻	博士（ﾋｭｰﾏﾝ・ｹｱ科学）	5（5）※2	145（108）※12
		博士（心理学）	3（2）	46（17）※1
		博士（心身障害学）		1（1）※1
		博士（教育学）	1	12（5）※2
		博士（体育科学）		5（2）
		博士（医学）		3（2）
		博士（学術）	1 ※1	31（24）※3
		博士（公衆衛生学）	5（2）※1	6（3）※1
	生涯発達科学専攻	博士（ｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ科学）	2（1）	28（15）
		博士（生涯発達科学）	1（1）	29（17）
		博士（ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科学）	2（2）	29（10）
	感性認知脳科学専攻	博士（感性科学）	3（1）※3	32（15）※22
		博士（神経科学）	4（2）※1	44（16）※5
		博士（行動科学）		38（23）※4
		博士（学術）		6（4）※2
	スポーツ医学専攻	博士（スポーツ医学）	8（3）	153（53）※25
		博士（医学）		2（1）※1
		博士（学術）		2
	先端応用医学専攻	博士（医学）		105（21）※11
	分子情報・生体統御医学専攻	博士（医学）		76（36）※18
	病態制御医学専攻	博士（医学）		79（26）※9
	機能制御医学専攻	博士（医学）		53（17）※4
	社会環境医学専攻	博士（医学）		69（31）※11
	生命システム医学専攻	博士（医学）	27（10）※9	207（83）※68
	疾患制御医学専攻	博士（医学）	51（13）※8	486（138）※43
	看護科学専攻	博士（看護科学）	5（5）※1	43（37）※2
	体育科学専攻	博士（体育科学）	1	118（20）※17
		博士（健康スポーツ科学）	2（1）※1	10（3）※2
		博士（学術）		19（5）※4
	芸術専攻	博士（芸術学）	4（2）※2	76（43）※13
		博士（デザイン学）	1	35（18）※14
	世界文化遺産学専攻	博士（世界遺産学）	2（2）	19（14）※6
		博士（学術）	1 ※1	21（14）※10
	コーチング学専攻	博士（コーチング学）	8（3）	58（15）※2
	芸術学専攻	博士（芸術学）		19（9）※3
		博士（デザイン学）		17（7）※9
	スポーツウエルネス学位プログラム	博士（ｽﾎﾟｰﾂｳｴﾙﾈｽ学）	2	7（1）
	大学体育スポーツ高度化共同専攻	博士（体育スポーツ学）	3（1）	14（5）

教育組織		学位（専攻分野の名称）	本年度修了者数	累計
図書館情報メディア研究科	図書館情報メディア専攻	博士（図書館情報学）	3（ 1）	41（ 23）※ 7
		博士（情報学）	5（ 4）	53（ 19）※ 14
		博士（学術）		22（ 14）※ 5
グローバル教育院	ヒューマンバイオロジー学位プログラム	博士（人間生物学）	10（ 6）※ 5	58（ 31）※ 35
	エンパワーメント情報学プログラム	博士（人間情報学）	1	32（ 7）※ 15
	ライフイノベーション学位プログラム	博士（医科学）	2	9（ 3）※ 3
		博士（食料革新学）	3（ 1）※ 1	13（ 8）※ 10
		博士（病態機構学）	2（ 1）※ 1	9（ 3）※ 3
		博士（環境制御学）	2（ 2）※ 2	5（ 5）※ 5
哲学・思想研究科	哲学専攻	文学博士		3
		博士（文学）		5（ 1）※ 1
	倫理学専攻	文学博士		8（ 1）※ 2
		博士（文学）		2
		博士（学術）		3 ※ 2
	宗教学・比較思想学専攻	文学博士		2
		博士（文学）		3
		博士（学術）		1
歴史・人類学研究科	史学専攻	文学博士		11（ 2）※ 8
		博士（文学）		9（ 4）※ 3
		博士（学術）		3（ 1）※ 1
	文化人類学専攻	文学博士		6（ 2）※ 6
		博士（文学）		9（ 2）※ 3
		博士（学術）		2（ 1）※ 1
文芸・言語研究科	文学専攻	文学博士		2（ 1）※ 2
		博士（文学）		22（ 13）※ 14
		博士（学術）		2（ 2）※ 1
	各国文学専攻	文学博士		2（ 2）※ 1
		博士（文学）		11（ 4）※ 2
		博士（学術）		6（ 2）※ 5
	言語学専攻	文学博士		8（ 3）※ 7
		博士（言語学）		47（ 22）※ 35
教育学研究科	教育学専攻	教育学博士		3 ※ 2
	教育基礎学専攻	教育学博士		6（ 4）※ 5
		博士（教育学）		12（ 8）※ 10
	学校教育学専攻	教育学博士		2 ※ 2
		博士（教育学）		17（ 7）※ 14
心理学研究科	心理学専攻	教育学博士		6（ 1）
		博士（心理学）		44（ 13）※ 5
		学術博士		4（ 1）※ 2
心身障害学研究科	心身障害学専攻	教育学博士		22（ 10）※ 2
		博士（教育学）		24（ 11）※ 6
		博士（心身障害学）		25（ 15）※ 6
		学術博士		1（ 1）
		博士（学術）		1
社会科学研究科	法学専攻	法学博士		11 ※ 2
		博士（法学）		23（ 3）※ 11
	経済学専攻	経済学博士		1 ※ 1
		博士（経済学）		7（ 1）※ 4
	社会学専攻	社会学博士		8（ 2）※ 5
		博士（社会学）		24（ 3）※ 17
	計量計画学専攻	経済学博士		1
社会工学研究科	計量計画学専攻	学術博士		1 ※ 1
		博士（社会経済）		13（ 3）※ 8
		博士（経営工学）		1
	経営工学専攻	学術博士		10（ 1）※ 8
		博士（経営工学）		27（ 6）※ 18
		博士（社会経済）		1 ※ 1
	都市・地域計画学専攻	学術博士		11（ 1）※ 8
		博士（社会工学）		3 ※ 1
		博士（都市・地域計画）		30（ 3）※ 20
	計量ﾌｧｲﾅﾝｽ･ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ専攻	博士（経営学）		6（ 1）※ 4
		博士（計量ﾌｧｲﾅﾝｽ）		1
	社会経済システム専攻	博士（社会経済）		3（ 1）※ 3
	都市・環境ｼｽﾃﾑ専攻	博士（社会工学）		9（ 2）
		博士（都市・環境ｼｽﾃﾑ）		2 ※ 2
	ｼｽﾃﾑ情報数理専攻	博士（数理工学）		1 ※ 1

教育組織		学位（専攻分野の名称）	本年度修了者数	累計
国際政治経済学研究科	国際政治経済学専攻	博士（学術）		2（1）※1
		博士（国際政治経済学）		21（4）※15
経営・政策科学研究科	企業科学専攻	博士（法学）		5（1）
		博士（経営学）		8（3）
		博士（ｼｽﾃﾑｽﾞ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ）		10（1）
生物科学研究科	生物学専攻	理学博士		36（2）※6
		博士（理学）		56（16）※5
		博士（生物科学）		3
	生物物理化学専攻	理学博士		34（4）※2
		博士（理学）		85（23）※9
		博士（学術）		8（1）
		博士（生物科学）		1
農学研究科	農林学専攻	農学博士		41（4）※13
		博士（農学）		87（9）※35
	農林工学専攻	農学博士		21 ※10
		博士（農学）		99（13）※53
	応用生物化学専攻	農学博士		59（6）※18
		博士（農学）		175（41）※50
		学術博士		7
		博士（学術）		42（8）※5
数学研究科	数学専攻	理学博士		19 ※1
		博士（理学）		53（6）※6
		博士（数学）		17（1）※3
物理学研究科	物理学専攻	理学博士		119（2）※3
		博士（理学）		122（7）※9
		博士（物理学）		21（1）※1
		学術博士		1
化学研究科	化学専攻	理学博士		98（6）※6
		博士（理学）		94（9）※7
地球科学研究科	地理学・水文学専攻	理学博士		46（3）※19
		博士（理学）		50（8）※15
	地質学専攻	理学博士		28（3）※6
		博士（理学）		75（15）※28
工学研究科	物理工学専攻	工学博士		32 ※8
		博士（工学）		102（3）※21
	物質工学専攻	工学博士		21 ※3
		博士（工学）		132（6）※31
	構造工学専攻	工学博士		18 ※3
		博士（工学）		86（6）※26
	知能機能工学専攻	博士（工学）		54（4）※9
	電子・情報工学専攻	工学博士		21 ※8
		博士（工学）		134（9）※42
医学研究科	形態系専攻	医学博士		19（1）
		博士（医学）		103（24）※17
	生化系専攻	医学博士		30（4）※1
		博士（医学）		114（42）※13
	生理系専攻	医学博士		53（3）※2
		博士（医学）		173（50）※24
	生物系専攻	医学博士		19（4）※1
		博士（医学）		67（19）※7
	環境生態系専攻	医学博士		34（6）※2
		博士（医学）		81（36）※7
体育科学研究科	体育科学専攻	教育学博士		30（3）※12
		博士（体育科学）		88（11）※22
		学術博士		5
		博士（学術）		20（6）※6
芸術学研究科	芸術学専攻	学術博士		4（1）※1
		博士（芸術学）		34（25）※9
		博士（デザイン学）		39（11）※23

教育組織		学位（専攻分野の名称）	本年度修了者数	累　　計
人文社会ビジネス科学学術院ビジネス科学研究群	経営学学位プログラム	博士（経営学）		2
理工情報生命学術院数理物質科学研究群	物理学学位プログラム	博士（理学）		1
	応用理工学学位プログラム	博士（工学）	5	10（　1）
理工情報生命学術院システム情報工学研究群	社会工学学位プログラム	博士（社会工学）	4	7
	リスク・レジリエンス工学学位プログラム	博士（工学）		1（　1）
	情報理工学位プログラム	博士（工学）	3	11
	知能機能システム学位プログラム	博士（工学）	4（　1）※　2	8（　1）※　2
	構造エネルギー工学学位プログラム	博士（工学）	1	4
理工情報生命学術院生命地球科学研究群	生物学学位プログラム	博士（理学）	7（　2）	16（　6）
	農学学位プログラム	博士（農学）	2（　1）	7（　3）
	生命農学学位プログラム	博士（生命農学）	6	11（　3）
	生命産業科学学位プログラム	博士（生物工学）	4（　2）	7（　2）
	環境学学位プログラム	博士（環境学）	2	3
	地球科学学位プログラム	博士（理学）	1	1
人間総合科学学術院人間総合科学研究群	リハビリテーション科学	博士（リハビリテーション科学）	1	1
	スポーツ医学	博士（スポーツ医学）	1	1
計			432（ 142）※ 142	10,486（ 2,800）※　2,749

（注）　1　（　）は女子を、※は外国人留学生をそれぞれ内数で示す。
　　　　2　平成3年7月以降の学位についてその種類が廃止され、単に「博士」とすることとされた。

（ウ） 博士課程修士学位授与者

（令和4年3月31日現在）

研究科	専攻	学位（専攻分野の名称）	本年度授与者数	累　　計
人文社会科学	哲学・思想	修士（文学）		115（ 47）※ 17
	歴史・人類学	修士（文学）	1（ 1）	183（ 78）※ 28
	文芸･言語	修士（言語学）		200（ 111）※ 68
		修士（文学）	2（ 1）※ 1	134（ 74）※ 40
		修士（学術）		10（ 9）※ 3
	現代文化公共政策	修士（学術）		16（ 8）※ 3
		修士（言語学）		26（ 16）※ 7
		修士（政治学）		28（ 13）※ 10
		修士（文学）		17（ 11）※ 1
	社会科学	修士（経済学）		10（ 2）※ 2
		修士（社会学）		21（ 14）※ 5
		修士（法学）		24（ 16）※ 4
	国際政治経済学	修士（国際政治経済学）		94（ 36）※ 76
		修士（学術）		2（ 2）
数理物質科学	数学	修士（理学）		43（ 1）
		修士（数学）		4
	物理学	修士（理学）		58（ 5）
		修士（物理学）		13（ 1）
	化学	修士（理学）		66（ 14）※ 2
	物質創成先端科学	修士（理学）		36（ 6）
		修士（工学）		22（ 2）
		修士（物理学）		3
	電子・物理工学	修士（工学）		66（ 3）
	物性・分子工学	修士（工学）		76（ 7）※ 2
システム情報工学	社会システム工学	修士（社会経済）		7 ※ 1
		修士（社会工学）		53（ 8）※ 6
		修士（工学）		27（ 2）※ 6
	リスク工学	修士（工学）		48（ 5）※ 4
		修士（社会工学）		5（ 1）
	コンピュータサイエンス	修士（工学）		159（ 11）※ 15
	知能機能システム	修士（工学）		134（ 9）※ 6
	構造エネルギー工学	修士（工学）		101（ 5）※ 1
	計量ﾌｧｲﾅﾝｽ･ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ	修士（ファイナンス）		15 ※ 1
		修士（マネジメント）		3（ 1）※ 3
		修士（社会工学）		10
生命環境科学	地球環境科学	修士（理学）		79（ 25）※ 4
		修士（地球環境科学）		3（ 2）
	地球進化科学	修士（理学）		63（ 20）※ 4
		修士（地球科学）		1
	構造生物科学	修士（理学）		36（ 13）
		修士（生物科学）		3（ 2）※ 1
	情報生物科学	修士（理学）		98（ 37）
		修士（生物科学）		8（ 1）
	生命共存科学	修士（理学）		120（ 44）※ 10
		修士（農学）		29（ 5）※ 1
		修士（生命共存科学）		19（ 6）※ 6
		修士（学術）		1
	環境バイオマス共生学	修士（農学）		19（ 8）※ 2
		修士（理学）		70（ 22）※ 14
		修士（学術）		1
	国際地縁技術開発科学	修士（農学）		54（ 24）※ 6
		修士（生物資源工学）		16（ 4）※ 7
		修士（学術）		14（ 7）※ 3
	生物圏資源科学	修士（農学）		89（ 31）※ 15
		修士（学術）		4（ 3）※ 1
	生物機能科学	修士（農学）		38（ 12）※ 1
		修士（生物工学）		25（ 5）※ 2
		修士（学術）		3
人間総合科学	教育学	修士（教育学）		37（ 20）※ 8
	学校教育学	修士（教育学）		37（ 13）※ 4
	心理学	修士（心理学）		46（ 20）
	心身障害学	修士（学術）		1
		修士（心身障害学）		46（ 24）※ 4

研究科	専攻	学位（専攻分野の名称）	本年度授与者数	累　　計
人間総合科学	ヒューマン･ケア科学	修士（ﾋｭｰﾏﾝ･ｹｱ科学）		43 (40) ※ 10
		修士（教育学）		5 (4)
		修士（心理学）		51 (28) ※ 1
		修士（体育科学）		2 (1)
		修士（心身障害学）		1
	感性認知脳科学	修士（学術）		2 (1)
		修士（感性科学）		18 (7) ※ 8
		修士（行動科学）		28 (18) ※ 2
		修士（神経科学）		26 (11) ※ 1
	スポーツ医学	修士（スポーツ医学）		54 (15) ※ 16
	体育科学	修士（学術）		6 (3)
		修士（体育科学）		62 (11) ※ 9
	芸術学	修士（デザイン学）		17 (8) ※ 5
		修士（学術）		1
		修士（芸術学）		36 (26) ※ 5
グローバル教育院	エンパワーメント情報学プログラム	修士（人間情報学）		18 (1) ※ 5
哲学・思想	哲　学	文学修士		19 (1)
		修士（文学）		18 (3) ※ 1
	哲学・思想	修士（文学）		1
	倫理学	文学修士		20 (3) ※ 6
		修士（文学）		18 (4) ※ 2
		修士（学術）		5 ※ 4
	宗教学・比較思想学	文学修士		30 (9) ※ 7
		修士（文学）		20 (3) ※ 1
		修士（学術）		3 (1)
歴史・人類学	史　学	文学修士		88 (14) ※ 12
		修士（文学）		71 (23) ※ 2
		修士（学術）		10 (3) ※ 2
	文化人類学	文学修士		65 (16) ※ 10
		修士（文学）		48 (10) ※ 3
		修士（学術）		5 (3) ※ 2
文芸・言語	文　学	文学修士		20 (7) ※ 2
		修士（文学）		23 (11) ※ 7
		修士（学術）		1 (1) ※ 1
	各国文学	文学修士		107 (39) ※ 12
		修士（文学）		65 (22) ※ 4
		修士（学術）		10 (4) ※ 9
	言語学	文学修士		118 (24) ※ 16
		修士（言語学）		117 (56) ※ 36
		修士（学術）		5 (4) ※ 1
教育学	教育学	教育学修士		65 (4) ※ 4
	教育基礎学	教育学修士		29 (10) ※ 4
		修士（教育学）		64 (21) ※ 5
	学校教育学	教育学修士		37 (6) ※ 5
		修士（教育学）		62 (18) ※ 11
心理学	心理学	教育学修士		94 (19) ※ 6
		修士（心理学）		111 (48) ※ 9
心身障害学	心身障害学	教育学修士		71 (16) ※ 4
		修士（教育学）		23 (12) ※ 4
		修士（心身障害学）		48 (22) ※ 4
社会科学	法　学	法学修士		17 (5) ※ 2
		修士（法学）		35 (9) ※ 14
	経済学	経済学修士		12 ※ 2
		修士（経済学）		21 (7) ※ 7
	社会学	社会学修士		23 (6) ※ 8
		修士（社会学）		37 (12) ※ 15
	計量計画学	経済学修士		2 (1)
社会工学	計量計画学	学術修士		11 ※ 1
		修士（社会経済）		19 (2) ※ 7
	経営工学	学術修士		19 ※ 5
		修士（経営工学）		38 (8) ※ 15
	都市・地域計画学	学術修士		8 (1) ※ 1
		修士（都市・地域計画）		32 (5) ※ 12
	社会経済システム	修士（社会経済）		7 ※ 1

研究科	専攻	学位（専攻分野の名称）	本年度授与者数	累　計
社会工学	システム情報数理	修士（社会工学）		1
		修士（数理工学）		12（ 1）※ 3
	都市・環境システム	修士（社会工学）		12（ 6）
		修士（都市･環境システム）		7（ 1）※ 1
	計量ﾌｧｲﾅﾝｽ･ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ	修士（社会工学）		3
		修士（計量ファイナンス）		10（ 2）※ 2
		修士（経営学）		5（ 2）※ 3
国際政治経済学	国際政治経済学	修士（国際政治経済学）		52（ 18）※ 34
		修士（学術）		57（ 24）※ 33
生物科学	生物学	理学修士		52（ 7）※ 4
		修士（理学）		78（ 27）※ 1
		修士（生物科学）		6（ 1）
	生物物理化学	理学修士		74（ 16）※ 2
		修士（理学）		113（ 44）※ 2
		修士（生物科学）		1（ 1）
農　学	農林学	農学修士		64（ 2）※ 14
		修士（農学）		122（ 29）※ 18
	農林工学	農学修士		47（ 1）※ 8
		修士（農学）		80（ 15）※ 13
	応用生物化学	農学修士		112（ 13）※ 10
		修士（農学）		177（ 51）※ 12
数　学	数　学	理学修士		90（ 2）※ 2
		修士（理学）		76（ 11）※ 2
		修士（数学）		46（ 5）
物理学	物理学	理学修士		178（ 6）※ 1
		修士（理学）		156（ 9）
		修士（物理学）		54（ 5）
化　学	化　学	理学修士		111（ 13）※ 4
		修士（理学）		117（ 19）※ 1
		修士（化学）		3（ 1）
地球科学	地理学・水文学	理学修士		83（ 5）※ 15
		修士（理学）		79（ 11）※ 2
		修士（地球科学）		1
	地質学	理学修士		42（ 6）※ 6
		修士（理学）		74（ 14）※ 19
		修士（地球科学）		1
工　学	物理工学	工学修士		53
		修士（工学）		155（ 4）※ 1
	物質工学	工学修士		58（ 4）
		修士（工学）		172（ 10）※ 2
	構造工学	工学修士		63（ 1）
		修士（工学）		171（ 7）※ 3
	知能機能工学	修士（工学）		101（ 4）※ 1
	電子・情報工学	工学修士		60（ 1）※ 2
		修士（工学）		203（ 11）※ 9
体育科学	体育科学	教育学修士		96（ 11）※ 23
		修士（体育科学）		118（ 24）※ 27
芸術学	芸術学	学術修士		34（ 15）※ 2
		修士（芸術学）		35（ 22）※ 5
		修士（デザイン学）		23（ 9）※ 9
計			3（ 2）※ 1	8,469（2,024）※ 1,048

（注）　1　（　）は女子を、※は外国人留学生をそれぞれ内数で示す。
　　　　2　平成3年7月以降の学位についてその種類が廃止され、単に「修士」とすることとされた。

学術院	研究群・専攻	学位プログラム	学位名 （専攻分野の名称）	本年度授与者数	累　計
理工情報生命学術院	システム情報工学研究群	エンパワーメント情報学プログラム	修士（人間情報学）	5（ 2）※ 2	5（ 2）※ 2
計				5（ 2）※ 2	5（ 2）※ 2

（注）1　（　）は女子を、※は外国人留学生をそれぞれ内数で示す。
　　　2　平成3年7月以降の学位についてその種類が廃止され、単に「修士」とすることとされた。

（エ） 論文博士学位授与者

（令和4年3月31日現在）

	学位（専攻分野の名称）	本年度授与者数	累　　計
平成3年6月までの学位授与数	文学博士		72（4）※11
	教育学博士		86（13）※12
	法学博士		1
	経済学博士		2
	社会学博士		2（1）※1
	理学博士		290（19）※11
	農学博士		67（1）※6
	工学博士		33（1）
	学術博士		22（1）※3
	医学博士		122（13）※1
平成3年7月以降の学位授与数	博士（文学）	1（1）※1	246（49）※22
	博士（言語学）		76（17）※12
	博士（国際日本研究）		4（2）※4
	博士（教育学）	5（2）	126（24）※9
	博士（心理学）	1	83（30）※3
	博士（心身障害学）		27（9）※1
	博士（法学）		25（3）※4
	博士（政治学）		3（2）※1
	博士（経済学）		11（1）
	博士（社会学）		24（9）※2
	博士（経営学）		10（2）
	博士（社会工学）		3 ※1
	博士（社会経済）		10 ※1
	博士（経営工学）		6（1）※1
	博士（数理工学）		1 ※1
	博士（都市・地域計画）		4（1）※2
	博士（ファイナンス）		1
	博士（マネジメント）		1
	博士（ｼｽﾃﾑｽﾞ･ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ）		5（1）
	博士（国際政治経済学）	1	16（10）※7
	博士（理学）		283（45）※20
	博士（生物科学）		7（4）※1
	博士（数学）		8（2）
	博士（物理学）		1
	博士（化学）		2（1）
	博士（地球科学）		1 ※1
	博士（農学）	4（2）※1	236（36）※32
	博士（生物資源工学）		5 ※1
	博士（生物工学）		20（6）※4
	博士（工学）	1	316（24）※39
	博士（環境学）		3（1）※2
	博士（生命共存科学）		1
	博士（感性科学）		10（3）※1
	博士（障害科学）	1（1）	11（6）
	博士（行動科学）		9（3）
	博士（神経科学）	1	6（1）
	博士（リハビリテーション科学）		2（1）
	博士（スポーツ医学）	2	17（4）
	博士（医学）	8（2）※1	419（76）※8
	博士（看護科学）	1（1）	2（1）
	博士（体育科学）	3	112（9）※7
	博士（ヒューマン･ケア科学）		5（5）
	博士（芸術学）		36（9）※1
	博士（世界遺産学）		1
	博士（コーチング学）	4	16（1）
	博士（デザイン学）		20（8）※2
	博士（学術）	2（2）※2	84（27）※15
	博士（図書館情報学）	1	10（4）※2
	博士（情報学）		10（2）※1
	博士（スポーツウェルネス学）	1	2
計		37（11）※5	3,034（493）※253

（注）　1　（　）は女子を、※は外国人をそれぞれ内数で示す。
　　　　2　平成3年7月以降の学位についてその種類が廃止され、単に「博士」とすることとされた。

（オ） 専門職課程修了者

（令和4年3月31日現在）

研究科	専攻	学位（専攻分野の名称）	本年度修了者数	累　計
ビジネス科学	国際経営ﾌﾟﾛﾌｪｯｼｮﾅﾙ	国際経営修士（専門職）	7（ 4）	452（ 161）※ 58
	法曹（法科大学院）	法務博士（専門職）	19（ 4）	401（ 86）
計			26（ 8）	853（ 247）※ 63

（注）（　）は女子を、※は外国人留学生をそれぞれ内数で示す。

学術院	学位（専攻分野の名称）	本年度修了者数	累　計
人文社会ビジネス科学学術院	国際経営修士（専門職）	23（ 7）※ 1	23（ 7）※ 1
	法務博士（専門職）	6	6
計		29（ 7）※ 1	29（ 7）※ 1

（注）（　）は女子を、※は外国人留学生をそれぞれ内数で示す。

（５） 入学者選抜

ア　学群

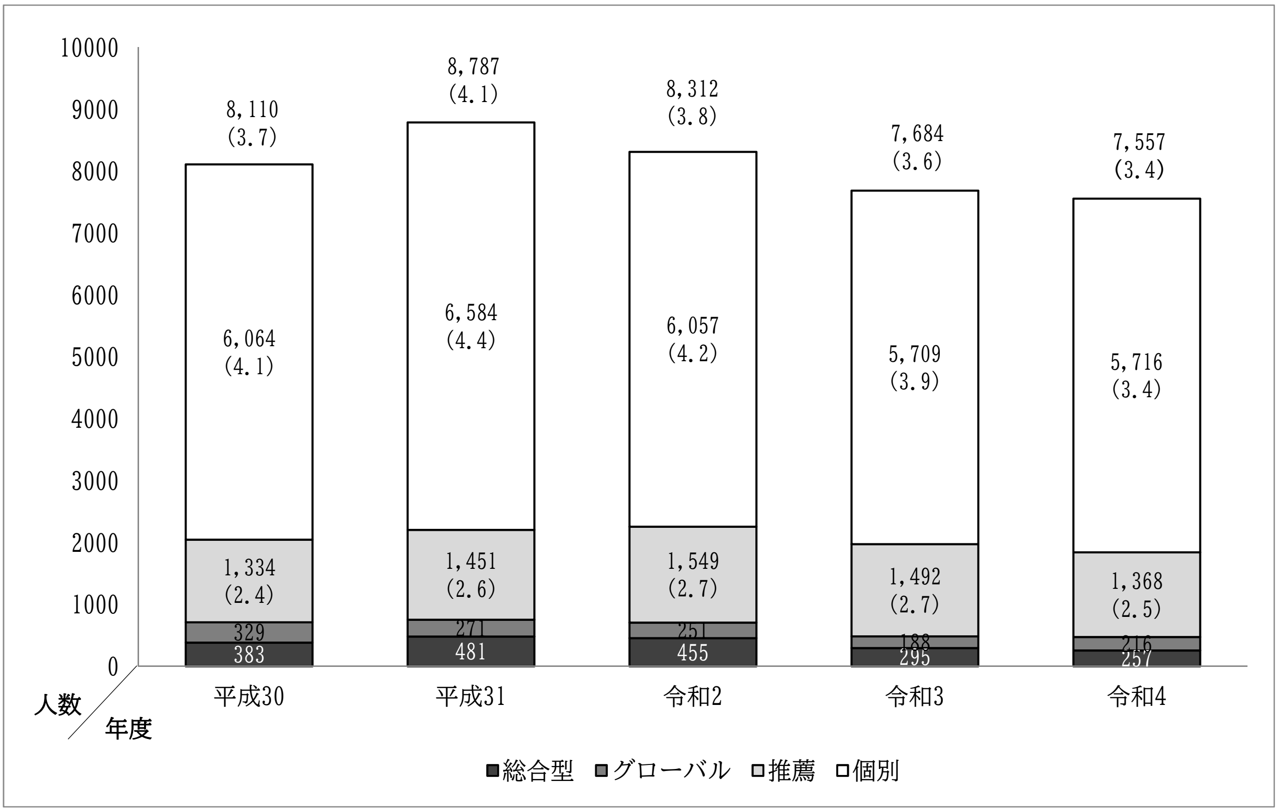
（ア） 令和４年度入学者選抜（４月入学）

（令和4年4月1日現在）

学群	学群・学類	入学定員	アドミッションセンター入試（国際科学オリンピック特別入試，国際バカロレア特別入試，海外教育プログラム特別入試，研究型人材入試を含む）				推薦入試（帰国生徒特別入試（体育，芸術）を含む）				個別学力検査等（前期日程・後期日程）				私費外国人留学生入試			合格者数計	入学者数計	
			募集人員	志願者数	合格者数	入学者数	募集人員	志願者数	合格者数	入学者数	募集人員	志願者数	合格者数	入学者数	志願者数	合格者数	入学者数			
総合選抜	文系	128		( )	( )	( )		( )	( )	( )	128	(186) 424	(65) 138	(60) 127	( )	( )	( )	(65) 138	(60) 127	
総合選抜	理系Ⅰ	154		( )	( )	( )		( )	( )	( )	154	(67) 440	(24) 164	(21) 158	( )	( )	( )	(24) 164	(21) 158	
総合選抜	理系Ⅱ	41		( )	( )	( )		( )	( )	( )	41	(54) 129	(22) 45	(18) 40	( )	( )	( )	(22) 45	(18) 40	
総合選抜	理系Ⅲ	90		( )	( )	( )		( )	( )	( )	90	(45) 283	(9) 96	(9) 93	( )	( )	( )	(9) 96	(9) 93	
総合選抜	小　計	413		( )	( )	( )		( )	( )	( )	413	(352) 1,276	(120) 443	(108) 418	( )	( )	( )	(120) 443	(108) 418	
人文・文化学群	人文学類	90	5	(9) 20	(2) 5	(2) 4	20	(24) 46	(11) 21	(11) 21	65	(187) 499	(33) 76	(30) 69	(1) 4	(0) 0	(0) 0	(46) 102	(43) 94	
人文・文化学群	比較文化学類	60	5	(20) 29	(5) 5	(5) 5	20	(22) 32	(15) 21	(15) 21	35	(62) 105	(24) 38	(22) 35	(5) 12	(3) 4	(3) 3	(47) 68	(45) 64	
人文・文化学群	日本語・日本文化学類	17	3	(7) 14	(2) 3	(2) 3	14	(20) 25	(11) 14	(11) 14		( )	( )	( )	( )	( )	( )	(13) 17	(13) 17	#(0) 1
人文・文化学群	小　計	167	13	(36) 63	(9) 13	(9) 12	54	(66) 103	(37) 56	(37) 56	100	(249) 604	(57) 114	(52) 104	(6) 16	(3) 4	(3) 3	(106) 187	(101) 175	#(0) 1
社会・国際学群	社会学類	56		(4) 4	(1) 1	(0) 0	16	(39) 56	(11) 16	(11) 16	40	(67) 193	(18) 55	(13) 40				(30) 72	(24) 56	
社会・国際学群	国際総合学類	56		(1) 2	(1) 1	(1) 1	20	(31) 37	(17) 21	(17) 21	36	(51) 140	(17) 41	(16) 36				(35) 63	(34) 58	
社会・国際学群	小　計	112		(5) 6	(2) 2	(1) 1	36	(70) 93	(28) 37	(28) 37	76	(118) 333	(35) 96	(29) 76				(65) 135	(58) 114	
人間学群	教育学類	32		(2) 2	(1) 1	(0) 0	7	(20) 28	(6) 7	(6) 7	25	(36) 88	(10) 28	(10) 25	(8) 13	(2) 2	(2) 2	(19) 38	(18) 34	
人間学群	心理学類	45		(4) 4	(0) 0	(0) 0	15	(26) 32	(14) 15	(14) 15	30	(93) 188	(11) 32	(11) 32	(7) 12	(1) 1	(1) 1	(26) 48	(26) 48	#(0) 2
人間学群	障害科学類	32		(0) 0	(0) 0	(0) 0	12	(17) 23	(13) 13	(13) 13	20	(58) 104	(14) 23	(13) 22	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(27) 36	(26) 35	
人間学群	小　計	109		(6) 6	(1) 1	(0) 0	34	(63) 83	(33) 35	(33) 35	75	(187) 380	(35) 83	(34) 79	(15) 26	(3) 3	(3) 3	(72) 122	(70) 117	#(0) 2
生命環境学群	生物学類	55	3	(9) 24	(0) 0	(0) 0	20	(20) 44	(10) 20	(10) 20	32	(46) 119	(17) 38	(14) 35	(9) 15	(1) 2	(1) 1	(28) 60	(25) 56	
生命環境学群	生物資源学類	94		(0) 0	(0) 0	(0) 0	27	(23) 36	(20) 27	(20) 27	67	(93) 214	(32) 67	(32) 67	( )	( )	( )	(52) 94	(52) 94	
生命環境学群	地球学類	37		(0) 0	(0) 0	(0) 0	12	(10) 19	(7) 12	(7) 12	25	(21) 82	(5) 25	(5) 25	(2) 4	(0) 1	(0) 1	(12) 38	(12) 38	
生命環境学群	小　計	186	3	(9) 24	(0) 0	(0) 0	59	(53) 99	(37) 59	(37) 59	124	(160) 415	(54) 130	(51) 127	(11) 19	(1) 3	(1) 2	(92) 192	(89) 188	
理工学群	数学類	30		(0) 1	(0) 1	(0) 0	8	(8) 30	(3) 8	(3) 8	23	(6) 62	(2) 23	(2) 22	(0) 4	(0) 0	(0) 0	(5) 32	(5) 30	
理工学群	物理学類	45		(0) 1	(0) 1	(0) 1	15	(4) 32	(1) 15	(1) 15	30	(25) 182	(8) 33	(8) 31	(0) 6	(0) 4	(0) 4	(9) 53	(9) 51	
理工学群	化学類	37		(0) 1	(0) 1	(0) 0	13	(20) 36	(6) 13	(5) 12	24	(26) 81	(8) 25	(8) 25	(6) 15	(2) 2	(2) 2	(16) 41	(15) 39	
理工学群	応用理工学類	87		(0) 1	(0) 1	(0) 1	16	(11) 36	(7) 16	(7) 16	78	(40) 373	(5) 78	(5) 71	(2) 13	(0) 2	(0) 1	(12) 97	(12) 89	#(0) 1
理工学群	工学システム学類	95		(1) 4	(0) 0	(0) 0	20	(12) 66	(3) 20	(3) 20	75	(45) 343	(7) 81	(6) 75	(3) 13	(0) 0	(0) 0	(10) 101	(9) 95	#(0) 1
理工学群	社会工学類	90		(0) 1	(0) 0	(0) 0	15	(22) 41	(9) 15	(9) 15	75	(72) 394	(10) 79	(10) 77	(2) 5	(1) 2	(1) 2	(20) 96	(20) 94	
理工学群	小　計	384		(1) 9	(0) 4	(0) 2	87	(77) 241	(29) 87	(28) 86	305	(214) 1,435	(40) 319	(39) 301	(13) 56	(3) 10	(3) 9	(72) 420	(70) 398	#(0) 2
情報学群	情報科学類	60	8	(5) 37	(2) 9	(1) 7	10	(6) 37	(0) 10	(0) 10	42	(9) 126	(1) 47	(1) 45	(4) 12	(0) 0	(0) 0	(3) 66	(2) 62	#(1) 2
情報学群	情報メディア創成学類	32	4	(9) 31	(1) 2	(1) 2	8	(7) 29	(3) 9	(3) 9	20	(18) 71	(5) 24	(4) 21	(1) 7	(0) 1	(0) 1	(9) 36	(8) 33	#(0) 1
情報学群	知識情報・図書館学類	55	5	(9) 22	(2) 5	(2) 5	40	(38) 64	(26) 40	(26) 40	10	(21) 83	(6) 12	(4) 10	(2) 14	(0) 5	(0) 5	(34) 62	(32) 60	
情報学群	小　計	147	17	(23) 90	(5) 16	(4) 14	58	(51) 130	(29) 59	(29) 59	72	(48) 280	(12) 83	(9) 76	(7) 33	(0) 6	(0) 6	(46) 164	(42) 155	#(1) 3
医学群	医学類	129	5	(23) 33	(3) 4	(2) 3	62	(159) 289	(26) 64	(26) 64	62	(63) 169	(15) 54	(15) 54				(44) 122	(43) 121	
医学群	看護学類	65		(0) 0	(0) 0	(0) 0	25	(55) 57	(24) 25	(24) 25	40	(85) 91	(40) 42	(38) 40	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(64) 67	(62) 65	
医学群	医療科学類	27		(0) 0	(0) 0	(0) 0	12	(14) 21	(10) 12	(10) 12	15	(27) 36	(12) 16	(12) 15	(1) 1	(1) 1	(1) 1	(23) 29	(23) 28	
医学群	小　計	221	5	(23) 33	(3) 4	(2) 3	99	(228) 367	(60) 101	(60) 101	117	(175) 296	(67) 112	(65) 109	(1) 1	(1) 1	(1) 1	(131) 218	(128) 214	
体育専門学群		240	12	(33) 80	(9) 14	(7) 11	88	(57) 142	(36) 90	(36) 90	140	(105) 472	(33) 151	(33) 149	(1) 1	(0) 0	(0) 0	(78) 255	(76) 250	
芸術専門学群		95		(1) 2	(1) 2	(0) 1	40	(99) 115	(33) 40	(33) 40	55	(160) 225	(50) 61	(46) 56	(2) 3	(1) 1	(1) 1	(85) 104	(80) 98	
合　計		2,074	50	(137) 313	(30) 56	(23) 44	555	(764) 1,373	(322) 564	(321) 563	1,477	(1,768) 5,716	(503) 1,592	(466) 1,495	(56) 155	(12) 28	(12) 25	(867) 2,240	(822) 2,127	#(1) 8
前年度合計		2,074	50	(132) 332	(22) 54	(18) 44	555	(782) 1,497	(318) 574	(317) 570	1,469	(1,784) 5,709	(507) 1,599	(474) 1,494	(46) 146	(11) 23	(10) 16	(858) 2,250	(819) 2,124	#(4) 8

(注)1.（　）内は女子を内数で、入学者数計欄中＃は国費、外国政府派遣または日韓共同理工系留学生を外数で示す。
　　2. アドミッションセンター入試とは、書類選考と面接・口述試験によって、多面的・総合的に評価する自己推薦型の入試である。

[志願者数の推移]



（注）（　）は、志願倍率を示す。

「総合型」は AC 入試、国際オリンピック特別入試、研究型人材入試の結果を示す。

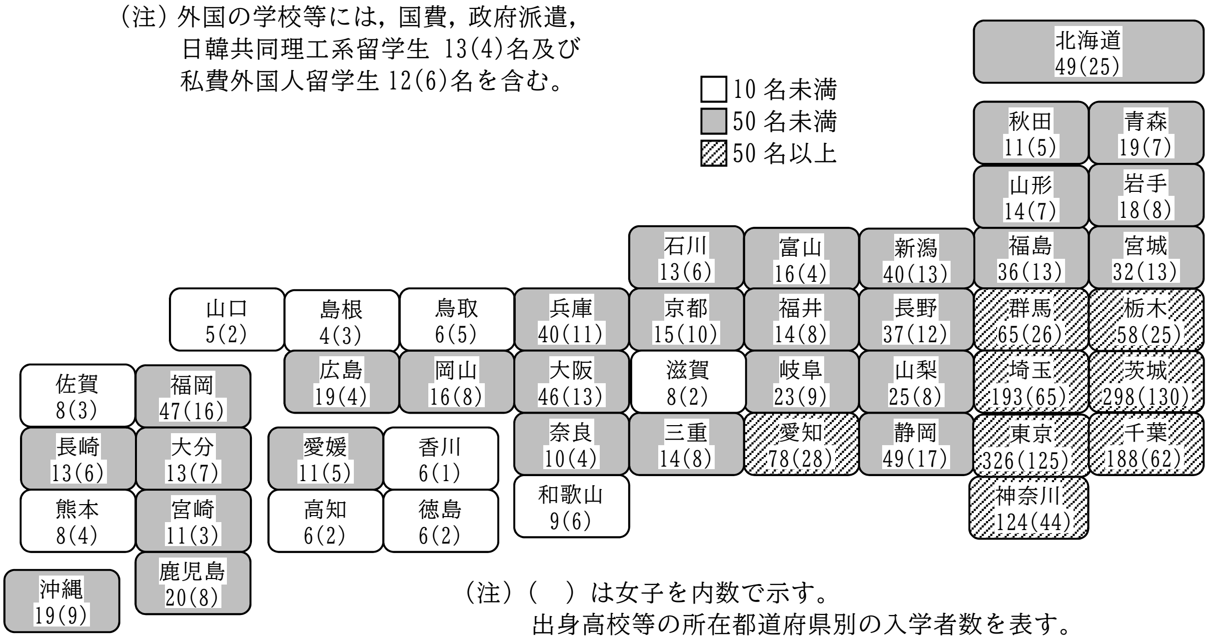
「グローバル」は私費外国人留学生入試、国際バカロレア特別入試、海外教育プログラム特別入試、帰国生徒特別入試（4 月入学）の結果を示す。

[令和４年度都道府県等別入学者数]

令和 4 年 4 月 1 日現在

高卒認定試験	4(1)
外国の学校等	40(16)
文部科学大臣の指定した者	6(4)

（注）外国の学校等には，国費，政府派遣，日韓共同理工系留学生 13(4)名及び私費外国人留学生 12(6)名を含む。



（注）（　）は女子を内数で示す。

出身高校等の所在都道府県別の入学者数を表す。

（イ） 令和３年度入学者選抜（秋学期入学）

（令和3年10月1日現在）

学群・学類		帰国生徒特別入試(10月入学)			学群英語コース入試			Japan-Expert(学士)プログラム特別入試		
		志願者数	合格者数	入学者数	志願者数	合格者数	入学者数	志願者数	合格者数	入学者数
人文・文化学群	人文学類									
	比較文化学類									
	日本語・日本文化学類							(12) 20	(3) 3	(3) 3
	小 計							(12) 20	(3) 3	(3) 3
社会・国際学群	社会学類				(23) 32	(8) 9	(4) 4			
	国際総合学類				(13) 27	(4) 8	(4) 8			
	小 計				(36) 59	(12) 17	(8) 12			
人間学群	教育学類									
	心理学類									
	障害科学類									
	小 計									
生命環境学群	生物学類	(5) 8	(2) 2	(1) 1	(17) 41	(8) 11	(4) 7			
	生物資源学類				(8) 13	(5) 9	(2) 6	(7) 14	(1) 1	(1) 1
	地球学類				(6) 9	(2) 2	(2) 2			
	小 計	(5) 8	(2) 2	(1) 1	(31) 63	(15) 22	(8) 15	(7) 14	(1) 1	(1) 1
生命環境学群	生物学類【3年次編入】				(2) 3	(2) 2	(2) 2			
	生物資源学類【3年次編入】				(0) 0	(0) 0	(0) 0			
	地球学類【3年次編入】				(0) 0	(0) 0	(0) 0			
	小 計				(2) 3	(2) 2	(2) 2			
理工学群	数学類									
	物理学類									
	化学類									
	応用理工学類									
	工学ｼｽﾃﾑ学類									
	社会工学類									
	小 計									
情報学群	情報科学類									
	情報ﾒﾃﾞｨｱ創成学類									
	知識情報・図書館学類									
	小 計									
医学群	医学類									
	看護学類							(6) 11	(1) 3	(1) 3
	医療科学類【3年次編入】				(1) 1	(1) 1	(1) 1			
	小 計				(1) 1	(1) 1	(1) 1	(6) 11	(1) 3	(1) 3
体育専門学群										
芸術専門学群								(4) 5	(1) 2	(1) 2
合 計		(5) 8	(2) 2	(1) 1	(70) 126	(30) 42	(19) 30	(29) 50	(6) 9	(6) 9
前年度合計		(7) 8	(1) 1	(1) 1	(108) 172	(36) 44	(27) 33	(41) 103	(6) 11	(5) 9

(注) 1. ( )内は、女子を内数で示す。
2. 帰国生徒特別入試とは、海外帰国生徒(海外で2年以上継続在学)の学校推薦入試選抜を行うものである。(旧第2学期推薦入試)
3. 学群英語コース入試とは、英語で授業を受け学位が取得できるコースの入試である。
(入学時期は令和4年9月。生命環境学群及び医学群医療科学類では3年次編入を実施)

地球規模課題学位プログラム(学士)入試	志願者数	合格者数	入学者数
合 計	(18) 37	(4) 6	(4) 5
前年度合計	(14) 33	(5) 8	(4) 7

総合理工学位プログラム(学士)入試	志願者数	合格者数	入学者数
合 計	(12) 70	(4) 20	(3) 9
前年度合計	(16) 83	(4) 20	(1) 11

（ウ） 編入学

（令和4年4月1日現在）

学群・学類		募集人員	志願者数	合格者数	入学者数
人文・文化学群	人文学類				
	比較文化学類				
	日本語・日本文化学類				
	小　計				
社会・国際学群	社会学類	10	(52) 120	(5) 11	(5) 10
	国際総合学類				
	小　計	10	(52) 120	(5) 11	(5) 10
人間学群	教育学類				
	心理学類				
	障害科学類				
	小　計				
生命環境学群	生物学類	若干名	(11) 20	(0) 2	(0) 2
	生物資源学類	10	(15) 32	(2) 12	(2) 12
	地球学類	若干名	(3) 4	(1) 2	(1) 2
	小　計	10	(29) 56	(3) 16	(3) 16
理工学群	数学類	若干名	(1) 7	(0) 0	(0) 0
	物理学類	若干名	(2) 13	(0) 4	(0) 4
	化学類	若干名	(4) 11	(2) 7	(1) 6
	応用理工学類	10	(3) 40	(1) 20	(1) 14
	工学システム学類	若干名	(6) 61	(0) 12	(0) 7
	社会工学類	若干名	(2) 28	(0) 9	(0) 2
	小　計	10	(18) 160	(3) 52	(2) 33
情報学群	情報科学類（単願）	10	(1) 16	(0) 3	(0) 2
	情報科学類（併願　第１志望）		(12) 95	(1) 13	(1) 12
	情報科学類（併願　第２志望）			(　)	(　)
	情報メディア創成学類（単願）	10	(3) 5	(1) 1	(1) 1
	情報メディア創成学類（併願　第１志望）		(6) 46	(0) 5	(0) 4
	情報メディア創成学類（併願　第２志望）			(0) 6	(0) 6
	知識情報・図書館学類	10	(24) 38	(10) 16	(9) 15
	小　計	30	(46) 200	(12) 44	(11) 40
医学群	医学類	5	(45) 113	(2) 9	(1) 5
	看護学類	10	(15) 16	(10) 10	(10) 10
	医療科学類	3	(2) 2	(0) 0	(0) 0
	小　計	18	(62) 131	(12) 19	(11) 15
体育専門学群					
芸術専門学群					
合　計		78	(207) 667	(35) 142	(32) 114

前年度合計	78	(137) 538	(36) 134	(33) 113

（注）1.（　）内は、女子を内数で示す。
2. 編入学とは、大学等に2年以上在学した者で、2年又は3年次に入学するものである。

（エ） 学士再入学

（令和4年4月1日現在）

学群・学類		募集人員	志願者数	合格者数	入学者数
人文・文化学群	人文学類				
	比較文化学類				
	日本語・日本文化学類				
	小　計				
社会・国際学群	社会学類				
	国際総合学類				
	小　計				
人間学群	教育学類				
	心理学類				
	障害科学類				
	小　計				
生命環境学群	生物学類				
	生物資源学類				
	地球学類				
	小　計				
理工学群	数学類				
	物理学類				
	化学類				
	応用理工学類				
	工学システム学類				
	社会工学類				
	小　計				
情報学群	情報科学類				
	情報メディア創成学類				
	知識情報・図書館学類				
	小　計				
医学群	医学類				
	看護学類		(0) 1	(0) 1	(0) 1
	医療科学類				
	小　計				
体育専門学群					
芸術専門学群					
合　計			(0) 1	(0) 1	(0) 1

前年度合計		(1) 1	(1) 1	(1) 1

（注）1. （　）内は、女子を内数で示す。
2. 学士再入学とは、本学を卒業した者で、学力試験、実技試験等で選抜する入試である。

イ　大学院
（ア）　令和４年度大学院入学者選抜（４月入学）

課　程	募集人員	志願者数	女子内数	外国人留学生内数	受験者数	女子内数	外国人留学生内数	合格者数	女子内数	外国人留学生内数	辞退者数	入学者数	女子内数	外国人留学生内数
修士課程	74	118 {0}	63	35	114 {0}	60	34	92 {0}	50	20	18 {0}	73 {0}	39	18
博士前期課程	1,741	2,836 {46}	1,000	715	2,699 {43}	951	653	1,909 {27}	626	347	164 {4}	1,746 {23}	580	320
専門職学位課程	66	246 {0}	79	10	225 {0}	75	10	75 {0}	32	2	7 {0}	67 {0}	29	1
一貫制博士課程	16	43 {0}	12	17	43 {0}	12	17	26 {0}	10	9	1 {0}	25 {0}	9	8
一貫制博士課程（３年次編入）		4 {0}	1	2	4 {0}	1	2	4 {0}	1	2	0 {0}	4 {0}	1	2
博士後期課程	494	571 {44}	207	199	558 {43}	205	195	459 {34}	166	162	26 {2}	433 {32}	156	149
３年制博士課程	37	47 {0}	18	8	47 {0}	18	8	40 {0}	14	8	1 {0}	39 {0}	14	8
医学を履修する博士課程	80	92 {1}	33	17	91 {1}	32	16	91 {1}	32	16	0 {0}	91 {1}	32	16
合　　計	2,508	3,957 {91}	1,413	1,003	3,781 {87}	1,354	935	2,696 {62}	931	566	217 {6}	2,478 {56}	860	522

（注）１．{　}内は、連携大学院方式を内数で示す。
２．再入学者、鹿屋本籍、特別プログラムは除く。
３．新型コロナウイルスの影響により、入学時期を令和3年4月から令和4年4月に変更した者（3名）、入学時期を令和3年10月から令和4年4月に変更した者（5名）を含む。

学術院	研　究　群	課　程	学位プログラム	募集人員	志願者数	女子内数	外国人留学生内数	受験者数	女子内数	外国人留学生内数	合格者数	女子内数	外国人留学生内数	辞退者数	入学者数	女子内数	外国人留学生内数
人文社会ビジネス科学	人文社会科学	博士前期	人文学	54	99	60	50	93	58	46	64	42	26	9	55	36	24
			国際公共政策	51	61	38	46	53	33	39	25	15	13	3	22	13	12
			国際日本研究	34	86	59	75	76	53	65	33	20	22	3	30	19	21
			社会人特別選抜		4	3	2	4	3	2	2	2	1	1	1	1	0
		小　計		139	250	160	173	226	147	152	124	79	62	16	108	69	57
		博士後期	人文学	42	29	11	12	28	11	11	24	10	8	2	22	9	6
			国際公共政策	10	15	8	11	15	8	11	13	7	9	1	12	7	8
			国際日本研究	14	18	15	16	17	14	15	11	9	10	0	11	9	10
			社会人特別選抜		5	5	0	5	5	0	4	4	0	0	4	4	0
		小　計		66	67	39	39	65	38	37	52	30	27	3	49	29	24
計				205	317	199	212	291	185	189	176	109	89	19	157	98	81

（注） 1．国際公共政策学位プログラム（博士前期）には、特別プログラムの志願者数、受験者数、合格者数、入学者数を除く。

学術院	研　究　群	課　程	学位プログラム	募集人員	志願者数	女子内数	外国人留学生内数	受験者数	女子内数	外国人留学生内数	合格者数	女子内数	外国人留学生内数	辞退者数	入学者数	女子内数	外国人留学生内数
人文社会ビジネス科学	ビジネス科学	博士前期	※法学	33	40	12	0	38	11	0	28	11	0	5	23	7	0
			※経営学	30	81	21	0	79	21	0	35	9	0	3	32	9	0
		小　計		63	121	33	0	117	32	0	63	20	0	8	55	16	0
		博士後期	※法学	6	9	1	0	9	1	0	7	0	0	0	7	0	0
			※経営学	15	37	9	0	37	9	0	15	6	0	1	14	6	0
		小　計		21	46	10	0	46	10	0	22	6	0	1	21	6	0
計				84	167	43	0	163	42	0	85	26	0	9	76	22	0

（注） 1．※は、専ら夜間において教育を行う課程。

学術院	専攻	課　程	募集人員	志願者数	女子内数	外国人留学生内数	受験者数	女子内数	外国人留学生内数	合格者数	女子内数	外国人留学生内数	辞退者数	入学者数	女子内数	外国人留学生内数
人文社会ビジネス科学	※法曹	専門職学位	36	168	36	0	149	33	0	40	15	0	5	35	14	0
	※国際経営プロフェッショナル	専門職学位	30	78	43	10	76	42	10	35	17	2	2	32	15	1
	小　計		66	246	79	10	225	75	10	75	32	2	7	67	29	1
計			66	246	79	10	225	75	10	75	32	2	7	67	29	1

（注） 1．※は、専ら夜間において教育を行う課程。

学術院	研　究　群	課　程	学位プログラム （サブプログラム）	募集人員	志願者数	女子内数	外国人留学生内数	受験者数	女子内数	外国人留学生内数	合格者数	女子内数	外国人留学生内数	辞退者数	入学者数	女子内数	外国人留学生内数
理工情報生命	数理物質科学	博士前期	数学	32	37	3	2	36	3	1	31	2	1	3	28	2	1
			社会人特別選抜		2	1	0	2	1	0	1	0	0	1	1	0	0
			物理学	60	86	12	8	80	9	7	62	8	5	13	49	7	5
			社会人特別選抜		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			化学	51	87 {3}	25	17	79 {3}	21	12	60 {0}	17	5	6 {0}	54 {0}	16	2
			社会人特別選抜		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			応用理工学（電子・物理工学）	123	88	14	24	85	14	23	68	8	10	3	65	8	9
			社会人特別選抜		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			応用理工学（物性・分子工学）		93	21	19	90	21	18	77	17	10	8	69	17	9
			社会人特別選抜		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			国際マテリアルズイノベーション	10	8	5	3	8	5	3	8	5	3	0	8	5	3
			社会人特別選抜		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小　　　計		276	401 {3}	81	73	380 {3}	74	64	307 {0}	57	34	34 {0}	274 {0}	55	29
		博士後期	数学	8	3	0	0	2	0	0	2	0	0	0	2	0	0
			社会人特別選抜		3	0	0	2	0	0	2	0	0	0	2	0	0
			物理学	17	18	2	3	18	2	3	17	2	3	0	17	2	3
			社会人特別選抜		2	1	0	2	1	0	2	1	0	0	2	1	0
			化学	15	9 {4}	0	1	8 {4}	0	1	8 {4}	0	1	0 {0}	8 {4}	0	1
			社会人特別選抜		1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0
			応用理工学（電子・物理工学）	42	8	2	4	7	2	4	7	2	4	0	7	2	4
			社会人特別選抜		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			応用理工学（物性・分子工学）		8 {1}	1	4	8 {1}	1	4	8 {1}	1	4	2 {0}	6 {1}	0	3
			社会人特別選抜		3	0	0	2	0	0	2	0	0	0	2	0	0
			応用理工学（NIMS連係物質・材料工学）		23 {23}	4	18	23 {23}	4	18	16 {16}	4	12	1 {1}	15 {15}	4	11
			社会人特別選抜		5 {5}	0	2	5 {5}	0	2	3 {3}	0	1	0 {0}	3 {3}	0	1
			国際マテリアルズイノベーション	6	3	0	3	3	0	3	3	0	3	2	1	0	1
			社会人特別選抜		1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0
		小　　　計		88	87 {33}	10	36	82 {33}	10	36	72 {24}	10	29	6 {1}	66 {23}	9	24
計				364	488 {36}	91	109	462 {36}	84	100	379 {24}	67	63	40 {1}	340 {23}	64	53

（注）１．{　}内は、連携大学院方式を内数で示す。なお、物理学学位プログラム（博士前期・後期）、化学学位プログラム（博士前期・後期）、応用理工学学位プログラム電子・物理工学サブプログラム（博士前期・後期）、
応用理工学学位プログラム物性・分子工学サブプログラム（博士前期・後期）、応用理工学学位プログラムNIMS連係物質・材料工学サブプログラム（博士後期）については、募集人員に内数を明示していないが、連携大学院方式の募集あり。

２．応用理工学学位プログラム電子・物理工学サブプログラム（博士前期）、応用理工学学位プログラム物性・分子工学サブプログラム（博士課程）、応用理工学学位プログラムNIMS連携物質・材料工学サブプログラム（博士後期）には、
特別プログラムの志願者数、受験者数、合格者数、入学者数を除く。

３．新型コロナウイルスの影響により、入学時期を令和3年4月から令和4年4月に変更した者（3名）、令和3年10月から令和4年4月に変更した者（3名）を含む。

学術院	研 究 群	課 程	学位プログラム	募集人員	志願者数	女子内数	外国人留学生内数	受験者数	女子内数	外国人留学生内数	合格者数	女子内数	外国人留学生内数	辞退者数	入学者数	女子内数	外国人留学生内数
理工情報生命	システム情報工学	一貫制	エンパワーメント情報学	8	19	3	4	19	3	4	8	3	1	0	8	3	1
		小 計		8	19 {0}	3	4	19 {0}	3	4	8 {0}	3	1	0 {0}	8 {0}	3	1
		博士前期	社会工学	88	147 {2}	52	40	138 {2}	51	40	104 {2}	36	20	5 {0}	99 {2}	34	18
			社会人特別選抜		4	0	0	4	0	0	4	0	0	0	4	0	0
			サービス工学	24	31 {1}	9	1	30 {1}	9	1	26 {1}	7	1	2 {0}	24 {1}	7	1
			社会人特別選抜		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			リスク・レジリエンス工学	32	51	6	10	51	6	10	41	4	9	8	33	2	7
			社会人特別選抜		2	0	0	2	0	0	2	0	0	0	2	0	0
			情報理工	116	219 {10}	30	55	210 {9}	29	51	144 {4}	12	22	10 {1}	134 {3}	12	22
			社会人特別選抜		5	1	2	4	0	1	4	0	1	0	4	0	1
			知能機能システム	100	212 {13}	26	40	198 {12}	23	37	142 {6}	14	21	18 {1}	124 {5}	10	19
			社会人特別選抜		3 {1}	2	1	3 {1}	2	1	1 {0}	1	1	0 {0}	1 {0}	1	1
			構造エネルギー工学	68	121 {8}	15	28	114 {7}	14	24	94 {6}	10	14	12 {1}	82 {5}	9	13
			社会人特別選抜		5	2	5	4	1	4	4	1	4	0	4	1	4
			ライフイノベーション（生物情報）	3	3	0	3	3	0	3	3	0	3	0	3	0	3
		小 計		431	803 {35}	143	185	761 {32}	135	172	569 {19}	85	96	55 {3}	514 {16}	76	89
		博士後期	社会工学	22	15	10	12	14	9	11	14	9	11	1	13	8	11
			社会人特別選抜		9	2	0	9	2	0	0	2	0	0	9	2	0
			リスク・レジリエンス工学	13	6	2	5	6	2	5	6	2	5	0	6	2	5
			社会人特別選抜		5	0	0	5	0	0	5	0	0	0	5	0	0
			情報理工	25	14 {1}	3	4	13 {1}	3	4	11 {1}	3	4	0 {0}	11 {1}	3	4
			社会人特別選抜		10	1	0	9	1	0	9	1	0	0	9	1	0
			知能機能システム	16	26 {1}	5	6	25 {0}	5	5	20 {0}	3	4	1 {0}	19	3	4
			社会人特別選抜		6	0	0	6	0	0	6	0	0	0	6	0	0
			構造エネルギー工学	16	4 {1}	0	4	4 {1}	0	4	3 {1}	0	3	0 {0}	3 {1}	0	3
			社会人特別選抜		4	1	0	4	1	0	4	1	0	0	4	1	0
			ライフイノベーション（生物情報）	2	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0
		小 計		94	100 {3}	24	31	96 {2}	23	29	79 {2}	21	27	2 {0}	86 {2}	20	27
計				533	922 {38}	170	220	876 {34}	161	205	656 {21}	109	124	57 {3}	608 {18}	99	117

（注）1．{ }内は、連携大学院方式を内数で示す。なお、サービス工学学位プログラム（博士前期）、社会工学学位プログラム（博士前期・後期）、情報理工学位プログラム（博士前期・後期）、知能機能システム学位プログラム（博士前期・後期）、構造エネルギー工学学位プログラム（博士前期・後期）については、募集人員に内数を明示していないが、連携大学院方式の募集あり。
2．情報理工学位プログラム（博士前期・後期）、構造エネルギー工学学位プログラム（博士前期・後期）、リスク・レジリエンス工学学位プログラム（博士後期）には、特別プログラムの志願者数、受験者数、合格者数、入学者数を除く。

学術院	研　究　群	課　程	学位プログラム	募集人員	志願者数	女子内数	外国人留学生内数	受験者数	女子内数	外国人留学生内数	合格者数	女子内数	外国人留学生内数	辞退者数	入学者数	女子内数	外国人留学生内数
理工情報生命	生命地球科学	博士前期	生物学	55	71	31	11	69	31	9	61	28	8	7	54	24	8
			社会人特別選抜		1	1	0	1	1	0	1	1	0	0	1	1	0
			生物資源科学	124	133 {4}	63	20	131 {4}	62	19	127 {4}	61	17	5 {1}	122 {3}	60	17
			社会人特別選抜		2	0	0	2	0	0	2	0	0	0	2	0	0
			地球科学	52	77 {3}	23	28	72 {3}	22	25	62 {3}	18	19	6	56 {3}	16	17
			環境科学	55	33	16	12	33	16	12	31	16	11	3	28	15	9
			社会人特別選抜		1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1
			山岳科学	20	9	3	2	9	3	2	8	2	1	0	8	2	1
			社会人特別選抜		2	1	0	2	1	0	2	1	0	0	2	1	0
			ライフイノベーション（食料革新）	5	8	6	7	8	6	7	8	6	7	2	6	4	5
			ライフイノベーション（環境制御）		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			ライフイノベーション（生体分子材料）		2	2	1	2	2	1	2	2	1	0	2	2	1
		小　　計		311	339 {7}	147	82	330 {7}	145	76	305 {7}	136	65	23 {1}	282 {6}	126	59
		博士後期	生物学	22	11	3	0	11	3	0	11	3	0	0	11	3	0
			社会人特別選抜		12	2	0	12	2	0	12	2	0	0	12	2	0
			農学	34	26 {4}	10	11	26 {4}	10	11	25 {4}	9	10	3 {0}	22 {4}	7	9
			社会人特別選抜		6 {1}	3	0	6 {1}	3	0	6 {1}	3	0	0 {0}	6 {1}	3	0
			生命農学	15	4	2	1	4	2	1	4	2	1	0	4	2	1
			社会人特別選抜		4	2	0	4	2	0	4	2	0	0	4	2	0
			生命産業科学	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1
			社会人特別選抜		10	2	0	9	2	0	9	2	0	0	9	2	0
			地球科学	19	13	6	9	13	6	9	13	6	9	13	12	5	8
			社会人特別選抜		1 {1}	0	0	1 {1}	0	0	1 {1}	0	0	0 {0}	1 {1}	0	0
			環境学	12	10	3	9	10	3	9	10	3	9	0	10	3	9
			社会人特別選抜		3	2	1	3	2	1	3	2	1	0	3	2	1
			ライフイノベーション（食料革新）	4	7	5	7	7	5	7	6	4	6	1	5	4	5
			ライフイノベーション（環境制御）		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			ライフイノベーション（生体分子材料）		1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0
		小　　計		118	109 {6}	41	39	108 {6}	41	39	106 {6}	39	37	17 {0}	101 {6}	36	34
計				429	448 {13}	188	121	438 {13}	186	115	411 {13}	175	102	40 {1}	383 {12}	162	93

（注）１．{　}内は、連携大学院方式を内数で示す。なお、生物学学位プログラム（博士前期・後期）、地球科学学位プログラム（博士前期・後期）、生物資源科学学位プログラム（博士前期）、環境科学学位プログラム（博士前期）、山岳科学学位プログラム（博士後期）、農学学位プログラム（博士後期）、生命農学学位プログラム（博士後期）、生命産業科学学位プログラム（博士後期）、環境学学位プログラム（博士後期）については、募集人員に内数を明示していないが、連携大学院方式の募集あり。

２．生物資源科学学位プログラム（博士前期）には、特別プログラムの志願者数、受験者数、合格者数、入学者数を除く。

３．新型コロナウイルスの影響により、入学時期を令和3年10月から令和4年4月に変更した者（1名）を含む。

学術院	専攻	課　程	募集人員	志願者数	女子内数	外国人留学生内数	受験者数	女子内数	外国人留学生内数	合格者数	女子内数	外国人留学生内数	辞退者数	入学者数	女子内数	外国人留学生内数
理工情報生命	国際連携持続環境科学	博士前期	6	3	2	1	3	2	1	3	2	1	0	3	2	1
		小　　計	6	3	2	1	3	2	1	3	2	1	0	3	2	1
計			6	3	2	1	3	2	1	3	2	1	0	3	2	1

（注）１．国際連携持続環境科学専攻（博士前期）には、マレーシア日本国際工科院（MJIIT）を主として在籍する者を除く。

学術院	研　究　群	課　程	学位プログラム （サブプログラム）	募集人員	志願者数	女子内数	外国人留学生内数	受験者数	女子内数	外国人留学生内数	合格者数	女子内数	外国人留学生内数	辞退者数	入学者数	女子内数	外国人留学生内数
人間総合科学	人間総合科学	一貫制	ヒューマンバイオロジー	8	12	8	6	12	8	6	9	6	4	1	8	5	3
		小　計		8	12 {0}	8	6	12 {0}	8	6	9 {0}	6	4	1 {0}	8 {0}	5	3
		修士	フロンティア医科学	50	77	39	9	14	37	9	67	33	7	15	52	24	6
			社会人特別選抜		2	2	0	2	2	0	2	2	0	0	2	2	0
			公衆衛生学	10	16	8	10	16	8	10	9	5	4	3	6	3	4
			社会人特別選抜		3	2	1	3	2	1	2	2	1	0	2	2	1
		小　計		60	98 {0}	51	20	35 {0}	49	20	80 {0}	42	12	18 {0}	62 {0}	31	11
		博士前期	教育学（国際教育）	102	20	15	13	20	15	13	10	7	5	2	8	5	5
			社会人特別選抜		2	1	0	2	1	0	2	1	0	0	2	1	0
			教育学（次世代学校教育創成）		64	21	4	60	19	4	50	15	2	4	46	15	2
			社会人特別選抜		10	4	0	10	10	0	10	4	0	2	8	3	0
			教育学（教育基礎科学）		25	16	15	24	15	14	13	7	5	0	13	7	5
			心理学	16	45	28	2	43	27	2	15	9	1	0	15	9	1
			障害科学	38	34	21	14	34	21	14	31	21	13	0	31	21	13
			社会人特別選抜		6	6	0	6	6	0	6	6	0	0	6	6	0
			※カウンセリング	23	99	68	0	93	64	0	24	10	0	1	23	10	0
			※リハビリテーション科学	23	32	13	0	30	12	0	24	11	0	1	23	11	0
			ニューロサイエンス	10	12	6	4	12	6	4	8	6	2	4	4	4	2
			看護科学	15	20	19	2	20	19	2	13	12	1	1	12	11	1
			社会人特別選抜		4	4	0	4	4	0	2	2	0	0	2	2	0
			体育学	120	170	41	15	164	41	13	117	31	6	1	116	31	6
			社会人特別選抜		13	2	1	13	2	1	12	2	1	0	12	2	1
			スポーツ・オリンピック学	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			※スポーツウエルネス学	24	54	24	0	53	23	0	26	14	0	0	26	14	0
			芸術学	45	57	43	14	56	42	14	40	33	5	2	38	32	5
			社会人特別選抜		14	10	7	14	10	7	6	5	3	1	5	4	2
			デザイン学	18	46 {1}	22	30	40 {1}	19	25	25 {1}	12	12	2 {0}	23 {1}	11	12
			世界遺産学	15	23	16	11	22	15	10	18	14	6	2	16	13	5
			情報学	54	145	44	53	138	41	49	65	16	13	4	61	15	12
			社会人特別選抜		3	1	0	3	1	0	2	1	0	0	2	1	0
			ライフイノベーション（病態機構）	4	2	1	2	2	1	2	2	1	2	1	1	1	1
			ライフイノベーション（創薬開発）		2	2	0	2	2	0	2	2	0	0	2	2	0
		小　計		515	902 {1}	428	187	865 {1}	416	174	523 {1}	242	77	28 {0}	495 {1}	231	73
		博士後期	教育学	20	13	8	3	13	8	3	11	7	2	1	10	7	2
			社会人特別選抜		15	9	0	15	9	0	8	4	0	0	8	4	0
			心理学	6	6	4	2	6	4	2	5	3	1	0	5	3	1
			障害科学	10	8	4	4	8	4	4	7	3	4	0	7	3	4
			※カウンセリング科学	4	11	9	0	11	9	0	6	5	0	1	5	4	0
			※リハビリテーション科学	4	11	3	0	11	3	0	4	0	0	0	4	0	0
			ニューロサイエンス	5	11 {2}	5	5	11 {2}	5	5	7 {2}	4	2	4 {1}	3 {1}	2	1
			看護科学	8	5	5	1	5	5	1	5	5	1	0	5	5	1
			体育科学	15	16	1	4	16	1	4	15	1	4	0	15	1	4
			※スポーツウエルネス学	3	4	1	0	4	1	0	3	1	0	0	3	1	0
			芸術学	7	5	3	3	5	3	3	4	2	2	0	4	2	2
			社会人特別選抜		1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0
			デザイン学	5	8	6	5	8	6	5	5	3	5	0	5	3	5
			世界遺産学	5	13	9	9	13	9	9	9	7	6	0	9	7	6
			情報学	12	12	4	2	11	4	2	9	4	1	1	8	4	1
			社会人特別選抜		5	3	0	5	3	0	4	3	0	0	4	3	0
			ライフイノベーション（病態機構）	3	2	2	0	2	2	0	2	2	0	1	1	1	0
			ライフイノベーション（創薬開発）		2	2	2	2	2	2	2	2	2	0	2	2	2
		小　計		107	148 {2}	78	40	147 {2}	78	40	107 {2}	56	30	8 {1}	99 {1}	52	29
人間総合科学	人間総合科学	３年制博士	ヒューマン・ケア科学	9	7	3	1	7	3	1	5	1	1	0	5	1	1
			パブリックヘルス	9	9	3	2	9	3	2	9	3	2	1	8	3	2
			スポーツ医学	10	13	6	4	13	6	4	12	5	4	0	12	5	4
			コーチング学	6	12	3	1	12	3	1	10	3	1	0	10	3	1
		小　計		34	41 {0}	15	8	41 {0}	15	8	36 {0}	12	8	1 {0}	35 {0}	12	8
		医学の課程	医学	80	56 {1}	21	13	56 {1}	21	13	56 {1}	21	13	0 {0}	56 {1}	21	13
			社会人特別選抜		32	9	0	32	9	0	32	9	0	0	32	9	0
		小　計		80	88 {1}	30	13	88 {1}	30	13	88 {1}	30	13	0 {0}	88 {1}	30	13
計				804	1289 {4}	610	274	1188 {4}	596	261	843 {4}	388	144	56 {1}	787 {3}	361	137

（注）１．{　}内は、連携大学院方式を内数で示す。なお、心理学学位プログラム（博士前期・後期）、ニューロサイエンス学位プログラム（博士前期・後期）、デザイン学学位プログラム（博士前期・後期）、パブリックヘルス学位プログラム（3年制博士）、スポーツ医学学位プログラム（3年制博士）、医学学位プログラム（医学の課程）については、募集人員に内数を明示していないが、連携大学院方式の募集あり。
２．教育学学位プログラム次世代学校教育創成サブプログラム、障害科学学位プログラムの募集人員には、現職教員1年制プログラムを含む。
３．※は、専ら夜間において教育を行う課程。
４．公衆衛生学学位プログラム（修士）、教育学学位プログラム教育基礎科学サブプログラム（博士前期）、医学学位プログラム（医学の課程）には、特別プログラムの志願者数、受験者数、合格者数、入学者数を除く。

学術院	専攻	課　程	募集人員	志願者数	女子内数	外国人留学生内数	受験者数	女子内数	外国人留学生内数	合格者数	女子内数	外国人留学生内数	辞退者数	入学者数	女子内数	外国人留学生内数
人間総合科学	国際連携食料健康科学	修士	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スポーツ国際開発学共同	修士	5	10	5	6	10	5	6	5	3	2	0	5	3	2
	小　　計		14	10	5	6	10	5	6	5	3	2	0	5	3	2
	大学体育スポーツ高度化共同	3年制博士	3	6	3	0	6	3	0	4	2	0	0	4	2	0
	小　　計		3	6	3	0	6	3	0	4	2	0	0	4	2	0
計			17	16	8	6	16	8	6	9	5	2	0	9	5	2

（注）１．国際連携食料健康科学専攻（修士）には、国立台湾大学、ボルドー大学を主として在籍する者を除く。
２．スポーツ国際開発学共同専攻（修士）及び大学体育スポーツ高度化共同専攻（3年制博士）には、鹿屋体育大学を主として在籍する者を除く。

	課　程	学位プログラム	募集人員	志願者数	女子内数	外国人留学生内数	受験者数	女子内数	外国人留学生内数	合格者数	女子内数	外国人留学生内数	辞退者数	入学者数	女子内数	外国人留学生内数
グローバル教育院	一貫制	ヒューマニクス学位プログラム	若干名	12	1	7	12	1	7	9	1	4	0	9	1	4
	小　　計			12	1	7	12	1	7	9	1	4	0	9	1	4
計				12	1	7	12	1	7	9	1	4	0	9	1	4

（イ） その他

学術院	研究群	課程	学位プログラム（サブプログラム）	募集人員	志願者数	女子内数	外国人留学生内数	受験者数	女子内数	外国人留学生内数	合格者数	女子内数	外国人留学生内数	辞退者数	入学者数	女子内数	外国人留学生内数

【再入学】

学術院	研究群	課程	学位プログラム（サブプログラム）	募集人員	志願者数	女子内数	外国人留学生内数	受験者数	女子内数	外国人留学生内数	合格者数	女子内数	外国人留学生内数	辞退者数	入学者数	女子内数	外国人留学生内数
人文社会ビジネス科学	法曹	専門職学位			1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0
計					1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0

【人文社会ビジネス科学学術院人文社会科学研究群　ＡＳＩＰ】

学術院	研究群	課程	学位プログラム（サブプログラム）	募集人員	志願者数	女子内数	外国人留学生内数	受験者数	女子内数	外国人留学生内数	合格者数	女子内数	外国人留学生内数	辞退者数	入学者数	女子内数	外国人留学生内数
人文社会ビジネス科学	人文社会科学	博士前期	国際公共政策	若干名	3	2	0	3	2	0	3	2	0	0	3	2	0
計					3	2	0	3	2	0	3	2	0	0	3	2	0

【人文社会ビジネス科学学術院人文社会科学研究群　日独韓共同学位修士プログラム（TEACH）】

学術院	研究群	課程	学位プログラム（サブプログラム）	募集人員	志願者数	女子内数	外国人留学生内数	受験者数	女子内数	外国人留学生内数	合格者数	女子内数	外国人留学生内数	辞退者数	入学者数	女子内数	外国人留学生内数
人文社会ビジネス科学	人文社会科学	博士前期	国際日本研究	若干名	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1
計					1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1

【理工情報生命学術院数理物質科学研究群　ダブル・ディグリープログラムに基づきグルノーブル・アルプス大学から筑波大学へ派遣される大学院学生を募集する特別選抜】

学術院	研究群	課程	学位プログラム（サブプログラム）	募集人員	志願者数	女子内数	外国人留学生内数	受験者数	女子内数	外国人留学生内数	合格者数	女子内数	外国人留学生内数	辞退者数	入学者数	女子内数	外国人留学生内数
理工情報生命	数理物質科学	博士前期	応用理工学（電子・物理工学）	若干名	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	1	0	1
			応用理工学（物性・分子工学）	若干名	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1
計					2	1	2	2	1	2	2	1	2	0	2	1	2

【理工情報生命学術院数理物質科学研究群　「国家建設高水平大学公派研究生項目」プロジェクトによる中国政府派遣大学院生選抜】

学術院	研究群	課程	学位プログラム（サブプログラム）	募集人員	志願者数	女子内数	外国人留学生内数	受験者数	女子内数	外国人留学生内数	合格者数	女子内数	外国人留学生内数	辞退者数	入学者数	女子内数	外国人留学生内数
理工情報生命	数理物質科学	博士後期	応用理工学（NIMS連携物質・材料工学）	若干名	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1
計					1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1

※新型コロナウイルスの影響により、入学時期を令和3年10月から令和4年4月に変更した者（1名）を含む。

【理工情報生命学術院システム情報工学研究群　海外居住者対象特別選抜】

学術院	研究群	課程	学位プログラム（サブプログラム）	募集人員	志願者数	女子内数	外国人留学生内数	受験者数	女子内数	外国人留学生内数	合格者数	女子内数	外国人留学生内数	辞退者数	入学者数	女子内数	外国人留学生内数
理工情報生命	システム情報工学	博士後期	リスク・レジリエンス工学	若干名	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1
			情報理工	若干名	2	0	2	2	0	2	2	0	2	0	2	0	2
			構造エネルギー工学	若干名	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	1	0	1
計					4	1	4	4	1	4	4	1	4	0	4	1	4

【理工情報生命学術院システム情報工学研究群　国費外国人留学生の優先配置を行う特別プログラム（人間中心のAI社会に向けた国際プログラム）】

学術院	研究群	課程	学位プログラム（サブプログラム）	募集人員	志願者数	女子内数	外国人留学生内数	受験者数	女子内数	外国人留学生内数	合格者数	女子内数	外国人留学生内数	辞退者数	入学者数	女子内数	外国人留学生内数
理工情報生命	システム情報工学	博士前期	情報理工	若干名	5	1	5	5	1	5	4	0	4	0	4	0	4
		博士後期	情報理工	若干名	2	1	2	2	1	2	2	1	2	1	1	1	1
計					7	2	7	7	2	7	6	1	6	1	5	1	5

【理工情報生命学術院システム情報工学研究群　国費外国人留学生の優先配置を行う特別プログラム（少人数PBLによる分野融合レジリエンス工学人材育成プログラム）】

学術院	研究群	課程	学位プログラム（サブプログラム）	募集人員	志願者数	女子内数	外国人留学生内数	受験者数	女子内数	外国人留学生内数	合格者数	女子内数	外国人留学生内数	辞退者数	入学者数	女子内数	外国人留学生内数
理工情報生命	システム情報工学	博士前期	構造エネルギー工学	若干名	4	1	4	4	1	4	3	1	3	0	3	1	3
		博士後期	リスク・レジリエンス工学	若干名	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1
			構造エネルギー工学	若干名	5	1	5	5	1	5	3	0	3	0	3	0	3
計					10	3	10	10	3	10	7	2	7	0	7	2	7

【理工情報生命学術院生命地球科学研究群　国際農業科学プログラム】

学術院	研究群	課程	学位プログラム（サブプログラム）	募集人員	志願者数	女子内数	外国人留学生内数	受験者数	女子内数	外国人留学生内数	合格者数	女子内数	外国人留学生内数	辞退者数	入学者数	女子内数	外国人留学生内数
理工情報生命	生命地球科学	博士前期	生物資源科学	若干名	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	1	0	1
計					1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	1	0	1

【理工情報生命学術院生命地球科学研究群　国立台湾大学とのダブルディグリープログラム】

学術院	研究群	課程	学位プログラム（サブプログラム）	募集人員	志願者数	女子内数	外国人留学生内数	受験者数	女子内数	外国人留学生内数	合格者数	女子内数	外国人留学生内数	辞退者数	入学者数	女子内数	外国人留学生内数
理工情報生命	生命地球科学	博士前期	生物学	若干名	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	1	0	1
計					1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	1	0	1

【理工情報生命学術院生命地球科学研究群　地質鉱物資源評価のための英語プログラム】

学術院	研究群	課程	学位プログラム（サブプログラム）	募集人員	志願者数	女子内数	外国人留学生内数	受験者数	女子内数	外国人留学生内数	合格者数	女子内数	外国人留学生内数	辞退者数	入学者数	女子内数	外国人留学生内数
理工情報生命	生命地球科学	博士後期	地球科学	若干名	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	1	0	1
計					1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	1	0	1

【人間総合科学学術院人間総合科学研究群　博士(医学)と修士(公衆衛生学)のデュアルディグリープログラム】

学術院	研究群	課程	学位プログラム（サブプログラム）	募集人員	志願者数	女子内数	外国人留学生内数	受験者数	女子内数	外国人留学生内数	合格者数	女子内数	外国人留学生内数	辞退者数	入学者数	女子内数	外国人留学生内数
人間総合科学	人間総合科学	修士	公衆衛生学	若干名	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0
計					1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0

【人間総合科学学術院人間総合科学研究群　海外居住者特別選抜】

学術院	研究群	課程	学位プログラム（サブプログラム）	募集人員	志願者数	女子内数	外国人留学生内数	受験者数	女子内数	外国人留学生内数	合格者数	女子内数	外国人留学生内数	辞退者数	入学者数	女子内数	外国人留学生内数
人間総合科学	人間総合科学	修士	フロンティア医科学	若干名	4	3	4	4	3	4	3	2	3	0	2	2	2
			公衆衛生学	若干名	5	4	5	4	3	4	3	3	3	0	3	3	3
		医学の課程	医学	若干名	3	2	3	3	2	3	3	2	3	0	3	2	3
計					12	9	12	11	8	11	9	7	9	0	8	7	8

【人間総合科学学術院　鹿屋体育大学との共同専攻（主として鹿屋体育大学に在籍）】

学術院	研究群	課程	学位プログラム（サブプログラム）	募集人員	志願者数	女子内数	外国人留学生内数	受験者数	女子内数	外国人留学生内数	合格者数	女子内数	外国人留学生内数	辞退者数	入学者数	女子内数	外国人留学生内数
人間総合科学	スポーツ国際開発学共同	修士		3	2	0	0	2	0	0	2	0	0	0	2	0	0
	大学体育スポーツ高度化共同	3年制博士		2	2	0	0	2	0	0	2	0	0	0	2	0	0
計				5	4	0	0	4	0	0	4	0	0	0	4	0	0

３　研究関係

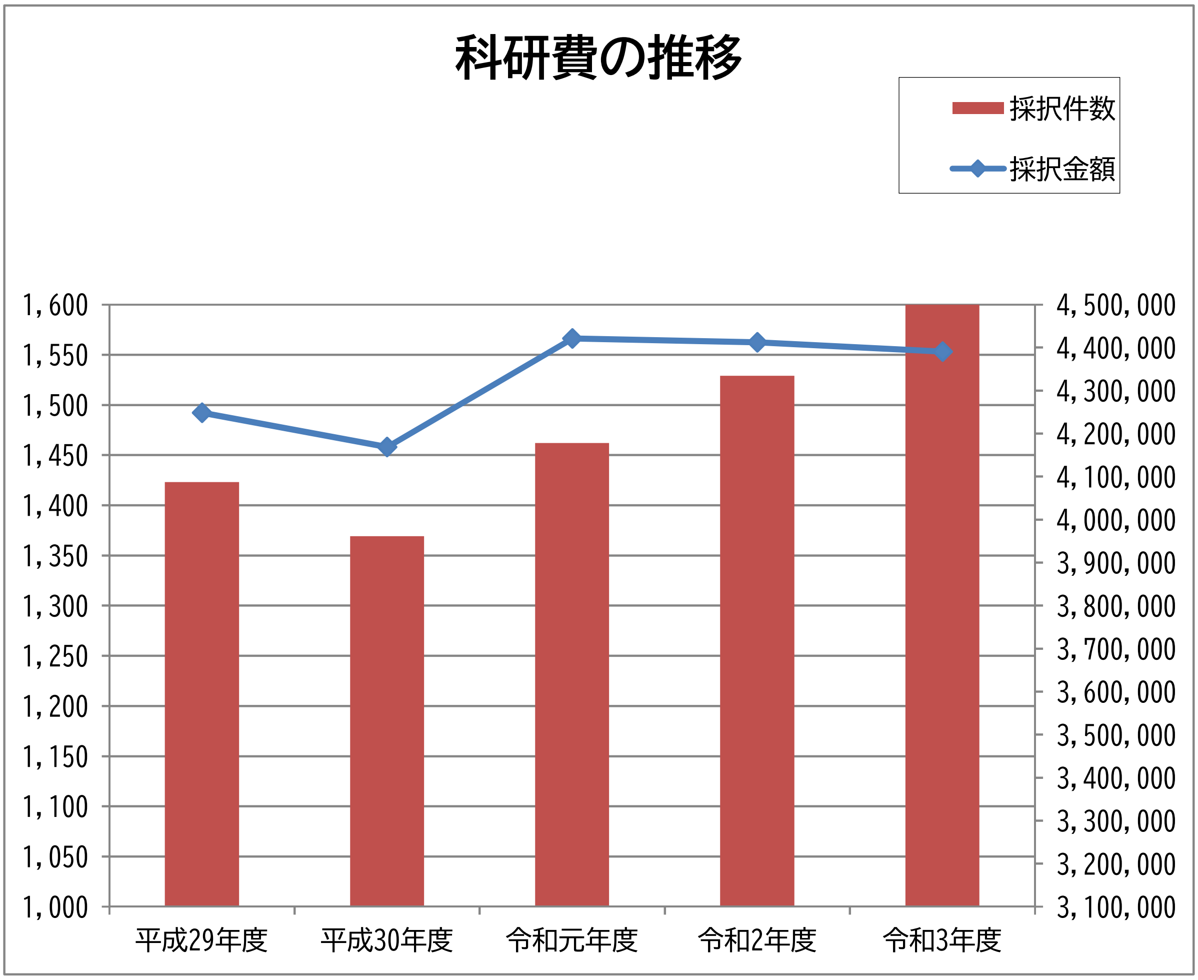
（１） 科学研究費助成事業採択状況（新規＋継続分）

ア　総括表

令和4年3月31日現在
（単位：千円）

種目／系等	特別推進研究		新学術領域研究		学術変革領域研究(A)		学術変革領域研究(B)		基盤研究(S)		基盤研究(A)		基盤研究(B)		国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B))		国際共同研究加速基金（帰国発展研究）		基盤研究(C)		若手研究(A)		若手研究(B)		若手研究		研究活動スタート支援		挑戦的研究(萌芽)		挑戦的研究(開拓)		研究成果公開促進費		特別研究員奨励費		合　計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
人文社会系	0	0	4	70,460	1	2,600	0	0	0	0	3	37,180	22	73,970	3	6,110	0	0	65	60,710	0	0	0	0	29	26,780	3	2,080	3	5,980	1	3,250	3	9,200	21	17,320	158	315,640
ビジネスサイエンス系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9,230	7	24,830	0	0	0	0	23	26,910	0	0	0	0	4	4,550	0	0	3	5,850	0	0	0	0	2	2,080	40	73,450
数理物質系	2	166,790	13	44,590	1	40,820	0	0	3	82,420	6	72,280	33	173,160	5	20,020	0	0	53	58,240	0	0	0	0	20	29,510	8	11,440	15	40,560	0	0	0	0	37	37,730	196	777,560
システム情報系	0	0	4	18,460	1	6,500	0	0	0	0	8	72,410	55	228,670	2	4,290	0	0	44	57,330	0	0	0	0	23	36,010	0	0	17	38,480	2	17,940	0	0	29	24,446	185	504,536
生命環境系	0	0	11	119,470	4	56,290	0	0	0	0	5	51,740	54	256,669	6	34,320	0	0	52	67,080	0	0	0	0	25	34,190	4	3,640	16	39,910	4	22,880	0	0	35	32,684	216	718,874
人間系	0	0	1	3,120	1	9,100	0	0	0	0	4	38,740	16	68,900	1	4,030	0	0	30	32,890	0	0	0	0	23	23,270	5	6,630	12	25,610	0	0	2	2,800	15	11,000	110	226,090
体育系	0	0	1	1,300	0	0	0	0	0	0	1	14,820	11	38,220	0	0	0	0	31	34,112	0	0	0	0	17	24,180	5	6,760	8	20,410	1	260	0	0	12	13,480	87	153,542
芸術系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	34,580	8	37,570	3	10,660	0	0	13	17,420	0	0	0	0	6	5,720	0	0	2	4,810	0	0	0	0	3	1,880	39	112,640
医学医療系	0	0	6	35,750	1	3,900	0	0	2	84,500	5	68,607	54	266,890	1	5,460	1	22,620	138	178,672	0	0	0	0	71	94,944	5	7,020	19	51,870	2	11,180	0	0	23	25,100	328	856,513
図書館情報ﾒﾃﾞｨｱ系	0	0	0	0	1	3,900	0	0	0	0	0	0	12	44,330	0	0	0	0	21	23,140	0	0	0	0	7	7,930	2	2,860	0	0	0	0	0	0	3	3,290	46	85,450
計算科学研究センター	0	0	6	11,310	1	2,600	0	0	0	0	5	52,520	7	23,660	1	5,070	0	0	9	10,530	0	0	0	0	7	7,800	1	1,560	1	1,820	0	0	0	0	2	2,600	40	119,470
生存ダイナミクス研究センター	0	0	2	28,470	0	0	0	0	0	0	1	16,250	5	24,570	1	1,040	0	0	4	4,420	0	0	0	0	5	10,660	1	1,430	3	8,320	0	0	0	0	4	4,590	26	99,750
附属病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	9,360	0	0	0	0	30	44,438	7	9,490	0	0	0	0	0	0	0	0	44	63,288
国際統合睡眠医科学研究機構	1	76,440	2	5,330	2	24,960	4	31,850	0	0	1	8,970	9	40,950	0	0	0	0	17	23,400	0	0	0	0	9	15,080	1	1,430	3	6,760	0	0	0	0	13	14,650	62	249,820
地中海・北アフリカ研究センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1,690	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1,690
ヘルスサービス開発研究センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	910	0	0	0	0	2	1,430	1	1,560	0	0	0	0	0	0	0	0	4	3,900
プレシジョン・メディスン開発研究センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	10,660	1	1,950	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,690	0	0	1	1,040	0	0	0	0	0	0	5	15,340
テーラーメイドQOLプログラム開発研究センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2,990	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2,990
人工知能科学センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,170	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,170
下田臨海実験センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3,120	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3,120
ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	260	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	260
グローバル教育院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	3,500	4	3,500
本部任用教員等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	520	0	0	0	0	0	0	1	1,300	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1,820
合計	3	243,230	50	338,260	13	150,670	4	31,850	5	166,920	44	477,327	295	1,313,049	24	92,950	1	22,620	509	605,644	0	0	0	0	287	377,412	44	57,200	103	251,420	10	55,510	5	12,000	203	194,351	1,600	4,390,414

※　本学から申請し、内定を受けた課題の数、金額を集計している。
※　転入・転出状況を反映した。
※　奨励研究は除く。
※　学長、副学長、名誉教授等は元の所属部局に加算した。
※　本部任用教員等はまとめて計上。（内訳：教育推進部（1）、利益相反・輸出管理マネジメント室（1））
※　間接経費を含む。
※　国際共同研究加速基金（国際共同研究強化(A)）：5件、52,520千円(全研究期間分）の採択あり。（うち令和３年度の交付決定は0件）



年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
採択件数	1,423	1,369	1,462	1,529	1,600
採択金額	4,248,540	4,168,674	4,421,030	4,412,020	4,390,414

（単位：千円）

（2） 研究プロジェクト支援経費

ア 戦略イニシアティブ（ＳＳ)、(Ｓ)、(Ａ）採択・配分状況 ＜令和３年度＞

（ア）総括表 （単位：千円、以下同じ。）

配分先	H29 年度採択(A)	H30 年度採択(SS)	H30 年度採択(S)	H30 年度採択(A)	R3 年度採択(S)	R3 年度採択(A)	配分金額
人文社会系	0	0	0	0			0
ビジネスサイエンス系	0	0	0	0			0
数理物質系	0	0	0	0			0
システム情報系	0	0	0	0			0
生命環境系	1	0	0	0			4,000
人間系	0	0	0	0			0
体育系	0	0	0	0			0
芸術系	0	0	0	0			0
医学医療系	0	0	0	0			0
図書館情報メディア系	0	0	0	0			0
計算科学研究センター	0	1	0	0			10,000
生存ダイナミクス研究センター	0	1	0	0			10,000
つくば機能植物イノベーション研究センター	0	0	1	0			7,000
下田臨海実験センター	0	0	1	0			7,000
地中海・北アフリカ研究センター	0	0	1	0			7,000
アイソトープ環境動態研究センター	0	0	1	0			7,000
人工知能科学センター	＊0	0	＊1	0			7,000
陽子線医学利用研究センター	0	0	1	0			7,000
微生物サステイナビリティ研究センター	0	0	0	＊＊0	＊＊1		7,000
西アジア文明研究センター						1	4,000
山岳科学センター	0	0	0	1			4,000
ヒューマン・ハイ・パフォーマンス先端研究センター	0	0	0	1			4,000
トランスボーダー医学研究センター	0	0	0	1			4,000
宇宙史研究センター	0	0	0	1			4,000
合 計	1	2	6	4	1	1	93,000

＊ 人工知能科学センターについては、平成 29 年度に戦略Ａとして採択されていたが、平成 30 年度に戦略Ｓとして改めて採択されたため、平成 30 年度採択Ｓ欄にのみ記載。

＊＊微生物サステイナビリティ研究センターについては、平成 30 年度に戦略Ａとして採択されていたが、令和３年度にＲ２全国級研究拠点への昇級に伴い、戦略Ｓに位置付けられたため、令和３年度採択Ｓ欄にのみ記載。

（イ） 研究代表者等

１） 継続＜戦略イニシアティブＳＳ＞　（Ｒ１：世界級研究拠点）

代表者		拠　点　名	配分額
所属部局・職	氏名		
計算科学研究センター・センター長	朴　　泰祐	計算科学研究センター（重点研究センター）	10,000
生存ダイナミクス研究センター・センター長	林　　純一	生存ダイナミクス研究センター（重点研究センター）	10,000

２） 継続＜戦略イニシアティブＳ＞　（Ｒ２：全国級研究拠点）

代表者		拠　点　名	配分額
所属部局・職	氏名		
つくば機能植物イノベーション研究センター・センター長	江面　　浩	つくば機能植物イノベーション研究センター	7,000
下田臨海実験センター・センター長	笹倉　靖徳	下田臨海実験センター	7,000
地中海･北アフリカ研究センター･センター長	柏木　健一	地中海・北アフリカ研究センター	7,000
アイソトープ環境動態研究センター・センター長	恩田　裕一	アイソトープ環境動態研究センター	7,000
人工知能科学センター・センター長	櫻井　鉄也	人工知能科学センター	7,000
陽子線医学利用研究センター・センター長	榮　　武二	陽子線医学利用研究センター	7,000
微生物サステイナビリティ研究センター・センター長	高谷　直樹	微生物サステイナビリティ研究センター	7,000

３） 継続＜戦略イニシアティブＡ＞　（Ｒ３：重点育成研究拠点）

代表者		拠　点　名	配分額
所属部局・職	氏名		
西アジア文明研究センター・センター長	山田　重郎	西アジア文明研究センター	4,000
山岳科学センター・センター長	津村　義彦	山岳科学センター	4,000
ヒューマン・ハイ・パフォーマンス先端研究センター・センター長	征矢　英昭	ヒューマン・ハイ・パフォーマンス先端研究センター	4,000
トランスボーダー医学研究センター・センター長	高橋　　智	トランスボーダー医学研究センター	4,000
宇宙史研究センター・センター長	久野　成夫	宇宙史研究センター	4,000

４） 継続＜戦略イニシアティブＡ＞

代表者		拠　点　名	配分額
所属部局・職	氏名		
生命環境系・教授	野村　暢彦	ERATO（野村集団微生物制御プロジェクト）	4,000

イ　プレ戦略イニシアティブ（研究拠点提案型）、（研究プロジェクト提案型）申請・採択・配分状況　＜令和３年度＞

（ア）　総括表

系	新規申請件数		新規採択件数		継続件数		配分金額
	拠点	プロジェクト	拠点	プロジェクト	拠点	プロジェクト	
人文社会系	1	-	1	-	0	-	1,625
ビジネスサイエンス系	0	-	0	-	0	-	0
数理物質系	1	-	1	-	0	-	1,375
システム情報系	1	-	0	-	2	-	1,500
生命環境系	1	-	0	-	0	-	0
人間系	0	-	0	-	0	-	0
体育系	0	-	0	-	0	-	0
芸術系	0	-	0	-	0	-	0
医学医療系	0	-	0	-	1	-	500
図書館情報メディア系	0	-	0	-	0	-	0
合　計	4	-	2	-	3	-	5,000

（イ）　研究代表者等

１）　新規（令和３年度採択）

	代表者		拠　点　名	配分額
	所属部局・職	氏名		
研究拠点提案型	人文社会系・准教授	山本　英弘	格差・不平等の政策的解決に向けた実証社会科学研究拠点形成	1,625
	数理物質系・准教授	丸本　一弘	高機能高性能有機無機スピンエレクトロニクス開発拠点	1,375
				-

２）　継続（令和元年度採択）

	代表者		拠　点　名	配分額
	所属部局・職	氏名		
研究拠点提案型	システム情報・教授	伊藤　誠	交通移動体の安全な自動運転のためのヒューマンマシンインタラクション研究拠点の形成	1,000
	システム情報・助教	善甫　啓一	障害支援技術研究の拠点形成に向けた取り組み	500
	医学医療系・教授	島野　仁	持続的脂質医学研究拠点形成	500

ウ　研究基盤支援プログラムＳタイプ（スタートアップ支援）申請・採択・配分状況
＜令和３年度＞

（ア）　総括表

組織名	Ｓタイプ							
	令和３年度採択（採択１年目）			令和２年度採択（採択２年目）		令和元年度採択（採択３年目）		配分金額（合計）
	申請件数	採択件数	配分金額	継続件数	配分金額	継続件数	配分金額	
人文社会系	2	1	802,000	1	770,000	1	715,000	2,287,000
ビジネスサイエンス系	0	0	0	0	0	0	0	0
数理物質系	4	1	1,000,000	1	1,000,000	1	1,000,000	3,000,000
システム情報系	2	1	1,000,000	1	1,000,000	1	1,000,000	3,000,000
生命環境系	3	1	1,000,000	1	958,000	0	0	1,958,000
人間系	1	1	1,000,000	0	0	0	0	1,000,000
体育系	1	0	0	0	0	1	1,000,000	1,000,000
芸術系	1	0	0	0	0	0	0	0
医学医療系	6	1	1,000,000	1	1,000,000	0	0	2,000,000
図書館情報メディア系	3	1	1,000,000	0	0	1	998,000	1,998,000
計算科学研究センター	2	0	0	0	0	0	0	0
生存ダイナミクス研究センター	0	0	0	0	0	0	0	0
合　　計	25	7	6,802,000	5	4,728,000	5	4,713,000	16,243,000

（イ）　採択状況

	所属部局・職		氏　名	研　究　課　題　名	令和３年度配分金額
Ｓタイプ（採択1年目）	人文社会系	准教授	寺内　大左	インドネシアの農民組織の存続条件の検討―組織論理・行動論理の齟齬と調整に着目して	802,000
	数理物質系	助教	三原　のぞみ	カゴ型分子を利用した超微小金属ナノ粒子のサイズ・形状制御合成による高活性触媒の構築	1,000,000
	システム情報系	助教	髙谷　剛志	デジタルファブリケーションによる視覚的質感の表現	1,000,000
	生命環境系	助教	原　田	藻類グラニュールによる持続的な地下水元素汚染浄化法の開発	1,000,000
	人間系	助教	仲田　真理子	オスマウスにおける、集団でのタスク遂行時の行動決定メカニズムの検討	1,000,000
	医学医療系	講師	森川　翔平	超極細光ファイバーを用いた眼外からの眼内照明装置の開発	1,000,000
	図書館情報メディア系	助教	平木　剛史	スマートデバイスの入出力機能を活用した視触覚重畳提示による質感表現技術	1,000,000
Ｓタイプ（採択2年目）	人文社会系	助教	蔡　芸琦	刑法における性的自由の構造と性犯罪の立法・解釈	770,000
	数理物質系	助教	皇甫　度均	生体に照射可能な低温高密度大気圧マイクロ波プラズマ源の開発	1,000,000
	システム情報系	助教	蜂須　拓	振動刺激を用いた痙縮抑制法における振動刺激パラメータの最適化	1,000,000
	生命環境系	助教	徳納　吉秀	電気を使った微生物機能制御技術の基盤構築	958,000
	医学医療系	講師	貞廣　威太郎	リプログラミングによるヒト血液細胞からの心筋細胞誘導法の開発	1,000,000
Ｓタイプ（採択3年目）	人文社会系	助教	土方　裕子	北米で働く日本人駐在員の英語語用論的能力の発達：「助言」で使用する方略を中心に	715,000
	数理物質系	助教	丸山　実那	原子種-空隙-外場による原子層ヘテロ積層系の電子物性制御	1,000,000
	システム情報系	准教授	町田　文雄	フォッグコンピューティング応用システムに対するスケーラブル信頼性設計技術の研究	1,000,000
	体育系	助教	下山　寛之	潜在的な低エナジーアベイラビリティを検出するため為の新規バイオマーカーの探索	1,000,000
	図書館情報メディア系	准教授	加藤　誠	統計データの引用分析とそれに基づく誤引用特定手法の開発	998,000

エ　研究基盤支援プログラムＡタイプ（若手研究者研究奨励費）申請・採択・配分状況
＜令和３年度＞

（ア）　総括表

（単位：千円）

所属	申請件数					採択件数					配分額
	准教授	講師	助教	研究員	計	准教授	講師	助教	研究員	計	
人文社会系	0	0	1	1	2	0	0	1	0	1	585
ビジネスサイエンス系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
数理物質系	0	0	3	0	3	0	0	2	0	2	1,500
システム情報系	0	0	2	2	4	0	0	1	1	2	1,350
生命環境系	0	0	1	1	2	0	0	1	1	2	1,300
人間系	0	0	2	0	2	0	0	2	0	2	1,295
体育系	0	0	1	2	3	0	0	1	2	3	2,000
芸術系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医学医療系	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1	650
図書館情報メディア系	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	700
国際統合睡眠医科学研究機構	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計算科学研究センター	0	0	1	3	4	0	0	1	3	4	2,940
生存ダイナミクス研究センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
グローバルコミュニケーション教育センター	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	80
合計	1	0	11	11	23	1	0	9	9	19	12,400

（イ） 採択状況

（単位：千円）

	所属部局・職		氏名	研 究 課 題 名	配分額
Ａタイプ	人文社会系	助教	Sabina Insebayeva	Civil Society, Political Participation and Legitimacy in post-independent Central Asia	585
	数理物質系	助教	野中　俊宏	ビームエネルギー走査第二期実験における QCD 臨界点探索	700
	数理物質系	助教	Jessica Pauline Castillo AFALLA	Determination of excitonic contribution to charge transport in transition metal dichalcogenides	800
	システム情報系	助教	PUENTES MARTINEZ, Sandra Milena	Human augmentation for sign language users, transforming technology for an inclusive environment.	650
	システム情報系	研究員	岨野　太一	牽引力錯覚を用いた指ジエスチャーの遠隔伝達	700
	生命環境系	研究員	大嶋　雅夫	自生セイヨウナタネの由来解析及び集団内遺伝子流動の実態調査	650
	生命環境系	助教	小倉　拓郎	砂礫堆変動の高頻度・高精細地形解析による 魚類生態系保全に配慮した順応的河川管理手法の構築	650
	人間系	特任助教	佐藤　洋輔	LGBTQ 学生に対するキャンパス内でのスティグマが，当事者学生の学校適応に与える影響	495
	人間系	助教	生田目　光	児童のポジティブボディイメージを高める親子用 ICT 教材の開発	800
	体育系	助教	安藤　梢	世界水準のサッカーの攻撃プレーの高速化に関与するサッカー技能要因の解明	700
	体育系	博士特別研究員	宮本　健史	予測的な眼球運動が腕の到達運動に及ぼす影響	650
	体育系	研究員	中山　紗織	小学生年代からの長期的な選手育成における「個の育成」の考え方：日本における球技種目を対象に	650
	医学医療系	准教授	井口　竜太	深層学習によるリアルタイムな緊急度判定のアルゴリズムの開発	650
	図書館情報メディア系	研究員	Jun-Li Lu	AI-supported Text-based Visual Content Creation via Unsupervised Multitask Learning for Increasing Painters' Ideas	700
	計算科学研究センター	研究員	宮本　隆典	足音を利用した歩容・歩行環境のウェアラブル同時分離計測システムの構築	640
	計算科学研究センター	助教	橋本　武彦 (Bou Savong)	R&D on Stream Processing System enhanced by deep learning (SPDL) for real-time analytics over data streams with late-arrival records (non-FIFO streams).	800
	計算科学研究センター	研究員	謝　淳	術者視点と患者の腹部形状変化を考慮したシースルー腹腔鏡手術方式	800
	計算科学研究センター	研究員	平賀　弘平	次世代データサイエンスのための不揮発性メモリを用いたストレージ基盤システムの構築	700
	グローバルコミュニケーション教育センター	特任研究員	猪股　無限	モーリス・メルロ＝ポンティの後期思想における「想像的なもの」の「重さ」	80

オ　研究基盤支援プログラムＢタイプ（ステップ・アップ支援）申請・採択・配分状況
＜令和３年度＞

（ア）　総括表

（単位：千円）

組織名	Bタイプ		
	申請件数	採択件数	配分金額
数理物質系	3	2	2,793
システム情報系	1	0	0
生命環境系	3	0	0
人間系	1	1	2,100
芸術系	1	0	0
医学医療系	4	1	1,400
図書館情報メディア系	2	0	0
計算科学研究センター	2	0	0
合　　計	17	4	6,293

（イ）　採択状況

（単位：千円）

	所属部局・職		氏　　名	研　　究　　課　　題　　名	配 分 額
Bタイプ	数理物質系	教授	笹森　貴裕	高周期典型元素の特性を活かした、遷移金属フリー小分子変換典型元素触媒の開拓	1,400
	数理物質系	准教授	武内　修	10 ps オーダーの時間分解能を持つ走査トンネル分光法技術の確立	1,393
	人間系	教授	原田　悦子	コロナ禍での「人生100年時代」における高齢者の学習とその認知モデルに基づく支援	2,100
	医学医療系	教授	島野　仁	脂肪酸鎖長に着目した生活習慣病および神経変性疾患の病態解明とその治療応用	1,400

カ　研究基盤支援プログラムＣタイプ（ステップ・アップ強化）配分状況 ＜令和３年度＞

各部局における組織的な科研費応募・獲得強化の取組への支援として令和２年度より「科研費獲得支援」を開始したことに鑑み、令和３年度より、本事業は当該事業に統合。

キ　研究基盤支援プログラム科研費獲得支援（部局取組み支援）配分状況 ＜令和３年度＞

（千円）

採択部局	配分額
人文社会系	4,100
ビジネスサイエンス系	3,800
数理物質系	3,100
システム情報系	3,100
生命環境系	4,100
人間系	4,100
体育系	4,100
芸術系	3,800
医学医療系	4,400
図書館情報メディア系	2,800
国際統合睡眠医科学研究機構	4,000
計算科学研究センター	2,800
生存ダイナミクス研究センター	2,800
合計	47,000

（3） その他の研究費

ア　受託研究費

（金額：円）

部　局　名	受託研究費		医薬品等受託研究費		合　　計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
人文社会系	5	13,183,780	0	0	5	13,183,780
ビジネスサイエンス系	3	36,138,050	0	0	3	36,138,050
数理物質系	47	758,831,395	0	0	47	758,831,395
システム情報系	64	439,789,294	0	0	64	439,789,294
生命環境系	62	1,344,828,547	0	0	62	1,344,828,547
人間系	8	34,226,274	0	0	8	34,226,274
体育系	13	96,050,326	0	0	13	96,050,326
芸術系	3	10,100,240	0	0	3	10,100,240
医学医療系	64	588,209,820	0	0	64	588,209,820
図書館情報メディア系	8	125,280,400	0	0	8	125,280,400
国際統合睡眠医科学研究機構	11	359,506,088	0	0	11	359,506,088
計算科学研究センター	16	190,458,000	0	0	16	190,458,000
生存ダイナミクス研究センター	9	96,083,400	0	0	9	96,083,400
つくば機能植物イノベーション研究センター	2	94,249,000	0	0	2	94,249,000
地中海・北アフリカ研究センター	1	5,999,500	0	0	1	5,999,500
アイソトープ環境動態研究センター	2	17,003,015	0	0	2	17,003,015
人工知能科学センター	1	60,000,000	0	0	1	60,000,000
プレシジョン・メディスン開発研究センター	2	16,900,000	0	0	2	16,900,000
スポーツイノベーション開発研究センター	3	9,852,000	0	0	3	9,852,000
ヘルスサービス開発研究センター	2	15,618,322	0	0	2	15,618,322
テーラーメイドQOLプログラム開発研究センター	2	65,459,165	0	0	2	65,459,165
働く人への心理支援開発研究センター	1	6,318,000	0	0	1	6,318,000
スマートウエルネスシティ政策開発研究センター	4	42,917,840	0	0	4	42,917,840
国際産学連携本部	1	88,439,000	0	0	1	88,439,000
附属病院（つくば臨床医学研究開発機構）	111	1,241,245,242	303	153,204,667	414	1,394,449,909
附属大塚特別支援学校	1	500,000	0	0	1	500,000
合　　計	446	5,757,186,698	303	153,204,667	749	5,910,391,365

※医薬品等受託研究費は、産学連携等実施状況調査における治験等受入実績の件数、金額である。

〔過去5年間の推移〕

（金額：千円）

		H29	H30	H31/R1	R2	R3
受託研究費	件数	400	444	421	398	446
	金額	4,260,627	4,734,611	4,638,480	5,166,077	5,757,186
医薬品等受託研究費	件数	291	328	322	334	303
	金額	57,027	133,071	115,669	75,506	153,204
合　　計	件数	691	772	743	732	749
	金額	4,317,654	4,867,683	4,754,149	5,241,584	5,910,391

※医薬品等受託研究費は、産学連携等実施状況調査における治験等受入実績の件数、金額である。

イ　寄附金（学術研究関係）および研究助成金 ＜令和３年度＞

（金額：円）

部　局　名	１．寄附金		２．研究助成金		３．寄附研究部門		合　計	
	件数	金　額	件数	金　額	件数	金　額	件数	金　額
人文社会系	3	1,200,000	4	7,230,000			7	8,430,000
ビジネスサイエンス系	1	200,000	5	5,850,000			6	6,050,000
数理物質系	14	18,090,000	32	58,630,000			46	76,720,000
システム情報系	28	30,539,400	15	18,230,100			43	48,769,500
生命環境系	22	16,843,440	38	78,114,000			60	94,957,440
人間系	2	1,200,000	11	10,525,540			13	11,725,540
人間系(東京地区)			2	860,000			2	860,000
体育系	17	13,705,000	11	38,847,000			28	52,552,000
芸術系	5	3,330,000	5	2,700,400			10	6,030,400
医学医療系	296	240,707,000	105	174,455,810	2	85,000,000	403	500,162,810
図書館情報メディア系			3	5,500,000			3	5,500,000
国際統合睡眠医科学研究機構	2	2,000,000	8	19,888,304			10	21,888,304
計算科学研究センター	1	500,000					1	500,000
生存ダイナミクス研究センター	2	1,250,000	6	7,050,000			8	8,300,000
プラズマ研究センター							0	0
人工知能科学研究センター							0	0
下田臨海実験センター			2	718,297			2	718,297
ｱｲｿﾄｰﾌﾟ環境動態研究ｾﾝﾀｰ							0	0
地中海・北アフリカ研究センター	2	3,000,000					2	3,000,000
つくば機能植物ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究ｾﾝﾀｰ							0	0
サイバニクス研究センター							0	0
藻類ﾊﾞｲｵﾏｽ･ｴﾈﾙｷﾞｰｼｽﾃﾑ開発研究ｾﾝﾀｰ							0	0
ﾌﾟﾚｼｼﾞｮﾝ･ﾒﾃﾞｨｽﾝ開発研究ｾﾝﾀｰ							0	0
未来社会工学開発研究センター							0	0
ｽﾎﾟｰﾂｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ開発研究ｾﾝﾀｰ			1	7,800,000			1	7,800,000
ﾍﾙｽｻｰﾋﾞｽ開発研究ｾﾝﾀｰ			3	7,000,000			3	7,000,000
テーラーメイドQOLプログラム開発研究センター							0	0
働く人への心理支援開発研究センター							0	0
イノベーティブ計測技術開発研究センター							0	0
革新的創薬開発研究センター							0	0
デジタルネイチャー開発研究センター							0	0
健幸イノベーション開発研究センター							0	0
スマートウエルネスシティ政策開発研究センター			1	2,500,000			1	2,500,000
高細精医療イノベーション研究コア							0	0
研究基盤総合センター							0	0
つくば臨床医学研究開発機構							0	0
ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ教育ｾﾝﾀｰ							0	0
学術情報メディアセンター							0	0
教育推進部			1	476,376			1	476,376
事業開発推進室	1	30,000					1	30,000
附属病院	6	4,900,000	13	10,850,000	11	809,849,000	30	825,599,000
附属学校			4	3,455,000			4	3,455,000
計	402	337,494,840	270	460,680,827	13	894,849,000	685	1,693,024,667

定義
１.寄附金（学術研究関係）……国立大学法人筑波大学寄附金等取扱規程第2条第1項
２.研究助成金……国立大学法人筑波大学寄附金等取扱規程第2条第2項
３.寄附研究部門……国立大学法人筑波大学寄附講座及び寄附研究部門取扱規程第2条第2項

（４） 日本学術振興会特別研究員採用状況

区分＼年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	申請	採用	申請	採用	申請	採用	申請	採用	申請	採用	申請	採用
ＳＰＤ	＼	0	＼	0	＼	0	＼	1	＼	＼	＼	＼
ＰＤ	61	8	30	5	34	8	44	14	45	16	31	6
ＤＣ	320	58	277	64	296	65	342	52	304	78	305	63
計	381	66	307	69	330	73	386	67	349	94	336	69

※SPDは、令和3年度採用分より新規募集無し

区分＼年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	申請	採用	申請	採用	申請	採用	申請	採用	申請	採用	申請	採用
ＲＰＤ	7	3	13	0	5	0	8	4	3	2	5	3

（５） 国際テニュアトラック採用状況

配置組織名	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
計算科学研究センター		4					2		
生命領域学際研究センター(～30.3) 生存ダイナミクス研究センター(30.4～)	2		1				1		
人文社会国際比較研究機構 （人文社会系）		3							
数理物質融合科学センター （数理物質系）		3	1						
地球・人類共生科学研究機構 （生命環境系）		2	1						
数理物質系		1	1				1		
生命環境系		1					2		
人間系		1							
体育系		1							
医学医療系		3						1	
合計	2	１９	4	0	0	0	6	1	0

（6） 論文数等

ア　査読付き論文数

	2017	2018	2019	2020	2021
大学全体	3,491	3,679	3,726	3,929	4,340
主要部局別					
人文社会系	34	32	29	46	48
ビジネスサイエンス系	41	36	36	41	41
数理物質系	739	811	849	698	630
システム情報系	550	570	558	469	496
生命環境系	371	430	469	477	498
人間系	58	62	54	67	79
体育系	148	143	143	161	203
芸術系	23	33	19	19	11
医学医療系	966	994	940	1,053	1,293
図書館情報メディア系	94	95	88	73	96
計算科学研究センター	151	171	168	150	145
生存ダイナミクス研究センター	46	50	36	40	45

イ　TOP1%ジャーナル掲載論文数

	2017	2018	2019	2020	2021
大学全体	77	77	99	117	79
主要部局別					
人文社会系	1	1	0	2	0
ビジネスサイエンス系	0	0	1	0	0
数理物質系	12	15	20	12	6
システム情報系	8	6	7	10	8
生命環境系	10	9	13	22	9
人間系	3	3	1	4	2
体育系	2	1	1	2	1
芸術系	1	1	1	0	1
医学医療系	26	28	32	28	25
図書館情報メディア系	0	0	0	0	1
計算科学研究センター	2	1	2	0	1
生存ダイナミクス研究センター	1	2	4	2	0

ウ　学術図書数

	2017	2018	2019	2020	2021
大学全体	99	83	63	66	49
主要部局別					
人文社会系	9	3	3	7	3
ビジネスサイエンス系	0	1	1	0	0
数理物質系	8	3	7	3	2
システム情報系	10	10	3	7	3
生命環境系	8	11	15	6	4
人間系	5	5	3	1	3
体育系	3	3	4	0	0
芸術系	1	0	2	0	0
医学医療系	13	10	13	1	2
図書館情報メディア系	1	0	0	0	4
計算科学研究センター	1	4	1	1	2
生存ダイナミクス研究センター	0	1	0	0	6

※　Scivalを利用して抽出

※　データ抽出日　令和4年8月9日

エ　産学共著論文等実績

（2019年 － 2021年）

種類	論文数	被引用数	被引用率
産学共著論文	927	11,959	12.9
国際共著論文	4,010	50,105	12.5
国内共著論文	5,457	25,361	4.6
学内共著論文	2,034	6,594	3.2
単著論文	494	857	1.7

※　Scivalを利用して抽出

※　データ抽出日　令和4年8月9日

（7） 各種受賞学会賞等

所属	氏名	受賞名	受賞月
数理物質系	橋本 拓也	日本天文学会 欧文研究報告論文賞	2022年3月4日
数理物質系	上殿 明良	応用物理学会優秀論文賞	2021年7月5日
数理物質系	都甲 薫	第8回 ATI研究奨励賞	2021年5月27日
数理物質系	上殿 明良	応用物理学会フェロー	2021年5月10日
数理物質系	橋本 拓也	令和3年度 科学技術分野の文部科学大臣表彰 若手科学者賞	2021年4月6日
数理物質系	原 和彦	令和3年度 科学技術分野の文部科学大臣表彰 科学技術賞（科学技術振興部門）	2021年4月6日
数理物質系	近藤 剛弘	宇部興産学術振興財団 第61回学術奨励賞	2021年4月1日
システム情報系	金川 哲也	100人論文 2021 with Matching HUB Hokuriku オーディエンス賞	2021年11月12日
システム情報系	秋元 祐太朗	2021年度マツダ研究助成奨励賞	2021年9月24日
システム情報系	金川 哲也	日本音響学会第50回粟屋 潔学術奨励賞	2021年9月8日
システム情報系	谷口 守	日本都市計画学会 2020年 年間優秀論文賞	2021年6月4日
システム情報系	金川 哲也	Spotlights, Japanese Journal of Applied Physics	2021年5月12日
システム情報系	谷口 守	令和3年度 科学技術分野の文部科学大臣表彰 科学技術賞（理解増進部門）	2021年4月6日
システム情報系	嶋村 耕平	小澤・吉川記念賞	2021年4月1日
生命環境系	豊福 雅典	第31回つくば奨励賞（若手研究者部門）	2022年3月10日
生命環境系	礒田 博子	第17回JICA理事長賞	2021年12月9日
生命環境系	古川 純	2021年度原子力知識・技術の普及貢献賞	2021年4月8日
生命環境系	久保 倫子	令和3年度 科学技術分野の文部科学大臣表彰 若手科学者賞	2021年4月6日

人間系	仲田 真理子	第三回「上手な医療のかかり方アワード」厚生労働省医政局長賞 民間団体部門優秀賞	2022年3月15日
人間系	川上 直秋	日本心理学会優秀論文賞	2021年10月1日
体育系	齊藤 まゆみ	「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰	2021年12月7日
芸術系	武 正憲	第21回（2020年度）環境情報科学センター賞（学術論文賞）	2021年6月21日
医学医療系	宮腰 昌利	日本ゲノム微生物学会 研究奨励賞	2022年3月3日
医学医療系	山﨑 聡	第18回（令和3（2021）年度）日本学術振興会賞	2022年2月3日
医学医療系	吉本 尚	小杉好弘記念賞	2021年12月19日
医学医療系	松崎 一葉	厚生労働大臣表彰（茨城労働局地方労災委員永年貢献）	2021年11月23日
医学医療系	島野 仁	The International Atherosclerosis Society Jean Charles Fruchart Prize	2021年10月24日
医学医療系	熊田 博明	Hubbel Award	2021年10月18日
医学医療系	堀 愛	日本産業衛生学会学術委員会 第6回若手論文賞	2021年5月19日
計算科学研究センター	藤田 典久	情報処理学会 山下記念研究賞	2022年3月3日
計算科学研究センター	宍戸 英彦	IWAIT2022 Best Paper Award	2022年1月6日
計算科学研究センター	亀田 能成	IWAIT2022 Best Paper Award	2022年1月6日
計算科学研究センター	中山 卓郎	2021年度日本植物学会奨励賞	2021年9月19日
計算科学研究センター	高橋 大介	Outstanding Service Award	2021年9月10日
計算科学研究センター	梅村 雅之	日本シミュレーション学会ベストオーサー賞	2021年8月24日
計算科学研究センター	原田 隆平	令和3年度 科学技術分野の文部科学大臣表彰 若手科学者賞	2021年4月6日
生存ダイナミクス研究センター	岡本 直樹	令和3年度 科学技術分野の文部科学大臣表彰 若手科学者賞	2021年4月6日

アイソトープ環境動態研究センター	青山 道夫	日本原子力学会 保健物理・環境科学部会 2020年度部会賞	2021年9月13日
アイソトープ環境動態研究センター	古川 純	2021年度原子力知識・技術の普及貢献賞	2021年4月8日
国際統合睡眠医科学研究機構	平野 有沙	令和3年度 科学技術分野の文部科学大臣表彰 若手科学者賞	2021年4月6日
国際統合睡眠医科学研究機構	櫻井 武	第32回つくば賞	2022年3月10日
国際産学連携本部	登 大遊	科学技術への顕著な貢献2021（ナイスステップな研究者）	2021年12月14日
国際産学連携本部	登 大遊	2021年デジタル社会推進賞・デジタル大臣賞「金賞」	2021年10月10日

４　産学連携関係

（１）　民間等との共同研究費

（金額：円）

部　局　名	件 数	研究員 受入数	金　額
人文社会系	7	0	3,572,000
ビジネスサイエンス系	10	0	13,479,000
数理物質系	78	6	254,306,199
システム情報系	101	2	205,644,761
生命環境系	126	14	318,966,829
人間系	11	0	14,998,800
体育系	61	1	54,963,119
芸術系	5	0	18,920,000
医学医療系	69	5	239,741,150
図書館情報メディア系	7	0	45,760,000
国際統合睡眠医科学研究機構	15	0	86,628,000
計算科学研究センター	13	0	29,230,000
生存ダイナミクス研究センター	3	0	1,000,000
つくば機能植物イノベーション研究センター	1	0	2,772,000
プラズマ研究センター	25	2	121,446,000
サイバニクス研究センター	1	0	4,800,000
アイソトープ環境動態研究センター	2	0	2,000,000
人工知能科学センター	3	0	37,800,000
働く人への心理支援開発研究センター	10	0	9,877,200
プレシジョン・メディスン開発研究センター	3	2	43,440,000
未来社会工学開発研究センター	2	3	192,090,000
スポーツイノベーション開発研究センター	11	0	27,587,205
ヘルスサービス開発研究センター	5	1	9,924,000
テーラーメイドQOLプログラム開発研究センター	5	0	1,598,179
スマートウエルネスシティ政策開発研究センター	4	0	30,500,000
学術情報メディアセンター	5	2	1,565,800
陽子線医学利用研究センター	2	0	1,000,000
附属病院（つくば臨床医学研究開発機構）	35	1	356,480,305
計	620	39	2,130,090,547

（金額：千円）

項＼年度	H29	H30	H31/R1	R2	R3
件　数	516	542	515	577	620
金　額	1,410,848	2,077,818	2,057,002	2,009,548	2,130,090

（2） 産学連携推進プロジェクト申請・採択・配分状況 ＜令和３年度＞

ア 総括表

（単位：千円）

系等	つくば産学連携強化プロジェクト			系横断R&Dプロジェクト			事業化促進プロジェクト									合　　計		
							産学共同研究コース			ベンチャー創業準備コース			起業済ベンチャー成長コース					
	申請件数	採択件数	採択金額	申請件数	採択件数	採択金額	申請件数	採択件数	採択金額	申請件数	採択件数	採択金額	申請件数	採択件数	採択金額	申請件数	採択件数	採択金額
人文社会系	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	2 (0)	4,000 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	2 (0)	4,000 (0)
ビジネスサイエンス系	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
数理物質系	8 (0)	5 (0)	5,000 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	9 (1)	6 (1)	5,000 (0)
システム情報系	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (1)	1 (0)	400 (0)	2 (0)	2 (0)	890 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	7 (1)	3 (0)	1,290 (0)
生命環境系	8 (0)	5 (0)	5,000 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	2 (0)	700 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (0)	7 (0)	5,700 (0)
人間系	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	2,000 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	2,000 (0)
体育系	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	2,000 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	2,000 (0)
芸術系	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
医学医療系	7 (0)	5 (0)	5,000 (0)	5 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	13 (0)	5 (0)	5,000 (0)
図書館情報メディア系	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)
生物資源科学学位プログラム	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)
知能機能システム学位プログラム	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	500 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	500 (0)
国際統合睡眠医科学研究機構	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)
計算科学研究センター	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)
つくば機能植物イノベーション研究センター	1 (0)	1 (0)	1,000 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	1,000 (0)
附属病院	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)
大学発ベンチャー企業等													4 (0)	2 (0)	0 (0)	4 (0)	2 (0)	0 (0)
合　計	26 (0)	16 (0)	16,000 (0)	14 (0)	4 (0)	8,000 (0)	7 (2)	4 (1)	1,100 (0)	4 (0)	3 (0)	1,390 (0)	4 (0)	2 (0)	0 (0)	55 (2)	29 (1)	26,490 (0)

（注）　（　）内の数字は、継続研究課題の申請件数、採択件数及び採択金額で内数。

イ　種目別採択状況

（単位：千円）

種類		研究代表者 配分先（所属）・職	研究代表者 氏名	プロジェクト名	配分額
系横断R&Dプロジェクト	3年度新規採択分（採択研究）	体育系 助教	松井崇	eスポーツと社会的信号処理技術の融合：サイバー空間に身体性をもたらす次世代スポーツ開発	2,000
		人文社会系 准教授	松島みどり	With及びafterコロナにおける周産期メンタルヘルスのための地域システムの開発	2,000
		人間系 助教	登藤直弥	項目反応理論に基づくコンピュータ適応型テストの効果的・効率的項目選択アルゴリズムの開発	2,000
		人文社会系 准教授	澤田浩子	外国人児童生徒の日本語学習支援ソーシャルネットワーキングシステムの開発	2,000
オープンイノベーション促進プロジェクト	3年度新規採択分（共同研究プロジェクト）	数理物質系 助教	森龍也	テラヘルツ分光による機能性ガラスのナノ力学特性評価方法の確立と応用展開	0 (ILC等施設利用)
		生命環境系 教授	伊藤弓弦	幹細胞技術の社会実装に貢献する細胞培養・評価技術の研究	500 (ILC等施設利用)
		生命環境系 教授	高谷直樹	微生物機能を活用した高機能バイオ材料の開発	200 (ILC等施設利用)
		システム情報系 教授	岡島敬一	e-fuel＆EV次世代SSインフラ構築基盤開発	400 (ILC等施設利用)
	3年度新規採択分（ベンチャー創業準備）	システム情報系 教授	伊藤誠	視野障害患者向けの自動車運転評価ドライビングシミュレータおよび指導方法の開発	390 (ILC等施設利用)
		システム情報系 教授	鈴木健嗣	受動型姿勢変換を実現する外骨格機構の開発	500 (ILC等施設利用)
		知能機能システム学位プログラム 博士課程1年	樋口翔太	多品種少量の単純作業の置き換えに特化したロボットシステムの開発と実証実験	500 (ILC等施設利用)
	3年度新規採択分（起業済ベンチャー成長）	MathDesign株式会社	櫻井鉄也	マルチオミックス解析の高度化に資する数理解析技術およびソフトウェア開発	0 (ILC等施設利用)
		PLIMES株式会社	下柿元智也	ウェアラブル嚥下計及び摂食嚥下モニタリング解析サービスの実用化	0 (ILC等施設利用)
	2年度新規採択分（共同研究プロジェクト）	数理物質系 准教授	後藤博正	導電性高分子の工業的応用に関する開発	0 (ILC等施設利用)
		数理物質系 准教授	近藤剛弘	水素貯蔵材料としての応用に向けたホウ化水素シートの基礎研究	0 (ILC等施設利用)
		システム情報系 准教授	掛谷英紀	自動車用高精細裸眼３Ｄヘッドアップディスプレイの研究開発	0 (ILC等施設利用)
		システム情報系 准教授	伊達央	設備性能検査の自動化に関する研究	0 (ILC等施設利用)
		生命環境系 教授	野村暢彦	細胞イメージング技術とAI融合による非破壊細胞評価技術の開発	0 (ILC等施設利用)
	元年度継続採択分（共同研究プロジェクト）	数理物質系 講師	柏木隆成	宇宙産業に向けた高強度・挟線幅テラヘルツ波発振器の開発	0 (ILC等施設利用)
		システム情報系 教授	相山康道	ロボット作業機に関する研究 － 床下で作業する移動マニピュレータの高機能化とより良い操作手法の研究	0 (ILC等施設利用)
		システム情報系 教授	中内靖	水中ドローンと連動する海洋IoT システムの開発	0 (ILC等施設利用)
		システム情報系 准教授	山際伸一	高性能ストリームデータ圧縮技術を利用した高解像度映像編集のためのアクセラレータハードウェアの開発	0 (ILC等施設利用)
		生命環境系 准教授	坂本和一	健康長寿に向けた植物生理機能物質の生理作用解析と機能性ヘルスケア製品の開発	0 (ILC等施設利用)
	元年度継続採択分（ベンチャー創業プロジェクト）	システム情報系 教授	星野聖	眼のほぼ横に設置した小型カメラを用いた視線追跡と眼球回旋運動の同時計測システム開発と事業化	0 (ILC等施設利用)
		人間総合科学研究科	遠山寛人	超高精細イメージでの文化財の保存と活用	0 (ILC等施設利用)
		株式会社デバイスラボ	大毛利健治	雑音制御エレクトロニクスのための研究開発	0 (ILC等施設利用)

（３） 取得特許等（令和4年3月31日現在）

ア　発明等の届け出状況

年度	発明等の届け出数	発明者に権利帰属	法人（国）に権利帰属数
27	102	20	82
28	132	6	115
29	125	12	113
30	128	14	114
R1	139	20	119
R2	119	7	112
R3	145	5	140

イ　現有特許件数

申請状況	国内特許件数	外国特許件数	合計
登録済	504	388	892
申請中	356	246	602

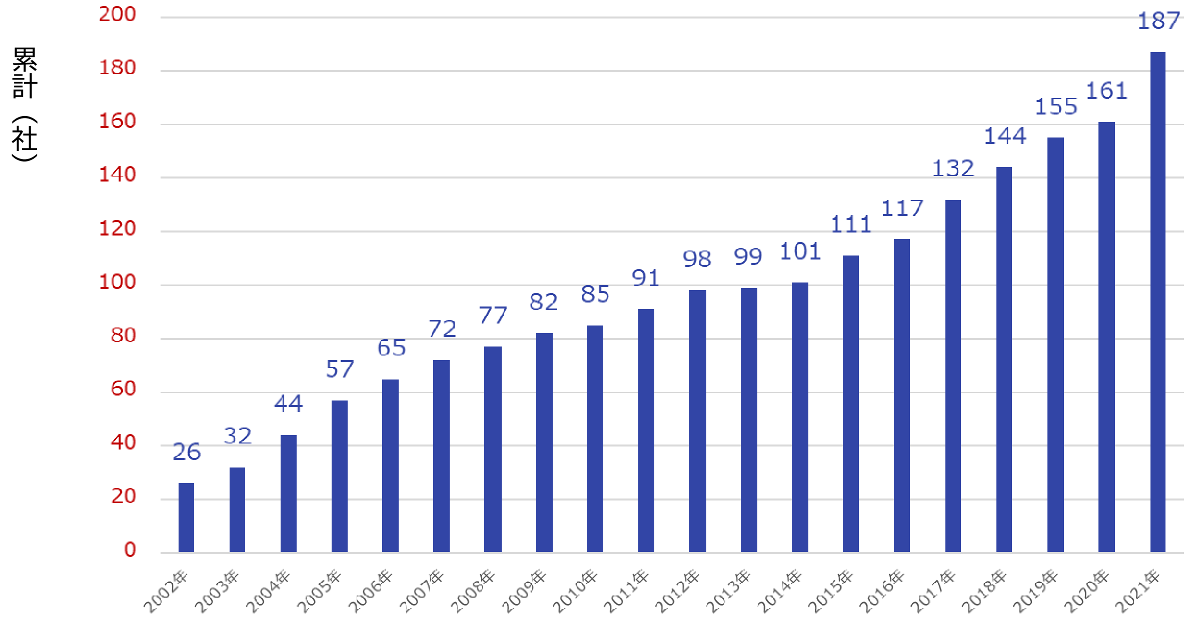
（４） アントレプレナーシップ教育実施状況

	次世代起業家養成講座	次世代起業家養成のための経営･知財知識講座	TCC-Basic ※2018年度から EDGE-NEXTの ①基礎編アイデアベース として実施	TCC-Advanced ※2018年度から EDGE-NEXTの ②発展編アイデアベース として実施	EDGE-NEXT ※2018年度から ③基礎編研究成果ベース として実施	EDGE-NEXT ※2017年度から ④発展編研究成果ベース として実施
2021	110	47	36	33	64	41
2020	140	56	43	24	30	34
2019	131	23	56	21	45	★43
2018			50	26	39	29
2017			38	22		56
2016			32	21		

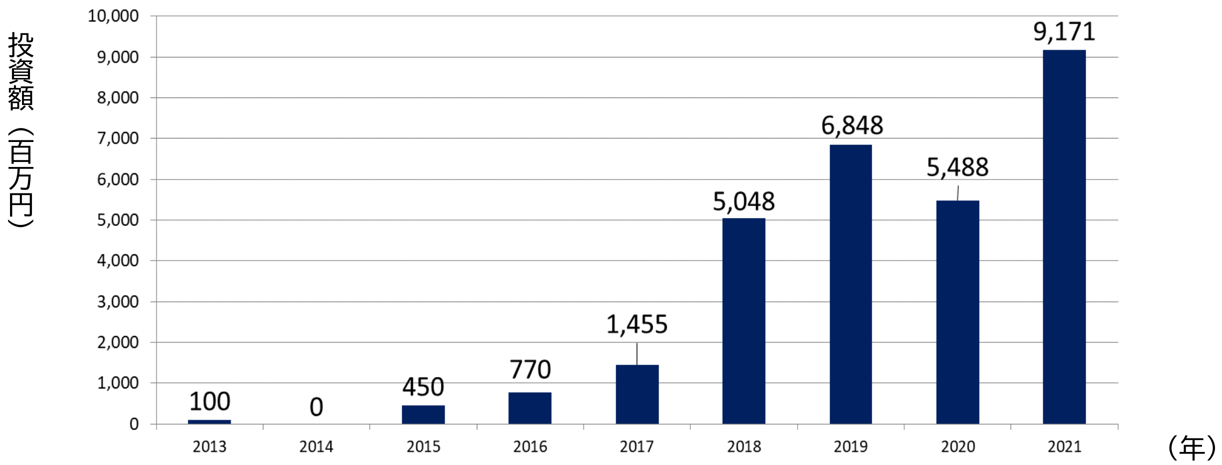
★2019年度集計方法に変更あり

（5） 大学発ベンチャー

ア　大学発ベンチャー累計設立数



イ　大学発ベンチャー資金調達額



5　学生生活関係

（1） 学生の表彰

令和３年９月

No.	所属（年次） 氏　名	適用 条項	表　彰　に　価　す　る　行　為
1	生命環境科学研究科 博士後期課程 持続環境学専攻 （3年次） 赵（ザオ）　佳敏（ジャミン） (Zhao Jiamin)	第４条 第１項 第１号	**学術誌への論文掲載** 1)　Jiamin Zhao, Tingting Hou, Qian Wang, Zhenya Zhang, Zhongfang Lei*, Kazuya Shimizu, Wenshan Guo, Huu Hao Ngo, Application of biogas recirculation in anaerobic granular sludge system for multifunctional sewage sludge management with high efficacy energy recovery. Applied Energy 298: 117212, 2021. (IF = 8.848) 2)　Jiamin Zhao, Tingting Hou, Zhongfang Lei, Kazuya Shimizu, Zhenya Zhang*, Performance and stability of biogas recirculation-driven anaerobic digestion system coupling with alkali addition strategy for sewage sludge treatment. Science of The Total Environment 783: 146966, 2021. (IF = 6.551) 3)　Jiamin Zhao, Tingting Hou, Zhongfang Lei, Kazuya Shimizu, Zhenya Zhang*, Effect of biogas recirculation strategy on biogas upgrading and process stability of anaerobic digestion of sewage sludge under slightly alkaline condition. Bioresource Technology 308: 123293, 2020. (IF = 7.539) 他３件

令和４年３月
（大学院）

No.	所属（年次） 氏　名	適用 条項	表　彰　に　価　す　る　行　為
1	人文社会科学研究科 博士後期課程 現代語・現代文化専攻 （3 年次） やまぐち　ありさ 山口　有梨沙	第４条 第１項 第１号	[査読付学術論文（学会誌等）] “‘Thing to Wear’ to ‘Thing to Undress’: Representation of Japanese Kimonos in Late Victorian Painting”, Journal of Dress History (The Association of Dress Historians), Vol. 4, Issue 1, pp. 86-110, April 2020. The Association of Dress Historians Awards 2020 受賞 “Experiencing Japanese Kimono: Costumes of the Japanese-Themed Performances in the West End Theatres 1885-1905”,『ヴィクトリア朝文化研究』(日本ヴィクトリア朝文化研究学会), 第 18 号, pp.43-67, November 2020. [査読付学会報告] “Japonisme in Japan: Issues of Visual and Material Culture of the Design Sketchbook of Takashimaya Department Store 1914-1920”, Conference by Museum of Domestic Design & Architecture/ Middlesex University “Japonisme in Design Practice: Translating Cross-Cultural Material Culture”, The Asia House, London, 10 April 2018. [招待講演] “Abandoning the Kimono”, Daiwa Anglo-Japan Foundation Lecture, Daiwa Anglo-Japan Foundation, London, 9 April 2018. (Elizabeth Kramer 氏との共同講演) “Japanese Export Kimonos”, Ashmolean Museum/Oxford Asian Textile Group Symposium, Ashmolean Museum, Oxford, 2 October 2018.
2	数理物質科学研究科 博士後期課程 ナノサイエンス・ ナノテクノロジー専攻 （3 年次） いまじょう　としふみ 今城　利文	第４条 第１項 第１号	学術誌への論文掲載：採択済計 15 件（筆頭 8 件）、投稿中 1 件 ・Applied Physics Express 12, 015508 (2019). ・Journal of Applied Physics 128, 075301 (2020). ・Journal of Alloys and Compounds 887. 161306 (2021). ・Scientific Reports 11, 8333 (2021). ・ACS Applied Electronic Materials in press (Journal Cover). 他 10 件（筆頭 3 件） 学会：国際 20 件（筆頭 15 件、招待 2 件）、国内 28 件（筆頭 13 件、招待 1 件）受賞：5 件 助成金：日本学術振興会特別研究員（DC1）、丸文財団 平成 31 年度第 1 期国際交流助成金 NEC C&C 財団 2018 年度前期国際会議論文発表者助成金（他 2 件）

3	数理物質科学研究科 博士後期課程 物理学専攻 （3 年次） あきやま　しんいちろう 秋山　進一郎	第４条 第１項 第１号	〈査読有論文〉 1. Shinichiro Akiyama and Daisuke Kadoh, “More about the Grassmann tensor renormalization group,” Journal of High Energy Physics 10 (2021) 188 2. Shinichiro Akiyama, Yoshinobu Kuramashi, and Yusuke Yoshimura, “Phase transition of four-dimensional lattice ϕ^4 theory with tensor renormalization group,” Physical Review D104, 034507 (2021) 3. Shinichiro Akiyama and Yoshinobu Kuramashi, “Tensor renormalization group approach to (1+1)-dimensional Hubbard model,” Physical Review D104, 014504 (2021) 4. Shinichiro Akiyama, Yoshinobu Kuramashi, Takumi Yamashita, and Yusuke Yoshimura, “Restoration of chiral symmetry in cold and dense Nambu-Jona-Lasinio model with tensor renormalization group,” Journal of High Energy Physics 01 (2021) 121 5. Shinichiro Akiyama, Daisuke Kadoh, Yoshinobu Kuramashi, Takumi Yamashita, and Yusuke Yoshimura, “Tensor renormalization group approach to four-dimensional complex ϕ^4 theory at finite density,” Journal of High Energy Physics 09 (2020) 177 6. Shinichiro Akiyama, Yoshinobu Kuramashi, Takumi Yamashita, and Yusuke Yoshimura, “Phase transition of four-dimensional Ising model with higher-order tensor renormalization group,” Physical Review D100, 054510 (2019) 〈受賞〉 1. 2020 年秋季大会日本物理学会学生優秀発表賞（素粒子論領域）（2020 年 10 月） 「テンソル繰り込み群による 3+1 次元有限密度 Nambu-Jona-Lasinio 模型の研究」 2. 京大基研研究会「熱場の量子論とその応用」ポスター賞（2019 年 9 月 4 日） 「高次テンソル繰り込み群による 4 次元 Ising 模型の相転移の解析」

4	理工情報生命学術院 システム情報工学研究群 博士前期課程 社会工学学位プログラム （2 年次） 中村　彩音	第４条 第１項 第１号	・査読付き学術誌論文 ●Nakamura, A., Phung-Duc, T. and Ando, H., “Queueing Analysis of a Car/Ride-Share System,” Published online in Annals of Operations Research, 2021. ・査読付き国際会議論文 ●Nakamura, A., Phung-Duc, T. and Ando, H., “Queueing Analysis for a Mixed Model of Carsharing and Ridesharing,” Proceedings of ASMTA 2019, Lecture Notes in Computer Science, LNCS 12023, pp. 42-56, 2020. ●Nakamura, A. and Phung-Duc, T., “Stationary Analysis of Infinite Server Queue with Batch Service,” Proceedings of ASMTA 2021, Lecture Notes in Computer Science, LNCS 13104, pp. 411-424, 2021. 他３件 ・査読無し国際会議（招待） ●Nakamura, A., Phung-Duc, T. and Ando, H., “Queueing Analysis of Car/Ride-Share System,” 31th European Conference on Operations Research, Athens, Greece, July 11-14, 2021. ・査読なし学術誌論文(招待) ●中村 彩音，フンドック トゥアン，安東 弘泰，“道路渋滞を考慮した Car/Ride-Share System の待ち行列解析,” オペレーションズ・リサーチ：経営の科学， Vol. 66, pp. 583-590, 2021. ・査読なし国内会議論文 ●中村 彩音，フンドック トゥアン，安東 弘泰，“Queueing Analysis and Price Mechanism of Car/Ride-Share System Considering Road Congestion,” 待ち行列シンポジウム「確率モデルとその応用」報文集, pp. 89-98, 大阪, 2021 年 1 月. ●中村 彩音，フンドック トゥアン，“集団サービス規律を持つ無限サーバ待ち行列の定常解析,” 日本オペレーションズ・リサーチ学会 2021 年秋季研究発表会 アブストラクト集, 2-D-8, 福岡, 2021 年 9 月. ●中村 彩音，フンドック トゥアン，“Exact and Asymptotic Analysis of M/M^X/∞ Queue,” 待ち行列シンポジウム「確率モデルとその応用」,オンライン開催, 2022 年 1 月.

5	システム情報工学研究科 博士後期課程 コンピュータサイエンス 専攻 （3 年次） そぎ　なおや 枌　尚弥	第４条 第１項 第１号	Image set based method と呼ばれる複数画像を用いた認識技術は、画像認識における有効な基盤の一つである。候補者は従来の部分空間モデルに比べてより精密な記述可能な凸錐モデルを導入し、この基盤強化に大いに貢献した。本研究成果はパターン認識のトップジャーナル Patter recognition(IF=7.74, h5-index=89)に採択された。さらに計量空間を導入し、これを最適設計することで基盤の汎用性を高め、この研究成果が画像認識・機械学習におけるトップ国際会議 IEEE CVPRW2020 に採択された。 本研究に加えて複数の海外研究者と共同研究を進め、英 UCL 滞在時に実施した部分空間表現に関する研究成果が、IEEE Transactions on Neural Networks and Learning Systems(IF=8.79, h5-index=119)に採択される等、高レベルの研究成果を挙げている。 また画像認識の国内最大シンポジウム MIRU2019 で学生研究奨励賞を 2 年連続で受賞する等、国内でも提案基盤の有効性と新規性について高い評価を受けている。
6	システム情報工学研究科 博士後期課程 構造エネルギー工学専攻 （3 年次） グエン　ハオ　ワン NGUYEN HAO QUANG	第４条 第１項 第１号	博士後期課程在学中に第一著者として 4 本の論文を執筆している。IF は 4.848、4.223、2.391、1.946 であり、特に IF=2.391 の論文は、沿岸域とダム湖の防災・環境に関わる研究分野のトップジャーナルに掲載されている。また、別に非筆頭論文があり、雑誌の IF は 2.513 である。 その他、リモートセンシングに関する代表的な国外の国際会議において筆頭で 2 件、国内学会において筆頭で 3 件を発表している。
7	理工情報生命学術院 生命地球科学研究群 博士後期課程 農学学位プログラム （2 年次） さかた　ななみ 坂田　七海	第４条 第１項 第１号	研究成果を博士後期課程に在籍中に国際専門誌に筆頭著者として 6 編発表し、国際学会 5 回、国内学会 8 回の発表を行っている。
8	生命環境科学研究科 博士後期課程 地球進化科学専攻 （3 年次） やまもと　げんいちろう 山本　弦一郎	第４条 第１項 第１号	筆頭著者として査読付き国際学術誌に 2021 年だけで 4 編が掲載された。この 4 編のうち 3 編は IF が 3 以上の学術誌である。

9	生命環境科学研究科 博士後期課程 生物科学専攻 （3年次） 山川（やまかわ）　隼平（しゅんぺい）	第４条 第１項 第１号	1.2021年11月 生物科学専攻博士論文予備審査　100点満点中83.5点 2.学術誌： [1] Nina Levin, Shumpei Yamakawa, Yoshiaki Morino and Hiroshi Wada. Current Topics in Developmental Biology, in press (査読あり; IF: 4.897, Rank: 8/41 (Q1) in Developmental biology); [2] Atsuko Yamazaki*, Shumpei Yamakawa *, Yoshiaki Morino, Yasunori Sasakura, Hiroshi Wada (* equally contributed). Scientific Reports 11(1), 20111, 2021. (査読あり; IF: 4.380, Rank: 19/128 (Q1) in Multidisciplinary sciences); [3] Shumpei Yamakawa, Yoshiaki Morino, Hisanori Kohtsuka, Hiroshi Wada. Biomolecules 10(1), 37, 2020. (査読あり; IF: 4.879, Rank: 96/295 (Q2) in Biochemistory & molecular biology); [4] 山川隼平, リョビン仁奈, 和田洋.海洋と生物 42(4), 249, 2020 (査読なし); [5] Shumpei Yamakawa, Yoshiaki Morino, Masanao Honda, Hiroshi Wada. Biological Bulletin 237(3), 213-226, 2019. (査読あり; IF: 1.818, Rank: 54/110 (Q2) in Marine & freshwater biology). 3.国内学会発表： 山川隼平, 守野孔明, 和田洋.日本動物学会 第92回大会, 2021. 他3件. 4.受賞など： [1] 山川隼平. 日本学術振興会海外特別研究員採用内定(面接免除), 日本学術振興会, 2021； [2] 山川隼平. 川口賞, 日本動物学会, 2020; [3] 山川隼平. 日本学術振興会特別研究員DC1採用, 日本学術振興会, 2019-2022; [4]山川隼平. ベストプレゼンテーション賞(優秀賞), 夏期シンポジウム 2019, 日本発生生物学会, 2019.
10	人間総合科学研究科 一貫制博士課程 疾患制御医学専攻 （4年次） 穂坂（ほさか）　翔（しょう）	第４条 第１項 第１号	小児の難病であり希少疾患である原発性免疫不全症についての研究成果を筆頭著者として論文発表し（タイトル： Vaccination for Patients with Inborn Errors of Immunity: A Nationwide Survey in Japan)、国際的に高い評価のある学術誌であるJournal of Clinical Immunologyに掲載された。

11	人間総合科学研究科 博士後期課程 体育科学専攻 （3 年次） Chorphaka Damrongthai（チョーパカー ダムロンタイ）	第４条 第１項 第１号	博士論文を構成する関連論文のうち、“Benefit of human moderate running boosting mood and executive function coinciding with bilateral prefrontal activation（ヒトの中強度ランニングは両側前頭前野活性化させ気分と実行機能を高める）”と題する論文を Nature グループのメジャー国際誌 Scientific Reports（Sci.Rep.）誌（IF:4.38） に刊行。10 分間の中強度のランニングによって生じる気分高揚と実行機能向上の背後にある神経機構を、信頼性の高い先端ニューロイメージング法（fNIRS）を用いて世界で初めて証明した。 ランニングは誰にも手軽にできる基本的なロコモーションであり、これらの知見は、中強度ランニングがメンタルヘルスに及ぼす影響を支持する上で貴重なものとなる。本研究成果は、本学のプレスリリースを通じて国際的に高く評価・注目され、世界的に有名な雑誌「Runner’s World」、医療情報・ウェブサイトとして有名な「Medical News Today」等々、多くの海外メディアで紹介された。社会的影響力を示す Altmetrics は、刊行後一ヶ月で 507 ポイントに達し、本年度に刊行された全研究成果の上位 1%にランクインしている。 関連する今年度の成果としては、第三著者として体育科学・スポーツ医科学分野で最高峰の国際ジャーナルである Medicine & Science in Sports & Exercise（MSSE）誌（IF:5.41）に刊行、さらに筆頭で Society for Neuroscience や日本体力医学会等の国内外の学会でも発表を行った。

12	人間総合科学研究科 博士後期課程 感性認知脳科学専攻 （3 年次） ONCHI SUGUIMITZU Diego Eiji（オンチ スギミズ ディエゴ エイジ）	第４条 第１項 第１号 及び 第２号	●大学の社会貢献プロジェクトにおけるボランティア活動（デザインワークショップ）科学・デザイン・プログラミングを融合させたワークショップのボランティアを務めた。 ①社会連携（茨城県高大連携公開講座：2021 年） ②高大連携プロジェクト学内公募（2020 年～2021 年：つくば国際学校(TIS)） ③米軍子弟教育高大連携プロジェクト（2018 年,2019 年） ④高大連携付属駒場（2016 年～2019 年：付属駒場中学・高等学校） ●国際協定校の来校における「Kansei と Kansei デザインの事例」のワークショップで英語のボランティア活動を行った。 ⑤Design Thinking Workshop Peru-Japan ⑥Tsinghua University　デザインワークショップ ⑦西オーストラリア大学スポーツ科学専攻の訪問 ⑧オランダアイントホーフェン工大の訪問 ⑨ノルウェイ工科大学建築工学の訪問 ●研究成果発表と受賞歴 1.Yu Z., Luo J., Zhang H., Onchi E., Lee S.H., Approaches for Motion Control Interface and Tele-operated Overhead Handling Crane System, Advances in Digital Design and Manufacturing （査読付き）(Submitted：IF 2.85) 2.Onchi E., Lee S.H., Effects of LED on Emotion-Like Feedback of a Single-Eyed Spherical Robot, Journal of Science of Emotion and Sensibility, Vol. 24, No. 3, pp.115-124, 2021（査読付き） 3.Onchi E., Lee S.H., Design and Evaluation of a Spherical Robot with Emotion-Like Feedback during Human-Robot Training, Transactions of Japan Society of Kansei Engineering, Vol. 19, No. 1, pp.105-116, 2019（査読付き） 他 6 件 ●学内受賞 人間総合科学研究科ＴＦ優秀賞（2020 年 3 月） 茗渓会賞（2019 年 3 月）
13	人間総合科学研究科 ３年制博士課程 コーチング学専攻 （3 年次） 奥平　柾道（おくだいら　まさみち）	第４条 第１項 第１号	1）国際学術誌 Journal of Sports Sciences（2020 年 JCR の IF による Journal Rank 30/88, JCI による Journal Rank 22/116）への論文 2 本掲載 Okudaira et al. “Three-dimensional CoM energetics, pelvis and lower limbs joint kinematics of uphill treadmill running at high speed.” Journal of Sports Sciences, 38.5 (2020): 518-527. Okudaira et al. “Sprinting kinematics and inter-limb coordination patterns at varying slope inclinations” Journal of Sports Sciences, 39.21 (2021): 2444-2453. 2）官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム～第 10 期採択 アメリカ合衆国におけるプロ陸上チーム ALTIS におけるインターン実践活動

14	人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 博士前期課程 情報学学位プログラム （2 年次） おおば　ゆうき 大場　勇貴	第４条 第１項 第１号	・下記国際会議への論文掲載（筆頭著者）および会議発表 (1)IEEE The 8th IEEE International Conference on Data Science and Advanced Analytics (2)The 19th International Conference on Artificial Intelligence in Medicine ・科研費基盤 B「最先端映像メディア技術による地域記憶の世代間サーキュレーション」への RA としての参画、ならびにその成果としての下記国際会議への論文掲載（共著者） (3)M. Matsubayashi, N. Uda, H. Joho, C. Mizoue, A. Tosimori, Y. Oba. The 10th Asia-Pacific Library and Information Education and Practice Conference, 2021/10/21-22.
15	人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 博士前期課程 体育学学位プログラム （2 年次） かじはら　ゆうみ 梶原　悠未	第４条 第１項 第２号	自転車競技女子日本代表選手として東京オリンピック 2020 に出場し、優秀な成績を収めた。 ①女子オムニアム準優勝（銀メダル），東京オリンピック 2020, 2021 年 8 月 8 日 日本自転車競技連盟の史上初のオリンピック銀メダルを達成した。 ②女子オムニアム優勝，女子エリミネーション優勝，女子マディソン優勝，女子スクラッチ準優勝，ネイションズカップ 2021 香港大会，2021 年 5 月 14 日-16 日（旧ワールドカップ）
16	人間総合科学研究科 博士前期課程 体育学専攻 （2 年次） えのもと　はるか 榎本　遼香	第４条 第１項 第２号	・第 32 回オリンピック競技大会（2020/東京）女子 3m飛板飛込シンクロ競技 5 位 ・FINA　飛込ワールドカップ 2021 兼 東京 2020 オリンピック最終選考会 FINA Diving World Cup 2021 女子 3m飛板飛込競技 8 位 女子 3m飛板飛込シンクロ競技 8 位
17	人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 博士前期課程 障害科学学位プログラム （2 年次） たかはし　りえこ 高橋　利恵子	第４条 第１項 第２号	東京 2020 パラリンピックにゴールボール女子日本代表として出場し、銅メダルを獲得した。
18	人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 博士前期課程 体育学学位プログラム （１年次） ささき　たけし 佐々木　健志	第４条 第１項 第２号	2021 年 10 月　柔道グランドスラム・パリ大会　81kg 級　優勝

（学群）

No.	所属（年次） 氏　名	適用 条項	表　彰　に　価　す　る　行　為
1	人文・文化学群 人文学類 （4年次） 宮腰　駿（みやこし　しゅん）	第４条 第１項 第１号	公益財団法人フランス語教育振興会 文部科学賞後援 実用フランス語検定準2級合格 仏検成績優秀者表彰状 名誉賞・フランス大使館賞 受賞 （Prix d’Honneur, Prix de l’Ambassade de France）
2	生命環境学群 生物資源学類 （4年次） 高瀬　由杏（たかせ　ゆあん）	第４条 第１項 第１号 第２号 及び 第３号	擬似微小重力環境下を自身が改良を重ねた自作のクリノスタットを使用し、重力がトマト種子形成に及ぼす影響を、複数の国内外学術学会に第二著者および筆頭著者として参加・発表し、その中で筆頭著者として、1件の優秀講演賞を受賞した。また先導的研究者体験プログラムにおいて、優秀賞を受賞した。 筑波大学体育会系運営傘下の医学ゴルフ部に所属し、他大学主催のゴルフ交流試合で、第3位入賞した。 第32回オリンピック競技大会および東京2020パラリンピック競技大会に、ボランティアとして参加しその活動で高い評価を得た。
3	理工学群 応用理工学類 （4年次） 野沢　公暉（のざわ　こうき）	第４条 第１項 第１号	学術誌への論文投稿：2件（1件査読中） H. Murata, K. Nozawa, N. Saitoh, N. Yoshizawa, T. Suemasu, and K. Toko “350 ° C synthesis of high-quality multilayer graphene on an insulator using Ni-induced layer exchange” Applied Physics Express, Vol. 13, pp. 055502-1-3 (2020). [IF = 2.8] H. Murata*, K. Nozawa* (*equally contributed), Taisei Suzuki, T. Suemasu, and K. Toko “Si1-xGex Anode Synthesis on Plastic films for Flexible Rechargeable Batteries” (Submitted). 学会発表：国内1件 野沢公暉 「プラスチック基板上SiGeの合成とフレキシブル全固体薄膜二次電池への応用」 第10回サイエンス・インカレ、オンライン、2022年1-2月 受賞：4件（全て本人） 第10回サイエンス・インカレ 「サイエンス・インカレ奨励表彰」（工学系部門日本1位） 第10回サイエンス・インカレ　オンラインワークショップ　「不破賞」 2019年度先導的研究者体験プログラム 研究発表会 「優秀賞」 2020年度先導的研究者体験プログラム 研究発表会 「優秀賞」
4	理工学群 工学システム学類 （4年次） 新井　秀弥（あらい　しゅうや）	第４条 第１項 第１号	卒業研究の成果、筆頭著者としての査読付国際誌論文掲載を始めに、僅か9カ月の間に、極めて顕著な以下の実績を挙げた(全て筆頭著者) (1)Journal of the Physical Society of Japan (IF=1.828) に査読付雑誌論文が採択。 (2)査読付国際会議論文1編(IF=0.547)採択。 (3)査読付国際会議発表2件(内1件は採択済)。 (4)国内会議発表4件(内1件は採択済)。

5	理工学群 社会工学類 （4 年次） むろおか　たいち 室岡　太一	第４条 第１項 第１号	1)インパクトファクター付き国際論文(IF:3.251, SNIP: 1.242)の投稿を主著者として行い、登載が決定している。 2)国内の査読付き論文にも 3 本投稿し、すべて登載が決定している。 3)普段の生活においても優秀な成績を収め、学業で得た知見を地域課題解決のために活用している。学類 3 年次には東京都板橋区の課題を定量的に明らかにし、都市構造可視化計画委員会賞を受賞している。また、土浦市長や地域市民に対し、班長として土浦市の持続的な発展に資する方策を発表し、優秀賞を受賞している。 4)学業以外では、東京都庁・計量計画研究所・三菱総合研究所にてアルバイトや委託業務を受注し、専門的な知見を活かしながら業務を通じて極めて大きな社会貢献を既に実践している。特に、三菱総研の業務では分析結果が発注元の会議で実際に活用され、高速道路における自動運転普及の参考情報として直接的に役立っている。
6	情報学群 情報科学類 （4 年次） こやま　そうへい 小山　創平	第４条 第１項 第１号	HPC-AI Advisory Council が主催している第 9 回 APAC RDMA Competition において第 3 位となった。 本コンペティションは HPC、AI、ストレージ通信技術のギャップを埋めるために開催され、最先端の RDMA プログラミング技術を競うものである。 第 9 回コンペティションは 2021 年 8 月 21 日から 29 日にかけて開催され、12 か国 41 チームの参加があった。
7	情報学群 情報メディア創成 学類 （4 年次） いいじま　りょう 飯嶋　稜	第４条 第１項 第１号	［受賞］ 1.James Dyson Award 2021 日本国内最優秀賞 受賞（共同プロジェクト See-Through Captions） 2.グッドデザイン賞 2021 受賞（共同プロジェクト See-Through Captions） 3.Innovative Technologies 2021 Special Prize – inclusive media – 受賞（共同プロジェクト See-Through Captions） 他４件 ［研究］ 1. [Poster] Ryo Iijima, Akihisa Shitara, Sayan Sarcar, and Yoichi Ochiai. 2021. Word Cloud for Meeting: A Visualization System for DHH People in Online Meetings. In The 23rd International ACM SIGACCESS Conference on Computers and Accessibility (ASSETS ’21), October 18-22, 2021, Virtual Event, USA. ACM, New York, NY, USA, 4 pages. https://doi.org/10.1145/3441852.3476547 2. [Poster] Ryo Iijima, Akihisa Shitara, Sayan Sarcar, and Yoichi Ochiai. 2021. Smartphone Drum: Gesture-based Digital Musical Instruments Application for Deaf and Hard of Hearing People. In Symposium on Spatial User Interaction (SUI ’20). Association for Computing Machinery, New York, NY, USA, 2 pages. https://doi.org/10.1145/3485279.3488285 他２件
8	医学群 医学類 （5 年次） しもだ　ともなり 霜田　智成	第４条 第１項 第１号	査読付きの国際誌 Journal of Cardiac Surgery に、ファロー四徴症の外科修復の歴史、術式と遠隔成績を網羅した総説（Architecture matters: Tissue preservation strategies for tetralogy of Fallot repair）を筆頭著者として発表し、特に最新の肺動脈弁輪・弁尖温存術式について構造的視点から新たな分類方式を提案したことが査読者から高い評価を受けた。

9	医学群 医学類 （5年次） 青木　鐘子（あおき　しょうこ）	第４条 第１項 第１号	査読付きの国際誌　Scientific Reports（インパクトファクター4.379）に筆頭著者として下記の論文を投稿し、2021年8月12日，正式に掲載された。 Dietary intake of tocopherols and risk of incident disabling dementia 更に、第57回日本循環器病予防学会においてYoung Investigators Awardの最終候補者に選出され、日本循環器病予防学会優秀賞を受賞した。
10	体育専門学群 （3年次） 吉田　守一（よしだ　しゅいち）	第４条 第１項 第２号	ハンドボール男子日本代表チームの選手としてオリンピック競技大会に出場
11	体育専門学群 （4年次） 瀬立　モニカ（せりゅう）	第４条 第１項 第２号	東京2020パラリンピック　日本代表 女子カヤックシングル（KL１）　7位入賞
12	体育専門学群 （2年次） 田中　龍馬（たなか　りょうま）	第４条 第１項 第２号	2021年10月　柔道グランドスラム・パリ大会　66kg級　優勝 2021年11月　柔道グランドスラム・バクー大会　66kg級　3位
13	体育専門学群 （3年次） 船水　梓緒里（ふなみず　しおり）	第４条 第１項 第２号	Flanders 25 (Belgium)シングルス優勝，ダブルス優勝 BRD Argues Open Wheelchair tennis (Romania)シングルス優勝，ダブルス優勝 Kemal Sahin Open (Turkey)シングルス準優勝 世界ランキング：シングルス15位，ダブルス22位（2022.1.3付）
14	体育専門学群 （2年次） 佐藤　友花（さとう　ともか）	第４条 第１項 第２号	【2021年度アーティスティックスイミング日本代表選手】 ・2021 FINAアーティスティックスイミング ワールドシリーズ（ロシア・カザン，2021年4月14～16日）　チーム（補欠）第2位 ・東京2020オリンピック大会アーティスティックスイミング日本代表 Apアルタネイトアスリート（補欠選手）

（団体）

No.	団体名称 代表者	適用 条項	表　彰　に　価　す　る　行　為
1	CoMed（コメド）つくば 【代表者】 医学群 医学類 （5 年次） 福元（ふくもと）　崇人（たかと）	第４条 第１項 第３号	CoMed つくばは､医学群学生が中心になっている医療系サークルであり、茨城県を中心に一般市民を対象に、心肺蘇生講習会、熱中症講習会、その他健康に関する講習会を開催するなど健康教育活動に取り組んでいる。その顕著な社会貢献活動により、令和 3 年度に春期善行表彰（一般社団法人日本善行会が日本全国でボランティアによって行われている善行活動を表彰するもの）ならびに「未来をつくる若者・オブ・ザ・イヤー」内閣府特命担当大臣表彰（子供や若者が、地域や社会の輝く未来に向けて行った社会貢献活動において、顕著な功績があった個人・団体を内閣府が表彰するもの）を受賞した。
2	もち窒息予防 プロジェクト 【代表者】 医学群 医学類 （6 年次） 森（もり）　陽愛子（ひめこ）	第４条 第１項 第３号	もち窒息予防プロジェクト（代表者 森陽愛子）は、医学類学生有志が実施している社会貢献活動であり、地元スーパーマーケット（カスミ）と協働し、市民向けにもち窒息予防活動を展開し、年末年始における、市民と医療者の命を守る活動を行った。 コロナ禍での実施となるため、啓蒙内容はライブ配信され、店舗内のサイネージにて放映された。同活動は、新聞などでも報道され、株式会社カスミから感謝状を贈呈された。

※　適用条項は、「筑波大学学生表彰に関する規程」第４条第１項の各号の規定による。

第４条　学生表彰は、次の各号のいずれかに該当する学生又は学生団体に対し行うことができる。

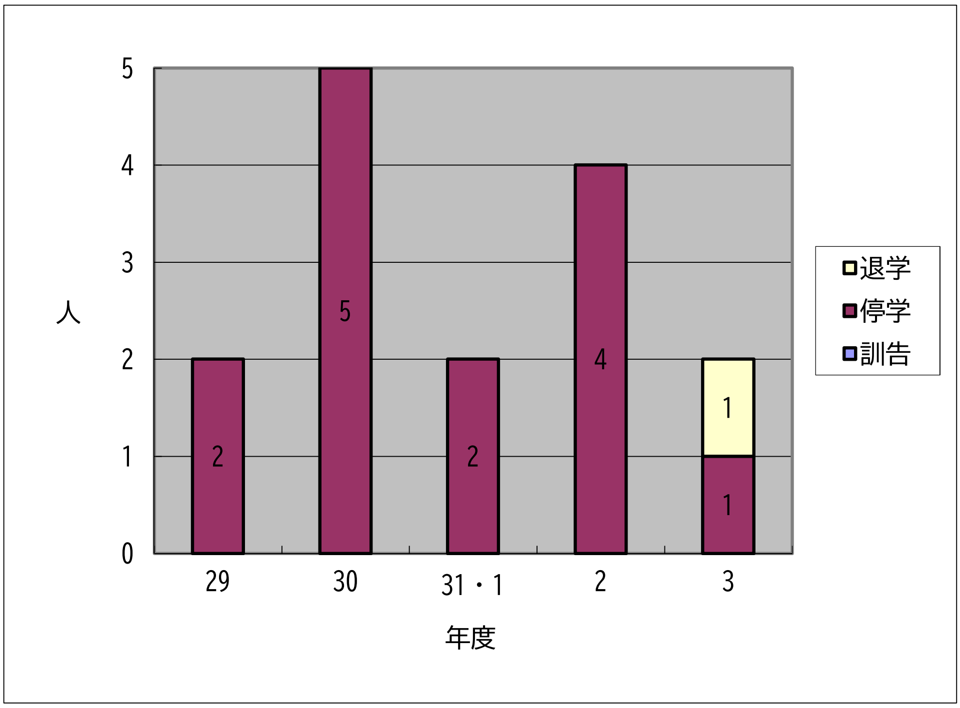
(1)　筑波大学における卒業論文、修士論文又は博士論文、卒業制作又は修了制作、研究その他の学修の成果が優れていると認められるもの

(2)　筑波大学における課外活動の成果が特に顕著であり、かつ、筑波大学の課外活動の振興に功績があったと認められるもの

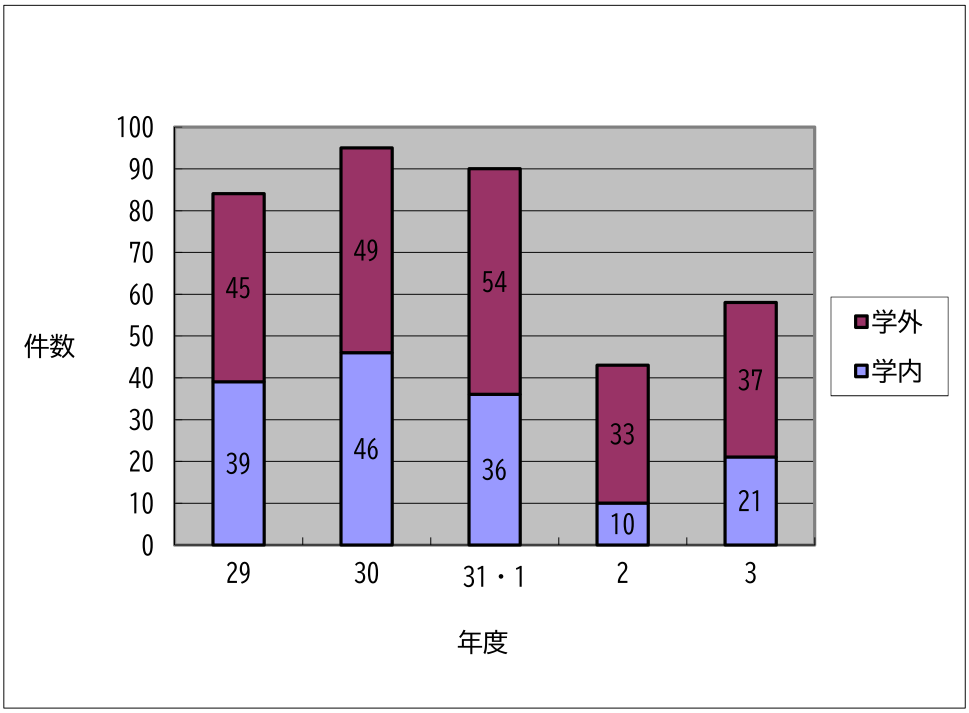
(3)　社会活動において顕著な功績があったと認められるもの

(4)　その他前３号と同等の学生表彰に価する功績があったと認められるもの

（2） 学生の懲戒



（3） 学生の交通事故



（4） 奨学生数

ア 日本学生支援機構奨学生

（ア） 学群

（令和4年3月1日現在）

学群	学類	学生数	第一種	第二種	貸与併用	給付（新制度）	給付（旧制度）	計	比率（%）
人文・文化学群	人文学類	493	33	34	13	46	0	126	25.6
	比較文化学類	329	20	23	9	29	0	81	24.6
	日本語・日本文化学類	141	14	7	2	13	0	36	25.5
	小計	963	67	64	24	88	0	243	25.2
社会・国際学群	社会学類	331	17	26	4	22	0	69	20.8
	国際総合学類	332	27	20	7	39	0	93	28.0
	小計	663	44	46	11	61	0	162	24.4
人間学群	教育学類	151	16	2	4	9	0	31	20.5
	心理学類	212	10	14	1	17	0	42	19.8
	障害科学類	151	13	4	3	16	0	36	23.8
	小計	514	39	20	8	42	0	109	21.2
生命環境学群	生物学類	315	21	15	5	21	0	62	19.7
	生物資源学類	494	30	22	5	34	0	91	18.4
	地球学類	197	12	24	0	10	0	46	23.4
	小計	1,006	63	61	10	65	0	199	19.8
理工学群	数学類	155	21	12	6	17	0	56	36.1
	物理学類	240	15	16	7	17	0	55	22.9
	化学類	192	9	8	3	8	0	28	14.6
	応用理工学類	488	34	31	17	37	0	119	24.4
	工学システム学類	523	22	29	12	36	0	99	18.9
	社会工学類	498	39	32	8	50	0	129	25.9
	総合理工学位プログラム	6	0	0	0	0	0	0	0.0
	小計	2,102	140	128	53	165	0	486	23.1
情報学群	情報科学類	353	18	17	11	26	0	72	20.4
	情報メディア創成学類	233	19	13	7	23	0	62	26.6
	知識情報・図書館学類	396	36	33	13	52	0	134	33.8
	小計	982	73	63	31	101	0	268	27.3
医学群	医学類	836	22	17	11	29	0	79	9.4
	看護学類	305	24	18	15	32	0	89	29.2
	医療科学類	144	12	9	3	14	0	38	26.4
	小計	1,285	58	44	29	75	0	206	16.0
体育専門学群		1,023	82	104	50	81	0	317	31.0
芸術専門学群		430	36	34	6	54	0	130	30.2
グローバル教育院		13	0	0	0	1	0	1	7.7
総合学域群		420	33	32	12	21	0	98	23.3
合　計		9,401	635	596	234	754	0	2,219	23.6

（注）１．学生数は、外国人留学生を除いた数である。

２．令和３年度の貸与月額は、次のとおりである。

第一種（自宅外通学） 51,000円・30,000円からの選択制

第一種（自宅通学） 45,000円・30,000円からの選択制

第二種 30,000円，50,000円，80,000円，100,000円，120,000円からの選択制

３．令和３年度の給付月額は、次のとおりである。

第一区分（自宅通学／自宅外通学） 29,200円（33,300円）／66,700円

第二区分（自宅通学／自宅外通学） 19,500円（22,200円）／44,500円

第三区分（自宅通学／自宅外通学） 9,800円（11,100円）／22,300円

※ 生活保護を受けている生計維持者と同居している人及び社会的養護を必要とする人で児童養護施設等から通学する人は（）内の金額である。

（イ） 大学院

（令和4年3月1日現在）

課程・研究科／学術院		学生数	奨学生数				比率（%）
			第一種	第二種	併用	計	
修士課程（修士・博士前期・一貫制修士相当）	教育研究科	7	1	0	0	1	14.3
	人文社会科学研究科	12	1	0	0	1	8.3
	ビジネス科学研究科	37	0	0	1	1	2.7
	数理物質科学研究科	17	4	0	0	4	23.5
	システム情報工学研究科	27	6	0	0	6	22.2
	生命環境科学研究科	15	3	0	0	3	20.0
	人間総合科学研究科	79	12	0	1	13	16.5
	図書館情報メディア研究科	8	0	0	0	0	0.0
	人文社会ビジネス科学学術院	283	28	4	1	33	11.7
	理工情報生命学術院	1,714	531	13	36	580	33.8
	人間総合科学学術院	928	208	15	14	237	25.5
	グローバル教育院	17	0	0	0	0	0.0
	小　　計	3,144	794	32	53	879	28.0
博士課程（一貫制博士相当・博士後期・医学）	人文社会科学研究科	126	18	0	3	21	16.7
	ビジネス科学研究科	140	1	0	0	1	0.7
	数理物質科学研究科	56	14	0	0	14	25.0
	システム情報工学研究科	96	7	0	1	8	8.3
	生命環境科学研究科	72	13	0	1	14	19.4
	人間総合科学研究科	485	32	1	2	35	7.2
	図書館情報メディア研究科	47	4	0	0	4	8.5
	人文社会ビジネス科学学術院	137	6	1	0	7	5.1
	理工情報生命学術院	300	59	2	2	63	21.0
	人間総合科学学術院	383	50	4	3	57	14.9
	グローバル教育院	33	4	0	0	4	12.1
	小　　計	1,875	208	8	12	228	12.2
合　　　計		5,019	1,002	40	65	1,107	22.1

（注）１．学生数は、外国人留学生を除いた数である。
　　　２．専門職学位課程は、修士課程に含む。
　　　３．令和３年度の貸与月額は、次のとおりである。

第一種（修士課程・博士前期課程）	１・２年	50,000円・88,000円からの選択制
第一種（一貫制博士課程）	１・２年	50,000円・88,000円からの選択制
第一種（一貫制博士課程）	３～５年	80,000円・122,000円からの選択制
第一種（博士後期課程・博士医学課程）	１～４年	80,000円・122,000円からの選択制

第二種　　50,000円，80,000円，100,000円，130,000円，150,000円からの選択制

イ　地方公共団体・民間育英団体奨学生

（令和4年3月31日現在）

奨学団体	学群						大学院						合計	
	給与		貸与		小計		給与		貸与		小計			
	団体数	奨学生数	団体数	奨学生数	団体数	奨学生数	団体数	奨学生数	団体数	奨学生数	団体数	奨学生数	団体数	奨学生数
地方公共団体	7	7	6	7	13	14	0	0	0	0	0	0	13	14
民間育英団体	48	145	7	19	55	164	49	102	3	6	52	108	107	272
合計	55	152	13	26	68	178	49	102	3	6	52	108	120	286

令和3年7月1日現在

（5） 学生団体数及び加入者数

＊(　)内は前年同月の数

系別	課外活動団体		一般学生団体		計	
	団体数	加入者数	団体数	加入者数	団体数	加入者数
文化系	35 (34)	1,228 (922)	63 (70)	1,512 (674)	98 (104)	2,740 (1,596)
体育系	71 (71)	3,161 (2,836)	30 (33)	1,522 (687)	101 (104)	4,683 (3,523)
芸術系	30 (30)	1,319 (960)	12 (12)	470 (189)	42 (42)	1,789 (1,149)
合　計	136 (135)	5,708 (4,718)	105 (115)	3,504 (1,550)	241 (250)	9,212 (6,268)

（注） 1．課外活動団体：学長が認定した学生団体のうち、援助・育成に値するもの

2．一般学生団体：学長が認定した学生団体のうち、課外活動団体以外のもの

（６） 課外活動団体の主な成績

【文化系】

団体名	競技会等名称・種目	団体・個人名等	成　績	備　考
池坊華道部	第23回学校華道インターネット花展	村上麻亜子	入選	
E.S.S.	Gemstones Debate Cup 2021	上殿恵美	優勝	
歌留多部	第14回育成職域大会	団体	優勝	
	第22回こばえちゃ山形全国競技かるた酒田大会（A）	佐藤公亮	準優勝	
	小倉百人一首競技かるた第67回新春全国大会（B）	望月美羽	3位	
		日高晴	4位	
	第1回競技かるた初段認定茨城大会	依田怜樹	優勝	
		小橋剛真	優勝	
		佐川翼	準優勝	
		横内倖	準優勝	
電気通信研究会	第51回大都市コンテスト社団局マルチ部門	団体	3位	
	第63回ALL JAコンテスト 電信電話部門マルチオペ2波 XM2	団体	9位	

【芸術系】

団体名	競技会等名称・種目	団体・個人名等	成　績	備　考
吹奏楽団	第27回東関東吹奏楽コンクール	筑波大学吹奏楽団	銅賞	
	第56回茨城県アンサンブルコンテスト	サックス4重奏	金賞・代表	
	第56回茨城県アンサンブルコンテスト	クラリネット6重奏	金賞・代表・朝日賞	
競技ダンスサークル舞研	第1回東部学生 競技ダンスミニ選手権大会	王宇軒 大河内ひなの	2位	Jrワルツの部

【体育会：部会】

団体名	競技会等名称・種目	団体・個人名等	成　績	備　考
アーチェリー部	2021年度関東学連新人戦	野村遥	8位	SH経験者部門
アイススケート部	White Day on Ice	杉浦空	1位	無級
	秋季交流戦	中田愛唯	1位	1級
男子アイスホッケー部	秩父宮杯第68回関東アイスホッケー選手権	団体	準優勝	Bグループ
	2021年度関東アイスホッケーリーグ戦	団体	3位	ディビジョンⅡ
アメリカンフットボール部	関東2部リーグ順位決定戦	団体	2位	
オリエンテーリング部	世界オリエンテーリング選手権ミドルディスタンス競技部門	小牧弘季	決勝51位	
	世界オリエンテーリング選手権ロングディスタンス競技部門	小牧弘季	46位	
	全日本オリエンテーリング選手権大会ミドルディスタンス競技部門	小牧弘季	M21E1位	
		鎌倉京平	M20E3位	
	全日本オリエンテーリング選手権大会ロングディスタンス競技部門	小牧弘季	M21E2位	
弓道部	第29回関東学生弓道選手権春季トーナメント決勝大会	男子団体	優勝	
		女子団体	3位	
	第33回全国大学弓道選抜大会決勝トーナメント	女子団体	優勝	
	第69回全日本学生弓道選手権大会	男子団体	準優勝	
		女子団体	優勝	
	第53回関東学生弓道選手権大会　決勝大会	男子団体	優勝	
		女子団体	優勝	
剣道部	第69回全日本学生剣道選手権大会	黒川雄大	優勝	
	第55回全日本女子学生剣道選手権大会	笠日向子	3位	
	第69回全日本学生剣道優勝大会	団体	3位	
	第70回関東学生剣道優勝大会	団体	優勝	
	第47回関東女子学生剣道優勝大会	団体	優勝	
	第67回関東女子学生剣道新人戦	団体	優勝	
硬式庭球部	2021年度王座出場校決定トーナメント	女子団体	3位	
	2020年度 全日本学生室内テニス選手権大会	田形諒平	3位	男子シングルス
		我那覇真子 阿部宏美	優勝	女子ダブルス
	大正製薬リポビタン全日本テニス選手権96th	田形諒平	ベスト8	男子シングルス
	2021年度 全日本学生テニス選手権大会	阿部宏美	ベスト4	女子シングルス
		田形諒平 中村元	ベスト4	男子ダブルス
		阿部宏美 西尾萌々子	ベスト4	女子ダブルス
	2021年度 全日本学生室内テニス選手権大会	阿部宏美	優勝	女子シングルス
	2021年度 関東学生テニストーナメント大会	田形諒平	優勝	男子シングルス
	2021年度 関東学生テニス選手権大会	石樽元晴	ベスト4	男子シングルス
	2021年度 関東学生テニス選手権大会	照井妃奈 草野京香	準優勝	女子ダブルス

硬式野球部	2019年度首都大学野球春季リーグ戦	団体	5位	
	2020年度首都大学野球秋季リーグ戦	団体	6位	
サイクリング部	全日本学生RCS第6戦 群馬CSCクリテリウムラウンド2・クラス3A	伊東昴	2位	
スキー部	全国国公立大学スキー大会	荻原宏太	6位	
男子ソフトボール部	第16回関東学生男子ソフトボール春季リーグ戦	団体	3位	2部リーグ
女子ソフトボール部	第16回関東学生女子ソフトボール春季リーグ戦2部リーグ	団体	準優勝	
	21回関東学生女子ソフトボール秋季リーグ戦2部リーグ	団体	4位	
体操部	全日本学生ラート競技選手権大会	団体	優勝	団体総合
		萩原沙里菜	優勝	個人総合
		森本朝子	2位	
		萩原沙里菜	1位	女子種目別直転
		萩原沙里菜	1位	女子種目別斜転
		森本朝子	2位	
		萩原沙里菜	1位	女子種目別跳躍
		我喜屋佑衣	3位	
トライアスロン部	日本学生トライアスロン選手権渡良瀬大会	女子団体	4位	
	日本学生スプリントトライアスロン選手権・チームTT選手権大会/女子選手権	奥田さわ	3位	
蹴球部	2021年度 第45回 総理大臣杯 全日本大学サッカートーナメント	団体	3位	
	JR東日本カップ2021 第95回関東大学サッカーリーグ	団体	6位	
女子サッカー部	第30回全日本大学女子サッカー選手権大会	団体	3位	
	第43回関東女子サッカー選手権大会	団体	5位	
柔道部	2021年全日本選抜柔道体重別選手権大会	田中龍馬	優勝	
	令和3年度関東女子柔道選手権大会	平野友萌	準優勝	
	2021年度関東学生優勝大会	女子団体	優勝	
	令和3年度関東ジュニア柔道体重別選手権大会	米川明穂	優勝	
		谷岡成美		
		長谷川功斉		
	2021年度関東学生柔道体重別選手権大会	瀧川萌	優勝	
		都留麻瑞		
		米川明穂		
		若狭智也		
		戸高淳之介		
		関根聖隆		
		千野根有我		
	2021年度グランドスラム・パリ	田中龍馬	優勝	
	2021年度全日本学生柔道優勝大会	男子団体	準優勝	
	2021年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会	米川明穂	優勝	
	第33回全国体育系学生柔道体重別選手権大会	若狭智也	優勝	
準硬式野球部	東都大学準硬式野球連盟秋季リーグ戦	団体	3位	2部リーグ
	東都大学準硬式野球連盟春季リーグ戦	団体	優勝	3部リーグ
	東都大学準硬式野球連盟新人戦	団体	3位	
水泳部	第97回日本選手権水泳競技大会競泳競技	飯塚千遥	3位	100mバタフライ
	第97回日本選手権水泳競技大会飛込競技	北村夢	2位	シンクロナイズド飛込飛板
	第97回日本学生選手権水泳競技大会AS競技	滝宮空未	チーム競技2位	
		佐藤友花		
		今隈紗良		
		久田茉奈		
		団体	総合2位	
	第97回日本学生選手権水泳競技大会水球競技	団体	2位	
	第97回日本学生選手権水泳競技大会競泳競技	飯塚千遥	1位	100mバタフライ
	第97回日本学生選手権水泳競技大会飛込競技	山田周汰	3位	飛板飛込
体操競技部	第75回全日本学生体操競技選手権大会	男子団体	4位	
		女子団体	2位	
		深沢こころ	2位	個人総合
		橘汐芽	2位	床
		長崎柊人	1位	あん馬
		佐藤涼香	2位	跳馬
		深沢こころ	1位	段違い平行棒
漕艇部	東日本新人選手権大会・M1x	礒野祥	優勝	
	関東漕艇学生連盟タイムトライアルレース・M2-	浅野優次郎	2位	
		礒野祥		
	関東漕艇学生連盟タイムトライアルレース・W2x	近藤碧海	2位	
		深川嘉花		
卓球部	秋季関東学生卓球リーグ戦	男子団体	1部5位	
		女子団体	1部7位	
	第87回全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部	中田玲	3位	女子シングルス
	第17回全日本学生選抜卓球選手権大会	中田玲	ベスト8	女子シングルス
	2021年関東学生卓球選手権大会	中田玲	2位	女子シングルス

ダンス部	第33回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)	団体	文部科学大臣賞	
軟式庭球部	令和3年度関東学生ソフトテニス春季大会	男子団体 女子団体	5位 3位	3部リーグ 3部リーグ
馬術部	令和3年度関東学生三大大会	団体	4位	
	令和3年度全日本ヤング総合選手権	大井智樹	9位	
男子バスケットボール部	第70回関東大学バスケットボール選手権大会	団体	3位	
	第97回関東大学バスケットボールリーグ戦	団体	6位	
	第97回天皇杯 全日本バスケットボール選手権大会茨城県予選会	団体	優勝	
	第73回全日本大学バスケットボール選手権大会	団体	3位	
女子バスケットボール部	第54回関東大学女子バスケットボール選手権大会	団体	準優勝	
	第72回関東大学女子バスケットボールリーグ戦	団体	5位	
	第73回全日本大学バスケットボール選手権大会	団体	ベスト8	
バドミントン部	全日本学生バドミントン選手権	男子団体 女子団体	ベスト8 優勝	
	関東大学バドミントン春季リーグ戦	女子団体	優勝	
	関東大学バドミントン秋季リーグ戦	女子団体	優勝	
	全日本学生バドミントン選手権 女子シングルス	佐川智香	優勝	
		栗原あかり	3位	
	全日本学生バドミントン選手権 女子ダブルス	大石悠生 長廻真知	準優勝	
フィールドホッケー部	関東学生ホッケーリーグ 春季	団体	4位	3部
	関東学生ホッケーリーグ 秋季	団体	4位	3部
男子バレーボール部	第74回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会ミキプルーンスーパーカレッジバレー2021	団体	4位	
	2021年度秋季関東大学男子1部バレーボールリーグ戦	団体	4位	
女子バレーボール部	2021年度秋季関東女子1部 大学バレーボールリーグ戦	団体	優勝	
	第68回秩父宮妃賜杯 全日本バレーボール大学女子選手権大会	団体	3位	
男子ハンドボール部	令和3年度全日本学生ハンドボール選手権	団体	3位	
	2021年度秋季リーグ	団体	4位	
女子ハンドボール部	2021年度関東学生ハンドボール連盟秋季リーグ戦	団体	3位	
	2021年度菅記念秋季大会	A	4位	
		B	優勝	
ラグビー部	関東大学対抗戦	団体	6位	
男子ラクロス部	第33回関東学生ラクロスリーグ戦	団体	1位	2部リーグAブロック
ライフセービング部	全日本学生ライフセービング・SERC選手権	団体	6位	
陸上競技部	第100回関東学生陸上競技対抗選手権大会	陸上競技部女子総合	2位	
	天皇賜盃第90回日本学生陸上競技対抗選手権大会	陸上競技部女子総合	6位	
	第100回関東学生陸上競技対抗選手権大会	高良彩花	1位	走幅跳
		樫原沙紀	2位	1500m
		塩崎泉	2位	棒高跳
		渡邊ももこ	2位	ハンマー投
		鵜澤飛翔	2位	100m
		山下桐子	2位	三段跳
		松田基	2位	三段跳
		吉岡美玲	3位	走幅跳
		小林歩未	3位	100mH
		古澤一生	3位	棒高跳
		川島実桜	3位	800 m
	第105回日本陸上競技選手権大会	高良彩花	2位	走幅跳・三段跳
	第90回日本学生陸上競技対抗選手権大会	高良彩花	1位	走幅跳
		古澤一生	1位	棒高跳
		高良彩花	2位	三段跳
		吉岡美玲	2位	走幅跳
		渡邊ももこ	2位	ハンマー投
		樫原沙紀	3位	1500m
		松村匡悟	3位	3000mSC

【体育系：同好会・医学】

団体名	競技会等名称・種目	団体・個人名等	成 績	備 考
バレーボール同好会	関東排球同好会リーグ女子の部	女子	優勝	
	関東排球同好会リーグ女子の部	女子	A:優勝,B優勝	
バドミントン同好会	関東大学バドミントンサークル連盟UBFシングルス大会男子	後藤瑛太	3位	1部
	関東大学バドミントンサークル連盟第40回シングルス大会男子	伊藤裕一朗	2位	3部
		小林正英	1位	4部
	関東大学バドミントンサークル連盟第40回シングルス大会男子	板野晃久	2位	1部
	関東大学バドミントンサークル連盟第40回シングルス大会女子	桃井玲香	3位	1部
		鈴木千紘	2位	2部
	関東大学バドミントンサークル連盟第41回ダブルス大会男子	金子翔太・伊藤裕一朗	2位	2部
	関東大学バドミントンサークル連盟第33回ミックス大会	金子翔太・鈴木千紘	3位	1部
	関東大学バドミントンサークル連盟第33回ミックス大会	井出駿平・岡村祐月	3位	2部
サッカー同好会	FOOTBALL COMPETITION FALL×WINTER③	団体	優勝・準優勝	
アルティメット同好会	第46回 全日本アルティメット 選手権大会	団体	Aグループ4位	
医学ヨット部	北日本医科学生総合体育大会ヨット競技	団体	準優勝	
		根岸・中村	準優勝	

【一般学生団体】

氏名	競技会名称	種目	成 績	備 考
クイズ研究会	EQIDEN2021	団体	3位	
	abcmorphous the2nd	大塚竜司	優勝	
陸上競技同好会	文系学部学生親善陸上競技大会	眞保ー森橋ー杉山ー新倉	2位	女子4×400mR
		数馬田萌	1位	女子走高跳
	関東クラブ対抗陸上競技大会	姫田ー松永ー治田ー安田	1位	男子4×100mR
		宮本ー森橋ー松井ー新倉	1位	女子4×400mR
		山口航平	1位	男子5000m
		姫田幸毅	2位	男子100mH
		新倉里実	1位	女子800m
	関東クラブ対抗駅伝大会	男子対抗	3位	
		女子対抗	2位	
ラグビー同好会U.T.C	関東学生クラブラグビーフットボール選手権大会	2部リーグ	6位	
弓道同好会春霞	県選手権決勝大会	永田響	優勝	有段者男子の部
軟式野球部	北関東大学軟式野球春季リーグ戦	団体	6位	1部リーグ
	北関東大学軟式野球秋季リーグ戦	団体	2位	2部リーグ

（7） 就職等状況

ア 学群

① 令和３年度学群・学類卒業者進路状況

（令和4年5月1日現在）

学群・学類		卒業者	進学者	就職者	就職者の内訳					その他	
					企業	教員	公務員	独法等	研修医	研究生等・留学	資格・試験等準備 他
人文・文化学群	人文学類	117 (47)	17 (10)	85 (32)	64 (26)	4	12 (5)	5 (1)			15 (5)
	比較文化学類	87 (60) [1]	14 (6) [1]	65 (50)	58 (46)	2 (1)	5 (3)				8 (4)
	日本語・日本文化学類	45 (35) [3] 〈2〉	3 (2)	37 (29) [2] 〈1〉	24 (21) [2] 〈1〉	4 (2)	9 (6)				5 (4) [1] 〈1〉
社会・国際学群	社会学類	91 (39) [8] 〈7〉	9 (5)	61 (23) [2] 〈1〉	51 (17) [2] 〈1〉		6 (4)	4 (2)			21 (11) [6] 〈6〉
	国際総合学類	107 (70) [12] 〈10〉	21 (15) [3] 〈3〉	69 (45) [2] 〈2〉	60 (40) [1] 〈1〉	2 (1) [1] 〈1〉	7 (4)			1 (1)	16 (9) [7] 〈5〉
人間学群	教育学類	36 (19) [1] 〈1〉	9 (5) [1] 〈1〉	24 (12)	13 (6)	7 (3)	4 (3)				3 (2)
	心理学類	57 (33) [2] 〈1〉	15 (9)	37 (23)	31 (21)		6 (2)				5 (1) [2] 〈1〉
	障害科学類	40 (25) [1] 〈1〉	11 (4) [1] 〈1〉	21 (16)	12 (7)	3 (3)	6 (6)				8 (5)
生命環境学群	生物学類	86 (43) [11] 〈7〉	64 (30) [5] 〈2〉	12 (7)	9 (6)	1	1	1 (1)			10 (6) [6] 〈5〉
	生物資源学類	159 (85) [19] 〈9〉	110 (56) [10] 〈4〉	35 (24) [3] 〈3〉	29 (20) [3] 〈3〉		5 (3)	1 (1)			14 (5) [6] 〈2〉
	地球学類	50 (14) [3]	36 (10) [1]	9 (4)	7 (4)		2				5 [2]
理工学群	数学類	41 (3)	21 (1)	17 (2)	10 (2)	7					3
	物理学類	59 (10) [1]	38 (7) [1]	15 (3)	10 (1)	2 (1)	3 (1)				6
	化学類	53 (20) [1] 〈1〉	43 (14)	5 (3)	5 (3)						5 (3) [1] 〈1〉
	応用理工学類	131 (18) [4]	117 (18) [4]	12	9		3				2
	工学ｼｽﾃﾑ学類	138 (12) [4]	119 (10) [2]	10 (2)	10 (2)						9 [2]
	社会工学類	121 (36)	82 (22)	35 (14)	32 (13)		3 (1)				4
情報学群	情報科学類	85 (3) [2]	66 (3) [2]	15	14		1				4
	情報メディア創成学類	62 (9) [2]	39 (2)	15 (6) [1]	15 (6) [1]						8 (1) [1]
	知識情報・図書館学類	101 (55) [2] 〈1〉	26 (8) [1]	65 (42) [1] 〈1〉	49 (28) [1] 〈1〉	1 (1)	14 (12)	1 (1)			10 (5)
医学群	医学類	145 (53)	1	143 (53)					143 (53)		1
	看護学類	86 (80) [2] 〈1〉	10 (10)	69 (64) [2] 〈1〉	52 (48) [2] 〈1〉	5 (5)	12 (11)				7 (6)
	医療科学類	36 (26)	25 (16)	11 (10)	10 (9)		1 (1)				
体育専門学群		243 (68)	60 (22)	152 (38)	132 (34)	10 (2)	10 (2)				31 (8)
芸術専門学群		105 (87) [3] 〈2〉	32 (24) [1]	54 (47)	49 (43)	1 (1)	3 (3)	1		2 (2) [1] 〈1〉	17 (14) [1] 〈1〉
グローバル教育院		5 (3) [4] 〈2〉	1 [1]	1 [1]	1 [1]						3 (3) [2] 〈2〉
学群合計		2,286 (953) [86] 〈45〉	989 (309) [34] 〈11〉	1,074 (549) [14] 〈9〉	756 (403) [13] 〈8〉	49 (20) [1] 〈1〉	113 (67)	13 (6)	143 (53)	3 (3) [1] 〈1〉	220 (92) [37] 〈24〉

（注）　（　）内は、女子を内数で示す
　　　　［　］は、留学生を内数で示す
　　　　〈　〉は留学生のうち女子を内数で示す

令和2年度卒業者

	卒業者	進学者	就職者	企業	教員	公務員	独法等	研修医	研究生等・留学	資格・試験等準備 他
学群合計	2,278 (886) [92] 〈46〉	958 (262) [40] 〈22〉	1,097 (531) [8] 〈6〉	769 (387) [8] 〈6〉	62 (26)	107 (55)	24 (13)	135 (50)	7 (4)	216 (89) [44] 〈18〉

② 産業分類別進路状況（学群）

（令和4年5月1日現在）

学群	学類	企業（自営業を含む） 農業	林業	漁業	鉱業・採石業・砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	運輸・通信業	卸売・小売業・飲食店	金融・保険業	不動産業・物品賃貸業	サービス業	分類不能産業	小計	教員	公務員 国家公務員（国大法除）	独立行政法人等	地方公務員	小計	合計	令和2年度最終（同期）
人文・文化学群	人文学類					3 (1)	8 (3)		5 (2)	10 (4)	4	4 (1)	30 (15)		64 (26)	4	5 (2)	5 (1)	7 (3)	17 (6)	85 (32)	80 (47)
	比較文化学類					2 (2)	11 (10)		3 (1)	7 (6)	5 (4)	2 (1)	28 (22)		58 (46)	2 (1)			5 (3)	5 (3)	65 (50)	63 (43)
	日本語・日本文化学類						2 (1)	1		5 (4)	5 (5)	1 (1)	10 (10)		24 (21)	4 (2)			9 (6)	9 (6)	37 (29)	34 (25)
社会・国際学群	社会学類					1 (1)	5		4	6 (3)	13 (5)	2 (2)	20 (6)		51 (17)		3 (2)	4 (2)	3 (2)	10 (6)	61 (23)	72 (25)
	国際総合学類						16 (13)	1	6 (5)	4 (3)	7 (3)	1	25 (16)		60 (40)	2 (1)	4 (2)		3 (2)	7 (4)	69 (45)	65 (35)
人間学群	教育学類					1 (1)		1			5 (2)		6 (3)		13 (6)	7 (3)	1 (1)		3 (2)	4 (3)	24 (12)	22 (7)
	心理学類						2 (2)		1	2 (1)		1 (1)	25 (17)		31 (21)		3 (1)		3 (1)	6 (2)	37 (23)	31 (23)
	障害科学類						2 (1)				1		9 (6)		12 (7)	3 (3)	1 (1)		5 (5)	6 (6)	21 (16)	21 (17)
生命環境学群	生物学類									3 (3)			6 (3)		9 (6)	1		1 (1)	1	2 (1)	12 (7)	7 (6)
	生物資源学類	4 (3)					5 (4)		3 (2)	1	1 (1)	2 (2)	13 (8)		29 (20)		1 (1)	1 (1)	4 (2)	6 (4)	35 (24)	30 (17)
	地球学類					1	1 (1)		1 (1)				4 (2)		7 (4)				2	2	9 (4)	10 (4)
理工学群	数学類					1	2 (1)				2 (1)		5		10 (2)	7					17 (2)	16 (1)
	物理学類						2			1			7 (1)		10 (1)	2 (1)			3 (1)	3 (1)	15 (3)	10 (3)
	化学類						2 (2)				1		2 (1)		5 (3)						5 (3)	2
	応用理工学類						1			3	1		4		9		1		2	3	12	21 (3)
	工学システム学類						3 (1)			2			5 (1)		10 (2)						10 (2)	16 (3)
	社会工学類			1 (1)		2 (1)	5		1 (1)	2 (1)	3 (3)	2	16 (6)		32 (13)				3 (1)	3 (1)	35 (14)	46 (10)
情報学群	情報科学類						1						13		14				1	1	15	18 (3)
	情報メディア創成学類									1		1	13 (6)		15 (6)						15 (6)	17 (4)
	知識情報・図書館学類						6 (2)	1	3 (1)	3 (3)			36 (22)		49 (28)	1 (1)	2 (2)	1 (1)	12 (10)	15 (13)	65 (42)	71 (38)
医学群	医学類																					
	看護学類								1 (1)				51 (47)		52 (48)	5 (5)			12 (11)	12 (11)	69 (64)	70 (67)
	医療科学類						1 (1)						9 (8)		10 (9)				1 (1)	1 (1)	11 (10)	16 (14)
体育専門学群						4	30 (7)		5	15 (5)	9 (2)	2 (1)	67 (19)		132 (34)	10 (2)			10 (2)	10 (2)	152 (38)	172 (41)
芸術専門学群						1 (1)	3 (3)		1 (1)	5 (5)	2 (2)	3 (3)	34 (28)		49 (43)	1 (1)	1 (1)	1	2 (2)	4 (3)	54 (47)	52 (45)
グローバル教育院							1								1						1	
学群合計		4 (3)		1 (1)		16 (7)	109 (52)	4	34 (15)	70 (38)	59 (28)	21 (12)	438 (247)		756 (403)	49 (20)	22 (13)	13 (6)	91 (54)	126 (73)	931 (496)	962 (481)
令和２年度最終（同期）		4 (3)		2 (1)		24 (6)	105 (54)	11 (3)	48 (17)	69 (40)	67 (26)	25 (12)	414 (225)		769 (387)	62 (26)	26 (13)	24 (13)	81 (42)	131 (68)	962 (481)	

（注）（ ）内は女子を内数で示す

イ　大学院

①　令和３年度修了者の進路状況

（令和4年5月1日現在）

課程	研究科	修了者	進学者	就職者	就職者の内訳 企業	教員	公務員	独法等	研究員	その他 職務復帰	帰国	研究生等・留学	資格・試験等準備 等
修士課程	人文社会科学研究群（博士前期）	100 (63) [65]〈47〉	34 (20) [17]〈12〉	30 (18) [13]〈11〉	24 (16) [12]〈10〉	2 (1)	3	1 (1) [1]〈1〉		7 (4) [7]〈4〉	18 (11) [18]〈11〉	1 (1) [1]〈1〉	10 (9) [9]〈8〉
	ビジネス科学研究群（博士前期）	37 (7) [1]	1 [1]							36 (7)			
	人文社会ビジネス科学学術院（専門職学位）	23 (7)								22 (6)			1 (1)
	数理物質科学研究群（博士前期）	249 (40) [34]〈8〉	43 (7) [15]〈2〉	191 (31) [10]〈4〉	181 (30) [10]〈4〉	4	4	2 (1)			6 (2) [6]〈2〉		9 [3]
	シス情工学研究群（博士前期）	444 (86) [105]〈35〉	41 (12) [18]〈6〉	359 (57) [57]〈15〉	348 (54) [56]〈15〉		8 (3)	3 [1]		5 (2)	28 (13) [28]〈13〉		11 (2) [2]〈1〉
	生命地球科学研究群（博士前期）	269 (128) [70]〈42〉	49 (19) [22]〈11〉	184 (84) [18]〈10〉	163 (78) [18]〈10〉	2	12 (4)	7 (2)		4 (2)	26 (19) [26]〈19〉	1 [1]	5 (4) [3]〈2〉
	理工情報生命学術院（博士前期）	1		1	1								
	人間総合科学研究群（修士）	56 (30) [16]〈10〉	16 (10) [9]〈5〉	23 (12) [1]〈1〉	22 (11) [1]〈1〉		1 (1)		1 (1)	6 (1)	3 (2) [3]〈2〉		7 (4) [3]〈2〉
	人間総合科学研究群（博士前期）	431 (193) [85]〈48〉	50 (19) [19]〈8〉	236 (102) [29]〈13〉	138 (57) [26]〈10〉	75 (30) [2]〈2〉	20 (13)	3 (2) [1]〈1〉	3 [1]	76 (34) [1]	26 (20) [26]〈20〉	2	38 (18) [9]〈7〉
	人間総合科学学術院（修士）	4 (2) [1]〈1〉		3 (2) [1]〈1〉	3 (2) [1]〈1〉								1
	教育	5 (3)	2 (2)	2 (1)	1		1 (1)						1
	人文社会科学（修士課程）	2 (2) [2]〈2〉	1 (1) [1]〈1〉								1 (1) [1]〈1〉		
	人文社会科学（博士前期課程）	14 (10) [8]〈7〉	4 (2) [1]〈1〉	5 (4) [2]〈2〉	5 (4) [2]〈2〉					1 (1) [1]〈1〉	4 (3) [4]〈3〉		
	ビジネス科学（博士前期課程）	6 (3)	1							5 (3)			
	ビジネス科学（専門職学位課程）	7 (4)								7 (4)			
	数理物質科学（博士前期課程）	16 (1) [5]	2 [1]	9 (1) [1]	8 (1) [1]		1				3 [3]		2
	システム情報工学（博士前期課程）	27 (9) [8]〈6〉	5 (1) [2]〈1〉	17 (6) [4]〈3〉	16 (6) [4]〈3〉		1				2 (2) [2]〈2〉		3
	生命環境科学（博士前期課程）	47 (24) [34]〈18〉	7 (3) [5]〈2〉	10 (5) [1]〈1〉	9 (5) [1]〈1〉	1				20 (9) [20]〈9〉	7 (5) [7]〈5〉		3 (2) [1]〈1〉
	人間総合科学（修士課程）	18 (12) [15]〈9〉	2 (1) [2]〈1〉	10 (7) [8]〈5〉	7 (5) [5]〈3〉		2 (1) [2]〈1〉	1 (1) [1]〈1〉		1 (1)	4 (3) [4]〈3〉		1 [1]
	人間総合科学（博士前期課程）	49 (21) [4]〈2〉	6	18 (9)	15 (8)	1	2 (1)			13 (7)	4 (2) [4]〈2〉	1	7 (3)
	図書館情報ﾒﾃﾞｨｱ（博士前期課程）	7 (2) [2]	1	3 (1)	3 (1)					1 (1)	2 [2]		
	グローバル教育院（博士前期課程）												
	修士合計	1,812 (647) [455]〈235〉	265 (97) [113]〈50〉	1,101 (340) [145]〈66〉	944 (278) [137]〈60〉	85 (31) [2]〈2〉	55 (24) [2]〈1〉	17 (7) [4]〈3〉	4 (1) [1]	204 (82) [29]〈14〉	134 (83) [134]〈83〉	5 (1) [2]〈1〉	99 (43) [31]〈21〉

（注）1　（　）内は女子を内数で示す

2　［　］は、留学生を内数で示す　〈　〉は留学生のうち女子を内数で示す

令和2年度修了者

研究科	修了者	進学者	就職者	企業	教員	公務員	独法等	研究員	職務復帰	帰国	研究生等・留学	資格・試験等準備 等
修士合計	1,822 (581) [431]〈206〉	233 (63) [92]〈36〉	1,102 (307) [110]〈50〉	950 (245) [104]〈47〉	107 (43) [2]〈2〉	32 (14) [3]	13 (5) [1]〈1〉	2	216 (75) [48]〈18〉	140 (80) [140]〈80〉	3 (1) [1]	126 (55) [40]〈22〉

	研究科	修了者	進学者	就職者	就職者の内訳				研究員	博士特別研究員	その他			
					企業	教員	公務員	独法等			職務復帰	帰国	研究生等・留学	資格・試験等準備 等
博士課程	人文社会科学研究群 （博士後期課程）													
	ビジネス科学研究群 （博士後期課程）													
	人文社会ビジネス科学学術院 （専門職学位課程）	6									6			
	数理物質科学研究群 （博士後期課程）	5									5			
	シス情工学研究群 （博士後期課程）	12 (1) [2]							3 (1) [2]		8			1
	シス情工学研究群 （一貫制博士課程）													
	生命地球科学研究群 （博士後期課程）	22 (5)							1 (1)		21 (4)			
	人間総合科学研究群 （博士後期課程）	1									1			
	人間総合科学研究群 （一貫制博士課程）													
	人間総合科学研究群 （３年制博士課程）	1							1					
	人間総合科学学術院 （３年制博士課程）													
	人文社会科学 （一貫制博士課程）	15 (8) [4] 〈3〉		3 (1)	1 (1)	2			5 (2)		1 (1)	4 (3) [4] 〈3〉		2 (1)
	人文社会科学 （博士後期課程）	14 (10) [8] 〈6〉		6 (4) [2] 〈2〉		5 (3) [1] 〈1〉		1 (1) [1] 〈1〉		1 (1) [1] 〈1〉	3 (3) [2] 〈2〉	2 (1) [1]		2 (1) [2] 〈1〉
	ビジネス科学 （博士後期課程）	11 (1)									11 (1)			
	ビジネス科学 （専門職学位課程）	19 (4)		2	2						13 (3)			4 (1)
	数理物質科学 （博士後期課程）	44 (6) [15] 〈4〉		22 (2) [4] 〈1〉	17 (2) [4] 〈1〉	3		2	10 (1) [3]	3 [2]	4 [2]	3 (2) [3] 〈2〉		2 (1) [1] 〈1〉
	数理物質科学 （３年制博士課程）	11 (4) [11] 〈4〉		4 (2) [4] 〈2〉	3 (2) [3] 〈2〉	1 [1]			7 (2) [7] 〈2〉					
	システム情報工学 （博士後期課程）	54 (8) [21] 〈3〉		21 (5) [5] 〈1〉	14 (1) [2]	3 (2) [2] 〈1〉		4 (2) [1]	12 (1) [7] 〈1〉	1 (1)	13 [2]	3 (1) [3] 〈1〉		4 [4]
	生命環境科学 （一貫制博士課程）	3 [2]										2 [2]		1
	生命環境科学 （博士後期課程）	61 (24) [37] 〈17〉		23 (7) [12] 〈3〉	11 (5) [6] 〈2〉	7 (1) [4] 〈1〉	3 (1) [2]	2	8 (2) [2] 〈1〉	1 [1]	10 (5) [3] 〈3〉	17 (8) [17] 〈8〉		2 (2) [2] 〈2〉
	生命環境科学 （３年制博士課程）	2									2			
	人間総合科学 （一貫制博士課程）	78 (23) [17] 〈11〉		31 (7) [5] 〈2〉	26 (6) [4] 〈2〉	1	1 (1)	3 [1]	10 (8) [7] 〈6〉	2 (2)	30 (3) [1]	2 (2) [2] 〈2〉		3 (1) [2] 〈1〉
	人間総合科学 （博士後期課程）	34 (21) [12] 〈8〉		13 (6) [5] 〈3〉	5 (2) [2] 〈1〉	7 (4) [3] 〈2〉		1	4 (4) [2] 〈2〉	4 (1) [2]	11 (9) [3] 〈3〉			2 (1)
	人間総合科学 （３年制博士課程）	35 (16) [4] 〈3〉		9 (6)	3 (2)	3 (2)	1 (1)	2 (1)	3 (2)	1 (1) [1] 〈1〉	15 (6) [1] 〈1〉	2 (1) [2] 〈1〉		5
	図書館情報メディア （博士後期課程）	8 (5)		2	1		1		1		5 (5)			
	グローバル教育院 （一貫制博士課程）	11 (6) [5] 〈3〉		4 (1)	4 (1)				5 (3) [3] 〈1〉			2 (2) [2] 〈2〉		
	グローバル教育院 （博士後期課程）	9 (4) [4] 〈4〉		5 (3) [3] 〈3〉	4 (3) [3] 〈3〉			1	1 (1) [1] 〈1〉		3			
	博士合計	456 (146) [142] 〈66〉		145 (44) [40] 〈17〉	91 (25) [24] 〈11〉	32 (12) [11] 〈5〉	6 (3) [2]	16 (4) [3] 〈1〉	71 (28) [34] 〈14〉	13 (6) [7] 〈2〉	162 (40) [14] 〈9〉	37 (20) [36] 〈19〉		28 (8) [11] 〈5〉

（注）1　（　）内は女子を内数で示す

　　　2　［　］は、留学生を内数で示す　　〈　〉は留学生のうち女子を内数で示す

令和2年度修了者

	修了者	進学者	就職者	企業	教員	公務員	独法等	研究員	博士特別研究員	職務復帰	帰国	研究生等・留学	資格・試験等準備 等
博士合計	445 (162) [149] 〈85〉		132 (48) [37] 〈22〉	60 (20) [17] 〈8〉	39 (15) [9] 〈7〉	4 (2) [1] 〈1〉	29 (11) [10] 〈6〉	48 (18) [24] 〈13〉	17 (6) [7] 〈4〉	163 (44) [13] 〈7〉	56 (32) [56] 〈32〉		29 (14) [12] 〈7〉

② 産業分類別進路状況（大学院）

（令和4年5月1日現在）

課程	研究科	企業（自営業を含む）														教員	公務員				合計	令和2年度最終（同期）
		農業	林業	漁業	鉱業・採石業・砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	運輸・通信業	卸売・小売業・飲食店	金融・保険業	不動産業・物品賃貸業	サービス業	分類不能産業	小計		国家公務員（国大法除）	独立行政法人等	地方公務員	小計		
修士課程	人間総合科学学術院（修士課程）						1						2 (2)		3 (2)						3 (2)	
	人間総合科学研究群（修士課程）						13 (8)		1	1			7 (3)		22 (11)				1 (1)	1 (1)	23 (12)	
	人文社会科学研究群（博士前期課程）						5 (2)		1 (1)	2 (2)			16 (11)		24 (16)	2 (1)	1	1 (1)	2	4 (1)	30 (18)	
	ビジネス科学研究群（博士前期課程）																					
	理工情報生命学術院（博士前期課程）							1							1						1	
	数理物質科学研究群（博士前期課程）					1	126 (23)	4 (1)	5 (1)	2 (1)	2		41 (4)		181 (30)	4	2	2 (1)	2	6 (1)	191 (31)	
	システム情報工学研究群（博士前期課程）				1	15 (3)	129 (23)	2	39	4 (3)	8 (1)	6 (3)	144 (21)		348 (54)		4 (2)	3	4 (1)	11 (3)	359 (57)	
	生命地球科学研究群（博士前期課程）	3				2 (1)	76 (40)	3	4 (2)	9 (3)	7 (5)	1 (1)	58 (26)		163 (78)	2	6 (2)	7 (2)	6 (2)	19 (6)	184 (84)	
	人間総合科学研究群（博士前期課程）	1				4 (2)	22 (9)		7 (3)	9 (6)		1 (1)	94 (36)		138 (57)	75 (30)	4 (3)	3 (2)	16 (10)	23 (15)	236 (102)	
	教育研究科												1		1				1 (1)	1 (1)	2 (1)	74 (26)
	人間総合科学研究科（修士課程）						1						5 (5)	1	7 (5)		1 (1)	1 (1)	1	3 (2)	10 (7)	31 (15)
	人文社会科学研究科（修士課程）																					7 (3)
	人文社会科学研究科（博士前期課程）												5 (4)		5 (4)						5 (4)	14 (9)
	ビジネス科学研究科（博士前期課程）																					
	数理物質科学研究科（博士前期課程）						5 (1)						3		8 (1)		1			1	9 (1)	189 (24)
	システム情報工学研究科（博士前期課程）						6 (3)	1 (1)	1				8 (2)		16 (6)		1			1	17 (6)	403 (44)
	生命環境科学研究科（博士前期課程）						6 (2)						3 (3)		9 (5)	1					10 (5)	197 (90)
	人間総合科学研究科（博士前期課程）						3		1		1 (1)		10 (7)		15 (8)	1			2 (1)	2 (1)	18 (9)	162 (89)
	図書館情報メディア研究科（博士前期課程）										1 (1)		2		3 (1)						3 (1)	24 (7)
	グローバル教育院（博士前期課程）																					1
	ビジネス科学研究科（国際経営）																					
	修士合計	4			1	22 (6)	393 (111)	11 (2)	59 (7)	27 (15)	19 (8)	8 (5)	399 (124)	1	944 (278)	85 (31)	20 (8)	17 (7)	35 (16)	72 (31)	1,101 (340)	1,102 (307)
	令和2年度最終（同期）	6 (1)	1 (1)		1	35 (7)	375 (93)	12 (1)	69 (6)	24 (14)	12 (4)	10 (4)	405 (114)		950 (245)	107 (43)	11 (3)	13 (5)	21 (11)	45 (19)	1,102 (307)	

課程	研究科	企業（自営業を含む）														教員	公務員				合計	令和2年度最終（同期）
		農業	林業	漁業	鉱業・採石業・砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	運輸・通信業	卸売・小売業・飲食店	金融・保険業	不動産業・物品賃貸業	サービス業	分類不能産業	小計		国家公務員（国大法除）	独立行政法人等	地方公務員	小計		
博士課程	人文社会科学研究科（一貫制博士課程）												1 (1)		1 (1)	2					3 (1)	2 (1)
	人文社会科学研究科（博士後期課程）															5 (3)		1 (1)		1 (1)	6 (4)	4 (4)
	ビジネス科学研究科（博士後期課程）																					
	数理物質科学研究科（一貫制博士課程）																					
	数理物質科学研究科（博士後期課程）						13 (2)		1				3		17 (2)	3		2		2	22 (2)	8 (2)
	数理物質科学研究科（3年制博士課程）						3 (2)								3 (2)	1					4 (2)	6 (1)
	システム情報工学研究科（一貫制博士課程）																					
	システム情報工学研究科（博士後期課程）						5		1 (1)		1		7		14 (1)	3 (2)		4 (2)		4 (2)	21 (5)	13 (2)
	生命環境科学研究科（一貫制博士課程）																					2
	生命環境科学研究科（博士後期課程）				1		3 (3)			3			4 (2)		11 (5)	7 (1)	2	2	1 (1)	5 (1)	23 (7)	24 (12)
	生命環境科学研究科（3年制博士課程）																					
	人間総合科学研究科（一貫制博士課程）					1	4 (2)						19 (4)	2	26 (6)	1	1 (1)	3		4 (1)	31 (7)	26 (6)
	人間総合科学研究科（博士後期課程）						1			1 (1)			3 (1)		5 (2)	7 (4)		1		1	13 (6)	26 (10)
	人間総合科学研究科（3年制博士課程）						1 (1)						2 (1)		3 (2)	3 (2)		2 (1)	1 (1)	3 (2)	9 (6)	7 (1)
	図書館情報メディア研究科（博士後期課程）												1		1		1			1	2	1
	グローバル教育院（一貫制博士課程）						2						2 (1)		4 (1)						4 (1)	8 (4)
	グローバル教育院（博士後期課程）						2 (1)						1 (1)	1 (1)	4 (3)			1		1	5 (3)	3 (3)
	ビジネス科学研究科（法曹）												2		2						2	
	博士合計				1	1	34 (11)		2 (1)	4 (1)	1		45 (11)	3 (1)	91 (25)	32 (12)	4 (1)	16 (4)	2 (2)	22 (7)	145 (44)	130 (46)
	令和2年度最終（同期）						22 (8)						36 (10)		58 (18)	39 (15)	2 (1)	29 (11)	2 (1)	33 (13)	130 (46)	

（注）（　）内は女子を内数で示す

（8） 学生相談利用状況

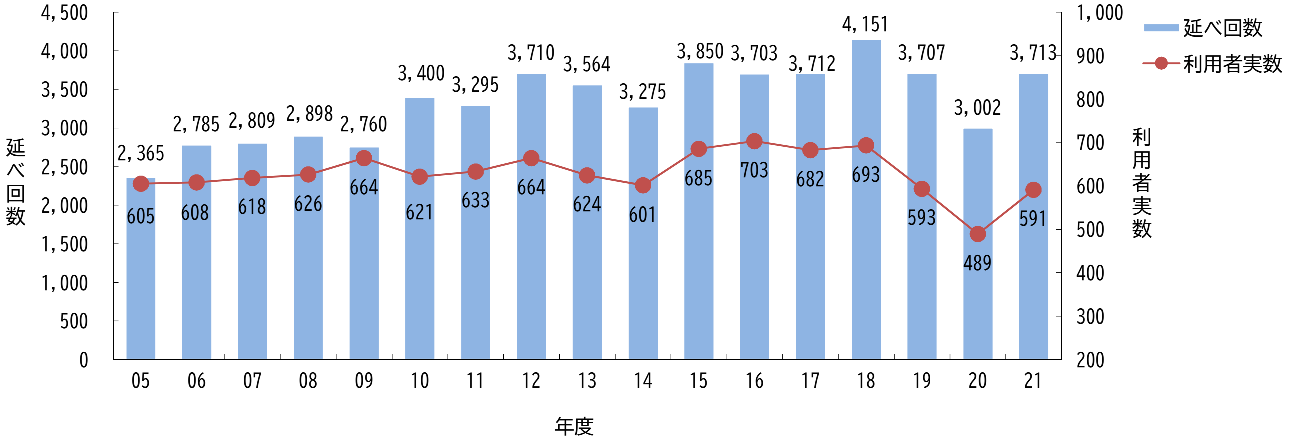
ア 学生相談内訳

区分		修学	進路	友人関係	異性	結婚	家庭	情緒性格	人生問題	経済	住居	その他の問題	FA呼出面接（*1）	合計	実数
学群学生	人文・文化学群	44	16	1	1		25	183	8			8	16	302	52
	社会・国際学群	8	24	2	1		1	69				2	2	109	19
	人間学群	31	14	3	7		7	257				11	11	341	48
	生命環境学群	81	19	1	4		1	145			1	12	24	288	64
	理工学群	121	14	3	6		18	294				28	20	504	96
	情報学群	56	4	1			1	228			3	22	14	329	51
	医学群	15	1	3			2	124				4	8	157	28
	体育専門学群	2			3			47				1		53	9
	芸術専門学群	32	15	18			2	117	1			4	4	193	32
	総合学域群	9		1			2	60				1	7	80	15
	小計	399	107	33	22		59	1,524	9		4	93	106	2,356	414
大学院生	人文社会科学研究群・人文社会科学研究科	19	29	1			3	109		1		14		176	18
	ビジネス科学研究群・ビジネス科学研究科							6						6	1
	数理物質科学研究群・数理物質科学研究科	38	3	6	1		1	83	1			26		159	26
	生命地球科学研究群・生命環境科学研究科	43	14	1			8	142	1			17		226	34
	システム情報工学研究群・システム情報工学研究科	55	16		5			168	1			6		251	38
	人間総合科学研究群・人間総合科学研究科	56	31				2	313	11			19		432	46
	国際連携持続環境科学専攻	1												1	1
	教育研究科														
	図書館情報メディア研究科							14				2		16	2
	グローバル教育院	3						51				6		60	5
	小計	215	93	8	6		14	886	14	1		90		1,327	171
研究生								1						1	1
その他		10	3					11				5		29	5
合計		624	203	41	28		73	2,422	23	1	4	188	106	3,713	591

区分	修学	進路	友人関係	異性	結婚	家庭	情緒性格	人生問題	経済	住居	その他の問題	FA呼出面接（*1）	合計
実数	123	34	13	11	9	1	256	7		1	30	106	591

（*1）FAは、学生相談室で実施している新入生用アンケートをいう。

学生相談室利用者数の推移



イ　総合相談窓口の利用状況

	学生本人	保護者・家族	友人・知人	教職員	その他	計
相談	329	56	5	65		455
問い合わせ	195	27	3	12	1	238
苦情要望	6			0		6
その他	9	2	3	18	2	34
計	539	85	11	95	3	733

各相談窓口内訳
・スチューデントプラザ

	学生本人	保護者・家族	友人・知人	教職員	その他	計
相談	278	40	5	55		378
問い合わせ	169	23	2	10	1	205
苦情要望	6			0		6
その他	8	1	3	18	2	32
計	461	64	10	83	3	621

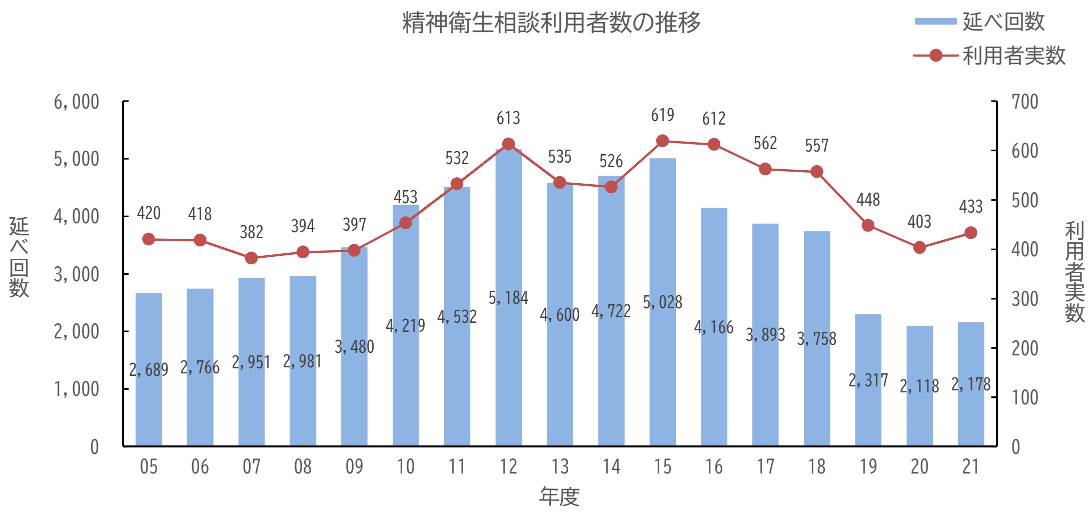
・春日

	学生本人	保護者・家族	友人・知人	教職員	その他	計
相談	51	16		10		77
問い合わせ	26	4	1	2		33
苦情要望						0
その他	1	1		0		2
計	78	21	1	12	0	112

ウ　精神衛生相談利用状況

区分			延数	実数
学群学生	人文・文化学群	人文学類	50	12
		比較文化学類	71	14
		日本語・日本文化学類	8	6
	社会・国際学群	社会学類	100	15
		国際総合学類	70	13
	人間学群	教育学類	56	10
		心理学類	85	11
		障害科学類	9	3
	生命環境学群	生物学類	114	17
		生物資源学類	60	19
		地球学類	4	4
	理工学群	数学類	24	6
		物理学類	49	9
		化学類	10	1
		応用理工学類	48	11
		工学システム学類	55	15
		社会工学類	64	10
		総合理工学位プログラム	0	0
	情報学群	情報科学類	49	9
		情報メディア創成学類	77	11
		知識情報・図書館学類	82	17
	医学群	医学類	59	15
		看護学類	37	10
		医療科学類	29	5
	体育専門学群		22	7
	芸術専門学群		113	20
	グローバル教育院	地球規模課題学位プログラム	12	1
小計			1,345	270
大学院生	修士（前期）課程		492	104
	博士（後期）課程		307	52
	小計		799	156
研究生等			34	7
その他			0	0
合計			2,178	433

（注）その他は学生以外の急患等である



6　国際交流関係

（１）　教職員等の交流

（令和３年度）

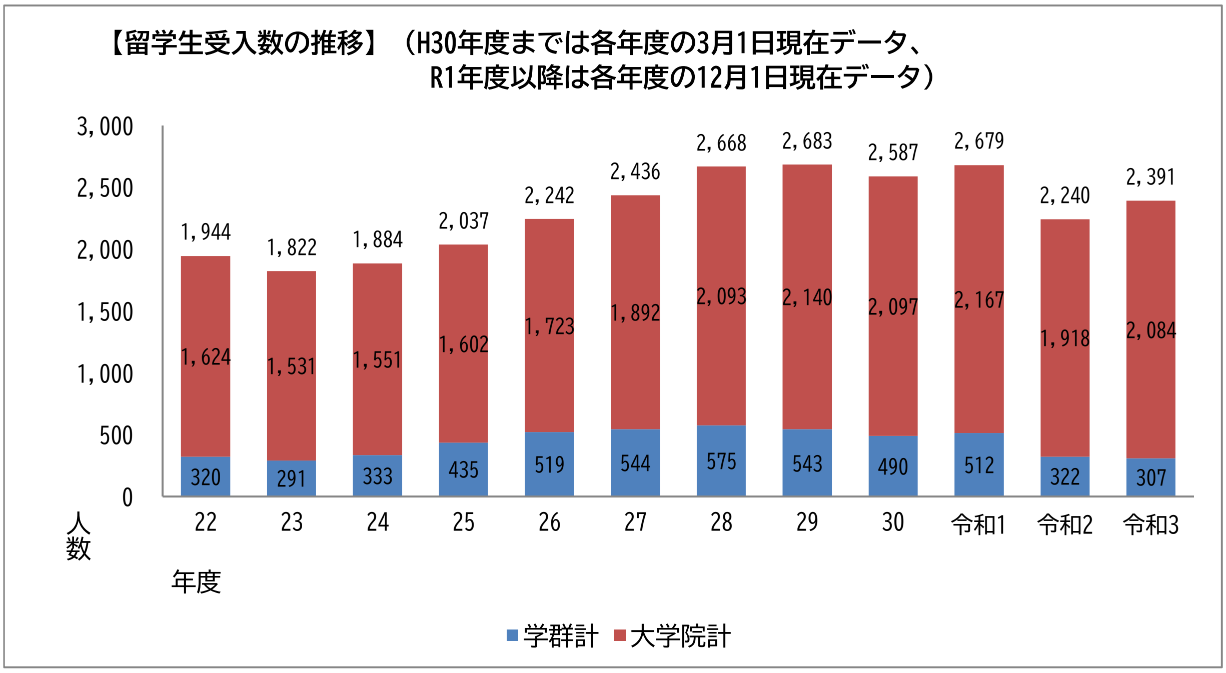
交流組織		外国人研究者等の受入数									教職員等の海外派遣数			
		雇用者				雇用者以外				合計				合計
		外国人研究員	外国人教員	その他	小計	自機関資金	外部資金	その他	小計		自機関資金	外部資金	その他	
学群	人文・文化学群	0	6	0	6	0	0	0	0	6	0	0	0	0
	社会・国際学群	0	4	0	4	0	0	0	0	4	0	0	0	0
	人間学群	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	生命環境学群	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	理工学群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	情報学群	0	4	0	4	0	0	0	0	4	0	0	0	0
	医学群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	体育専門学群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	芸術専門学群	0	2	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0
	総合学域群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大学院	人文社会ビジネス科学学術院	0	9	0	9	0	0	0	0	9	0	0	0	0
	人文社会科学研究群（科）	0	5	0	5	0	0	0	0	5	0	0	0	0
	ビジネス科学研究群（科）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	理工情報生命学術院	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	数理物質科学研究群（科）	0	2	0	2	0	4	0	4	6	0	0	0	0
	システム情報工学研究群（科）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	生命地球科学研究群（科）	0	4	0	4	0	3	0	3	7	0	1	0	1
	人間総合科学学術院	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	人間総合科学研究群（科）	0	10	0	10	0	0	0	0	10	0	0	0	0
	グローバル教育院	0	64	0	64	0	0	0	0	64	0	0	0	0
系	人文社会系	8	16	0	24	0	1	0	1	25	0	0	0	0
	ビジネスサイエンス系	0	4	0	4	0	0	0	0	4	0	0	0	0
	数理物質系	6	27	0	33	0	3	0	3	36	2	4	0	6
	システム情報系	11	17	0	28	0	1	0	1	29	0	0	1	1
	生命環境系	13	19	0	32	0	3	0	3	35	2	3	2	7
	人間系	4	7	0	11	0	0	0	0	11	0	0	0	0
	体育系	3	6	0	9	0	1	0	1	10	0	0	6	6
	芸術系	3	5	0	8	0	0	0	0	8	0	0	2	2
	医学医療系	10	14	0	24	0	5	0	5	29	1	5	1	7
	図書館情報メディア系	3	5	0	8	0	1	0	1	9	0	0	0	0
教育組織・センター等	国際統合睡眠医科学研究機構	12	6	0	18	1	3	1	5	23	0	0	0	0
	計算科学研究センター	4	4	0	8	0	0	0	0	8	1	1	0	2
	生存ダイナミクス研究センター	1	1	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0
	つくば機能植物イノベーション研究センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	下田臨海実験センター	0	4	0	4	0	0	0	0	4	0	0	0	0
	プラズマ研究センター	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	地中海・北アフリカ研究センター	2	1	0	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0
	サイバニクス研究センター	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	アイソトープ環境動態研究センター	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	人工知能科学センター	0	2	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0
	陽子線医学利用研究センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	山岳科学センター	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0
	ヒューマン・ハイ・パフォーマンス先端研究センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	微生物サステイナビリティ研究センター	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	トランスボーダー医学研究センター	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0

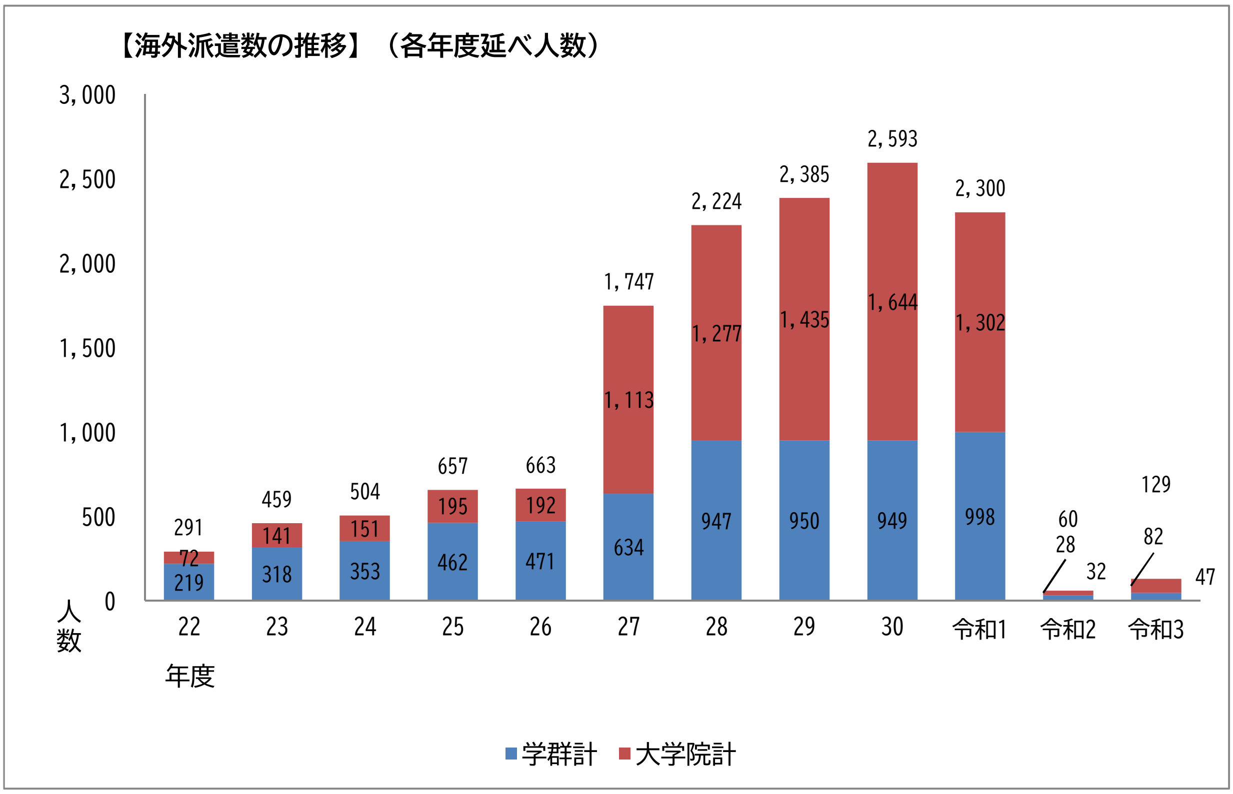
交流組織		外国人研究者等の受入数									教職員等の海外派遣数			
		雇用者				雇用者以外				合計				合計
		外国人研究員	外国人教員	その他	小計	自機関資金	外部資金	その他	小計		自機関資金	外部資金	その他	
教育組織・センター等	宇宙史研究センター	0	2	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0
	エネルギー物質科学研究センター	0	2	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0
	大学研究センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	研究基盤総合センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	生命科学動物資源センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	学術情報メディアセンター	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	グローバルコミュニケーション教育センター	0	34	0	34	0	0	0	0	34	0	0	0	0
	体育センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	アドミッションセンター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	保健管理センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高細精医療イノベーション研究コア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	つくば臨床医学研究開発機構	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	プレシジョン・メディスン開発研究センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	未来社会工学開発研究センター	0	0	0	0	2	0	2	4	4	0	0	0	0
	スポーツイノベーション開発研究センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ヘルスサービス開発研究センター	2	1	0	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0
	テーラーメイドQOLプログラム開発研究センター	2	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0
	働く人への心理支援開発研究センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	イノベイティブ計測技術開発研究センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	革新的創薬開発研究センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	デジタルネイチャー開発研究センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	健幸イノベーション開発研究センター	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	スマートウエルネスシティ政策開発研究センター	1	0	0	1	0	1	0	1	2	0	0	0	0
	藻類バイオマス・エネルギーシステム開発研究センター	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0
附属図書館	附属図書館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
附属病院	附属病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
附属学校教育局・附属学校	附属学校教育局・附属学校	0	9	0	9	0	0	0	0	9	0	0	0	0
本部・事務・技術職他	本部・事務・技術職他	0	4	0	4	0	0	0	0	4	1	8	0	9
合計		86	310	0	396	3	28	3	34	430	7	24	15	46

（2） 学生の交流

区分		外国人留学生の受入れ数			学生の海外派遣数	合計
		正規生	非正規生	小計		
人文・文化学群	人文学類	6	9	15	1	16
	比較文化学類	6	0	6	2	8
	日本語・日本文化学類	9	23	32	1	33
社会・国際学群	社会学類	21	3	24	3	27
	国際総合学類	15	7	22	9	31
人間学群	教育学類	3	2	5	0	5
	心理学類	6	0	6	1	7
	障害科学類	2	0	2	1	3
生命環境学群	生物学類	17	0	17	4	21
	生物資源学類	36	10	46	1	47
	地球学類	10	0	10	1	11
理工学群	数学類	2	0	2	0	2
	物理学類	3	0	3	1	4
	化学類	4	0	4	0	4
	応用理工学類	12	2	14	2	16
	工学ｼｽﾃﾑ学類	13	0	13	0	13
	社会工学類	4	0	4	0	4
	総合理工学位プログラム	15	0	15	0	15
情報学群	情報科学類	13	0	13	0	13
	情報ﾒﾃﾞｨｱ創成学類	4	0	4	0	4
	知識情報・図書館学類	9	0	9	0	9
医学群	医学類	2	0	2	1	3
	看護学類	11	0	11	0	11
	医療科学類	2	0	2	1	3
体育専門学群		1	0	1	18	19
芸術専門学群		12	0	12	0	12
グローバル教育院	地球規模課題学位プログラム	13	0	13	0	13
学群計		251	56	307	47	354
修士課程	教育研究科	0	0	0	0	0
博士課程	人文社会科学研究科	67	0	67	8	75
	ビジネス科学研究科	0	0	0	0	0
	数理物質科学研究科	51	0	51	0	51
	システム情報工学研究科	51	0	51	1	52
	生命環境科学研究科	76	0	76	2	78
	人間総合科学研究科	70	0	70	13	83
	図書館情報メディア研究科	10	0	10	0	10
	グローバル教育院	40	0	40	0	40
	博士課程小計	365	0	365	24	389
専門職学位課程	ビジネス科学研究科	0	0	0	0	0
	専門職学位課程小計	0	0	0	0	0
大学院（旧）計		365	0	365	24	389
	人文社会ビジネス科学学術院人文社会科学研究群	183	58	241	1	242
	人文社会ビジネス科学学術院ビジネス科学研究群	1	0	1	1	2
	人文社会ビジネス科学学術院	3	0	3	0	3
	理工情報生命学術院数理物質科学研究群	142	45	187	8	195
	理工情報生命学術院システム情報工学研究群	330	107	437	9	446
	理工情報生命学術院生命地球科学研究群	299	63	362	6	368
	理工情報生命学術院	8	0	8	1	9
	人間総合科学学術院人間総合科学研究群	312	146	458	21	479
	人間総合科学学術院	22	0	22	11	33
大学院（新）計		1,300	419	1,719	58	1,777
合計		1,916	475	2,391	129	2,520

（注）外国人留学生については、令和3年12月1日現在の現員を示す。





注：平成27年度より、学内の支援による短期海外出張等も含めた。

（3） 国際交流協定

（令和３年度）

国名・地域名	協定締結先機関名	全学協定 部局間協定	協定期間		交流対象	交流分野
中国	河北農業大学	部局間	2017/12/12 ～	2022/12/11	研究者 学　生	両機関に共通するすべての領域（主に生命環境科学、食料バイオ科学、バイオ環境科学、バイオシステム科学、地域システム経済学）
	華中師範大学	部局間	2019/4/1 ～	2024/3/31	研究者 学　生	情報セキュリティ、人工知能、ビッグデータ解析、及びその関連分野
	華東師範大学	全学	2017/7/25 ～	2022/7/24	研究者 学　生	全領域（特に、理学・工学、日本語・日本文化、中国語・中国文化、生命環境、体育）
	吉林大学	全学	2018/2/7 ～	2023/2/6	研究者 学　生	両大学に共通する全ての領域
	湖南大学	部局間	2016/8/22 ～	2021/8/21	研究者 学　生	人文科学及び社会科学(文学、語学、社会学、文化学、国際関係学)
	江南大学	部局間	2020/9/28 ～	2025/9/27	研究者 学　生	生物技術、生命科学分野及びその関連分野
	香港科技大学	全学	2017/9/1 ～	2022/8/31	研究者 学　生	全領域
	香港中文大学	全学	2020/2/17 ～	2025/2/16	研究者 学　生	協議により決定
	四川大学	部局間	2018/3/16 ～	2023/3/15	研究者 学　生	半導体材料とデバイス及び関連分野
	上海外国語大学	部局間	2019/3/4 ～	2024/3/3	研究者 学　生	日本語・日本文化を中心とする人文社会系分野
	上海図書館	部局間	2020/1/5 ～	2025/1/4	研究者 学　生	図書館情報学及び関連分野
	清華大学	部局間	2017/2/27 ～	2022/2/26	研究者 学　生	都市計画・建築計画
	清華大学	部局間	2018/5/10 ～	2023/5/9	研究者 学　生	環境科学・工学、生命科学、生態学、及び関連分野
	西安外国語大学	部局間	2021/11/1 ～	2026/10/31	研究者 学　生	日本語・日本文化を中心とする人文社会系分野
	西安交通大学	全学	2018/2/21 ～	2023/2/20	研究者 学　生	両大学に共通する全ての領域
	西北農林科技大学	部局間	2017/11/1 ～	2022/10/31	研究者 学　生	両機関に共通するすべての領域（主に生命環境科学、食料バイオ科学、バイオ環境科学、バイオシステム科学、地域システム経済学）
	青島大学附属医院	部局間	2020/9/1 ～	2025/8/31	研究者	放射線治療分野、特に陽子線治療、BNCTなどの先端的がん粒子線治療分野
	蘇州大学	部局間	2017/11/13 ～	2022/11/12	研究者 学　生	体育、スポーツ科学
	大連大学	部局間	2017/2/18 ～	2022/2/17	研究者 学　生	日本語・日本文化を中心とした人文科学、社会科学及び関連分野
	大連民族大学	全学	2018/3/1 ～	2023/2/28	研究者 学　生	全学
	中央美術学院	全学	2018/9/22 ～	2023/9/21	研究者 学　生	全領域（特に芸術および社会工学）
	中国科学院　地理科学・資源研究所	部局間	2017/4/1 ～	2022/3/31	研究者 学　生	生命環境科学及び関連分野
	中国科学技術大学	全学	2019/4/6 ～	2024/4/5	研究者 学　生	両大学に共通する全ての領域
	中国原子能科学研究院	部局間	2012/8/1 ～	2017/7/31	研究者 学　生	加速器科学及び関連分野
	中国人民大学	部局間	2018/10/1 ～	2023/9/30	研究者 学　生	日本語・日本文化を中心とする人文社会系分野
	中国地質大学	部局間	2020/11/23 ～	2025/11/22	研究者 学　生	環境科学、環境工学、生命環境科学及びエネルギー資源
	中国美術学院	部局間	2018/5/19 ～	2023/5/18	研究者 学　生	芸術諸分野
	鄭州大学	部局間	2020/11/28 ～	2025/11/27	研究者 学　生	環境科学、環境工学、衛生環境医学、生命環境科学など
	東北師範大学	全学	2019/4/10 ～	2024/4/9	研究者 学　生	両大学に共通する全ての領域
	東北大学	部局間	2017/7/1 ～	2020/6/30	研究者 学　生	経営学、経済学及び関連分野
	同済大学	部局間	2020/8/1 ～	2025/7/31	研究者 学　生	環境科学、環境工学、水環境及び関連分野
	内蒙古農牧業科学院	部局間	2021/4/12 ～	2026/4/11	研究者 学　生	畜産学・草地学及び関連分野
	南開大学	全学	2019/9/5 ～	2024/9/4	研究者 学　生	両大学に共通する全ての領域
	南京農業大学	部局間	2019/2/1 ～	2024/1/31	研究者 学　生	農業、生命環境科学及びその関連分野
	復旦大学	全学	2018/9/13 ～	2023/9/12	研究者 学　生	人文社会科学、生命環境科学、人工知能科学及び関連分野
	福建師範大学	部局間	2021/11/1 ～	2026/10/31	研究者 学　生	日本語と日本文化を中心とする人文科学・社会科学及び関連分野
	北京師範大学	全学	2021/4/28 ～	2026/4/27	研究者 学　生	全領域
	北京大学	全学	2016/10/12 ～	2021/10/11	研究者 学　生	両大学におけるすべての分野
	蘭州大学	部局間	2021/11/10 ～	2026/11/9	研究者 学　生	原子核物理学及び関連分野

国名・地域名	協定締結先機関名	全学協定 部局間協定	協定期間	交流対象	交流分野
	厦門大学	全学	2018/5/21 ～ 2023/5/20	研究者 学　生	両大学に共通する全ての領域
	浙江科技学院	部局間	2018/7/1 ～ 2023/6/30	研究者 学　生	両機関に共通するすべての領域（主に生命環境科学）
	浙江大学	全学	2017/11/9 ～ 2022/11/8	研究者 学　生	両大学に共通する全ての領域
	澳門大学	部局間	2020/4/1 ～ 2025/3/31	学　生	人文科学及び関連分野
台湾	高雄医学大学	部局間	2019/9/3 ～ 2024/9/2	研究者 学　生	医学（臨床医学、基礎医学、社会医学）及び関連分野
	国立嘉義大学	部局間	2019/6/17 ～ 2024/6/16	研究者 学　生	人文社会科学（教育学、心理学、特別支援教育及びその関連分野を含む）
	国立交通大学	部局間	2015/8/25 ～ 2020/8/24	研究者 学　生	ナノエレクトロニクス関連分野での教育及び研究
	国立彰化師範大学	部局間	2018/3/7 ～ 2023/3/6	研究者 学　生	障害科学、教育学、心理学
	国立成功大学	全学	2019/3/21 ～ 2024/3/20	研究者 学　生	全領域（基礎・応用自然科学、バイオサイエンス、医学、人文科学、社会科学、工学分野）
	国立政治大学	全学	2016/7/1 ～ 2021/6/30	研究者 学　生	両大学の全ての領域
	国立清華大学	全学	2017/11/29 ～ 2022/11/28	研究者 学　生	全領域
	国立台北大学	全学	2018/5/23 ～ 2023/5/22	研究者 学　生	全領域
	国立台湾科技大学	部局間	2018/9/30 ～ 2023/9/29	研究者 学　生	美術、構成、デザイン、感性情報学、感性デザイン学、感性人間工学
	国立台湾芸術大学	部局間	2020/7/12 ～ 2025/7/11	研究者 学　生	芸術諸分野
	国立台湾師範大学	全学	2017/12/1 ～ 2022/11/30	研究者 学　生	両大学に共通するすべての分野
	国立台湾体育運動大学	全学	2021/11/19 ～ 2026/11/18	研究者 学　生	体育、医学
	国立台湾大学	CiC	2020/10/1 ～ 2025/9/30	研究者 学　生	交流可能な全分野
	国立台湾大学	全学	2012/11/16 ～ 2017/11/15	研究者 学　生	全領域
	国立台湾大学	部局間	2015/4/20 ～ 2020/4/19	学　生	農学分野
	国立陽明交通大学	全学	2020/7/21 ～ 2025/7/20	研究者 学　生	全領域
	国立陽明交通大学	部局間	2017/8/2 ～ 2022/8/1	研究者 学　生	医学、工学
	国立屏東科技大学	部局間	2021/11/1 ～ 2026/10/31	研究者 学　生	食品、エネルギー、資源及び関連分野
	東呉大学	全学	2021/4/23 ～ 2026/4/22	研究者 学　生	両機関に共通するすべての領域（特に人文社会科学、図書館情報メディア科学）
	輔仁大学	全学	2019/4/16 ～ 2024/4/15	研究者 学　生	全分野（主として人文社会科学、体育学）
韓国	ソウル市立大学校	部局間	2018/2/15 ～ 2023/2/14	研究者 学　生	都市計画、空間情報科学、建築・環境デザイン、生命環境科学に関わる分野
	ソウル大学校	部局間	2020/6/18 ～ 2025/6/17	研究者 学　生	体育・スポーツ科学及び関連分野
	延世大学校	全学	2019/10/1 ～ 2024/9/30	研究者 学　生	両大学に共通するすべての領域
	釜山大学校	部局間	2018/8/16 ～ 2023/8/15	研究者 学　生	障害科学、教育学、心理学及びその他の関連分野
	釜山大学校	部局間	2019/4/1 ～ 2024/3/31	研究者 学　生	図書館情報学及び関連分野
	釜山大学校	部局間	2017/2/16 ～ 2022/2/15	研究者 学　生	材料科学、物理学及び関連分野
	漢陽大学校	全学	2019/1/26 ～ 2024/1/25	研究者 学　生	両機関に共通する全ての領域
	漢陽大学校	部局間	2019/5/28 ～ 2024/5/27	研究者 学　生	両対応組織に共通するすべての分野、高齢化社会における健康・活力増進対策
	韓国科学技術院	全学	2020/6/1 ～ 2025/5/31	研究者 学　生	両機関に共通する全ての領域（主にHCI、情報学、感性情報、感性デザイン・インタラクション、ロボット工学、情報工学、材料工学等の研究領域）
	韓国外国語大学校	部局間	2017/10/22 ～ 2022/10/21	研究者 学　生	人文科学、社会科学、地域研究、日本語・日本文化及び関連分野
	韓国教員大学校	部局間	2018/4/1 ～ 2023/3/31	研究者 学　生	教育学関連分野
	韓国国土研究院	部局間	2016/6/12 ～ 2021/6/11	研究者	都市及び地域計画及び関連分野
	啓明大学校	部局間	2017/11/1 ～ 2022/10/31	研究者 学　生	人文社会科学及び関連分野
	弘益大学校	全学	2019/4/13 ～ 2024/4/12	研究者 学　生	両大学に共通する全ての領域
	高麗大学校	全学	2018/2/1 ～ 2023/1/31	学　生	人文科学、社会科学及び自然科学全般　（協議により決定）
	国立核融合研究所	部局間	2015/8/1 ～ 2020/7/31	研究者	プラズマ核融合科学

国名・地域名	協定締結先機関名	全学協定 部局間協定	協定期間	交流対象	交流分野
	仁荷大学校	部局間	2017/5/20 ～ 2022/5/19	研究者 学　生	日本語学、日本文学、韓国語学、韓国文学、応用言語学、比較文学、文化交流論及び関連分野
	大邱大学校	部局間	2018/8/24 ～ 2023/8/23	研究者 学　生	心身障害学、リハビリテーション科学及び関連分野
	忠南大学校	部局間	2016/12/6 ～ 2021/12/5	研究者 学　生	医学教育、医学研究、医学分野における産学連携方法についての交流
	忠南大学校	部局間	2017/3/21 ～ 2022/3/20	研究者 学　生	農学、生物学、地球環境科学及び関連分野
	梨花女子大学校	全学	2018/2/1 ～ 2023/1/31	研究者 学　生	全領域（両大学に共通する全ての分野）
インド	ジャワハルラール・ネール大学	部局間	2016/4/1 ～ 2021/3/31	研究者 学　生	日本研究、インド研究、日本語教育、英語教育を含む人文社会科学分野及び関連分野
	ハイデラバード大学	部局間	2016/12/14 ～ 2021/12/13	研究者 学　生	生物学、生命科学及び関連分野
	マドラス大学	部局間	2019/2/4 ～ 2022/2/3	研究者 学　生	陽電子消滅を用いた物性研究
	マナブラチャナ国際大学	部局間	2017/11/1 ～ 2022/10/31	研究者 学　生	体育科学、健康科学、スポーツ科学、スポーツ医学、スポーツ理学療法、栄養学
	青少年スポーツ省インドスポーツ協会	部局間	2018/10/29 ～ 2021/10/28	研究者	体育科学、健康科学、スポーツ科学、スポーツ医学、オリンピック教育
インドネシア	IPB大学	部局間	2021/8/6 ～ 2026/8/5	研究者 学　生	農学、生物工学、環境科学、生命科学及びその関連分野
	KIBIインドネシア生命医科学団体	部局間	2018/9/21 ～ 2023/9/20	学　生	生命医科学分野
	インドネシア共和国海事調整省	全学	2019/2/14 ～ 2024/2/13	研究者	藻類科学技術および関連技術に関わる分野・領域
	インドネシア教育大学	部局間	2019/4/1 ～ 2024/3/31	研究者 学　生	障害科学、教育学、心理学、その他の関連分野
	インドネシア大学	全学	2021/5/22 ～ 2026/5/21	研究者 学　生	協議により決定
	ウダヤナ大学	部局間	2021/11/12 ～ 2026/11/11	研究者 学　生	両大学に共通する全ての領域
	ガジャマダ大学	全学	2018/9/1 ～ 2023/8/31	研究者 学　生	生命環境科学分野、生命科学分野、システム情報工学分野、土木工学分野、都市地域計画分野
	スリウィジャヤ大学	全学	2020/12/14 ～ 2025/12/13	研究者 学　生	協議により決定
	パジャジャラン大学	全学	2020/10/27 ～ 2025/10/26	研究者 学　生	協議により決定
	バンドン工科大学	部局間	2018/1/27 ～ 2023/1/26	研究者 学　生	生命環境科学分野
	ビヌス大学	全学	2020/3/18 ～ 2025/3/17	研究者 学　生	生命環境関連（AIMSプログラムで指定される10学問分野）
	ムハマディア・ドクター・ハムカ大学	部局間	2021/10/8 ～ 2026/10/7	研究者 学　生	医学及び関連分野
	リアウ大学	部局間	2019/10/7 ～ 2024/10/6	研究者 学　生	生命環境科学及び関連分野
	国立アイルランガ大学	全学	2020/3/10 ～ 2025/3/9	研究者 学　生	両大学に共通するすべての分野
カンボジア	王立プノンペン大学	部局間	2020/6/22 ～ 2025/6/21	研究者 学　生	生物学及び環境科学
	王立農業大学	全学	2020/7/21 ～ 2025/7/20	研究者 学　生	AIMSプログラムで指定される10学問分野
タイ	アジア工科大学院	全学	2018/9/1 ～ 2023/8/31	研究者 学　生	両機関に共通するすべての領域（主に、生命環境科学、建設工学、情報工学、社会工学、及び関連分野）
	カセサート大学	全学	2019/2/25 ～ 2024/2/24	研究者 学　生	生命環境関連（AIMSプログラムで指定される10学問分野）
	キング・モンクット工科大学トンブリ校	部局間	2021/8/1 ～ 2026/7/31	研究者 学　生	生物資源科学、環境バイオマス共生学及び関連分野
	キング・モンクット工科大学ラートクラバン校	部局間	2020/4/1 ～ 2025/3/31	研究者 学　生	光学・光学計測・生体工学
	コンケン大学	全学	2016/10/19 ～ 2021/10/18	研究者 学　生	両機関に共通する全ての領域
	コンケン大学	部局間	2017/2/8 ～ 2022/2/7	研究者 学　生	医学
	シーナカリンウィロート大学	部局間	2019/11/9 ～ 2024/11/8	研究者 学　生	健康・スポーツ科学及び関連分野
	スラナリー工科大学	部局間	2011/4/1 ～ 2016/3/31	研究者 学　生	食物、エネルギー、天然資源及び関連分野
	タイ王国司法裁判所事務局	部局間	2019/4/1 ～ 2024/3/31	研究者	両機関に共通するすべての領域（人文社会科学研究科の各専攻、SDGｓ(sustainable development goals)をめぐる関連諸領域）
	タマサート大学	全学	2021/9/1 ～ 2026/8/31	研究者 学　生	AIMSプログラムで指定される10学問分野
	チェンマイ大学	全学	2020/3/5 ～ 2025/3/4	研究者 学　生	生命環境関連（AIMSプログラムで指定される10学問分野）
	チュラロンコン大学	部局間	2016/8/9 ～ 2021/8/8	研究者 学　生	地球進化科学及び関連分野
	チュラロンコン大学	部局間	2017/4/1 ～ 2022/3/31	研究者 学　生	体育科学、健康科学、スポーツ科学、スポーツ医学
	プリンスオブソンクラ大学	全学	2019/4/1 ～ 2024/3/31	研究者 学　生	生命環境関連（AIMSプログラムで指定される10学問分野）

国名・地域名	協定締結先機関名	全学協定 部局間協定	協定期間		交流対象	交流分野
	プリンスオブソンクラ大学	部局間	2018/3/11 ～	2023/3/10	研究者 学　生	物質科学、バイオマテリアル、薬学、医学及び関連分野
	マヒドン大学	全学	2021/3/5 ～	2026/3/4	研究者 学　生	AIMSプログラムで指定される10学問分野
	メーファールアン大学	全学	2019/4/1 ～	2024/3/31	研究者 学　生	生命環境関連（AIMSプログラムで指定される10学問分野）を中心とした全分野
	メジョ大学	全学	2020/11/18 ～	2025/11/17	研究者 学　生	協議により決定
バングラデシュ	バングラデシュ工科大学	部局間	2018/10/1 ～	2023/9/30	研究者 学　生	土木工学、機械工学及び関連分野
	バングラデシュ農業大学	部局間	2017/10/1 ～	2022/9/30	研究者 学　生	農学、環境科学及び関連分野
	国際下痢症研究センター	部局間	2017/6/8 ～	2022/6/7	研究者 学　生	医学（社会医学、臨床医学、基礎医学）及び関連分野
フィリピン	アテネオ・デ・マニラ大学	全学	2020/3/31 ～	2025/3/30	研究者 学　生	AIMSプログラムで指定される10学問分野
	セイントラサール大学	全学	2019/4/1 ～	2024/3/31	研究者 学　生	生命環境関連（AIMSプログラムで指定される10学問分野）
	セントラルビコール州立農業大学	全学	2019/10/1 ～	2024/9/30	研究者 学　生	生命環境関連（AIMSプログラムで指定される10学問分野）
	セントラルルソン州立大学	全学	2019/4/1 ～	2024/3/31	研究者 学　生	生命環境関連（AIMSプログラムで指定される10学問分野）
	デ・ラ・サール大学	全学	2019/5/20 ～	2024/5/19	研究者 学　生	AIMSプログラムで指定される10学問分野
	フィリピン大学	全学	2019/4/1 ～	2024/3/31	研究者 学　生	生命環境関連（AIMSプログラムで指定される10学問分野）
	聖トマス大学	全学	2021/3/1 ～	2026/2/28	研究者 学　生	AIMSプログラムで指定される10学問分野
ブルネイ	ブルネイ・ダルサラム大学	全学	2019/4/1 ～	2024/3/31	学　生	生命環境関連（AIMSプログラムで指定される10学問分野）
ベトナム	チョライ病院	部局間	2018/9/21 ～	2023/9/20	研究者	医学及び関連分野
	トゥイロイ大学	全学	2019/4/1 ～	2024/3/31	研究者 学　生	AIMSプログラムで指定される10学問分野
	ナムディン看護大学	部局間	2017/12/8 ～	2022/12/7	研究者 学　生	両機関に共通する全ての領域
	ハノイ医科大学	部局間	2021/11/9 ～	2026/11/8	研究者 学　生	両大学に共通するすべての領域
	フエ医科薬科大学	部局間	2021/4/27 ～	2026/4/26	研究者 学　生	両大学・研究に共通する全ての領域
	ベトナム科学技術アカデミー・バイオテクノロジー研究所	部局間	2021/7/1 ～	2026/6/30	研究者 学　生	両機関に共通する全ての領域
	ベトナム国家大学ハノイ校	全学	2020/10/14 ～	2025/10/13	研究者 学　生	両大学に共通する全ての領域
	ベトナム国家大学ホーチミン校	全学	2020/9/17 ～	2025/9/16	研究者 学　生	両大学に共通する全ての領域
	ベトナム国家農業大学	部局間	2018/12/16 ～	2023/12/15	研究者 学　生	生命環境及び関連分野
	ホーチミン市バイオテクノロジーセンター	部局間	2011/9/22 ～	2016/9/21	学　生	医学、生命科学、バイオテクノロジー及び関連分野
	ホーチミン市バイオテクノロジーセンター	全学	2016/1/9 ～	2021/1/8	研究者 学　生	医学、生命科学、バイオテクノロジー及び関連分野
	ホーチミン市医科薬科大学	全学	2021/9/22 ～	2026/9/21	学　生	医学、生命科学、バイオテクノロジー及び関連分野
	ホーチミン市医科薬科大学	部局間	～			医学、医療科学、公衆衛生学、看護学、助産学を含む、ヘルスケア分野
	ホーチミン市科学技術局	部局間	2011/9/22 ～	2016/9/21	研究者 学　生	医学、生命科学、バイオテクノロジー及び関連分野
	ホーチミン市師範大学	全学	2019/8/12 ～	2024/8/11	研究者 学　生	両大学に共通する全ての領域
	ホーチミン市美術大学	部局間	2019/1/21 ～	2024/1/20	研究者 学　生	芸術、デザインの諸分野
	交通通信大学	全学	2016/9/9 ～	2021/9/8	研究者 学　生	両機関に共通する全ての領域
	熱帯生物学研究所	部局間	2011/9/22 ～	2016/9/21	学　生	医学、生命科学、バイオテクノロジー及び関連分野
マレーシア	ウタラマレーシア大学	全学	2021/2/16 ～	2024/2/15	研究者 学　生	AIMSプログラムで指定される10学問分野
	ケバンサアン・マレーシア大学	全学	2019/10/1 ～	2024/9/30	研究者 学　生	AIMSプログラムで指定される10学問分野
	マラヤ大学	全学	2019/5/15 ～	2024/5/14	研究者 学　生	AIMSプログラムで指定される10学問分野
	マラエ科大学	全学	2019/4/1 ～	2024/3/31	研究者 学　生	AIMSプログラムで指定される10学問分野
	マレーシア・トレンガヌ大学	全学	2020/12/23 ～	2025/12/22	研究者 学　生	協議により決定
	マレーシア・プトラ大学	部局間	2018/2/1 ～	2023/1/31	研究者 学　生	協議により決定
	マレーシアサバ大学	全学	2019/2/1 ～	2024/1/31	研究者 学　生	AIMSプログラムで指定される10学問分野
	マレーシア科学大学	全学	2020/9/10 ～	2025/9/9	研究者 学　生	AIMSプログラムで指定される10学問分野

国名・地域名	協定締結先機関名	全学協定 部局間協定	協定期間	交流対象	交流分野
	マレーシアエ科大学	CiC	2016/9/19 ～ 2021/9/18	研究者 学　生	CiC協定における全領域
ミャンマー	教育省・監査及び評価局	全学	2018/1/10 ～ 2023/1/9	研究者	全学
モンゴル	フスタイ国立公園	部局間	2020/5/7 ～ 2025/5/6	研究者	生命環境科学及びその関連分野
	モンゴル国立医科大学	部局間	2018/7/6 ～ 2023/7/5	研究者 学　生	両機関に共通する全ての領域
	モンゴル国立大学	部局間	2017/8/8 ～ 2022/8/7	研究者	法律学
	モンゴル生命科学大学	部局間	2019/7/1 ～ 2024/6/30	研究者 学　生	農学及び関連分野
ラオス	ラオス健康科学大学	部局間	2020/3/30 ～ 2025/3/29	研究者 学　生	医学・健康科学とその関連分野
	ラオス国立大学	全学	2020/7/27 ～ 2025/7/26	研究者 学　生	AIMSプログラムで指定される10学問分野
オーストラリア	アデレード大学	全学	2013/11/25 ～ 2018/11/24	学　生	両大学に共通する全ての領域（ただし、一部交流できない分野もある）
	ウーロンゴン大学	部局間	2021/5/4 ～ 2026/5/3	研究者	医学物理学
	オーストラリア国立大学	全学	2018/2/16 ～ 2023/2/15	学　生	人文科学、社会科学、自然科学全般　（学生交流は医学分野を除く。）
	クイーンズランド大学	全学	2019/8/21 ～ 2024/8/20	学　生	すべての分野
	ジェームズクック大学	全学	2021/2/11 ～ 2023/12/31	学　生	全領域（ただし、大学、キャンパスあるいは学部の都合により、交流できない分野もある。）
	ディーキン大学	全学	2020/9/24 ～ 2025/9/23	研究者 学　生	両機関に共通するすべての領域（とくに海洋学、生物学、自然保護寄付講座、世界遺産学に関わる領域）
	ハリー・パーキンス医学研究所	部局間	2020/4/1 ～ 2025/3/31	研究者 学　生	医学研究、臨床研究
	ビクトリア大学	部局間	2017/7/24 ～ 2022/7/23	研究者 学　生	健康、スポーツ科学
	フリンダース大学	部局間	2019/11/1 ～ 2024/10/31	研究者 学　生	都市イノベーション、都市開発技術、都市デザイン、環境計画及び関連分野
	モナシュ大学	全学	2020/9/1 ～ 2025/8/31	研究者 学　生	全領域
	西オーストラリア大学	全学	2021/2/10 ～ 2026/2/9	研究者 学　生	両機関に共通するすべての領域
ニュージーランド	オークランド大学	部局間	2015/5/1 ～ 2020/4/30	研究者 学　生	健康、スポーツ科学及びその他関連分野
	オタゴ大学	部局間	2013/6/30 ～ 2018/6/29	研究者 学　生	体育科学、健康科学、スポーツ科学、スポーツ医学分野及び関連分野
カナダ	サスカチュワン大学	全学	2021/11/22 ～ 2026/11/21	研究者 学　生	両機関に共通するすべての領域（協議により決定）
	ブリティッシュ・コロンビア大学	全学	2018/4/1 ～ 2023/3/31	学　生	全領域
	プリンス・エドワード島大学	部局間	2018/3/28 ～ 2023/3/27	研究者 学　生	カナダ研究、日本研究を中心とした人文科学、社会科学及び関連分野
	ブロック大学	部局間	2019/10/30 ～ 2024/10/29	研究者 学　生	体育科学、健康科学、スポーツ科学、スポーツ医学、スポーツ国際開発学
	モントリオール大学	全学	2019/9/3 ～ 2024/9/2	研究者 学　生	協議により決定
米国	アラスカ大学フェアバンクス校	部局間	2020/1/11 ～ 2025/1/10	研究者 学　生	地球環境科学
	イリノイ大学・シカゴ校	部局間	2019/6/12 ～ 2024/6/11	研究者 学　生	医学医療系の研究と教育に共通する全ての領域
	オハイオ州立大学	CiC	2018/6/14 ～ 2023/6/13	研究者 学　生	交流可能な全分野
	オハイオ州立大学	部局間	2016/8/30 ～ 2021/8/29	研究者 学　生	人文科学・社会科及び関連分野
	オハイオ州立大学	部局間	2016/7/7 ～ 2021/7/6	研究者 学　生	体育科学、健康科学、スポーツ科学、スポーツ医学
	カリフォルニア州立大学	全学	2021/4/21 ～ 2026/4/20	学　生	全領域（ただし、大学、キャンパスあるいは学部の都合により、交流できない分野もある。）
	カリフォルニア大学アーバイン校	CiC	2017/1/9 ～ 2021/4/18	研究者	CiC協定における全領域（Research Partner）
	カリフォルニア大学アーバイン校	全学	2016/4/19 ～ 2021/4/18	研究者 学　生	医学、生命科学、スポーツ科学、システム情報およびその関連分野
	カリフォルニア大学アーバイン校	部局間	2014/10/1 ～ 2019/9/30	研究者 学　生	システム生物学および関連分野
	カリフォルニア大学アーバイン校	部局間	2015/6/30 ～ 2018/5/31	研究者 学　生	医学、生命科学、およびその関連分野
	カリフォルニア大学サンディエゴ校	全学	2016/3/4 ～ 2021/3/3	学　生	両機関に共通するすべての領域(主に藻類バイオマスを基軸とした生命環境科学分野、医科学分野とその他双方の関心の一致する分野)
	コーネル大学	部局間	2010/9/8 ～ 2015/9/7	研究者 学　生	農学全般、生物科学、生命科学、環境科学
	コロラド州立大学	部局間	2021/9/30 ～ 2026/9/29	研究者 学　生	環境サンプリング、モデリング、および検査の分野の研究および放射線教育
	サンディエゴ大学	部局間	2017/3/1 ～ 2020/2/29	学　生	経営学、経済学及び関連分野

国名・地域名	協定締結先機関名	全学協定 部局間協定	協定期間		交流対象	交流分野
	シェファード大学	部局間	2018/4/24 ～	2023/4/23	研究者 学　生	医学の研究と教育に共通する全ての領域
	ニューメキシコ大学	部局間	2015/7/13 ～	2020/7/12	研究者	体育・スポーツ科学
	ニューヨーク州立大学・オスウェゴ校	部局間	2021/7/1 ～	2026/6/30	研究者 学　生	人文科学及び社会科学（教育学、心理学、障害科学、国際関係学及び関連分野を含む）
	ニューヨーク州立大学・ストニ-ブルク校	部局間	～		研究者	X線領域の放射線実験の応用
	パデュー大学	全学	2016/4/26 ～	2021/4/25	研究者 学　生	全領域
	ハワイ大学マノア校	全学	2019/10/9 ～	2024/10/8	研究者 学　生	協議により決定
	ハワイ大学マノア校	部局間	2017/10/1 ～	2020/9/30	学　生	経営学
	ハワイ大学マノア校	部局間	2021/3/11 ～	2026/3/10	研究者 学　生	体育科学、健康科学、スポーツ科学、スポーツ医学、スポーツ国際開発学、教育学、心理学、障害科学、行動神経科学、その他の関連分野
	ピッツバーグ大学	部局間	2019/3/16 ～	2024/3/15	研究者 学　生	情報学
	プリンストン大学	部局間	2018/4/17 ～	2023/4/16	研究者 学　生	核融合分野
	ミシガン州立大学	部局間	2017/11/20 ～	2022/11/19	研究者 学　生	植物科学、作物科学研究
	ミシガン大学	部局間	2019/11/27 ～	2024/11/26	研究者 学　生	図書館情報学及び関連分野
	ユタ州立大学	全学	2022/3/24 ～	2027/3/23	研究者 学　生	両大学に共通するすべての領域（特に農学、芸術学、デザイン学、物理学、宇宙開発分野）
	ユタ州立大学	部局間	2015/4/1 ～	2020/3/31	研究者 学　生	生命科学・農学及び関連分野
	ルイジアナ州立工科大学	部局間	2019/9/5 ～	2024/9/4	研究者 学　生	コンピュータサイエンスおよび関連分野
	ワシントン大学・セントルイス	部局間	2018/9/1 ～	2023/8/31	研究者 学　生	人文・社会科学及び関連分野
	聖アンソニー看護大学	部局間	2019/9/18 ～	2024/9/17	研究者 学　生	看護学の研究と教育に共通する全ての領域
	南インディアナ大学	部局間	2019/9/14 ～	2024/9/13	研究者 学　生	人間学、看護学、リハビリテーション科学、ソーシャル・ワーク、医科学及び関連分野
アルゼンチン	ブエノスアイレス大学	全学	2019/7/12 ～	2024/7/11	研究者 学　生	両大学に共通するすべての分野
コロンビア	サンタンデール工科大学	全学	2017/1/13 ～	2022/1/13	研究者 学　生	全学（主に藻類バイオマス・エネルギーシステムに関する分野）
	ロスアンデス大学	全学	2015/8/19 ～	2020/8/18	研究者 学　生	協議により決定
チリ	チリ大学	全学	2014/8/5 ～	2019/8/4	研究者 学　生	協議により決定
ブラジル	カンピナス州立大学	全学	2017/2/28 ～	2022/2/27	研究者 学　生	農学、生命科学、環境科学、システム情報工学
	サンタクルス日本病院	部局間	2021/9/19 ～	2026/9/18	研究者 学　生	医学および関連分野
	サンパウロ州研究財団	全学	2017/9/1 ～	2022/8/31	研究者	
	サンパウロ州立パウリスタ大学	全学	2018/3/8 ～	2023/3/7	研究者 学　生	両機関に共通するすべての領域（特に、医学、システム情報工学）
	サンパウロ大学	CiC	2021/12/17 ～	2026/12/16	研究者 学　生	交流可能な全分野
	サンパウロ大学	全学	2014/1/16 ～	2019/1/15	研究者 学　生	両機関に共通する全ての領域（ただし、具体的な交流の実施については、個別の協定書により規定することとする（第2条参照））
	サンパウロ大学リベロンプレイト校	部局間	2016/12/7 ～	2021/12/6	研究者 学　生	主に両大学における健康科学および薬学の領域
	ジェトゥリオ・ヴァルガス財団	部局間	2021/7/1 ～	2026/6/30	研究者 学　生	人文社会科学及び関連分野
	ブラジリア大学	全学	2019/11/7 ～	2024/11/6	研究者 学　生	両大学に共通する全ての領域
ペルー	ペルー・カトリカ大学	全学	2018/3/1 ～	2023/2/28	研究者 学　生	全領域（特に、人文社会科学、自然科学）
	国立サンマルコス大学	全学	2020/1/6 ～	2025/1/5	研究者 学　生	両大学に共通するすべての分野
メキシコ	グアダラハラ大学	全学	2017/3/15 ～	2022/3/14	研究者 学　生	生命環境科学、人文社会科学、芸術が主体だが世界展開力強化推進事業の対象は全て含む
	メキシコ大学院大学	部局間	2021/5/27 ～	2026/5/26	研究者 学　生	人文科学、社会科学及び関連分野
	メキシコ農業科学大学院大学	部局間	2019/10/4 ～	2024/10/3	研究者 学　生	農業科学およびそれに関連した研究分野
トルコ	パムッカレ大学	全学	2014/4/10 ～	2019/4/9	研究者 学　生	協議により決定
	ボアジチ大学	部局間	2018/3/5 ～	2023/3/4	研究者 学　生	日本語・日本文化、日本語教育、トルコ語・トルコ文化
ヨルダン	ヨルダン科学技術大学	全学	2019/9/5 ～	2024/9/4	研究者 学　生	両大学に共通する全ての領域（主に生命環境科学、システム情報工学）
イタリア	イタリア学術研究会議地球水文保護研究所	部局間	2020/8/26 ～	2025/8/25	研究者	環境防災及びその関連分野

国名・地域名	協定締結先機関名	全学協定 部局間協定	協定期間	交流対象	交流分野
	カ・フォスカリ大学	部局間	2011/9/8 ～ 2016/9/7	研究者 学　生	日本語・日本文化研究、イタリア語・イタリア文化を中心とした人文科学、社会科学及び関連分野
	フィレンツェ国立美術学院	部局間	2021/7/1 ～ 2026/6/30	研究者 学　生	芸術諸分野
	マルシェ科学技術大学	部局間	2017/4/24 ～ 2022/4/23	研究者 学　生	生命科学、生命環境科学、海洋生物学、海洋生態学、環境科学、バイオリソース学
	ミラノ工科大学	全学	2018/9/13 ～ 2023/9/12	研究者 学　生	デザイン領域（建築デザイン、環境デザイン、情報デザイン、プロダクトデザイン）、感性認知脳科学、建築工学、他
ウクライナ	ウクライナ国立生命環境科学大学	部局間	2017/11/6 ～ 2022/11/5	研究者	両機関に共通するすべての領域（特に環境放射能、水文学、放射生態学）
	キーウ国立大学	部局間	2016/9/11 ～ 2021/9/10	研究者 学　生	人文社会科学（地域研究・日本研究など）及び関連分野
英国	イースト・アングリア大学	全学	2014/3/10 ～ 2024/3/9	研究者	両機関に共通する全ての領域（特に環境学、生命科学、農学、芸術学）
	ウースター大学	部局間	2020/2/4 ～ 2025/2/3	研究者 学　生	体育・スポーツ・健康科学
	エディンバラ大学	全学	2015/5/11 ～ 2020/5/10	研究者 学　生	計算科学、ロボット、地球科学、医学分野
	オックスフォード・ブルックス大学	全学	2020/2/18 ～ 2025/2/17	学　生	協議により決定
	シェフィールド大学	全学	2017/9/1 ～ 2022/8/31	研究者 学　生	全分野
	プリマス大学	部局間	2017/7/27 ～ 2022/7/26	研究者 学　生	放射性同位体トレーサー、放射能による土壌汚染・水域汚染、土壌侵食
	マンチェスター大学	部局間	2019/8/24 ～ 2024/8/23	研究者 学　生	生物科学及び関連分野
	ラフバラ大学	部局間	2019/6/11 ～ 2024/6/10	研究者 学　生	両対応組織に共通するすべての分野
	リバプール大学	部局間	2014/8/6 ～ 2019/8/5	研究者 学　生	河川流域内の土砂生産及び土砂移動プロセス、放射性同位体トレーサー、放射能による土壌汚染・水域汚染、土壌侵食
エストニア	タリン大学	全学	2021/1/21 ～ 2026/1/20	研究者 学　生	人文社会科学（地域研究・歴史研究・国際関係学など）を中心とした学問分野
オーストリア	ウィーン経済・経営大学	部局間	2017/4/29 ～ 2022/4/28	研究者 学　生	経営・社会経済システム分野
	ウィーン大学	部局間	2020/2/14 ～ 2025/2/13	研究者 学　生	核化学、核物理、放射性同位体トレーサー
	リンツ工科造形芸術大学	部局間	2018/8/22 ～ 2023/8/21	研究者 学　生	ヒューマンコンピューターインタラクション、メディアアート、アートアンドサイエンス
オランダ	アイントホーフェン工科大学	部局間	2018/6/12 ～ 2023/6/11	研究者 学　生	感性情報メディア、感性インタラクション、情報デザイン、工業デザイン、建築デザイン及び関連分野
	アイントホーフェン工科大学	部局間	2019/1/1 ～ 2021/12/31	研究者 学　生	デザイン、工業デザイン、イノベーション、データサイエンス
	デルフト工科大学	部局間	2015/7/1 ～ 2020/6/30	研究者 学　生	土木工学、環境工学、水管理、環境史、地球科学
	デルフト工科大学	部局間	2017/4/1 ～ 2022/3/31	研究者 学　生	感性認知脳科学、芸術学、デザイン学、情報学及び関連分野
	デルフト工科大学	部局間	2019/3/20 ～ 2024/3/19	研究者	工学及び関連分野
	ユトレヒト大学	CiC	2017/9/15 ～ 2022/9/14	研究者	交流可能な全分野（CiC協定）
	ユトレヒト大学	部局間	2018/3/12 ～ 2022/9/14	研究者 学　生	物理学（特に、高エネルギー重イオン衝突実験及び関連分野）
	ユトレヒト大学	部局間	2019/9/1 ～ 2022/8/31	学　生	法学分野
	ユトレヒト大学	部局間	2021/10/21 ～ 2026/10/20	研究者 学　生	健康、スポーツ科学
クロアチア	ユライ・ドブリラ大学プーラ	部局間	2018/7/1 ～ 2023/6/30	研究者 学　生	日本語教育、言語学、文学、辞書学
ジョージア	トビリシ自由大学	全学	2021/4/14 ～ 2026/4/13	研究者 学　生	人文社会科学、人間総合科学を中心とした学問分野
スウェーデン	スウェーデン王立美術大学	部局間	2017/4/1 ～ 2022/3/31	研究者 学　生	芸術及び関連分野
スペイン	サラマンカ大学	全学	2018/2/5 ～ 2023/2/4	研究者 学　生	全領域（特に、人文社会科学及び芸術学・世界遺産学）
	バルセロナ大学	部局間	2021/2/1 ～ 2025/1/31	研究者 学　生	芸術・デザイン学、社会工学、国際総合学、サービス工学および関連分野
	マドリード・コンプルテンセ大学	全学	2014/1/1 ～ 2018/12/31	研究者 学　生	両大学に共通するすべての分野
スロベニア	リュブリャーナ大学	全学	2017/11/4 ～ 2022/11/3	研究者 学　生	両大学に共通する全ての領域
チェコ	カレル大学	全学	2021/1/8 ～ 2026/1/7	研究者 学　生	両大学に共通するすべての領域（特に社会科学、国際関係学、日本語・日本文化）
ドイツ	アンハルト応用科学大学	部局間	2019/3/13 ～ 2024/3/12	研究者 学　生	藻類バイオテクノロジー、藻類プロダクト生産
	ケルン大学	全学	2018/10/1 ～ 2023/9/30	研究者 学　生	両大学に共通する全ての分野
	シュトゥットガルト・メディア大学	部局間	2017/11/14 ～ 2022/11/13	研究者 学　生	図書館情報学及び情報学

国名・地域名	協定締結先機関名	全学協定 部局間協定	協定期間	交流対象	交流分野
	デュースブルグエッセン大学	部局間	2019/3/29 ～ 2024/3/28	研究者 学　生	ナノ科学技術分野、及びその関連分野
	デュースブルグエッセン大学	部局間	2020/5/5 ～ 2025/5/4	研究者	先端的がん放射線治療（BNCTならびに陽子線治療）の共同研究
	デュッセルドルフ大学	部局間	2022/2/4 ～ 2027/2/3	研究者 学　生	人文社会科学に係る分野
	ドルトムントエ科大学	部局間	2021/6/1 ～ 2026/5/31	研究者 学　生	健康、スポーツ科学及び関連分野
	バイロイト大学	全学	2019/8/5 ～ 2024/8/4	研究者 学　生	両機関に共通するすべての領域（特に言語学、文学、ドイツ文学、ドイツ語教授法論、比較文学、スポーツ科学、アフリカ研究）
	ハンブルク大学	全学	2018/10/12 ～ 2023/10/11	研究者 学　生	両大学に共通するすべての分野
	ブランデンブルクエ科大学コットブス・ゼンフテンベルク校	全学	2018/9/7 ～ 2023/9/6	研究者 学　生	全領域、特に芸術分野、システム情報工学分野
	ベルリン自由大学	全学	2018/3/6 ～ 2023/3/5	研究者 学　生	全領域
	ボーフム大学	CiC	2019/3/19 ～ 2024/3/18	研究者 学　生	交流可能な全分野
	ボーフム大学	全学	2021/10/1 ～ 2026/9/30	研究者 学　生	両大学に共通するすべての分野
	ボン大学	全学	2016/2/14 ～ 2021/2/13	研究者 学　生	全領域
	マルティン・ルター・ハレ・ヴィッテンベルク大学	全学	2017/3/14 ～ 2022/3/13	研究者 学　生	全学（人文社会科学と数理物質科学をはじめとする学内で交流可能な分野）
	ミュンスター大学	部局間	2020/4/1 ～ 2025/3/31	研究者 学　生	健康、スポーツ科学
	ミュンヘンエ科大学	部局間	2018/1/1 ～ 2022/12/31	研究者	量子ビーム（陽電子消滅・中性子ビーム）を用いた物性研究
	ユーリッヒ総合研究機構	部局間	2020/11/1 ～ 2025/10/31	研究者	核融合研究
	ライプチッヒ大学	部局間	2020/6/8 ～ 2025/6/7	研究者 学　生	健康・スポーツ科学
	ライプニッツ大学ハノーファー	部局間	2021/12/23 ～ 2026/12/22	研究者 学　生	化学および関連分野
	ルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘン	部局間	2017/8/1 ～ 2020/7/31	学　生	経営学、経済学及び関連分野
	ルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘン	部局間	2018/4/1 ～ 2023/3/31	研究者 学　生	障害科学、教育学、心理学、その他の関連分野
ノルウェー	オスロ大学	部局間	2017/4/25 ～ 2022/4/24	研究者 学　生	地球科学及び環境科学
	ノルウェー生命科学大学	部局間	2019/1/8 ～ 2024/1/7	研究者	放射性同位体トレーサー、放射能による土壌汚染・水域汚染、土壌侵食
ハンガリー	エトヴェシュ・ロラーンド大学	部局間	2018/10/1 ～ 2023/9/30	研究者	健康、スポーツ科学及び関連分野
	セゲド大学	全学	2015/8/25 ～ 2020/8/24	研究者 学　生	医学、ビジネス科学、化学、生物学
	ハンガリー体育大学	部局間	2020/6/17 ～ 2025/6/16	研究者 学　生	体育科学、健康科学、スポーツ科学、スポーツ医学
フィンランド	ヘルシンキ芸術大学　美術アカデミー	部局間	2021/5/1 ～ 2026/4/30	研究者 学　生	芸術・デザイン及び関連分野
フランス	グルノーブル・アルプ大学	CiC	2017/11/22 ～ 2022/11/21	研究者 学　生	交流可能な全分野
	グルノーブル経営大学院	部局間	2017/2/1 ～ 2020/1/31	学　生	経営学、経済学及び関連分野
	ストラートデザイン大学	部局間	2017/10/3 ～ 2022/10/2	研究者 学　生	プロダクトデザイン、情報デザイン、環境デザイン、建築デザイン
	ナント大学	部局間	2019/4/17 ～ 2024/4/16	研究者 学　生	主に藻類バイオマスに関する分野
	パリ・ラ・ヴィレット建築大学	部局間	2017/6/26 ～ 2022/6/25	研究者 学　生	社会工学、国際関係学及び国際開発学、北アフリカ学
	パリ-サクレー大学	全学	2018/2/14 ～ 2023/2/13	研究者 学　生	全領域（特に、芸術、理学・工学、生命環境）
	パリ第１３大学	部局間	2016/9/13 ～ 2020/9/12	研究者 学　生	生物学関連分野
	パリ第八大学	全学	2020/10/1 ～ 2025/9/30	研究者 学　生	両大学に共通する関心領域（特に、人文学全般、社会科学、言語科学、教育、芸術分野）
	フランシュ＝コンテ大学	全学	2021/10/1 ～ 2026/9/30	研究者 学　生	両大学に共通する関心領域（特に、人文学全般、社会科学、言語科学、教育、科学技術、体育、芸術分野）
	フランス放射線防護原子力安全研究所	全学	2018/4/25 ～ 2023/4/24	研究者	両機関に共通するすべての領域（特に放射線生態学、環境保全）
	ベルフォール・モンベリヤールエ科大学	部局間	2019/9/6 ～ 2024/9/5	研究者 学　生	システム情報工学及び関連分野
	ポール・ヴァレリー モンペリエ第3大学	全学	2017/9/1 ～ 2022/8/31	研究者 学　生	全学（特に社会工学、国際関係学及び国際開発学、北アフリカ学）
	ポリテクニック・オー＝ド＝フランス大学、 INSA・オー＝ド＝フランス	部局間	2021/2/10 ～ 2026/2/9	研究者 学　生	ヒューマンマシンシステム及び関連分野
	ボルドー・モンテーニュ大学	全学	2021/10/6 ～ 2026/10/5	研究者 学　生	両大学に共通する関心領域（特に人文学全般、社会科学、言語科学、芸術分野）

国名・地域名	協定締結先機関名	全学協定 部局間協定	協定期間		交流対象	交流分野
	ボルドーサイエンスアグロ	全学	2018/3/12 ～	2023/3/11	研究者 学　生	全領域（特に、生命環境科学、食料健康科学）
	ボルドー政治学院	部局間	2019/2/1 ～	2024/1/31	研究者 学　生	社会科学、人文科学、その他の関連分野
	ボルドー大学	CiC	2015/9/30 ～	2020/9/29	研究者 学　生	CiC協定における全領域
	ボルドー大学	全学	2016/12/26 ～	2020/9/29	研究者 学　生	交流可能な全分野
	モンペリエ大学	全学	2016/10/1 ～	2021/9/30	研究者 学　生	全学（特に生命環境科学、システム情報系、人文社会科学及び医学）
	国立工業工芸大学（パリエ科大学）	部局間	2022/3/8 ～	2027/3/7	研究者 学　生	感性情報学、感性デザイン学、プロダクトデザイン、情報デザイン、環境デザイン、建築デザインを中心とした全ての教育プログラム
ベルギー	ルーヴァン･カトリック大学	全学	2018/4/30 ～	2023/4/29	研究者 学　生	全学（主に数理物質科学研究科）
ポーランド	ビアウィストック大学	部局間	2021/2/16 ～	2026/2/15	研究者 学　生	社会科学及び関連分野
	ヤギェウォ大学	全学	2017/9/2 ～	2022/9/1	研究者 学　生	両大学に共通するすべての領域（特に人文社会科学，数理物質科学）
	ワルシャワ大学	全学	2018/1/10 ～	2023/1/9	研究者 学　生	両大学に共通するすべての領域（特に人文社会科学、数理物質科学）
	高圧物理研究所・ポーランド科学技術アカデミー	部局間	2021/7/5 ～	2026/7/4	研究者	固体物理学、半導体物理学、パワーエレクトロニクス分野
ラトビア	ラトビア大学	全学	2021/1/24 ～	2026/1/23	研究者 学　生	全学（人文社会科学（地域研究・歴史研究など）、人間総合科学など）
リトアニア	ヴィリニュス大学	全学	2016/12/19 ～	2021/12/18	研究者 学　生	人文社会科学（言語・地域研究・歴史研究など）、情報学および関連分野を中心に相互協力により交流範囲を広める努力を行う
アゼルバイジャン	ADA大学	全学	2021/4/15 ～	2026/4/14	研究者 学　生	人文社会科学、人間総合科学を中心とした学問分野
	アゼルバイジャン言語大学	部局間	2021/3/14 ～	2026/3/13	研究者 学　生	人文科学及び社会科学など幅広い分野
アルメニア	ロシア・アルメニア・スラヴ大学	全学	2021/5/2 ～	2026/5/1	研究者 学　生	人文社会科学、人間総合科学を中心とした学問分野
ウズベキスタン	ウズベキスタン共和国国家地質鉱物資源委員会付属国家地質博物館	部局間	2020/3/10 ～	2025/3/9	研究者 学　生	地球科学分野
	ウズベキスタン国立世界言語大学	部局間	2019/7/8 ～	2024/7/7	研究者	日本語教育学、ロシア語学、翻訳・通訳学を中心とした言語教育分野
	ウズベキスタン国立世界言語大学	部局間	2020/10/25 ～	2025/10/24	研究者 学　生	日本語教育、日本語学、教育学を中心とした人文系を中心とした学問分野、及び、中央アジア研究分野
	エル・ユルト ウミディ財団	全学	2021/7/20 ～	2026/7/19	研究者	日本研究、中央アジア研究分野を中心とした人文社会研究、および、地球物理学、地質学、層位・古生物学を中心とした生命環境研究
	サマルカンド国立外国語大学	部局間	2021/9/30 ～	2026/9/29	研究者 学　生	人文社会科学及び人間総合科学
	タシケント国立東洋学大学	全学	2020/5/27 ～	2025/5/26	研究者 学　生	人文社会科学（特に地域研究・日本研究など）及び関連分野
	世界経済外交大学	部局間	2021/10/29 ～	2026/10/28	研究者 学　生	人文社会科学
カザフスタン	アバイ・カザフ国立教育大学	全学	2020/8/28 ～	2025/8/27	研究者 学　生	人間総合科学、人文社会科学を中心とした幅広い学問分野
	アルファラビ・カザフ国立大学	CiC	2019/9/19 ～	2024/9/18	研究者 学　生	交流可能な全分野（人文社会科学分野に加えて数理物質科学および生命環境科学関連分野）
	アルファラビ・カザフ国立大学	全学	2017/1/23 ～	2022/1/22	研究者 学　生	全領域（主として人文社会科学・数理物質科学および関連分野）
	カザフ国際関係外国語大学	全学	2018/8/25 ～	2023/8/24	研究者 学　生	人文社会科学、人間総合科学を中心とした幅広い学問分野
	ナザルバエフ大学	全学	2021/5/19 ～	2024/5/18	研究者 学　生	人文社会科学、人間総合科学を中心とした学問分野
	ナルホーズ大学	部局間	2017/8/31 ～	2022/8/30	研究者 学　生	人文社会科学
	ユーラシア国立大学	全学	2018/6/3 ～	2023/6/2	研究者 学　生	人文社会科学、人間総合科学を中心とした幅広い学問分野
	国立腫瘍移植科学センター	部局間	2015/2/1 ～	2020/1/31	研究者	両機関に関する医学領域
キルギス	カラサエフ記念ビシュケク人文大学	全学	2018/8/26 ～	2023/8/25	研究者 学　生	人文社会科学、人間総合科学を中心とした幅広い学問分野
	キルギス国立大学	部局間	2015/5/27 ～	2020/5/26	研究者 学　生	人文科学及び社会科学
	ジュスプ・バラサグン記念キルギス国立総合大学	全学	2018/10/9 ～	2023/10/8	研究者 学　生	人文社会科学、人間総合科学を中心とした幅広い学問分野
タジキスタン	タジク国立言語大学	部局間	2015/10/24 ～	2020/10/23	研究者 学　生	人文社会科学及び関連分野
	ロシア・タジク・スラヴ大学	全学	2019/9/1 ～	2024/8/31	研究者 学　生	両大学に共通するすべての領域（主として、人文社会科学、人間総合科学等の分野
トルクメニスタン	トルクメニスタン国立アザディ世界言語大学	全学	2018/9/12 ～	2023/9/11	研究者 学　生	人文科学及び社会科学及びその他の関連分野
ベラルーシ	ビテブスク国立医科大学	部局間	2018/11/1 ～	2023/10/31	研究者 学　生	医学教育・研究、および関連分野

国名・地域名	協定締結先機関名	全学協定 部局間協定	協定期間	交流対象	交流分野
	ベラルーシ国立医科大学	全学	2015/2/16 ～ 2020/2/15	研究者 学　生	H26年度に採択された「ロシア語圏諸国を対象とした産業界で活躍できるマルチリンガル人材育成プログラム（全学群対象、責任対応組織：人文社会系）」（大学の世界展開力強化事業）における医療実務研修および関連の学生交流活動。医学医療系を中心とした学問分野。
	ベラルーシ国立大学	全学	2017/2/21 ～ 2022/2/20	研究者 学　生	全学（主として人文社会科学、生命環境科学）
モルドバ	モルドバ国立大学	全学	2021/4/12 ～ 2026/4/11	研究者 学　生	人文社会科学、人間総合科学を中心とした学問分野
ロシア	カザン連邦大学	全学	2015/2/16 ～ 2020/2/15	研究者 学　生	人文社会科学、人間総合科学を中心とした幅広い学問分野。交換学生としての本学学生の語学留学（ロシア語、英語）の推進。
	サンクト・ペテルブルグ大学	全学	2017/3/27 ～ 2022/3/26	研究者 学　生	全学（人文社会科学、人間総合科学などの関連分野）
	ノヴォシビルスク国立医科大学	全学	2015/2/16 ～ 2020/2/15	研究者 学　生	H26年度に採択された「ロシア語圏諸国を対象とした産業界で活躍できるマルチリンガル人材育成プログラム（全学群対象、責任対応組織：人文社会系）」（大学の世界展開力強化事業）における医療実務研修および関連の学生交流活動。医学医療系を中心とした学問分野。
	ノヴォシビルスク国立大学	全学	2015/9/18 ～ 2020/9/17	研究者 学　生	人文社会科学、人間総合科学を中心とした幅広い学問分野
	ピロゴフ記念ロシア国立研究医科大学	全学	2015/2/16 ～ 2020/2/15	研究者 学　生	H26年度に採択された「ロシア語圏諸国を対象とした産業界で活躍できるマルチリンガル人材育成プログラム（全学群対象、責任対応組織：人文社会系）」（大学の世界展開力強化事業）における医療実務研修および関連の学生交流活動。医学医療系を中心とした学問分野。
	ブドカー原子物理学研究所	部局間	2013/2/16 ～ 2018/2/15	研究者	核融合研究
	モスクワ国立大学	全学	2015/3/3 ～ 2020/3/2	研究者 学　生	人文社会科学、人間総合科学を中心とした幅広い学問分野。 交換学生としての本学学生の語学留学（ロシア語、英語）の推進
	モスクワ国立大学	部局間	2014/10/7 ～ 2019/10/6	研究者 学　生	高分子化学、コロイド科学、生物資源、土壌環境及び関連分野
	モスクワ市立大学	全学	2019/5/22 ～ 2024/5/21	研究者 学　生	両大学の全ての領域
	ロシア国立人文大学	部局間	2018/3/14 ～ 2023/3/13	研究者 学　生	アーカイブズ学及び情報学などの関連分野
	極東連邦大学	全学	2015/6/17 ～ 2020/6/16	研究者 学　生	人文社会科学、人間総合科学を中心とした関連分野
	国立研究大学 高等経済学院	部局間	2021/8/6 ～ 2026/8/5	研究者 学　生	両組織のすべての分野
	太平洋国立医科大学	全学	2015/2/16 ～ 2020/2/15	研究者 学　生	H26年度に採択された「ロシア語圏諸国を対象とした産業界で活躍できるマルチリンガル人材育成プログラム（全学群対象、責任対応組織：人文社会系）」（大学の世界展開力強化事業）における医療実務研修および関連の学生交流活動。医学医療系を中心とした学問分野。
アルジェリア	アルジェリア民主人民共和国高等教育・科学技術研究省	全学	2011/4/7 ～ 2016/4/6	研究者 学　生	両機関が興味関心を共有するすべての領域（包括協定）
	オラン科学技術大学モハメド・ブーディアフ	全学	2012/11/5 ～ 2017/11/4	研究者 学　生	両大学に共通する全ての領域（主に生命環境科学、物質工学、土木工学）
	ホウアリ・ブーメディエン科学技術大学	全学	2015/3/2 ～ 2020/3/1	研究者 学　生	両機関に共通する全ての領域（主に生命環境科学、都市工学、情報工学）
エジプト	アインシャムス大学	部局間	2018/2/9 ～ 2023/2/8	研究者 学　生	日本語・日本文化研究、アラビア語・アラビア文化研究、アラブ・イスラーム研究、中東地域研究、国際関係論
	エジプト日本科学技術大学（E-JUST）	全学	2018/1/22 ～ 2023/1/21	研究者 学　生	両大学に共通するすべての分野
	カイロ大学	全学	2013/6/26 ～ 2018/6/25	研究者 学　生	生命環境科学、人文科学、ビジネス科学、情報通信科学、等
ケニア	ケニヤッタ大学	部局間	2020/5/21 ～ 2025/5/20	研究者 学　生	両対応組織に共通するすべての分野 体育学、スポーツ科学、スポーツマネージメント（特にスポーツと観光）、スポーツ人類学・社会学、野外運動とスポーツ、スポーツ医学、イングルーシブ体育・スポーツ分野
チュニジア	カルタゴ大学	全学	2016/3/17 ～ 2021/3/16	研究者 学　生	バイオテクノロジー、環境科学、人文社会科学等双方が関心を持つ全ての分野
	スース大学	全学	2011/3/17 ～ 2016/3/16	研究者 学　生	人文科学、社会科学、生命環境科学、医学、情報工学を含む、北アフリカ関連の諸問題に関わる全学的な学術領域
	スファックス・バイオテクノロジー・センター	部局間	2011/10/30 ～ 2016/10/29	研究者	バイオテクノロジー、環境科学及び関連分野
	スファックス大学	全学	2011/10/26 ～ 2016/10/25	研究者 学　生	バイオテクノロジー、環境科学、医学及び関連分野
	チュニス・エル=マナール大学	全学	2018/7/2 ～ 2023/7/1	研究者 学　生	両機関に共通する全ての領域（主に、語学を含む人文社会科学、医療科学）
ナイジェリア	ナイジェリア大学	部局間	2017/10/17 ～ 2022/10/16	研究者 学　生	微生物科学、生化学、植物科学、動物科学、農学、環境科学及び関連分野
マラウイ	マラウイ大学	全学	2020/11/18 ～ 2025/11/17	研究者 学　生	全領域

国名・地域名	協定締結先機関名	全学協定 部局間協定	協定期間	交流対象	交流分野
モーリタニア	高等技術学院	部局間	2012/10/15 ～ 2017/10/14	研究者 学　生	生命環境科学
モロッコ	アル・アハワイン大学	全学	2014/8/1 ～ 2019/7/31	研究者 学　生	両大学共通する全ての領域
	カディ・アヤド大学	全学	2015/3/2 ～ 2020/3/1	研究者 学　生	両機関に共通する全ての領域（主に生命環境科学、人文社会科学、情報工学）
	シディー・モハメド・ベン・アブダッラー大学	全学	2011/3/17 ～ 2016/3/16	研究者 学　生	両大学共通する全ての領域（主に生命環境科学、人文社会科学、情報工学）
	ハッサンII世農獣医大学	部局間	2011/5/17 ～ 2016/5/16	研究者 学　生	生物資源科学、農業土木工学及び関連分野
	モハメッド５世大学	全学	2017/2/16 ～ 2022/2/15	研究者 学　生	全学（生命科学、環境科学、人文科学、社会科学、情報通信科学）
	モロッコ王国高等教育・科学研究・幹部養成省	全学	2012/9/10 ～ 2017/9/9	研究者	両機関が興味関心を共有するすべての領域
ルワンダ	ルワンダ国立オリンピック・スポーツ委員会	部局間	2020/12/15 ～ 2023/12/14	研究者 学　生	スポーツ教育、体育科学、健康科学、スポーツ科学、スポーツ医学、スポーツ経営、オリンピック教育
南アフリカ	ヨハネスブルク大学	部局間	2019/8/12 ～ 2022/8/11	研究者 学　生	健康、スポーツ科学
国際連合	国際連合食糧農業機関	全学	2020/2/6 ～ 2025/2/6	研究者	全領域（特に生命環境科学分野、食料農学分野）
	国際連合食糧農業機関	部局間	2017/11/7 ～ 2020/11/6	学　生	生命環境科学分野、食料農学分野

（4） グローバル化に向けた教育研究

ア Campus-in-Campus(CiC)協定校一覧

令和4年5月1日

番号	協定校名	協定校（和名）	国・地域名	締結年度	備考
1	University of Bordeaux	ボルドー大学	フランス	2015	
2	National Taiwan University	国立台湾大学	台湾	2015	
3	University of Sao Paulo	カリフォルニア大学アーバイン校	米国	2016	Research Partner
4	Universiti Teknologi Malaysia	サンパウロ大学	ブラジル	2016	
5	University of California, Irvine	マレーシアエ科大学	マレーシア	2016	
6	Utrecht University	ユトレヒト大学	オランダ	2017	Research Partner
7	Communauté Université Grenoble Alpes	グルノーブル・アルプ大学	フランス	2017	
8	Ohio State University	オハイオ州立大学	米国	2018	
9	Ruhr University Bochum	ボーフム大学	ドイツ	2018	
10	Al-Farabi Kazakh National University	アルファラビ・カザフ国立大学	カザフスタン	2019	

※ Research Partner ・・・CiCとしての交換留学を対象としない研究パートナー

イ　海外教育研究ユニット招致　招致・配分状況 ＜令和３年度＞

（ア）総括表

（単位：千円）

系	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	配分金額（運営費）
数理物質系	2	0	1	0	0	2	0	24,500
下田臨海実験センター（生命環境系）	1	0	0	0	0	1	0	7,240
人間系	0	0	1	0	0	0	0	10,000
体育系	0	1	0	0	0	0	1	10,000
合計	3	1	2	0	0	3	1	51,740

（イ）受入責任者等

（単位：千円）

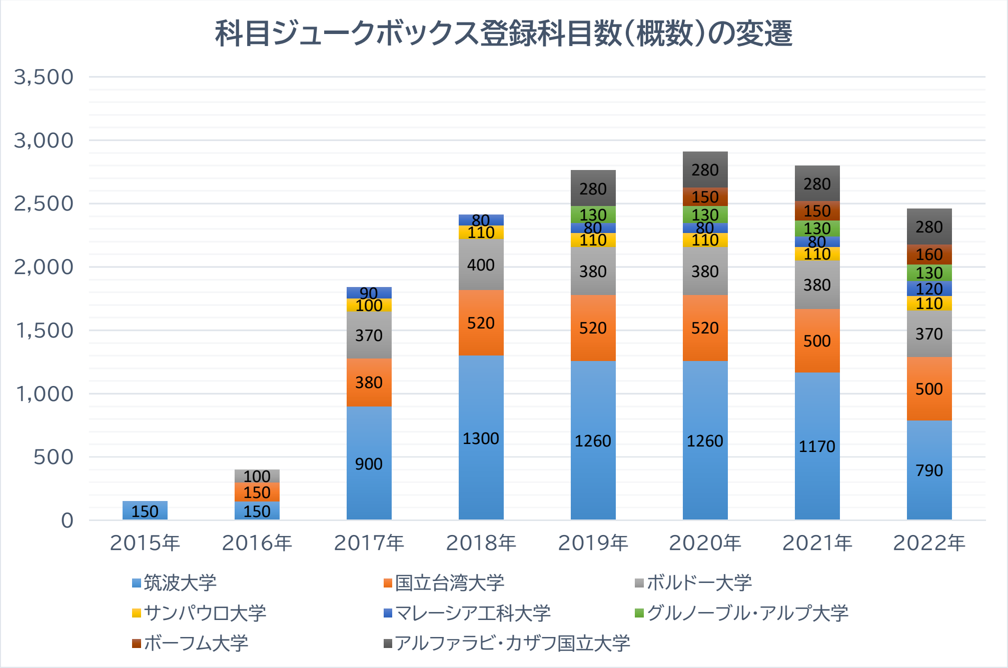
受入責任者			PI			運営費配分額	備考
所属	職名	氏名	所属機関	職名	氏名		
数理物質系	教授	西堀　英治	オーフス大学（デンマーク）融合材料研究センター	教授・センター長 Senior Researcher	Bo Brummerstedt Iversen Overgaard Jacob	4,500	平成27年度招致 研究重点型 （期間：H27～R1） （継続：R2～R4）
下田臨海実験センター（生命環境系）	教授	稲葉　一男	プリマス大学（英国）海洋科学工学部	教授	Jason Hall-Spencer	7,240	平成27年度招致 研究重点型 （期間：H27～R1） （継続：R2～R4）
人間系	教授	小川　園子	Emory University, Atlanta, USA	William P. Timmie Professor	Larry J. Young, Ph.D.	10,000	平成29年度招致 研究重点型 （期間：H29～R3）
数理物質系	教授	黒田　眞司	Université Grenoble Alpes	教授 教授 准教授	GHEERAERT ETIENNE MARIETTE HENRI BONVALOT Marceline	10,000	平成27年度招致 教育重点型 （期間：H27～R1） （継続：R2～R4）
体育系	教授	征矢　英昭	University of California, Irvine	准教授	Yassa, Michael A	10,000	平成28年度招致 CiC型 （期間：H28～R2） （継続：R3～R5）
数理物質系	講師	中條　達也	Institute for Subatomic Physics, Utrecht University	Full Professor and Institute Director Assistance Professor(UD)	Peitzmann, Thomas Van Leeuwen, Marco V.	10,000	平成29年度招致 CiC型 （期間：H29～R3）

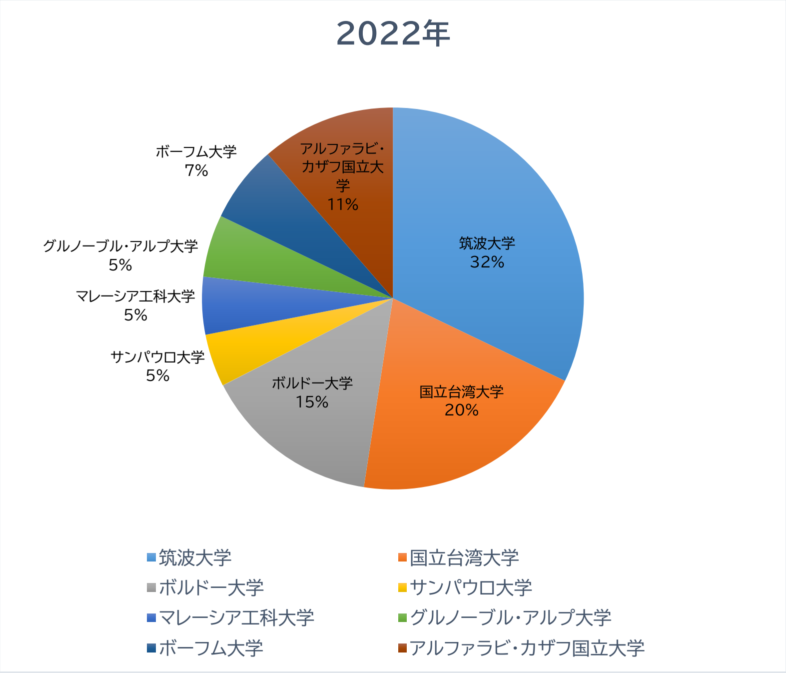
ウ　科目ジュークボックス科目数

科目ジュークボックス登録科目数（概数）の変遷

各年5月1日時点

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
筑波大学	150	150	900	1,300	1,260	1,260	1,170	790
国立台湾大学		150	380	520	520	520	500	500
ボルドー大学		100	370	400	380	380	380	370
サンパウロ大学			100	110	110	110	110	110
マレーシアエ科大学			90	80	80	80	80	120
グルノーブル・アルプ大学					130	130	130	130
ボーフム大学						150	150	160
アルファラビ・カザフ国立大学					280	280	280	280
合計	150	400	1,840	2,410	2,760	2,910	2,800	2,460





エ　海外大学とのダブル・ディグリー/ジョイント・ディグリー プログラム等一覧

【海外の大学とのダブル・ディグリー・プログラム】　　（協定単位／開始年度順）

No	主専攻	副専攻	形態	開始年度※
1	人文社会ビジネス科学学術院　人文社会科学研究群 人文学学位プログラム・国際公共政策学位プログラム ・国際日本研究学位プログラム〔博士前期課程〕	ボン大学 高麗大学	修士－修士	R2 (H25)
2	理工情報生命学術院　数理物質科学研究群 工学系の学位プログラム〔博士前期課程〕	グルノーブル・アルプス大学	修士－修士	R2 (H29)
3	理工情報生命学術院　数理物質科学研究群 各学位プログラム〔博士後期課程〕	グルノーブル・アルプス大学	博士－博士	R2 (H27)
4	理工情報生命学術院　生命地球科学研究群 生物資源科学学位プログラム〔博士前期課程〕	ボルドー大学	修士－修士	R2 (H27)
5	理工情報生命学術院　生命地球科学研究群 生物資源科学学位プログラム〔博士前期課程〕	国立台湾大学	修士－修士	R2 (H27)
6	理工情報生命学術院　生命地球科学研究群 生物資源科学学位プログラム〔博士前期課程〕	ユタ州立大学	修士－修士	R2 (H28)
7	理工情報生命学術院　生命地球科学研究群 地球科学学位プログラム〔博士後期課程〕	中国地質大学	博士－博士	R2 (H27)
8	理工情報生命学術院　生命地球科学研究群 農学学位プログラム〔博士後期課程〕	国立台湾大学	博士－博士	R2 (H29)
9	人間総合科学学術院　人間総合科学研究群 教育学学位プログラム〔博士前期課程〕	東北師範大学	修士－修士	R2 (H29)
10	人間総合科学学術院　人間総合科学研究群 フロンティア医科学学位プログラム〔修士課程〕	ベトナム国家大学ホーチミン校	修士－修士	R2 (H21)
11	人間総合科学学術院　人間総合科学研究群 公衆衛生学学位プログラム〔修士課程〕	ベトナム国家大学ホーチミン校	修士－修士	R2 (H21)
12	人間総合科学学術院　人間総合科学研究群 フロンティア医科学学位プログラム〔修士課程〕	ホーチミン市医科薬科大学	修士－修士	R2 (H21)
13	人間総合科学学術院　人間総合科学研究群 公衆衛生学学位プログラム〔修士課程〕	ホーチミン市医科薬科大学	修士－修士	R2 (H21)
14	人間総合科学学術院　人間総合科学研究群 フロンティア医科学学位プログラム〔修士課程〕	国立台湾大学	修士－修士	R2 (H23)
15	人間総合科学学術院　人間総合科学研究群 公衆衛生学学位プログラム〔修士課程〕	国立台湾大学	修士－修士	R2 (H23)
16	人間総合科学学術院　人間総合科学研究群 医学学位プログラム〔医学の課程〕	ベトナム国家大学ホーチミン校	医学－博士	R2 (H23)
17	人間総合科学学術院　人間総合科学研究群 医学学位プログラム〔医学の課程〕	ホーチミン市医科薬科大学	医学－博士	R2 (H23)
18	人間総合科学学術院　人間総合科学研究群 医学学位プログラム〔医学の課程〕	国立台湾大学	医学－博士	R2 (H23)
19	理工情報生命学術院　生命地球科学研究群 生物学学位プログラム〔博士前期課程〕	国立台湾大学	修士－修士	R2

【海外の大学とのジョイント・ディグリー・プログラム（国際連携専攻）】　　（協定単位／開始年度順）

No	専攻名	連携大学	学位	開始年度※
1	理工情報生命学術院 国際連携持続環境科学専攻〔博士前期課程〕	マレーシア工科大学マレーシア日本国際工科院	修士	R2 (H29)
2	人間総合科学学術院 国際連携食料健康科学専攻〔修士課程〕	国立台湾大学 ボルドー大学	修士	R2 (H29)

※令和2年度大学院改組以前より継続しているプログラムについては括弧書きで旧組織における開始年度を記載。

オ　英語のみで卒業・修了できるプログラム一覧

令和4年5月1日

【学群】

No.	学群	学類・専攻	プログラム名	学位
1	社会・国際学群 School of Social and International Studies	社会学類 College of Social Sciences 国際総合学類 College of International Studies	社会国際学教育プログラム Undergraduate Program of International Social Studies	学士（国際社会科学） Bachelor of Arts in International Social Studies
2	生命環境学群 School of Life and Environmental Sciences	生物学類 College of Biological Sciences	生命環境学際プログラム Interdisciplinary Program of Life and Environmental Sciences	学士（理学） Bachelor of Science
3		生物資源学類 College of Agro-Biological Resource Sciences		学士（生物資源学） Bachelor of Bioresource Science
4		地球学類 College of Geoscience		学士（理学） Bachelor of Science
5	医学群 School of Medicine and Medical Sciences	医療科学類 School of Medical Sciences	国際医療科学人養成プログラム Undergraduate Medical Science Program for International Students	学士（国際医療科学） Bachelor of International Medical Sciences
6	グローバル教育院 School of Integrative and Global Majors	地球規模課題学位プログラム Bachelor's Program in Global Issues	地球規模課題学位プログラム Bachelor's Program in Global Issues	学士（学術） Bachelor of Arts and Science
7	理工学群 School of Science and Engineering	応用理工学類 College of Engineering Sciences 工学システム学類 College of Engineering Systems	総合理工学位プログラム（学士） Bachelor's Program in Interdiciplinary Engineering	学士（工学） Bachelor of Engineering

【大学院】

No.	学術院	研究群	プログラム名	学位
1	人文社会ビジネス科学学術院 Graduate School of Business Sciences, Humanities and Social Sciences	人文社会科学研究群 Degree Programs in Humanities and Social Sciences	国際公共政策学位プログラム International Public Policy	修士（国際公共政策） Master of Arts in International Public Policy
2				博士（国際公共政策） Doctor of Philosophy in International Public Policy
3			国際日本研究学位プログラム International and Advanced Japanese Studies	修士（国際日本研究） Master of Arts in International and Advanced Japanese Studies
4				博士（国際日本研究） Doctor of Philosophy in International and Advanced Japanese Studies
5		（専門職学位課程） 〈Professional Degree Programs〉	国際経営プロフェッショナル専攻 MBA Program in International Business	国際経営修士（専門職） Master of International Business Administration
6	理工情報生命学術院 Graduate School of Science and Technology	数理物質科学研究群 Degree Programs in Pure and Applied Sciences	数学学位プログラム Mathematics	博士（理学） Doctor of Philosophy in Science
7			物理学学位プログラム Physics	修士（理学） Master of Science
8				博士（理学） Doctor of Philosophy in Science
9			化学学位プログラム Chemistry	修士（理学） Master of Science
10				博士（理学） Doctor of Philosophy in Science
11			応用理工学学位プログラム Engineering Sciences	修士（工学） Master of Engineering
12				博士（工学） Doctor of Philosophy in Engineering
13			国際マテリアルズイノベーション学位プログラム Materials Innovation	修士（工学） Master of Engineering
14				博士（工学） Doctor of Philosophy in Engineering
15		システム情報工学研究群 Degree Programs in Systems and Information Engineering	社会工学学位プログラム Policy and Planning Sciences	博士（社会工学） Doctor of Philosophy in Policy and Planning Sciences
16			リスク・レジリエンス工学学位プログラム Risk and Resilience Engineering	博士（工学） Doctor of Philosophy in Engineering
17			情報理工学位プログラム Computer Science	修士（工学） Master of Engineering
18				博士（工学） Doctor of Philosophy in Engineering
19			知能機能システム学位プログラム Intelligent and Mechanical Interaction Systems	博士（工学） Doctor of Philosophy in Engineering
20			構造エネルギー工学学位プログラム Engineering Mechanics and Energy	修士（工学） Master of Engineering
21				博士（工学） Doctor of Philosophy in Engineering
22			エンパワーメント情報学プログラム Empowerment Informatics	博士（人間情報学） Doctor of Philosophy in Human Informatics
23			ライフイノベーション（生物情報）学位プログラム Life Science Innovation: Bioinformatics	修士（生物情報学） Master of Bioinformatics
24				博士（生物情報学） Doctor of Philosophy in Bioinformatics
25		生命地球科学研究群 Degree Programs in Life and Earth Sciences	生物学学位プログラム Biology	修士（理学） Master of Science
26				博士（理学） Doctor of Philosophy in Science
27			生物資源科学学位プログラム Agro-Bioresources Science and Technology	修士（農学） Master of Agricultural Science
28			農学学位プログラム Agricultural Sciences	博士（農学） Doctor of Philosophy in Agricultural Science
29			生命農学学位プログラム Life and Agricultural Sciences	博士（生命農学） Doctor of Philosophy in Life and Agricultural Sciences
30			生命産業科学学位プログラム Bioindustrial Sciences	博士（生物工学） Doctor of Philosophy in Biotechnology
31			地球科学学位プログラム Geosciences	博士（理学） Doctor of Philosophy in Science
32			環境科学学位プログラム Environmental Sciences	修士（環境科学） Master of Environmental Sciences
33			環境学学位プログラム Environmental Studies	博士（環境学） Doctor of Philosophy in Environmental Studies
34			ライフイノベーション（食料革新）学位プログラム Life Science Innovation: Food Innovation	修士（食料革新学） Master of Food Innovation
35				博士（食料革新学） Doctor of Philosophy in Food Innovation
36			ライフイノベーション（環境制御）学位プログラム Life Science Innovation: Environmental Management	修士（環境制御学） Master of Environmental Management
37				博士（環境制御学） Doctor of Philosophy in Environmental Management
38			ライフイノベーション（生体分子材料）学位プログラム Life Science Innovation: Biomolecular Engineering	修士（生物工学） Master of Bioengineering
39				博士（生物工学） Doctor of Philosophy in Bioengineering
40		＜外国の大学との国際連携教育課程＞ 〈International Joint Degree Programs〉	国際連携持続環境科学専攻 Joint Master's Degree Program in Sustainability and Environmental Sciences	修士（持続環境科学） Master of Sustainability and Environmental Sciences
41	人間総合科学学術院 Graduate School of Comprehensive Human Sciences	人間総合科学研究群 Degree Programs in Comprehensive Human Sciences	教育学学位プログラム Education	修士（教育学） Master of Education
42			医学学位プログラム Medical Sciences	博士（医学） Doctor of Philosophy in Medical Sciences
43			フロンティア医科学学位プログラム Medical Sciences	修士（医科学） Master of Science in Medical Sciences
44			公衆衛生学学位プログラム Public Health	修士（公衆衛生学） Master of Public Health
45			スポーツ・オリンピック学学位プログラム Sport and Olympic Studies	修士（スポーツ・オリンピック学） Master of Arts in Sport and Olympic Studies
46			デザイン学学位プログラム Design	修士（デザイン学） Master of Design
47				博士（デザイン学） Doctor of Philosophy in Design
48			世界遺産学 Doctoral Program in Heritage Studies	博士（世界遺産学） Doctor of Philosophy in Heritage Studies
49			情報学学位プログラム Informatics	修士（情報学） Master of Science in Informatics
50				博士（情報学） Doctor of Philosophy in Informatics
51			ヒューマンバイオロジー学位プログラム Human Biology	博士（人間生物学） Doctor of Philosophy in Human Biology
52			ライフイノベーション（病態機構）学位プログラム Life Science Innovation: Disease Mechanism	修士（病態機構学） Master of Disease Mechanism
53				博士（病態機構学） Doctor of Philosophy in Disease Mechanism
54			ライフイノベーション（創薬開発）学位プログラム Life Science Innovation: Drug Discovery	修士（医科学） Master of Medical Sciences
55				博士（医科学） Doctor of Philosophy in Medical Science
56		＜他大学との共同教育課程＞ 〈Domestic Joint Degree Programs〉	スポーツ国際開発学共同専攻 Joint Master's Program in International Development and Peace through Sport	修士（スポーツ国際開発学） Master of Arts in International Development and Peace through Sport
57		＜外国の大学との国際連携教育課程＞ 〈International Joint Degree Programs〉	国際連携食料健康科学専攻 International Joint Degree Master's Program in Agro-Biomedical Science in Food and Health	修士（食料健康科学） Master of Agro-Biomedical Science in Food and Health
58	グローバル教育院 School of Integrative and Global Majors (SIGMA)		ヒューマニクス学位プログラム Ph.D. Program in Humanics	博士（医学），博士（理学），博士（工学） Doctor of Philosophy in Medical Sciences, Doctor of Philosophy in Science, Doctor of Philosophy in Engineering

（５） 国際会議等の開催

（令和３年度）

会議名	開催期間	開催形態	会場	主催又は共催	テーマ	参加国数／参加者数（うち、外国人参加者）
ACM CHI Conference 2021	2021/5/8 ～ 2021/5/8	オンライン	バーチャル（デジタルネイチャー開発研究センター）	Bektur Ryskeldiev, Yoichi Ochiai, Koki Kusano, Jie Li, MHD Yamen Saraiji, Kai Kunze, Mark Billinghurst, Suranga nanayakkara, Yusuke Sugano, Tatsuya Honda	Design and Creation of Inclusive User Interactions Through Immersive Media	20名
ACM CHI Conference 2021	2021/5/10 ～ 2021/5/10	オンライン	バーチャル（デジタルネイチャー開発研究センター）	Bektur Ryskeldiev, Helena Nikonole, Luba Elliott, Mark Billinghurst, Suzana Ilic, Yoichi Ochiai	Creative Immersive AI: Emerging Challenges and Opportunities for Creative Applications of AI in Immersive Media	20名
日本語教育拠点形成シンポジウム 1.0 「カザフスタンと東洋の国々―その過去、現在、未来―」	2021/5/20 ～ 2021/5/20	オンライン	アルファラビ・カザフ国立大学東洋学部	アルファラビ・カザフ国立大学東洋学部 筑波大学	日本語教育・日本語学に関わる研究	5か国／50名（45名）
第2回目梨泊遺跡（北海道・枝幸町）出土：金銅製直刀の技法材料およびその歴史的背景に関する研究会	2021/6/5 ～ 2021/6/5	オンライン	オンライン	筑波大学	オホーツク文化を中心とした北東アジアの文化交流、物質移動に関する研究会	2か国／43名（2名）
第3回共生進化機構国際セミナー	2021/6/11 ～ 2021/6/11	オンライン	オンライン開催	ERATO深津共生進化機構プロジェクト ERATO野村集団微生物制御プロジェクト 新学術領域研究「ポストコッホ生態」 筑波大学微生物サステイナビリティ研究センター（MiCS） 新学術領域研究「進化制約方向性」	合成最小細菌細胞の設計、構築、および分析	4か国／180名（15名）
Research Studio サイエンスピッチ	2021/6/11 ～ 2021/6/11	オンライン	CIC Tokyo	筑波大学、CIC Tokyo	橋渡し研究	3か国／154名（8名）
第9回IIISシンポジウム	2021/6/12 ～ 2021/6/12	オンライン	筑波大学睡眠医科学研究棟	筑波大学　国際統合睡眠医科学研究機構	睡眠と冬眠に関するAMEDムーンショット型研究開発事業キックオフシンポジウム	13か国／150名（36名）
Research Studio 2021 powered by SPARK 国際シンポジウム	2021/6/12 ～ 2021/6/12	オンライン	CIC Tokyo	慶應義塾大学主催（共催：筑波大学、大阪大学、Venture Café Tokyo、CIC Tokyo）	橋渡し研究	3か国／211名（12名）
g-RIPS Sendai2021	2021/6/14 ～ 2021/8/6	ハイブリッド	オンライン、コロナ感染拡大によりオンサイトでのシンポジウム部分は2022年度に東北大学材料化学高等研究所で開催予定。	筑波大学・未来社会工学開発研究センター（F-MIRAI）、東北大学・数理科学連携研究センター（RACMaS）、東北大学・サイバーサイエンスセンター、理化学研究所・数理創造プログラム（iTHEMS）、Institute for Pure & Applied Mathematics, UCLA	数理応用研究	2か国／30名（9名）
オンライン学術交流会(華東師範大学との研究交流)	2021/6/16 ～ 2021/6/16	オンライン	筑波大学筑波キャンパス	筑波大学	次世代の教育における現状と課題	2か国／77名（61名）
第4回共生進化機構国際セミナー	2021/6/30 ～ 2021/6/30	オンライン	オンライン開催	ERATO深津共生進化機構プロジェクト ERATO野村集団微生物制御プロジェクト 新学術領域研究「ポストコッホ生態」 筑波大学微生物サステイナビリティ研究センター（MiCS） 新学術領域研究「進化制約方向性」	微生物を感染から保護する：進化の展望	4か国／180名（16名）
IGCP668（前期古生代における赤道域ゴンドワナの地史と進化ダイナミクス）2021年年会	2021/7/16 ～ 2021/7/19	オンライン	筑波大学（オンライン）	筑波大学	ゴンドワナ大陸赤道域の前期古生代地史に関する諸研究	23か国／124名（108名）
第5回共生進化機構国際セミナー	2021/7/20 ～ 2021/7/20	オンライン	オンライン開催	ERATO深津共生進化機構プロジェクト ERATO野村集団微生物制御プロジェクト 新学術領域研究「ポストコッホ生態」 筑波大学微生物サステイナビリティ研究センター（MiCS） 新学術領域研究「進化制約方向性」	カブトムシの進化的革新の原動力としての共生微生物	4か国／190名（16名）
新型コロナ危機における社会の影響と対応	2021/7/27 ～ 2021/7/27	オンライン	zoom	筑波大学、国立台湾大学	1. COVID-19 measures and the Japanese Law 2. The Political Economy of COVID-19 Responses: From Prevention to Vaccination 3. Psychological responses and resilience during the COVID-19 pandemic in Taiwan 4. The Impact of COVID-19 Infections Considering Risk of Infected People Inflow and the Vaccination Effect	2か国／122名（68名）
第1回元素化学セミナー・講演会 “Synthesis, Characterization and Reaction Chemistry of Rhodium NNN-Pincer Complexes with Primary Boranes and Silanes”	2021/8/2 ～ 2021/8/2	オンライン	筑波大学筑波キャンパス	主催：数理物質系化学域 共催：エネルギー物質科学研究センター（TREMS）	“Synthesis, Characterization and Reaction Chemistry of Rhodium NNN-Pincer Complexes with Primary Boranes and Silanes”	2か国／24名（1名）
第6回共生進化機構国際セミナー	2021/8/10 ～ 2021/8/10	オンライン	オンライン開催	ERATO深津共生進化機構プロジェクト ERATO野村集団微生物制御プロジェクト 新学術領域研究「ポストコッホ生態」 筑波大学微生物サステイナビリティ研究センター（MiCS） 新学術領域研究「進化制約方向性」	細胞内共生の起源と終点	4か国／180名（15名）
Research Studio 2021 powered by SPARK 中間ピッチイベント	2021/8/21 ～ 2021/8/21	オンライン	筑波大学筑波キャンパス	筑波大学	橋渡し研究	2か国／73名（2名）

会議名	開催期間	開催形態	会場	主催又は共催	テーマ	参加国数／参加者数（うち、外国人参加者）
第3回人狼知能国際学会	2021/8/21 ～ 2021/8/26	オンライン	モントリオール、カナダ	人狼知能プロジェクト	人狼ゲームをプレイできる人工知能エージェントの研究	4か国／30名（3名）
10th International Sport Business Symposium - Tokyo	2021/8/26 ～ 2021/8/26	オンライン		ヨハネ・グーテンベルグ大学マインツ／筑波大学		36か国／149名（140名）
第3回目梨泊遺跡（北海道・枝幸町）出土：金銅製直刀の技法材料およびその歴史的背景に関する研究会	2021/9/4 ～ 2021/9/4	オンライン	オンライン	筑波大学	オホーツク文化を中心とした北東アジアの文化交流、物質移動に関する研究会	12か国／42名（2名）
Tsukuba Global Science Week 2021	2021/9/6 ～ 2021/11/27	オンライン	-	筑波大学	-	56か国／2,895名（2,470名）
Tsukuba Global Science Week 2021	2021/9/6 ～ 2021/9/6	オンライン	筑波大学筑波キャンパス	筑波大学	ニューノーマル構築に向けた食、健康、幸福のトランスポーダー研究	4か国／86名（70名）
TGSW　ICONA-JSPSキックオフシンポジウム	2021/9/7 ～ 2021/9/7	オンライン	オンライン	JSPS、ICONA、筑波大学	自然の海洋酸性化生態系をつなぐ国際共同研究	19か国／280名（250名）
International Workshop on FPGA for HPC 2021	2021/9/7 ～ 2021/9/7	オンライン			FPGA use on HPC system and application	10か国／50名（30名）
Tsukuba Global Science Week 2021 (TGSW 2021) 第4回ヒューマニクス学位プログラムシンポジウム	2021/9/9 ～ 2021/9/10	オンライン	オンラインにて実施(Zoom)	筑波大学	生命科学×情報科学：バイオインフォマティクスで何ができるのか？	159名
Tsukuba Global Science Week 2021 「宇宙の進化と物質の起源」	2021/9/11 ～ 2021/9/11	オンライン	筑波大学	筑波大学宇宙史研究センター	宇宙の進化と物質の起源に関する研究	6か国／60名（20名）
筑波会議2021	2021/9/21 ～ 2021/9/30	オンライン	-	筑波会議委員会、 筑波大学	Society 5.0とSDGsを見据えた目指すべき社会の在り方とその実現に向けて取り組むべき課題	77か国／3,933名（2,326名）
筑波会議2021	2021/9/21 ～ 2021/9/30	オンライン	筑波大学筑波キャンパス	筑波大学	Inclusive Innovation for the New Normal	8か国／63名（28名）
第3回オリンピックスタディセンターコロキウム	2021/9/23 ～ 2021/9/24	オンライン	筑波大学筑波キャンパス	筑波大学	オリンピック研究	23か国／75名（66名）
筑波会議2021	2021/9/24 ～ 2021/9/24	オンライン	バーチャル（デジタルネイチャー開発研究センター）	筑波大学 ピクシーダストテクノロジーズ(株)	自然化するデジタルテクノロジーと持続可能性	か国／35名（名）
第13回日中韓国際大学院生アカデミックフォーラム2021	2021/9/24 ～ 2021/9/25	オンライン	中国農業大学	筑波大学 *中国農業大学が主催、筑波大学・高麗大学が共催	大学院生主体の国際学会	4か国／101名（72名）
第15回WBUAPマッサージセミナー	2021/9/24 ～ 2021/9/25	オンライン	東京都盲人福祉センター（オンライン配信）	第15回WBUAPマッサージセミナー組織委員会	盲人マッサージ技能向上、科学性、市場競争力強化の推進と協働	17か国／688名（418名）
農業廃棄物の資源化と再生利用に関する国際ワークショップ(AWRU-2021)	2021/9/25 ～ 2021/9/26	オンライン	筑波大学筑波キャンパス	筑波大学	(1) 農業廃棄物および排水の持続可能な管理、 (2) 農業廃棄物および排水からのエネルギーおよび資源回収 、 (3)農業廃棄物および排水処理に向けた革新的技術とアプローチ、(4)農業廃棄物の再生利用のための新規システムの実用例。	12か国／207名（179名）
第7回共生進化機構国際セミナー	2021/9/28 ～ 2021/9/28	オンライン	オンライン開催	ERATO深津共生進化機構プロジェクト ERATO野村集団微生物制御プロジェクト 新学術領域研究「ポストコッホ生態」 筑波大学微生物サステイナビリティ研究センター（MiCS） 新学術領域研究「進化制約方向性」	生殖寄生のメカニズム：CIオペロンがどのように機能し、進化し、ジャンプし、そして死ぬか	5か国／190名（20名）
筑波会議2021 Future Shapers Session	2021/9/28 ～ 2021/9/28	オンライン		筑波大学	自分たちが科学技術の未来をFuture Shapersとしてどうしていきたいか	
社会脳シンポジウム：ポストコロナ時代の社会神経科学（筑波会議2021スペシャルセッション）	2021/9/30 ～ 2021/9/30	オンライン	筑波大学筑波キャンパス	筑波大学	ポストコロナ時代の社会神経内分泌	10か国／101名（57名）
インクルーシブ社会を実現するための人材開発：ポスト・コロナ時代に大学が果たせる役割とは（筑波会議2021スペシャルセッション）	2021/9/30 ～ 2021/9/30	オンライン	筑波大学筑波キャンパス	筑波大学	ポスト・コロナ時代に大学が果たせる役割とは	37名
Research Studio 2021 powered by SPARK 最終ピッチイベント	2021/10/6 ～ 2021/10/6	オンライン	筑波大学筑波キャンパス	筑波大学	橋渡し研究	2か国／80名（3名）
第13回「学際計算科学による新たな知の発見・統合・創出」シンポジウム（オンライン開催・要事前登録）	2021/10/8 ～ 2021/10/8	オンライン	筑波大学筑波キャンパス	筑波大学計算科学研究センター	計算科学	6か国／249名（21名）
第8回共生進化機構国際セミナー	2021/10/26 ～ 2021/10/26	オンライン	オンライン開催	ERATO深津共生進化機構プロジェクト ERATO野村集団微生物制御プロジェクト 新学術領域研究「ポストコッホ生態」 筑波大学微生物サステイナビリティ研究センター（MiCS） 新学術領域研究「進化制約方向性」	体壁の自発的収縮と宿主-微生物の関連	5か国／170名（14名）
TGSW2021 4-8	2021/10/30 ～ 2021/10/30	オンライン		筑波大学	帰国留学生同窓会のネットワーキング　新歓そしてつくバック	

会議名	開催期間	開催形態	会場	主催又は共催	テーマ	参加国数／参加者数（うち、外国人参加者）
国際シンポジウム：大規模複雑データにおける理論と方法論の新しい展開	2021/11/5 ～ 2021/11/6	ハイブリッド	つくば国際会議場	科学研究費補助金　基盤研究(A) 20H00576 「大規模複雑データの理論と方法論の革新的展開」研究代表者：青嶋 誠、学術研究助成基金助成金挑戦的研究（萌芽）19K22837 「超高次元データによる個別化モデリングへの挑戦」研究代表者：青嶋 誠	大規模複雑データの理論と方法論に関する研究	14か国／150名（35名）
9th-10th International Conference on the Theory and Practice of Natural Computing	2021/11/7 ～ 2021/11/9	オンライン	筑波大学筑波キャンパス		Research on Computational Principle and Techniques inspired by Nature	15か国／27名（21名）
JANETフォーラム2021	2021/11/10 ～ 2021/11/12	オンライン		筑波大学/ケルン日本文化会館	International Exchange During the COVID-19 Pandemic - Planning ahead for the next few years -	13か国／190名（70名）
シンポジウム 日本語語彙辞書を利用した 新たな研究	2021/11/13 ～ 2021/11/13	オンライン	筑波大学筑波キャンパス	筑波大学	日本語教育に関わる研究	8か国／47名（30名）
TGSW2021　Session No.4-9	2021/11/16 ～ 2021/11/17	オンライン	筑波大学筑波キャンパス	主催：筑波大学 共催：数理物質系、国際マテリアルズイノベーション学位プログラム、エネルギー物質科学研究センター（TREMS）	The 7th Southeast Asia Collaborative Symposium on Energy Materials (SACSEM 7th)	6か国／80名（37名）
マリンステーション国際会議	2021/11/17 ～ 2021/11/19	オンライン	オンライン	ヨーロッパマリンステーションネットワーク、英国海洋生物学協会、モスクワ大学、筑波大学、マリンバイオ共同推進機構、国際海洋観測パートナーシップ、スコットランド海洋科学連合	世界のマリンステーションの情報共有、国際連携、国連海洋科学の10年への参画	25か国／307名（300名）
第10回記念高校生国際ESDシンポジウム	2021/11/20 ～ 2021/11/20	オンライン	筑波大学附属坂戸高等学校	筑波大学附属坂戸高等学校、筑波大学附属学校教育局	行動するための10年－残された時間はわずかだ―	10か国／500名（300名）
EMBO-JST ERATO野村集団ジョイントセッション	2021/11/23 ～ 2021/11/26	ハイブリッド	つくば国際会議場	筑波大学大学 欧州分子生物学機構（EMBO）	細菌由来膜小胞：過去－現在－未来	23か国／197名（94名）
TIAかけはし国際ワークショップ	2021/11/25 ～ 2021/11/25	オンライン	物質材料研究機構　国際ナノアーキテクトニクス研究拠点	筑波大学、物質材料研究機構、産業技術総合研究所	有機無機スピンエレクトロニクス研究	4か国／50名（18名）
つくばインド学コロキウム（上位会議名:つくばグローバルサイエンスウィーク2021）	2021/11/27 ～ 2021/11/27	オンライン	オンライン	筑波大学、オーストリア科学アカデミー	インド学・チベット学・仏教学	2か国／30名（10名）
Workshop on Continuous Optimization and Related Topics	2021/11/27 ～ 2021/11/28	オンライン	オンライン（Zoom）	Bruno F. Lourenço, Keiichi Morikuni, Mirai Tanaka	連続最適化とその関連の研究	9か国／98名（27名）
第5回アジア太平洋マイクロサージャリー学会	2021/12/1 ～ 2021/12/3	ハイブリッド	つくば国際会議場	筑波大学	マイクロサージャリーの未来を切り拓く	11か国／933名（118名）
2021年度東アジア若手研究者合同研究フォーラム	2021/12/3 ～ 2021/12/3	オンライン	筑波大学筑波キャンパス	筑波大学	日本研究	8か国／70名（50名）
第4回目梨泊遺跡（北海道・枝幸町）出土：金銅製直刀の技法材料およびその歴史的背景に関する研究会	2021/12/4 ～ 2021/12/4	オンライン	オンライン	筑波大学	オホーツク文化を中心とした北東アジアの文化交流、物質移動に関する研究会	2か国／48名（2名）
第9回共生進化機構国際セミナー	2021/12/7 ～ 2021/12/7	オンライン	オンライン開催	ERATO深津共生進化機構プロジェクト ERATO野村集団微生物制御プロジェクト 新学術領域研究「ポストコッホ生態」 筑波大学微生物サステイナビリティ研究センター（MiCS） 新学術領域研究「進化制約方向性」	宿主/共生生物のインターフェースで機能するメカニズムの解明	5か国／190名（16名）
第26回確率モデル化と解析技術国際会議・第17回性能工学ヨーロッパ国際ワークショップ	2021/12/9 ～ 2021/12/14	オンライン	オンライン	Phung-Duc Tuan准教授	確率モデル化解析の研究・性能評価工学の研究	か国／名（82名）
第10回共生進化機構国際セミナー	2022/1/25 ～ 2022/1/25	オンライン	オンライン開催	ERATO深津共生進化機構プロジェクト ERATO野村集団微生物制御プロジェクト 新学術領域研究「ポストコッホ生態」 筑波大学微生物サステイナビリティ研究センター（MiCS） 新学術領域研究「進化制約方向性」	腸内細菌叢を設計するために食事療法を活用する	5か国／180名（16名）
新学術領域研究（研究領域提案型） 西アジア都市 計画研究６　西アジア地域の都市空間の重層性に関する計画論的研究 第14回研究会　トルコ・カッパドキアにおける聖シメオン教会と周辺地域に関する科学的な研究に関する研究会	2022/1/27 ～ 2022/1/27	オンライン	オンライン	筑波大学	トルコ・カッパドキアにおける聖シメオン教会と周辺地域に関する科学的な研究に関する研究会	3か国／15名（4名）
Research Studio Catapult～Launching Medical Innovation～	2022/1/29 ～ 2022/1/29	ハイブリッド	CIC Tokyo	筑波大学、CIC Tokyo	橋渡し研究	1か国／150名（0名）
銀河進化研究会2021	2022/2/7 ～ 2022/2/10	ハイブリッド	国立天文台	国立天文台、台湾中央研究院、韓国天文研究院	銀河進化の研究	3か国／250名（150名）
アジア太平洋筑波大学国際会議	2022/2/10 ～ 2022/2/10	オンライン	筑波大学筑波キャンパス	筑波大学	AIとデータサイエンスの教育への応用	52か国／9,955名（名）

会議名	開催期間	開催形態	会場	主催又は共催	テーマ	参加国数／参加者数（うち、外国人参加者）
第10回筑波大学・東南アジア教育大臣機構シンポジウム	2022/2/10 ～ 2022/2/12	オンライン	筑波大学筑波キャンパス	筑波大学、東南アジア教育大臣機構	教師教育の過去・現在・未来への課題	60か国／40,500名（40,400名）
Symposium on Holistic Education	2022/2/11 ～ 2022/2/11	オンライン	筑波大学筑波キャンパス	筑波大学	Reaserch on holistic education and its implications for ASEAN Countries	25か国／名（名）
International Cooperation Development in Mathematics Education	2022/2/11 ～ 2022/2/12	オンライン	筑波大学筑波キャンパス	筑波大学		47か国／名（名）
Bulk-Edge/Boundary Correspondence 2022 (BE/BC2022)	2022/2/11 ～ 2022/2/13	オンライン	筑波大学筑波キャンパス	主催：数理物質系物理学域 共催：エネルギー物質科学研究センター（TREMS）	Bulk-Edge/Boundary Correspondence 2022 (BE/BC2022)	8か国／117名（21名）
特別支援教育・特殊教育に関する学術交流セミナー	2022/2/12 ～ 2022/2/12	オンライン	筑波大学筑波キャンパス	筑波大学	日本ならびに韓国における特殊教育・特別支援教育に関する研究交流	2か国／70名（55名）
国際教育シンポジウム	2022/2/12 ～ 2022/2/12	オンライン	筑波大学筑波キャンパス	筑波大学	コロナ禍で見つめ直した学校教育の姿	20か国／95名（20名）
MEXT-Tsukuba Inter-University Exchange Project	2022/2/12 ～ 2022/2/12	オンライン	筑波大学筑波キャンパス	筑波大学	East-Southeast Asia Kickoff Symposium	50か国／名（名）
Tsukuba Workshop for Young Mathematicians 2022	2022/2/14 ～ 2022/2/25	オンライン		筑波大学数学学位プログラム	主として修士論文で得られた、数学のあろゆる分野における研究成果	講演者のみ 2か国／22名（2名）
第4回東アジア体育スポーツ研究フォーラム	2022/2/18 ～ 2022/2/18	オンライン		筑波大学	大学体育スポーツ研究	3か国／35名（25名）
IIIS・復旦大学合同シンポジウム	2022/2/25 ～ 2022/2/25	オンライン	筑波大学睡眠医科学研究棟	主催：筑波大学　国際統合睡眠医科学研究機構	睡眠研究をとおしてIIISと復旦大学の研究者間の活発な交流を促す	11か国／165名（99名）
第11回共生進化機構国際セミナー	2022/2/25 ～ 2022/2/25	オンライン	オンライン開催	ERATO深津共生進化機構プロジェクト ERATO野村集団微生物制御プロジェクト 新学術領域研究「ポストコッホ生態」 筑波大学微生物サステイナビリティ研究センター（MiCS） 新学術領域研究「進化制約方向性」	細菌共生生物が感染と線虫の健康に果たす役割	5か国／190名（19名）
『比較類型論研究のプリズムを通して、異なる文化、民族性、言語の相互理解』	2022/3/4 ～ 2022/3/5	オンライン	タシケント国立東洋学大学	タシケント国立東洋学大学	日本研究、中央アジア研究	10か国／100名（85名）
2022年度東京国際法曹倫理シンポジウム（ILEST22）	2022/3/5 ～ 2022/3/5	ハイブリッド	筑波大学東京キャンパス	共催：弁護士および弁護士会の専門職倫理的当為研究会、筑波大学	法曹倫理研究	6か国／85名（15名）
第12回共生進化機構国際セミナー	2022/3/8 ～ 2022/3/8	オンライン	オンライン開催	ERATO深津共生進化機構プロジェクト ERATO野村集団微生物制御プロジェクト 新学術領域研究「ポストコッホ生態」 筑波大学微生物サステイナビリティ研究センター（MiCS） 新学術領域研究「進化制約方向性」	微生物群集内の相利共生協力の進化	5か国／200名（22名）
チュニジア日本シンポジウム 持続可能な開発へ向けた物質・材料の基礎と応用	2022/3/11 ～ 2022/3/13	ハイブリッド	チュニジア、ハマメット、ブルーマリンホテル	筑波大学　地中海・北アフリカ研究センター	物質科学を中心とし、基礎物性、エネルギー応用材料、環境適合材料、生物生体材料、ナノ物性分野の研究	6か国／175名（137名）
2022環境科学とグリーンテクノロジー　国際学会	2022/3/14 ～ 2022/3/15	オンライン	マレーシア・日本国際工科院	マレーシア・日本国際工科院	技術的誘引による持続可能な環境へ	5か国／65名（60名）
オンライン国際学生カンファレンス	2022/3/17 ～ 2022/3/18	オンライン	筑波大学筑波キャンパス	筑波大学	グローバルかつ学際的な視点に立った教育に関する共同研究開発	8か国／120名（107名）
第99回日本生理学会大会 特別国際シンポジウム「JST-CREST "オプトバイオ" / WPI-IIIS合同シンポジウム」	2022/3/18 ～ 2022/3/18	オンライン	筑波大学睡眠医科学研究棟	主催：筑波大学　国際統合睡眠医科学研究機構 共催：日本生理学会	"オプトバイオ"ツールで脳を読み解く	12か国／300名（60名）
ﾋｭｰﾏﾝ･ﾊｲ･ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ先端研究センター(ARIHHP)共同利用・共同研究拠点認定記念シンポジウム	2022/3/18 ～ 2022/3/18	ハイブリッド	筑波大学筑波キャンパス	筑波大学体育系ﾋｭｰﾏﾝ･ﾊｲ･ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ先端研究センター(ARIHHP)		4か国／146名（3名）
The 24th Hiroshima International Symposium "Research on radiation and its effects in Kazakhstan and other countries"	2022/3/18 ～ 2022/3/19	オンライン		筑波大学、広島大学	Research on radioecology, health physics, radiochemistry	5か国／53名（46名）
ARIHHPフォーラム 2022	2022/3/19 ～ 2022/3/19	オンライン		筑波大学体育系ﾋｭｰﾏﾝ･ﾊｲ･ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ先端研究センター(ARIHHP)	For the Cutting-edge Collaborative Research in Human High Performance	6か国／194名（15名）

（6） 国別交流者数

ア 研究者等の受入、教職員の派遣

地域	国・地域名	研究者等の受入	教職員の派遣	計
アジア	インド	23	0	23
	インドネシア	4	1	5
	カンボジア	0	0	0
	シンガポール	2	0	2
	スリランカ	0	0	0
	タイ	4	2	6
	ネパール	6	0	6
	パキスタン	0	0	0
	バングラデシュ	6	0	6
	フィリピン	5	0	5
	ブータン	0	0	0
	ブルネイ	0	0	0
	ベトナム	12	0	12
	マカオ	0	0	0
	マレーシア	6	2	8
	ミャンマー	1	0	1
	モルディブ	0	0	0
	モンゴル	1	0	1
	ラオス	0	1	1
	韓国	53	0	53
	香港	0	0	0
	台湾	15	4	19
	中国	62	2	64
	東ティモール	0	0	0
中東	アフガニスタン	0	0	0
	アラブ首長国連邦	0	0	0
	イエメン	0	0	0
	イスラエル	2	0	2
	イラク	1	0	1
	イラン	1	0	1
	オマーン	0	0	0
	カタール	0	0	0
	キプロス	0	0	0
	クウェート	0	0	0
	サウジアラビア	0	0	0
	シリア	2	0	2
	トルコ	0	1	1
	バーレーン	0	0	0
	パレスチナ暫定自治政府	0	0	0
	ヨルダン	0	0	0
	レバノン	0	0	0
CIS	アゼルバイジャン	0	1	1
	アルメニア	0	0	0
	ウズベキスタン	3	0	3
	カザフスタン	3	0	3
	キルギス	1	1	2
	タジキスタン	1	0	1
	トルクメニスタン	1	0	1
	ベラルーシ	1	0	1
	モルドバ	0	0	0
	ロシア	6	1	7
ヨーロッパ	アイスランド	1	0	1
	アイルランド	2	0	2
	アルバニア	0	0	0
	イタリア	3	1	4
	ウクライナ	1	0	1
	エストニア	0	0	0
	オーストリア	4	0	4
	オランダ	8	0	8
	キプロス	0	0	0
	ギリシャ	4	0	4
	クロアチア	0	0	0
	ジョージア	0	0	0
	スイス	1	4	5
	スウェーデン	1	0	1
	スペイン	3	1	4
	スロバキア	1	0	1
	スロベニア	1	0	1
	セルビア	0	0	0
	チェコ	0	0	0
	デンマーク	1	0	1
	ドイツ	19	2	21
	ノルウェー	1	0	1
	ハンガリー	2	1	3
	フィンランド	1	0	1
	フランス	22	2	24
	ブルガリア	0	0	0
	ベルギー	1	0	1
	ポーランド	2	0	2
	ボスニア・ヘルツェゴビナ	1	0	1
	ポルトガル	0	0	0
	マルタ	0	0	0
	モナコ	0	0	0
	モンテネグロ	0	0	0
	ラトビア	0	0	0
	リトアニア	0	0	0
	ルーマニア	3	0	3
	ルクセンブルク	1	0	1
	英国	18	1	19

地域	国・地域名	研究者等の受入	教職員の派遣	計
北米	カナダ	14	0	14
	米国	49	8	57
オセアニア	オーストラリア	7	0	7
	サモア	0	0	0
	ソロモン諸島	0	0	0
	ニュージーランド	0	0	0
	バヌアツ	0	0	0
	パプアニューギニア	0	0	0
	パラオ	0	0	0
	フィジー	0	0	0
中南米	アルゼンチン	0	0	0
	アンティグア・バーブーダ	0	0	0
	エクアドル	0	0	0
	エルサルバドル	0	0	0
	ガイアナ	0	0	0
	キューバ	0	0	0
	グアテマラ	0	0	0
	コスタリカ	0	0	0
	コロンビア	1	3	4
	ジャマイカ	0	0	0
	チリ	2	0	2
	ドミニカ	0	0	0
	トリニダード・トバゴ	0	0	0
	ニカラグア	1	0	1
	ハイチ	0	0	0
	パラグアイ	0	0	0
	ブラジル	3	4	7
	ベネズエラ	2	0	2
	ペルー	1	3	4
	ボリビア	0	0	0
	メキシコ	2	0	2
アフリカ	アルジェリア	1	0	1
	アンゴラ	0	0	0
	ウガンダ	0	0	0
	エジプト	0	0	0
	エチオピア	2	0	2
	エリトリア	0	0	0
	ガーナ	0	0	0
	カメルーン	1	0	1
	ギニア	0	0	0
	ケニア	1	0	1
	コートジボワール	0	0	0
	コンゴ民主共和国	1	0	1
	ザンビア	0	0	0
	シエラレオネ	0	0	0
	ジンバブエ	1	0	1
	スーダン	1	0	1
	セネガル	0	0	0
	タンザニア	0	0	0
	チュニジア	2	0	2
	トーゴ	0	0	0
	ナイジェリア	0	0	0
	ブルキナファソ	0	0	0
	ベナン	0	0	0
	ボツワナ	0	0	0
	マダガスカル	0	0	0
	マラウイ	0	0	0
	マリ	1	0	1
	モーリシャス	0	0	0
	モーリタニア	0	0	0
	モザンビーク	0	0	0
	モロッコ	1	0	1
	リビア	0	0	0
	リベリア	0	0	0
	ルワンダ	0	0	0
	南アフリカ	0	0	0
その他	その他	0	0	0
	国・地域不明	12	0	12
合計		430	46	476

イ　外国人留学生、学生の派遣

国・地域名		外国人留学生	学生の派遣	計
アジア	インド	30	0	30
	インドネシア	98	0	98
	カンボジア	8	0	8
	シンガポール	0	0	0
	スリランカ	25	0	25
	タイ	31	2	33
	ネパール	7	1	8
	パキスタン	11	0	11
	バングラデシュ	48	0	48
	フィリピン	16	0	16
	ブータン	1	0	1
	ブルネイ	2	0	2
	ベトナム	89	0	89
	マカオ	0	0	0
	マレーシア	40	2	42
	ミャンマー	17	0	17
	モルディブ	2	0	2
	モンゴル	32	2	34
	ラオス	8	0	8
	韓国	123	3	126
	香港	5	0	5
	台湾	88	9	97
	中国	1,544	12	1,556
	東ティモール	0	0	0
中東	アフガニスタン	6	0	6
	アラブ首長国連邦	0	0	0
	イエメン	1	0	1
	イスラエル	2	1	3
	イラク	2	0	2
	イラン	5	0	5
	オマーン	1	0	1
	カタール	1	0	1
	キプロス	1	2	3
	クウェート	1	0	1
	サウジアラビア	1	0	1
	シリア	5	0	5
	トルコ	1	2	3
	バーレーン	1	0	1
	パレスチナ暫定自治政府	1	0	1
	ヨルダン	1	0	1
	レバノン	2	0	2
CIS	アゼルバイジャン	3	2	5
	アルメニア	2	0	2
	ウズベキスタン	20	1	21
	カザフスタン	27	1	28
	キルギス	5	2	7
	タジキスタン	6	0	6
	トルクメニスタン	3	0	3
	ベラルーシ	1	0	1
	モルドバ	0	0	0
	ロシア	31	3	34
ヨーロッパ	アイスランド	0	0	0
	アイルランド	0	0	0
	アルバニア	1	0	1
	イタリア	5	1	6
	ウクライナ	3	0	3
	エストニア	2	0	2
	オーストリア	0	1	1
	オランダ	2	3	5
	キプロス	0	0	0
	ギリシャ	0	0	0
	クロアチア	1	0	1
	ジョージア	6	0	6
	スイス	0	1	1
	スウェーデン	0	0	0
	スペイン	2	3	5
	スロバキア	0	0	0
	スロベニア	1	0	1
	セルビア	3	0	3
	チェコ	0	2	2
	デンマーク	0	0	0
	ドイツ	8	8	16
	ノルウェー	1	0	1
	ハンガリー	2	6	8
	フィンランド	0	1	1
	フランス	24	20	44
	ブルガリア	2	0	2
	ベルギー	0	0	0
	ポーランド	2	2	4
	ボスニア・ヘルツェゴビナ	0	0	0
	ポルトガル	0	0	0
	マルタ	0	1	1
	モナコ	0	0	0
	モンテネグロ	1	0	1
	ラトビア	0	0	0
	リトアニア	2	0	2
	ルーマニア	0	0	0
	ルクセンブルク	0	0	0
	英国	2	5	7

国・地域名		外国人留学生	学生の派遣	計
北米	カナダ	1	2	3
	米国	47	18	65
オセアニア	オーストラリア	2	1	3
	サモア	2	0	2
	ソロモン諸島	3	0	3
	ニュージーランド	1	2	3
	バヌアツ	0	0	0
	パプアニューギニア	1	0	1
	パラオ	0	0	0
	フィジー	1	0	1
中南米	アルゼンチン	3	0	3
	アンティグア・バーブーダ	0	0	0
	エクアドル	3	0	3
	エルサルバドル	1	0	1
	ガイアナ	0	0	0
	キューバ	0	0	0
	グアテマラ	1	0	1
	コスタリカ	3	0	3
	コロンビア	5	0	5
	ジャマイカ	2	0	2
	チリ	2	0	2
	ドミニカ	1	0	1
	トリニダード・トバゴ	2	0	2
	ニカラグア	0	0	0
	ハイチ	0	0	0
	パラグアイ	0	0	0
	ブラジル	35	0	35
	ベネズエラ	1	0	1
	ペルー	15	0	15
	ボリビア	0	0	0
	メキシコ	10	0	10
アフリカ	アルジェリア	4	1	5
	アンゴラ	1	0	1
	ウガンダ	2	0	2
	エジプト	23	3	26
	エチオピア	8	0	8
	エリトリア	1	0	1
	ガーナ	13	0	13
	カメルーン	3	0	3
	ギニア	1	0	1
	ケニア	2	0	2
	コートジボワール	1	0	1
	コンゴ民主共和国	1	0	1
	ザンビア	4	0	4
	シエラレオネ	0	0	0
	ジンバブエ	1	0	1
	スーダン	0	0	0
	セネガル	1	1	2
	タンザニア	2	0	2
	チュニジア	3	0	3
	トーゴ	0	0	0
	ナイジェリア	12	0	12
	ブルキナファソ	0	0	0
	ベナン	1	0	1
	ボツワナ	1	0	1
	マダガスカル	3	0	3
	マラウイ	3	1	4
	マリ	1	0	1
	モーリシャス	0	0	0
	モーリタニア	0	0	0
	モザンビーク	2	0	2
	モロッコ	3	0	3
	リビア	0	0	0
	リベリア	2	0	2
	ルワンダ	5	1	6
	南アフリカ	2	0	2
その他	その他	0	0	0
	国・地域不明	0	0	0
合計		2,673	129	2,802

７　筑波研究学園都市連携等関係

（１）　連携大学院を実施している連携機関一覧

第一号連携

機関種別	機関名	機関数
国立研究機関	国立感染症研究所	4
	気象庁　気象研究所	
	国土技術政策総合研究所	
	国立保健医療科学院	
独立行政法人	国立研究開発法人物質・材料研究機構	18
	国立研究開発法人産業技術総合研究所	
	国立研究開発法人防災科学技術研究所	
	国立研究開発法人国立環境研究所	
	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構	
	国立研究開発法人森林研究・整備機構　森林総合研究所	
	国立研究開発法人国際農林水産業研究センター	
	国立研究開発法人土木研究所	
	国立研究開発法人建築研究所	
	国立研究開発法人理化学研究所	
	独立行政法人国立科学博物館	
	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構	
	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構	
	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構	
	独立行政法人医薬品医療機器総合機構	
	国立研究開発法人国立がん研究センター東病院	
	国立研究開発法人国立国際医療研究センター研究所	
	独立行政法人日本スポーツ振興センター	
民間等研究機関	アステラス製薬（株）	7
	エーザイ（株）筑波研究所	
	富士フイルム（株）先進研究所　バイオサイエンス＆エンジニアリング研究所	
	武田薬品工業（株）タケダ湘南研究所	
	公益財団法人東京都医学総合研究所	
	日本電信電話（株）ＮＴＴ物性科学基礎研究所	
	日本電気（株）中央研究所	
		29

第二号連携

	国立研究開発法人物質・材料研究機構
	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構

（2） 筑波研究学園都市主要機関との共著論文実績

（抽出期間：2019年 - 2021年）

機関名	共著論文数
大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構（大学共同利用機関を含む）	451
国立研究開発法人産業技術総合研究所	670
国立研究開発法人物質・材料研究機構	501
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構	160
国立研究開発法人国立環境研究所	105
国立研究開発法人国際農林水産業研究センター	38
国立研究開発法人森林研究・整備機構	60
国立研究開発法人防災科学技術研究所	9
国立研究開発法人土木研究所	1
国立研究開発法人建築研究所	4
国立大学法人筑波技術大学	36
国土交通省国土技術政策総合研究所	6

※　Scivalを利用して抽出

※　令和２年度版年次報告書までは“Co-authors at the University of Tsukuba”のデータを使用していたところ、令和３年度版より“Co-authored publications”のデータを使用

※　データ抽出日　令和4年8月9日

（3） 筑波会議2021実施状況

・メインテーマ：Inclusive Innovation for the New Normal
・会期：2021年9月21日(火) ～ 9月30日(木)　　会場：オンライン
・参加登録者数：3,933人（うち日本人1,542人、外国籍2,391人）／国・地域数：77
・参加登録機関数：950（うち海外に所在する機関数679）
・若手・シニアの割合：若手 78.6%　シニア 21.4%　（※若手は40歳台までを指す）

企画・主催	セッション名	開催形態	開催日	時間
全体セッション　（4件）				
1 筑波会議委員会事務局（第1部）、Global Young Academy (GYA)（第2部）	開会式（第1部） ・主催者代表挨拶：永田恭介（筑波会議委員会委員長、筑波大学長） ・来賓挨拶：萩生田光一（文部科学大臣）、秋池玲子（ボストン・コンサルティンググループ日本共同代表） ・基調講演：Audrey Tang（台湾デジタル担当大臣）、五神真（東京大学教授・前総長）、Roula INGLESI-LOTZ (GYA Co-chair) 開会式（第2部） セッション紹介と若手研究者等によるディスカッション	オンライン	9月21日（火）	第1部 13時00分～14時00分 第2部 19時00分～20時00分
2 Global Young Academy	Future Shapers Session Audrey Tang 台湾デジタル担当大臣と若手研究者等のディスカッション		9月28日（火）	19時00分～21時00分
3 筑波会議委員会事務局	ノーベル賞受賞者との対話セッション ノーベル賞受賞者3名（梶田隆章博士（東京大学教授）、Kostya Novoselov博士（National Singapore University教授）、天野浩博士（名古屋大学教授）と若手研究者とのグループディスカッション		9月29日（水）	19時30分～21時30分
4 筑波会議委員会事務局	閉会式		9月30日（木）	17時15分～18時00分
コンカレントセッション　（19件）				
1 高エネルギー加速器研究機構	芸術と科学の融合がもたらす新しい世界	オンライン	9月24日（金）	21時00分～22時30分
2 理化学研究所	ライフサイエンス研究を支える理研バイオリソース研究センター		9月24日（金）	13時30分～16時30分
3 筑波大学	フードセキュリティーに向けた植物バイオテクノロジー作物の開発と利用について		9月22日（水）	9時00分～10時30分
4 筑波大学	Inclusive education, research, and innovation in the new normal：how students, researchers, and mentors adapted to the changes brought about by the COVID-19 pandemic.		9月22日（水）	15時30分～17時00分
5 農業・食品産業技術総合研究機構	ニューノーマル時代の農業におけるゼロエミッションへの道のり（DP）		9月22日（水）	17時30分～19時00分
6 筑波大学	ニューノーマル時代におけるオリンピック・パラリンピック・ムーブメントの探求		9月23日（木）	21時30分～23時00分
7 科学技術振興機構（JST）	備えあれば憂いなし　今日の国際研究協力が、未来の危機から救う		9月24日（金）	17時00分～18時30分
8 Global Young Academy	Strategic Foresight for the Future Normal of Young Scientists		9月23日（木）	18時00分～19時30分
9 産業技術総合研究所	健康でワクワクする高齢者居住の実現（DP）		9月28日（火）	9時00分～10時30分
10 筑波大学	大学における体育・スポーツ分野の文化的多様性を前提とした教育戦略とインクルーシブな環境作りについて		9月29日（水）	9時00分～10時30分
11 筑波大学	地球上いつどこで倒れても安全・安心な社会の構築を目指して		9月28日（火）	10時30分～12時00分
12 筑波大学	バーチャル世界における人間とAIの共存 – 課題と展望		9月29日（水）	15時00分～16時30分
13 Global Young Academy	Science diplomacy in action：the COVID-19 pandemic and beyond (DP)		9月29日（水）	12時00分～13時30分
14 Global Young Academy	What is Inclusion to a Young Scientist Around the World		9月21日（火）	20時00分～21時30分
15 国立環境研究所	パンデミック後の新たな平常：気候変動への社会的な取り組みの刷新に向けて		9月24日（金）	22時00分～23時30分
16 愛媛大学、東京大学	Innovation for Prediction and Decision Making in Health Care from Data-driven Approach		9月27日（月）	16時00分～17時30分
17 日本学術会議若手アカデミー	オープンサイエンスと在来知をめぐる倫理的諸問題		9月27日（月）	17時00分～18時30分
18 筑波大学、ピクシーダストテクノロジーズ	自然化するデジタルテクノロジーと持続可能性		9月24日（金）	10時00分～11時30分
19 サイバーダイン	ポストコロナ時代のインクルーシブ・イノベーションとニューノーマル		9月29日（水）	13時30分～15時00分
スペシャルセッション　（12件）				
1 筑波大学	社会脳シンポジウム：ポストコロナ時代の社会神経内分泌学	オンライン	9月30日（木）	9時00分～12時30分
2 筑波大学	2050年の社会像：いかに科学技術はより良い社会に貢献できるか？			9時00分～12時30分
3 筑波大学	医学・生命科学国際学生発表会（DP）			9時00分～17時00分
4 筑波大学	インクルーシブ社会を実現するための人材開発：ポスト・コロナ時代に大学が果たせる役割とは			10時00分～11時30分
5 筑波大学	“ニューノーマル”サイエンスと多様性：共生社会へ向けて			10時00分～17時00分
6 筑波大学	Agriculture X IoT X AI：Self Sufficiencey in Food Production to Achieve Society 5.0 and SDG's Globally			11時00分～16時00分
7 筑波大学	放射線がん治療の進化と未来			13時00分～15時00分
8 国立感染症研究所	若者よコロナに挑め－研究者と高校生・大学生によるトークセッション			13時30分～15時30分
9 筑波大学、日本アイ・ビー・エム、産業技術総合研究所	ダイバーシティ＆インクルージョンはイノベーション創出とどう結びつくのか			13時30分～15時30分
10 つくば市	世界をリードするつくばスマートシティ ～サイエンスシティからスーパーサイエンスシティへ～			10時00分～11時30分
11 防災科学技術研究所	首都圏のレジリエンス（DP）			13時30分～15時00分
12 大学の国際化促進フォーラム	ニューノーマルにおける大学国際化推進の展開			10時00分～12時00分
注(DP)：併せてデジタルポスターセッションを実施するセッション				
デジタルポスターセッション　（5件）				
1 農業・食品産業技術総合研究機構	（コンカレントセッション5併催）農業・食品産業におけるSociety 5.0とSDG's の実現に向けた農研機構の取組み	オンライン	9月21日（火） ～ 9月30日（木）	
2 産業技術総合研究所	（コンカレントセッション9併催）　健康でワクワクする高齢者居住の実現			コア日程9/24 10時30分～12時00分
3 Global Young Academy	（コンカレントセッション13併催）　Science diplomacy in action：the COVID-19 pandemic and beyond			コア日程9/28 13時00分～14時30分
4 筑波大学	（スペシャルセッション3併催）　医学・生命科学国際学生発表会			コア日程9/30 10時00分～16時00分
5 防災科学技術研究所	（スペシャルセッション11併催）　生きる、を支える科学技術			

合計　40セッション

（４） つくば産学連携強化プロジェクト

（単位：千円）

種類	研究代表者 配分先（所属）・職	研究代表者 氏名	プロジェクト名	配分額
3年度新規採択分（つくば産学連携強化プロジェクト）	医学医療系 助教	川西邦夫	新規バイオマーカーの確立を目指した透析腎癌の包括的糖鎖解析	1,000
	医学医療系 准教授	三島初	生体吸収性金属マグネシウム合金製ワイヤーの整形外科領域でのフィージビリティ検証	1,000
	数理物質系 教授	岩室憲幸	高速ｽｲｯﾁﾝｸﾞでさらなる低ｽｲｯﾁﾝｸﾞ損失の実現を目指したSiCﾊﾟﾜｰﾃﾞﾊﾞｲｽ向け低ｲﾝﾀﾞｸﾀﾝｽﾊﾟｯｹｰｼﾞの開発	1,000
	数理物質系 准教授	丸本一弘	オペランドスピン解析によるペロブスカイト太陽電池の動作機構解明と界面制御による素子性能向上	1,000
	数理物質系 助教	武安光太郎	CO2-アルコール転換反応を加速するノンファラディック反応システム	1,000
	医学医療系 教授	山崎正志	革新的医療機器開発：粗鬆骨でもゆるまない骨固定材料：成長因子含有アパタイトコーティングネジ	1,000
	医学医療系 准教授	尾崎遼	１細胞糖鎖-RNA解析プラットフォームの構築	1,000
	つくば機能植物イノベーション研究センター 教授	江面浩	商業利用を目指したDNAフリーなGABA高蓄積メロンの開発	1,000
	生命環境系 准教授	徳永幸彦	鳥害対策バーチャルネットの開発	1,000
	医学医療系 教授	橋本幸一	機能性納豆による糖・脂質代謝指標とマイクロバイオームの関連性の検討	1,000
	生命環境系 教授	江前敏晴	容器包装用石油系プラスチックを代替する非木材繊維由来の紙とバイオマスプラスチックとの複合材料の開発	1,000
	生命環境系 助教	粉川美踏	レーザー散乱法による農産物・食品の物理的特性の非破壊計測	1,000
	数理物質系 教授	笹森貴裕	励起子制御に立脚した有機ラジカル青色発光体の開発	1,000
	生命環境系 准教授	坂本和一	キューティクル内変異タンパクの利用による健康毛髪形成剤の開発	1,000

種類	研究代表者		プロジェクト名	配分額
	配分先（所属）・職	氏　名		
	生命環境系 教授	植田宏昭	気候診断技術開発に基づく季節予報の精度向上と社会実装	1,000
	数理物質系 准教授	桑原純平	紫外発光有機ELの実現に向けた材料開発	1,000
3年度新規採択分（茨城県支援事業）	医学医療系 助教	川西邦夫	新規バイオマーカーの確立を目指した透析腎癌の包括的糖鎖解析	1,000
	医学医療系 准教授	三島初	生体吸収性金属マグネシウム合金製ワイヤーの整形外科領域でのフィージビリティ検証	1,000
	数理物質系 准教授	丸本一弘	オペランドスピン解析によるペロブスカイト太陽電池の動作機構解明と界面制御による素子性能向上	1,000
	数理物質系 助教	武安光太郎	CO2-アルコール転換反応を加速するノンファラディック反応システム	1,000
	附属病院 病院講師	渡邉真哉	脳波BMIを用いた潜在的意思疎通能力の評価機器の開発	1,000
	つくば機能植物イノベーション研究センター 教授	江面浩	商業利用を目指したDNAフリーなGABA高蓄積メロンの開発	1,000
	生命環境系 准教授	徳永幸彦	鳥害対策バーチャルネットの開発	1,000
	医学医療系 教授	橋本幸一	機能性納豆による糖・脂質代謝指標とマイクロバイオームの関連性の検討	1,000
	生命環境系 助教	粉川美踏	レーザー散乱法による農産物・食品の物理的特性の非破壊計測	1,000
	生命環境系 教授	植田宏昭	気候診断技術開発に基づく季節予報の精度向上と社会実装	1,000

８　社会連携・大学公開関係

（１） 社会貢献プロジェクト（採択課題）

※所属/氏名欄の網掛けは、学生の取組みを示す。

分　野	所属/氏名	取組み名
科学振興	数理物質系 /後藤博正	先端研究を生かした地域社会貢献型理科教育啓発活動
国際	生命環境系 /田村憲司	筑波大学発SDGs活動発信拠点形成とつくばSDGsパートナーズの育成
	人文社会系 /明石純一	定住外国籍児童に対する「職育」プログラム：ウィズコロナ時代のニューノーマル対応ソリューション開発
文化・地域活性化	人文社会系 /滝沢誠	博学連携による地域文化財の再生と利活用－土浦市における重要遺跡の調査とパブリック・アーケオロジーの展開－
	人文社会系 /小野正樹	外国人児童のための教科科目支援プロダクトの開発
	芸術系 /藤田直子	つくば市周辺市街地におけるロゲイニングを活用した地域活性化策とその自主運営に向けた支援－大学生と地域の交流から生まれる魅力の発見と発信、賑わいの創出、マップづくりとまち歩きの実施－
	芸術系 /吉田奈穂子	ウィズコロナからウィズアートへ～「夏休みアート・マルシェ2021」の実施
	附属坂戸高等学校 /深澤孝之	つくさか食農体験活動支援プロジェクト
	人文社会系 /澤田浩子	つくば市における外国人児童生徒支援体制の構築
	人間系 /原田悦子	高齢者コミュニティで作る産学・社会連携プロジェクト：広報誌を介した地域づくり
	人文社会系 /井出里咲子	つなげる外国人家族と地域社会－日本の保育園へようこそ
	附属高等学校 /山田研也	文京ラグビースクール活動支援～小学生へのラグビー普及活動の一環として～
	システム情報系 /川島宏一	Hack My Tsukuba (HMT) 2021 ～市民の市民による市民のための問題解決ワークショップ～
	システム情報系 /大澤博隆	図書紹介ロボットエージェントを通じたアクティブラーニング支援
	生命環境系 /津村義彦	山岳科学センターMSC動画チャンネルの整備と映像発信
	人文・文化学群比較文化学類 /宮田沙耶	第10回つくばリサイタルシリーズ
	人間総合科学研究群 /北川りさ	ミューズガーデンの整備・活用を通した園芸療法の発信および花卉文化醸成－筑波大学学生、花卉種苗農家、大学周辺住人を対象として－
環境	生命環境系 /江前敏晴	カンボジア政府及び自治体の環境教育課職員を対象とする環境教育の実施
	生命環境系 /上條隆志	環境マイスターによる生物多様性つくば戦略の作成推進
	生命環境系 /丸尾文昭	「いもりの里」をモデル拠点とした谷津田・里山の復元・維持管理ネットワークの継続的発展2021
健康・医療・福祉	医学医療系 /宮園弥生	救急隊を対象とした新たな病院前周産期救急教育の推進
	人間系 /佐々木銀河	離れてもつながれる、発達障害のある高校生向け大学生１日体験講座ONLINE
	医学医療系 /石井亜紀子	コロナ禍での在宅神経難病患者支援体制の再構築
	体育系 /本谷聡	コロナ禍におけるつくば体操フェスティバル2022の開催にともなう感染対策に関する検証
	人間総合科学研究群 /椎葉奈子	多国籍子育て支援「にほんご　で　おしゃべり！」
防災・震災復興	医学医療系 /磯辺智範	放射線災害時に対応できるマルチタレントの育成
	人文・文化学群比較文化学類 /都竹優花	Tsukuba for 3.11
その他	附属視覚特別支援学校 /工藤康弘	視覚特別支援学校専攻科の職業教育を体験して共生社会を想像してみよう
	特別支援教育連携推進グループ /佐藤北斗	特別支援教育におけるオンライン会議システムを活用した指導力向上研修プログラムの開発と発信
	人間総合科学研究科 /池田利基	NPO団体におけるデータ駆動型の教育・福祉支援の現状把握

（２） 地方自治体との連携協定

自治体名	連携事項	締結日	備考
つくば市	・大学と市の情報、資源及び研究成果等の交流並びにその活用 ・大学と市が共同して行う事業の企画及び実施	H15.9.30	包括
茨城県	・大学と県の相互の情報、技術等知的資源の活用 ・地域の活力を育む人材の育成 ・大学と県が共同して実施する事業の企画、調整及び推進	H17.2.7	包括
大子町	・教育等の人材育成のための特色ある取り組みに関すること ・地域の健康増進 ・地域の自然、文化を活かしたまちづくり ・農産物等の地域資源の振興	H20.8.7	包括
文京区	・人材育成 ・文化、スポーツ、芸術の発展及び産業の振興 ・地域コミュニティの発展	H22.2.9	包括
牛久市	・教育、文化、スポーツの振興 ・健康及び福祉の増進 ・地域資源の活用及び振興 ・地域の自然及び環境対策 ・まちづくりの推進	H22.7.28	包括
土浦市	・まちづくりの推進 ・地域資源の活用及び振興 ・教育、文化及びスポーツの振興 ・地域施策の助言	H23.3.1	包括
常総市	・地域の特性を活かしたまちづくり ・文化・スポーツ・芸術を通じた地域活性化 ・教育支援及び人材育成 ・健康及び福祉の増進	H24.2.14	包括
行方市	・農業・食、運動、休息による地域活性化 ・まちづくり推進及び健康サービスモデル開発事業	H24.10.3	共同研究
福島県いわき市	・津波等により甚大な被害を受けた沿岸地域等の復興 ・地域力の再生及び強化 ・地域産業の再生及び復興 ・都市魅力の再生及び復興	H23.8.10	震災復興
宮城県仙台市及び国立大学法人東北大学	藻類バイオマス技術による東北の復興に向けて、 ・三者の相互の情報、技術的知的資源の活用 ・三者が共同して実施する事業の企画、調整及び推進	H23.11.10	震災復興
潮来市	・災害に強いまちづくり ・産業の振興による復興支援 ・震災復興に係る施策への助言	H23.11.21	震災復興
福島県伊達市	・科学的根拠に基づく先進的な健康づくり ・放射性核種による汚染の実態と対策及び健康管理	H23.11.28	震災復興
神栖市	・液状化被害、ライフライン被害等の調査検討 ・地域防災計画の見直し ・復興に向けたまちづくりの推進	H23.11.29	震災復興
北茨城市	・社会生活基盤の復旧及び地域コミュニティの再生 ・地域産業及び経済の再建 ・防災基盤の整備及び防災体制の強化 ・地域の現状や特性に応じたまちづくり	H23.12.2	震災復興
高萩市	・災害に強いまちづくり ・生涯を通じた心身の健康づくり	H23.12.6	震災復興
鹿嶋市	・震災からの復興に向けたまちづくりの推進 ・津波及び液状化対策 ・地域防災計画の改定	H24.2.27	震災復興

（3） 高大連携事業一覧

<table>
<tr><th colspan="2">事業名</th><th>対応員数等</th><th>参加人数</th><th>備考</th></tr>
<tr><td rowspan="7">茨城県教育委員会</td><td>高校生公開授業</td><td>—</td><td>実施せず</td><td></td></tr>
<tr><td>高校生公開講座</td><td>6講座</td><td>165名</td><td>全講座実施（オンライン）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">未来の科学者育成プロジェクト</td><td>—</td><td>実施せず</td><td>科学体験教室
※県からの委託事業</td></tr>
<tr><td>—</td><td>実施せず</td><td>科学系コンテスト参加者強化トレーニング</td></tr>
<tr><td>医学系進学コース研修</td><td>—</td><td>実施せず</td><td>県立高校・中等教育学校5校の生徒対象</td></tr>
<tr><td>茨城県高校生科学研究発表会</td><td>審査員50名程度</td><td>発表件数150件程度</td><td>オンラインで実施
物・化・生・地・情報、
審査員には大学院生含む</td></tr>
<tr><td rowspan="12">竹園高校</td><td>国際科ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ</td><td>—</td><td>実施せず</td><td rowspan="2">国際科進級予定1年生対象</td></tr>
<tr><td rowspan="2">筑波大学図書館研修</td><td>—</td><td>実施せず</td></tr>
<tr><td>—</td><td>実施せず</td><td>高校教員対象の文献検索研修</td></tr>
<tr><td>「探Q」指導員派遣</td><td>大学院生　10名</td><td>80名</td><td>国際科対象</td></tr>
<tr><td>「探Q」課題研究指導</td><td>—</td><td>実施せず</td><td>国際科2年
教育研究科で担当</td></tr>
<tr><td>研究室体験学習（文系）</td><td>—</td><td>実施せず</td><td>国際科2年
教育研究科で担当</td></tr>
<tr><td>研究室体験学習（理系）</td><td>—</td><td>実施せず</td><td>国際科2年</td></tr>
<tr><td>先端科学講座（物化生）</td><td>—</td><td>実施せず</td><td>1～2年生中心
1分野40名～100名</td></tr>
<tr><td>学類・学群紹介模擬授業</td><td>教員　5名</td><td>300名程度</td><td>1年生全員、2～3年生希望者（オンライン）</td></tr>
<tr><td>探Q発表会</td><td>派遣教員　1名</td><td>発表者200名程度</td><td>1～2年生</td></tr>
<tr><td>医学部進学支援特別授業</td><td>—</td><td>実施せず</td><td>1～2年生　医学部進学希望者</td></tr>
<tr><td rowspan="2">茗渓学園</td><td>SSH講演会（学類紹介）</td><td>—</td><td>実施せず</td><td>1年生対象</td></tr>
<tr><td>SS研究･個人課題研究発表会</td><td>室員(座長)　10名</td><td>発表者　28名
参加者　500名</td><td>全校生徒参加</td></tr>
<tr><td rowspan="10">土浦一高</td><td rowspan="3">出前講義
（医学研2年生対象）</td><td>教員　1名</td><td>32名</td><td>7月</td></tr>
<tr><td>教員　1名</td><td>33名</td><td>9月</td></tr>
<tr><td>教員　1名</td><td>32名</td><td>11月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">病院実習（医学研）</td><td>—</td><td>実施せず</td><td>附属病院</td></tr>
<tr><td>—</td><td>実施せず</td><td>水戸協同病院</td></tr>
<tr><td rowspan="4">SDGsチャレンジサポートプロジェクト
（探求学習）</td><td>—</td><td>実施せず</td><td>1年生
6月</td></tr>
<tr><td>—</td><td>実施せず</td><td>1年生
11月</td></tr>
<tr><td>教員　1名</td><td>探求学習委員14名</td><td>12月　英語プレゼンテーション</td></tr>
<tr><td>—</td><td>実施せず</td><td>1年生：ポスターセッション
2年生：プレゼンテーション</td></tr>
<tr><td>留学生とのワークショップ</td><td>—</td><td>実施せず</td><td>1年生対象</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="2">事業名</th><th>対応員数等</th><th>参加人数</th><th>備考</th></tr>
<tr><td rowspan="2">附属駒場</td><td>高校生大学訪問
（研究室体験）</td><td>—</td><td>実施せず</td><td>2年生</td></tr>
<tr><td>中学生大学訪問
（研究室体験）</td><td>—</td><td>実施せず</td><td>中学3年生</td></tr>
<tr><td>附属高校</td><td>大学訪問（研究室体験）</td><td>—</td><td>実施せず</td><td>2年生</td></tr>
<tr><td rowspan="2">附属坂戸</td><td>農場実習</td><td>—</td><td>実施せず</td><td>畜産･園芸部門
センター（農場）対応</td></tr>
<tr><td>大学訪問
（模擬授業+施設見学）</td><td>関係学類へ照会</td><td>160名</td><td>1年生、生物資源学類は2グループ受け入れ（オンライン）</td></tr>
<tr><td>附属聴覚</td><td>大学訪問</td><td>—</td><td>実施せず</td><td>3年生、DACｱｸｾｼﾋﾞﾘﾃｨ部門が対応</td></tr>
<tr><td>附属視覚</td><td>大学訪問</td><td>関係教員・学生等</td><td>17名</td><td>2年生、DACｱｸｾｼﾋﾞﾘﾃｨ部門が対応（オンライン実施）</td></tr>
<tr><td colspan="2">米軍子弟教育高大連携プロジェクト</td><td>—</td><td>実施せず</td><td>太平洋地区在留米軍ハイスクール生徒の受入れ</td></tr>
<tr><td rowspan="9">組織独自の取り組み</td><td>中高生を対象とした古典籍入門</td><td>教員　2名</td><td>6名</td><td>オンライン実施</td></tr>
<tr><td>高校生と教育インターンシップ学生とのオンラインによる教育学協働学習プロジェクト</td><td>教員・学生　延べ65名</td><td>延べ40名</td><td>オンライン実施</td></tr>
<tr><td>応用理工学類体験教室</td><td></td><td>実施せず</td><td></td></tr>
<tr><td>高大連携シンポジウム2021</td><td>教員・学生　10名</td><td>87名</td><td>オンライン実施</td></tr>
<tr><td>第9回高校生アートライター大賞日本語エッセイ部門</td><td>教員・学生　10名</td><td>602名</td><td></td></tr>
<tr><td>国際人養成に不可欠なハーバード流法交渉学の技術を日本の学生に広く普及する一環としての高校生に対する早期教育に関する取組</td><td>教員　1名</td><td>60名</td><td></td></tr>
<tr><td>全国高校「探求」キャンプ in TSUKUIBA～専門家と学ぶ・みんなでシェアする「文系探求」～</td><td>教員・学生　42名</td><td>369名</td><td></td></tr>
<tr><td>外国にルーツをもつ高校生徒へのキャリア支援</td><td>教員・学生　12名</td><td>延べ40名</td><td></td></tr>
<tr><td>高大連携を通した学生の生徒支援能力の育成・高度専門職業人育成と活動のこれから ― 10年間の取組の成果を踏まえて ―</td><td>教員・学生　16名</td><td>延べ約400名</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">出前（出張）講義、模擬授業・研究室体験等</td><td>教員　延べ100名</td><td>—</td><td>WEBから申込みのもの。遠隔を原則として受付け</td></tr>
<tr><td colspan="2">筑波大学GFEST</td><td>教員・大学院生</td><td>40名</td><td>科学・技術に関する強い興味と関心がある高校生を対象とした個別指導プログラム</td></tr>
</table>

（４） 公開講座実施状況

ア　一般公開講座

公開講座名	講座数	対象者	募集人数	応募者数	受講者数	修了者数
剣道（春季）	1	一般市民(小学校１年生以上)	50	42	40	39
剣道（秋季）	1	一般市民(小学校１年生以上)	50	（中止）		
ゴルフ（初級）	1	一般市民（初心者）	24	31	25	25
ゴルフ（中級）	1	一般市民（「初級講座」修了者）	24	（中止）		
ゴルフ（上級）	1	一般市民（「中級講座」を修了し、ベストスコアが100以下の方）	24	31	27	27
ゴルフ（上級アドバンスコース）	1	一般市民（「上級講座」を修了し、ベストスコアが95以下の方）	24	27	26	26
スポーツ教室　6　講座			196	131	118	117
日本画	1	一般市民(16歳以上)	12	6	6	6
油絵（初級・中級）	1	一般市民(初級：16歳以上、中級：18歳以上)	25	22	20	19
電気炉でガラス作品を作ろう！（入門基礎、応用）	2	一般市民(入門基礎：初心者、応用：経験者)	24	21	17	17
芸術教室　4　講座			61	49	43	42
ジオパークの視点で楽しむ筑波山	1	一般市民（中学生以上）	15	23	19	18
第6回植物遺伝資源研究の最前線～育種から植物分子デザイン研究まで～	1	一般市民（高校生以上）	制限なし	58	58	27
構造から探る生命のダイナミクス	1	一般市民	30	33	33	23
くらしの中の生化学～生きもののしくみを知る～	1	一般市民	30	（中止）		
海洋生物学入門	1	高校生	25	（中止）		
家庭でできる代替医療～手技による療法、温熱による療法～	1	一般市民(～60代)	24	（中止）		
筑波大式鍼療法の理論と技術、その実際～Acupuncturistを目指す方へ～	1	はり師養成学校学生（20～40代）	20	（中止）		
発酵食品の世界	1	一般市民（高校生以上）	20	19	19	19
教養講座　8　講座			164	133	129	87
計　18　講座			421	313	290	246

イ　現職教育講座

公開講座名	講座数	対象者	募集人数	応募者数	受講者数	修了者数
さまざまな障害の子どもたちの体育	1	中学・高校の保健体育教員、小学校・特別支援学校の教員	20	20	16	15
特別支援教育における社会性支援のための音楽活動Ⅰ	1	教員、保育士、介助員、施設等指導員、大学生(学部以上)	30	24	23	19
子どもたちの情操と関わりを育む表現活動	1	教員、保育士、介助員、施設等指導員、大学生(学部以上)	30	32	29	27
聴くことに課題がある子供たちへの支援	1	聴覚障害児の教育に関わる教員等	20	27	27	18
特別支援教育における子どもの見立てと教材・指導法の基礎	1	特別支援教育分野での指導・支援経験が5年以内の者	20	24	19	14
静的弛緩誘導法を基盤とする障害の重い子の成長・発達の援助	1	特別支援学校教員、医療･療育施設職員等	20	24	17	17
自立活動に活かす動作法実習	1	小･中・高及び特別支援学校教員等	25	20	14	11
聴覚障害　発音・発語指導研修講座	1	特別支援学校等で聴覚障害児、言語障害児の教育・療育経験が5年以内の者	20	13	12	11
特別支援教育における社会性支援のための音楽活動Ⅱ	1	教員、保育士、介助員、施設等指導員、大学生（学部以上）	30	12	11	11
自閉症のある子供と音楽	1	教員、保育士、介助員、施設職員等、大学生（学部以上）	40	25	25	23
盲･弱視児童生徒理科実験指導研修講座	1	視覚障害児の教育に関わる教員等	15	6	（中止）	
自閉症児の心の発達を学ぶ～発達診断学の知見と実践を通して～	1	保育士、幼稚園教諭、特別支援学校教員、放課後デイサービス事業所指導員等	20	25	24	22
自閉症児のアセスメント	1	現職教員、教職を目指す学生、療育機関及び福祉施設の職員	25	14	（中止）	
免許法認定公開講座「障害児の心理･生理･病理･教育課程・指導法論」	1	次の要件を全て満たす者 ①幼、小、中、高の教諭普通免許状を有する者 ②国公私立学校に勤務する教員（非常勤講師等を含む） ③特別支援学校教諭免許状を取得しようとする者	120	71	64	62
免許法認定講習「特別支援学校（視覚）理療科教員免許法認定講習」	1	視覚特別支援学校に勤務している教員で、理療に係る特別支援学校自立教科教諭の臨時免許状または二種免許状を有する者	35	6	5	5
計　15　講座			470	343	286	255

（5） 教員免許状更新講習

（令和3年度）

区分		講習名	受講者数
必修領域	必修A	教育の最新事情（4講習）	519人
選択必修領域	選択必修a	すぐに役立つ！児童生徒の望ましい人間関係づくりを身につけよう（2講習）	75人
		「教育法規と教育政策」及び「学校における危機管理上の課題」	16人
		開かれた学校	13人
		学習指導要領の変遷と学校教育をめぐる今日的課題（2講習）	59人
		国際バカロレア教育と日本の教育課題	15人
		学校を巡る近年の状況の変化	29人
		グローバル時代の教育課題	15人
		新学習指導要領が求めるキャリア教育の在り方（2講習）	49人
		主体的・対話的で深い学びの実現に向けた特別活動の実践開発	29人
		「社会を変革する力」の育成に向けた特別活動の実践開発	9人
		学校教育における情報モラル	14人
		進路と教育	38人
		学校で苦戦する子どもの援助～チーム学校の視点から	55人
		カリキュラム・マネジメント	37人
		いじめ・不登校の理解と対応	53人
選択領域	選択B	理科好きな子どもを育てる授業	24人
		4技能を伸ばす授業と、測定するテスト	12人
		特別なニーズのある子どもの理解と支援（3講習）	135人
		国語科における教育課程の動向と対話活動の充実	34人
		ポストコロナ時代の深い学びを促すICTを活用した英語教育	15人
		体育のアクティブラーニングによる学習過程	15人
		世界の授業，日本の授業－国際比較を通してみる日本の算数・数学授業	23人
		オリンピック・パラリンピック教育の授業づくり	13人
		学校における性教育の考え方と進め方	28人
		心の教育からの脱却と道徳教育	45人
		オリンピックを題材とする体育理論の授業づくり－文化としてのスポーツ学習を中心に	28人
		エクセルとフリーソフトRを用いたやさしい統計	30人
		見えにくさ・わかりにくさへの配慮って何だろう？－拡大教科書や教材・書籍のアクセシビリティなど学習環境・読書環境の整備について考える－	12人
		考える算数・体験的算数	60人
		英語で教科書本文を教える、活用する、力をつける	34人
		思考と議論を促す社会科・公民科の授業づくり	26人
		身近な地域の理解におけるGIS（地理情報システム）の活用	19人
		授業のユニバーサルデザイン化を考える－見える子も、見えない子も一緒に学ぶために－	11人
選択領域	選択C	子どもが巻き込まれる情報トラブルへの対処（2講習）	84人
		楽しい数と組み合わせ問題の話	18人
		丈夫でおいしい野菜の品種をめざして～園芸植物育種研究所での体験型学習～	19人
		アジア・太平洋戦争を問い直す（3講習）	88人
		学校の大規模災害対処と法的責任（3講習）	71人
		家畜という名の動物たち	14人
		身近にある放射線と環境放射能	7人
		宇宙の歴史と構造	22人
		食べ物を作る動物たち	14人
		楽しく学ぶやさしい天気予報活用術と防災・減災（3講習）	146人
		学校トラブルへの法的対処（幼稚園・小学校編）（3講習）	97人
		21世紀の創エネルギーと省エネルギー	11人
		使って伸ばそう、あなたの英語力～小学校英語授業に挑む教師のための、簡単英語で楽しむ講習～	8人
		学校トラブルへの法的対処（中学校・高等学校編）（3講習）	110人
		最新の健康・スポーツ科学を保健体育の授業および部活動指導に活用する	20人
		思春期のメンタルヘルス	39人
		過度の要求・要望に対して学校はどう対処するべきか（3講習）	113人
		基礎から学ぶ情報学最前線	17人
		地学教育への基本講座－地層をつくる砂粒から恐竜化石まで－	30人
		学校教育に生かすリハビリテーションの理論と実際	17人
		データサイエンスとテスト理論の基礎	35人
		大規模連立1次方程式の数値解法とその高速化	10人
選択領域	選択D	附属小学校実践演習（3講習）	52人
		附属桐が丘特別支援学校実践演習	10人
		附属聴覚特別支援学校実践演習1	39人
		附属大塚特別支援学校実践演習（幼稚部・小学部）	19人
		附属大塚特別支援学校実践演習（中学部・高等部）	18人
		附属視覚特別支援学校実践演習	9人
		附属高等学校実践演習	29人
		附属坂戸高等学校実践演習	7人
合計		87講習	2,762人

※受講者数：受講申込者数から事前辞退者・当日欠席者を除いた数

（６） 特別支援学校教員資格認定試験

（令和4年3月31日現在）

科目	受験者数	第１次試験 合格者数	第２次試験 合格者数	合格率
視覚障害教育	26 〔3〕	5 〔3〕	1	3.8%
言語障害教育	106 〔14〕	30 〔14〕	6	5.7%
合　　計	132 〔17〕	35 〔17〕	7	5.3%

（注）　〔　　〕は、第１次試験免除者を内数で示す。

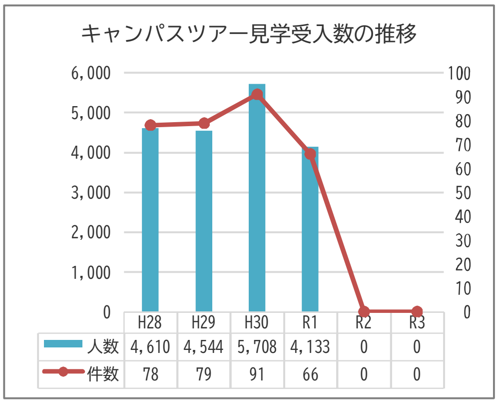
（７） 視察・来訪者

ア　キャンパスツアー見学受入数（令和３年度）

見学者別受入数

コロナウイルス感染症対策のためツアー受付中止

団　体　の　種　類	件　数	人　数
高等学校(中等教育学校4年以上含む)	0	0
中　学　校	0	0
Ｐ　Ｔ　Ａ	0	0
そ　の　他（高専含む）	0	0
合　　　計	0	0



目的別受入数

目　的　の　種　類	件　数	人　数
進路指導	0	0
研修・研究会	0	0
施設見学	0	0
修学旅行	0	0
合　　計	0	0

見学日	学　校　等　名	件数	人数	見学目的
		0	0	－
合　　　計		0	0	

イ　外国人来訪者

令和３年度

●キャンパスツアー

年・月	キャンパスツアー	件数	人数
	新型コロナウイルス感染症対策のためツアー受付中止		
合　　計		0	0

●視察等

年・月	主な視察・来訪者	件数	人数
令和3.4		0	0
令和3.5		0	0
令和3.6	駐日ボスニア・ヘルツェゴビナ大使館	1	1
令和3.7	ウズベキスタン政府,在京ウズベキスタン大使館	1	3
令和3.8		0	0
令和3.9		0	0
令和3.10	駐日カザフスタン大使館	1	2
令和3.11		0	0
令和3.12	駐日インドネシア大使館 駐日ブラジル大使館 駐日パキスタン大使館	1 1 1	3 1 4
令和4.1	駐日南アフリカ共和国大使館	1	2
令和4.2		0	0
令和4.3		0	0
合　　計		7	16

（８） エクステンションプログラム実績

	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
講座数（件）	5	14	19	23	14	23
参加者数（人）	115	453	590	645	446	712

（9） 現金による寄附受入実績

（単位：千円）

	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	寄附額	件数	寄附額	件数	寄附額	件数	寄附額	件数
寄附目的								
○一般基金	51,380	3,071	73,331	2,698	133,240	3,192	119,199	3,124
○新型コロナウイルス流行に伴う「学生のための緊急支援金」	-	-	-	-	170,824	5,469	-	-
○特定基金	116,511	4,374	126,337	5,731	138,103	4,355	268,187	4,457
＜内訳＞								
創基151年筑波大学50周年記念基金	13,900	1,350	33,378	2,652	66,893	2,624	169,462	2,469
フューチャーシップシートプロジェクト（FSP）	-	-	-	-	-	-	12,080	8
筑波大学スポーツアソシエーション（TSA）事業	5,496	309	30,245	1,300	5,116	247	10,390	282
附属病院支援事業	15,344	44	13,893	34	26,617	56	9,879	57
紫峰会基金	36,836	1,372	36,730	1,399	26,954	1,101	34,020	1,354
留学生後援会基金	804	170	745	161	2,281	263	1,405	210
附属駒場中・高70周年基金	38,929	1,096	6,005	141	-	-	-	-
修学支援事業基金	5,202	33	5,341	44	9,892	62	15,804	68
研究者の卵サポート基金	-	-	-	-	350	2	15,147	9
○現物資産活用基金			6	1	6	1	16	2
計	167,891	7,445	199,674	8,430	442,173	13,017	387,402	7,583

９　医療・保健関係

（１）　附属病院

ア　診療科構成

（令和4年3月1日現在）

診療科	延従事者
腎臓内科	13
血液内科	13
総合診療科	20
感染症科	5
内分泌代謝・糖尿病内科	13
メンタルヘルス科	8
遺伝診療科	6
睡眠呼吸障害科	4
病院総合内科	6
精神神経科	16
神経内科	11
呼吸器内科	17
消化器内科	19
循環器内科	24
腫瘍内科	7
膠原病・リウマチ・アレルギー内科	10
小児内科	35
乳腺・甲状腺・内分泌外科	8
消化器外科	18
救急・集中治療科	23
整形外科	26
リハビリテーション科	4
形成外科	6
脳神経外科	22
脳卒中科	5
呼吸器外科	8
心臓血管外科	9
小児外科	9

診療科	延従事者
皮膚科	7
泌尿器科	11
産科・婦人科	18
眼科	12
耳鼻咽喉科	8
放射線腫瘍科	12
放射線診断・IVR科	10
病理診断科	11
臨床病理科	8
歯科・口腔外科	6
麻酔科	17
合　　計	485

イ　業務従事者数（実数）

（令和4年3月1日現在）

職種		人数
教員	医学医療系	255
	人間系	1
	体育系	2
	国際統合睡眠医科学研究機構	1
	小計	259
病院講師	医師・歯科医師	56
	薬剤師	3
	事務系・技術系	2
病院助教　医師・技術系		58
医員・医員（研修医）		299
看護師		844
助産師		54
保健師		1
薬剤師		70
診療放射線技師		55
臨床検査技師		68
臨床工学技士		28
理学療法士		38
作業療法士		16
言語聴覚士		8
歯科技工士		1
歯科衛生士		1
視能訓練士		3
栄養士		20
調理師		17
臨床心理士		8
社会福祉士		14
診療情報管理士		6
精神保健福祉士		1
保育士		3
内視鏡技師		0
看護助手		2
技術職員		31
事務職員		192
合　計		2,158

ウ　診療実績

区分		件数	備考
患者数	外来	438,678	1 日 平 均　1,813名
			新　来　24,336名
	入院	242,074	1 日 平 均　663名（病床800床）
			稼 働 率　82.9%
			新 入 院　18,815名
			退　院　18,865名
	計	680,752	
臨床検査		2,975,839	
X線		144,285	
リハビリテーション		105,201	
調剤処方		660,133	処方延患者　301,041名
手術		21,159	
麻酔		17,681	
分娩		949	（死産を除く。）
病理解剖		19	

エ　受託実習生等受入数

区分	受託実習生	病院研修生
臨床検査関係	1	1
放射線関係	63	0
薬剤関係	52	3
看護関係	343	9
理学療法関係	38	0
栄養士関係	3	0
合　計	500	13

オ　ボランティア受入状況

活動内容	人数
総合案内	6
成人病棟	2
小児病棟（読み聞かせ4名を含む）	4
患者図書室	9
裁縫	3
合　計	24

（2） 保健管理センター

ア 保健管理センター勤務職員数

職　種		人数
教員	内科	3
	整形外科	1
	眼科	0
	精神科	3
	婦人科	0
	歯科	0
	小計	7
薬剤師		1
看護職員		4
保健師		1
診療放射線技師		1
歯科衛生士		0
精神保健福祉士		0
事務職員		1
合計		15

イ 利用者数

利用者＼事項	一般定期健康診断	その他の健康診断	診療及び健康相談	予防接種	救護等その他	合計
学群学生	6,390	230	2,672	264	2,530	12,086
大学院生	2,841	422	1,355	122	1,942	6,682
研究生等	69	10	74	1	16	170
職員	6,549	5,571	518	386	18	13,042
その他	78	20	2	0	0	100
合計	15,927	6,253	4,621	773	4,506	32,080

（注１）一般定期健康診断及び精神衛生相談利用状況における利用者区分の詳細については、後掲の項目参照

（注２）救護等その他の内容は､入試・各種大学行事等における救護、入学志願者等の健康診断書の書類審査、健康診断書の発行件数等について計上

（注３）利用者のその他は､理療科教員養成施設の学生、研究員、外部者等

ウ　一般定期健康診断受診内訳

a)　学群生

健診種別	2月（実習）			4月（定期）			10月（秋学期入学・留学生等）		
学群	対象者数（人）	受診者数（人）	受診率（%）	対象者数（人）	受診者数（人）	受診率（%）	対象者数（人）	受診者数（人）	受診率（%）
人文・文化学群	52	50	96.2%	943	556	59.0%	3	1	33.3%
社会・国際学群	9	8	88.9%	708	341	48.2%	10	3	30.0%
人間学群	54	51	94.4%	479	297	62.0%	0	0	0.0%
生命環境学群	31	31	100.0%	1,053	684	65.0%	18	6	33.3%
理工学群	56	55	98.2%	2,109	1,093	51.8%	11	4	36.4%
情報学群	4	4	100.0%	1,017	521	51.2%	0	0	0.0%
グローバル教育院	0	0	0.0%	24	12	50.0%	7	3	42.9%
医学群	508	489	96.3%	813	742	91.3%	4	3	75.0%
体育専門学群	162	157	96.9%	868	609	70.2%	0	0	0.0%
芸術専門学群	32	30	93.8%	415	233	56.1%	1	0	0.0%
総合学域群	0	0	0.0%	420	407	96.9%	0	0	0.0%
学群計	908	875	96.4%	8,849	5,495	62.1%	54	20	37.0%

b)　大学院生

大学院	6	6	100.0%	6,865	2,801	40.8%	162	34	21.0%

c)　研究生等

研究生等	1	1	100.0%	507	50	9.9%	34	18	52.9%

合計	915	882	96.4%	16,221	8,346	51.5%	250	72	28.8%

１０　附属図書館関係

（１）　利用統計

ア　利用者数等

		中央	体芸	医学	図情	大塚	合計
年間開館日数（日）	平日	237	236	237	236	239	－
	土・日・祝日	110	78	110	79	101	－
	合計	347	314	347	315	340	－
入館者数（人）	平日	200,958	48,470	88,803	17,591	8,537	364,359
	（学外者　内数）	675	35	53	87	349	1,199
	土・日・祝日	43,907	6,522	17,738	3,001	6,224	77,392
	（学外者　内数）	240	5	31	12	357	645
	合計	244,865	54,992	106,541	20,592	14,761	441,751
	（学外者　内数）	915	40	84	99	706	1,844
平均入館者数（人/日）	平日	848	205	375	75	36	－
	（学外者　内数）	3	0	0	0	1	－
	土・日・祝日	399	84	161	38	62	－
	（学外者　内数）	2	0	0	0	4	－
	1日当たり	706	175	307	65	43	－
	（学外者　内数）	3	0	0	0	2	－
貸出冊数（冊）	学群生	69,475	15,640	8,594	7,161	390	101,260
	院生	59,446	10,406	3,427	4,241	8,723	86,243
	教員	22,743	4,153	4,852	4,443	2,894	39,085
	学外者	632	22	23	106	107	890
	その他	29	1	0	0	0	30
	合計	152,325	30,222	16,896	15,951	12,114	227,508
貸出利用者数（人）	学群生	27,696	6,544	4,373	3,200	152	41,965
	院生	20,411	3,966	1,454	1,561	2,865	30,257
	教員	6,224	1,002	1,818	1,089	953	11,086
	学外者	228	9	9	44	49	339
	その他	7	1	0	0	0	8
	合計	54,566	11,522	7,654	5,894	4,019	83,655
文献複写（コピー）（件）	学外依頼	3,531	585	1,396	224	790	6,526
	学外提供	1,949	227	283	87	142	2,688
	合計	5,480	812	1,679	311	932	9,214
相互貸借（図書）（件）	学外借受	1,161	104	60	81	252	1,658
	学外貸出	2,174	335	85	147	153	2,894
	合計	3,335	439	145	228	405	4,552
レファレンス件数（件）	学生	5,202	810	553	272	2,150	8,987
	教職員	4,787	780	2,325	265	860	9,017
	その他	667	14	14	9	307	1,011
	合計	10,656	1,604	2,892	546	3,317	19,015
	資料に関するもの	7,582	1,180	2,553	383	2,056	13,754
	利用案内・指導	3,060	424	339	160	1,260	5,243
	事実に関するもの	14	0	0	3	1	18
	合計	10,656	1,604	2,892	546	3,317	19,015

*新型コロナウイルス対策のため学外者の入館を停止していたが、2021/12/14に学外者貸出利用証を持つ卒業生・修了生・元教職員の利用を再開

イ　Webコンテンツアクセス数

Webサイトアクセス件数

(件)

学内	294,854
学外	981,611
合計	1,276,465

つくばリポジトリアクセス件数

(件)

メタデータアクセス数	2,298,343
本文ダウンロード数	2,581,325

主要な電子ジャーナルフルテキストアクセス件数

(件)

Cambridge Journals Online	12,135
JSTOR	55,909
Nature	201,427
Oxford Journals	60,782
ProQuest Central	27,480
Science	34,623
ScienceDirect	838,081
SpringerLink	197,581
Wiley Online Library	265,203

主要な文献情報データベースアクセス件数(サーチ数)

(件)

Business Source Complete	3,545
InCites-Journal and Highly Cited Data	9,118
Lexis	4,027
Oxford English Dictionary	7,610
ProQuest Central	11,354
SciFinder^n	76,183
Web of Science	167,368
医中誌Web	78,817

主要な電子ブックアクセス件数

(件)

Cambridge University Press	2,390
ProQuest Ebook Central	4,181
Maruzen eBook Library*	15,115
EBSCO eBooks	2,383
Springer eBooks	18,733
Wiley Online Library	1,648

*タイトルアクセス数（その他はフルテキストアクセス数）

（２） 基盤統計

ア 図書

（冊）

			中央	体芸	医学	図情	大塚	合計
年度受入冊数	（和洋区分）	和書	8,339	2,000	1,125	3,315	896	15,675
		洋書	2,100	212	41	194	110	2,657
		合計	10,439	2,212	1,166	3,509	1,006	18,332
	（受入区分）	購入	5,695	1,263	1,057	986	792	9,793
		寄贈	3,745	794	72	2,425	90	7,126
		製本	806	151	37	98	121	1,213
		その他	193	4	0	0	3	200
		合計	10,439	2,212	1,166	3,509	1,006	18,332
蔵書冊数	（和洋区分）	和書	1,139,517	203,578	96,471	189,257	56,577	1,685,400
		洋書	794,959	68,385	80,814	75,187	27,082	1,046,427
		合計	1,934,476	271,963	177,285	264,444	83,659	2,731,827

イ 雑誌（冊子）

	年度受入タイトル数			所蔵タイトル数
	購入	寄贈	合計	
和雑誌	697	4,675	5,372	17,839
洋雑誌	302	468	770	12,990
合計	999	5,143	6,142	30,829

ウ Webコンテンツ

つくばリポジトリ累積登録件数（2021年度末現在）

内訳	件数
学術雑誌掲載論文	12,043
学位論文全文	5,884
学位論文内容・審査の要旨	11,129
修士論文	435
紀要論文	22,396
研究報告書	4,310
会議発表資料	623
講義資料	174
研究業績目録	23
貴重書コレクション	184
つくば3Eフォーラム	96
A-LIEP	65
その他（図書）	787
合計	58,149

電子ジャーナル契約タイトル数（有料契約誌のみ）

内訳	タイトル数
Cambridge Journals Online	404
JSTOR	963
Nature	29
Oxford Journals	247
ProQuest Central	25,500
Science	1
ScienceDirect	2,316
SpringerLink	1,574
Wiley Online Library	1,372
その他	4,927
合計	37,333

提供データベース・検索ツール（主要契約データベース）

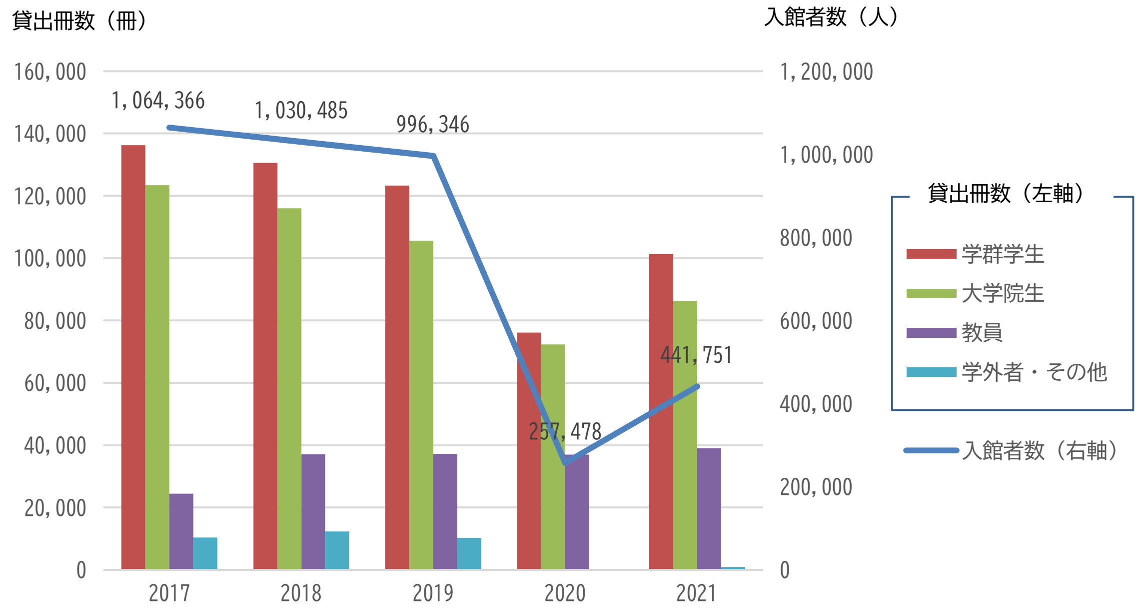
データベース名
Business Source Complete
CINAHL
D1-Law.com
InCites-Journal and Highly Cited Data
Lexis
Oxford English Dictionary
ProQuest Central
PsycINFO
SciFinder^n
Web of Science
Westlaw Japan
医中誌Web
聞蔵Ⅱ ビジュアル
雑誌記事索引集成データベース
ジャパンナレッジLib
日経テレコン21
毎索
ヨミダス歴史館

電子ブック契約タイトル 累積数（2021年度末現在）

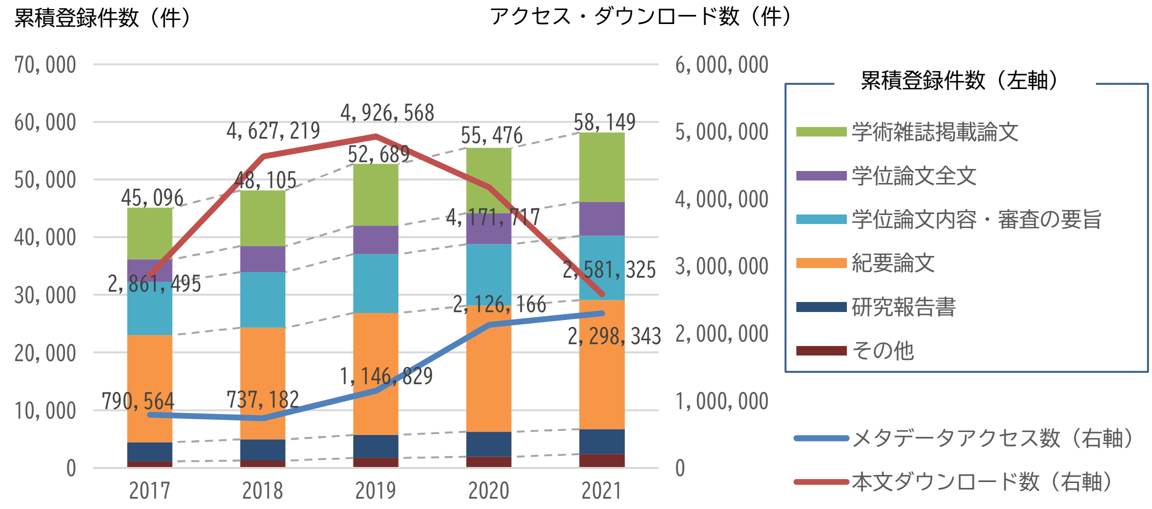
内訳	タイトル数	
	和	洋
Cambridge University Press	－	1,678
ProQuest Ebook Central	－	827
Maruzen eBook Library	2,862	519
EBSCO eBooks	492	1,073
Springer	－	29,546
Wiley Online Library	－	1,148
その他	146	3,703
合計	3,500	38,494

（３） 推移

ア　利用サービスの推移



イ　つくばリポジトリ　登録件数と利用の推移



＊ 2021年度の本文ダウンロード数は4月～8月までの件数

（4） オリエンテーション・講習会

内　容	実施回数	参加者数
新入生オリエンテーション（学群生）	2回	2,242名
新入大学院生オリエンテーション（院生）	2回	99名
留学生オリエンテーション	1回	40名
新任教員オリエンテーション	1回	－名
論文の探し方講習会	20回	350名
自由テーマオリエンテーション	5回（2回）	119名（8名）
科目関連指導	19回（8回）	2,506名（343名）
（内訳）　フレッシュマン・セミナー	12回（7回）	2,183名（340名）
知識情報特論Ⅲ「文献の検索から入手まで」	2回	208名
カウンセリング科学学位プログラム向け講習会	1回	29名
経営学学位プログラム向け講習会	1回	35名
リハビリテーション科学学位プログラム向け講習会	2回	48名
授業「テクスト解釈」	1回（1回）	3名（3名）
その他	2回	44名

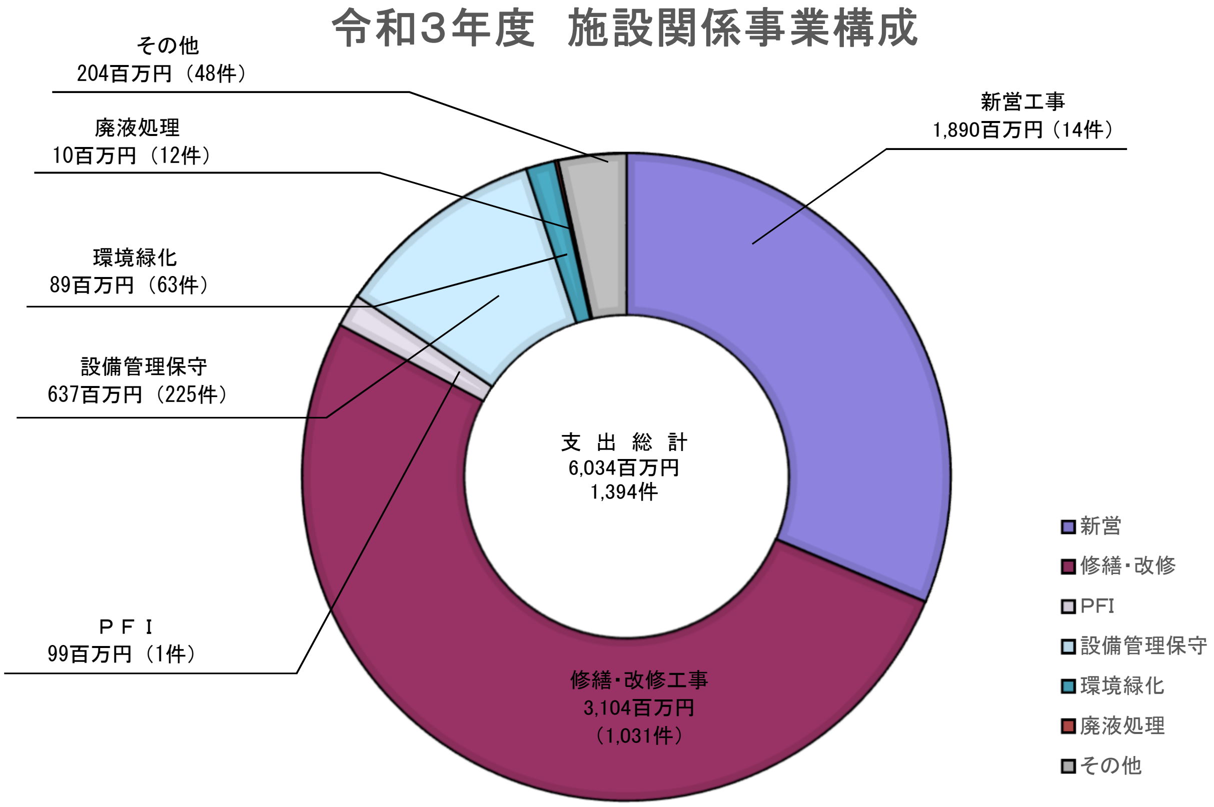
※新任教員オリエンテーションは資料アップロードをもって実施とし、参加者数は集計しない。
カッコ内は内数で、対面での実施回数・参加者数。それ以外の講習会・オリエンテーションは全てオンライン開催。

開催日	内　容	講　師	参加者数
LAセミナー			
2021.10.13	LAセミナー「ためになる卒論・修論エピソード」	大村浩之、笹川大河、廖曦彤、渡邊涼一（附属図書館ラーニング・アドバイザー）	55名
その他の研究・学習支援企画			
2022.1.21	令和3年度スーパーサイエンスハイスクール（SSH）「メディア虎の穴」「学術情報の探し方」（筑波大学附属駒場中・高等学校）	大和田康代（学習支援担当）	123名

１１　施設・環境関係

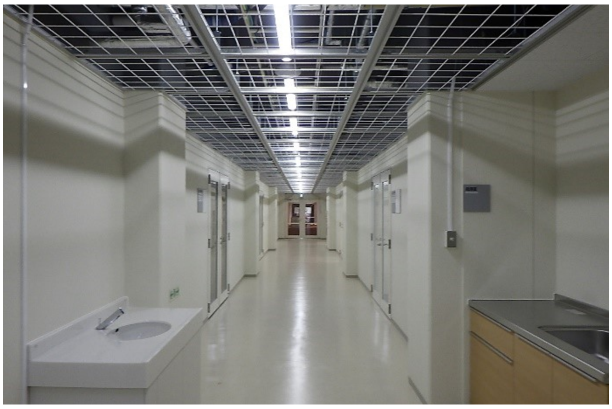
（１）施設整備状況（令和３年度竣工ベース）

名　称	財　源	予算年度	構造階数	建築面積	延面積	完成日
筑波大学附属聴覚特別支援学校幼稚部校舎空調設備改修工事	目的積立金	H28年度	RC4	1,459	1,913	令和3年4月27日
筑波大学人間系学系A棟改修工事	施設整備費／運営費交付金	R2年度	RC5	2,329	6,194	令和3年4月28日
筑波大学陸上競技場等照明塔改修工事	運営費交付金	R2年度	-	-	-	令和3年8月30日
筑波大学附属病院防災・感染症管理棟（多用途型トリアージ施設）新営工事	施設整備費／附属病院収入	R2年度	S2	101	201	令和3年9月30日
筑波大学TARAセンターA棟115室改修工事	運営費交付金	R3年度	RC2	1,935	2,880	令和3年9月17日
筑波大学3A棟等無線LAN配線取設工事	施設整備費／運営費交付金	R2年度	-	-	-	令和3年10月29日
筑波大学武道館1階他空調設備改修工事	目的積立金	H30年度	RC2	2,376	4,611	令和3年11月2日
筑波大学外国語・学術情報メディアセンター103室等サーバー電源取設工事	運営費交付金	R3年度	RC5	1,589	5,253	令和3年11月16日
筑波大学附属病院防災・感染症管理棟新営工事	自己収入	R2年度	S1	116	116	令和3年11月25日
筑波大学7B棟・7D棟・図書館情報学図書館等屋上防水改修工事	施設費交付金	R3年度	RC5他	5,747	14,191	令和3年11月30日
筑波大学坂戸職員宿舎天井改修工事	運営費交付金	R2年度	RC5	240	1,199	令和3年12月23日
筑波大学アイソトープ環境動態研究センターアイソトープ棟熱源設備改修工事	施設整備費／運営費交付金	R2年度	RC2	1,859	2,588	令和3年12月23日
筑波大学生命科学動物資源センターB棟外壁改修工事	運営費交付金	R2年度	RC5	1,138	4,324	令和3年12月27日
筑波大学2G棟エレベーター設備改修工事	運営費交付金	R3年度	RC4	412	1,578	令和4年1月19日
筑波大学計算科学研究センター等不活性ガス消火設備貯蔵容器更新工事	施設費交付金	R3年度	RC4他	3,241	8,234	令和4年1月19日
筑波大学3C・D棟等空調設備改修工事	施設整備費	R2年度	RC4	2,064	6,094	令和4年2月7日
筑波大学（石岡市八郷地区）茅葺古民家を活用した地域再生拠点の小屋新営工事	運営費交付金	R3年度	W1	10	10	令和4年3月3日
筑波大学附属坂戸高等学校総合実習棟多目的室他空調設備改修工事	目的積立金	H30年度	RC3	1,786	4,938	令和4年3月3日
筑波大学下田臨海実験センター第1ポンプ室海水ポンプ更新工事	運営費交付金	R3年度	RC1	34	34	令和4年3月4日
筑波大学構内排水流量計No.3・5更新工事	運営費交付金	R2年度	-	-	-	令和4年3月9日
筑波大学体育系サークル館等空調設備改修工事	目的積立金	H30年度	RC2他	2,193	7,408	令和4年3月9日
筑波大学構内PHS基地局更新工事（令和3年度）	運営費交付金	R3年度	-	-	-	令和4年3月11日
筑波大学大学会館A棟等トイレ改修工事	運営費交付金	R3年度	RC4他	3,545	7,084	令和4年3月15日
筑波大学附属久里浜特別支援学校生活・運動学習ｾﾝﾀｰ空調設備改修工事	目的積立金	H30年度	RC3	884	1,153	令和4年3月15日
筑波大学第3体育館トイレ改修工事	運営費交付金	R3年度	S1	1,224	1,219	令和4年3月30日
筑波大学第2体育館トイレ改修工事	運営費交付金	R3年度	S1	1,221	1,218	令和4年3月30日
筑波大学工学系学系E棟改修工事	施設整備費	R2年度	RC4	1,171	4,041	令和4年3月31日
筑波大学6B棟太陽光発電設備工事	運営費交付金	R3年度	RC4	648	2,254	令和4年3月28日
筑波大学文化系サークル館等屋上防水改修工事	施設費交付金	R3年度	RC3	1,075	2,331	令和4年3月28日
筑波大学附属中・高等学校校舎屋上防水他改修工事	施設費交付金／運営費交付金	R3年度	RC3	3,804	10,918	令和4年3月29日
筑波大学附属聴覚特別支援学校小学部校舎等空調設備改修工事	目的積立金	H28年度	RC3他	1,421	2,941	令和4年3月29日
筑波大学附属小学校附小校舎1号館空調設備改修工事	目的積立金／運営費交付金	R2年度	RC3	1,963	5,015	令和4年3月29日
筑波大学附属小学校附小校舎2号館空調設備改修工事	目的積立金	H30／R3年度	RC3	651	1,712	令和4年3月29日
筑波大学3L棟等空調設備改修工事	施設整備費	R2年度	RC5他	1,641	7,335	令和4年3月30日
筑波大学（吾妻1丁目）職員宿舎405号棟等外壁改修工事	運営費交付金	R3年度	RC4他	1,333	5,109	令和4年3月31日
筑波大学（竹園3丁目）職員宿舎409号棟等外壁改修工事	運営費交付金	R3年度	RC2他	1,999	2,249	令和4年3月31日
筑波大学陸上競技場改修工事	運営費交付金	R3年度	-	-	-	令和4年3月31日
筑波大学附属病院けやきアネックス棟新営工事	施設整備費／借入金	R2／R3年度	S3	1,872	5,355	令和3年4月30日


令和3年度　施設関係事業構成
その他
204百万円（48件）
廃液処理
10百万円（12件）
環境緑化
89百万円（63件）
設備管理保守
637百万円（225件）
ＰＦＩ
99百万円（1件）
新営工事
1,890百万円（14件）
支出総計
6,034百万円
1,394件
修繕・改修工事
3,104百万円
（1,031件）
新営
修繕・改修
PFI
設備管理保守
環境緑化
廃液処理
その他

【中地区】 人間系学系A棟改修工事

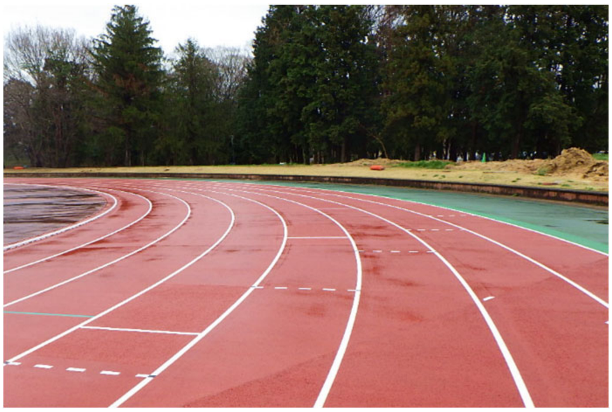
【中地区】 工学系学系E棟改修工事

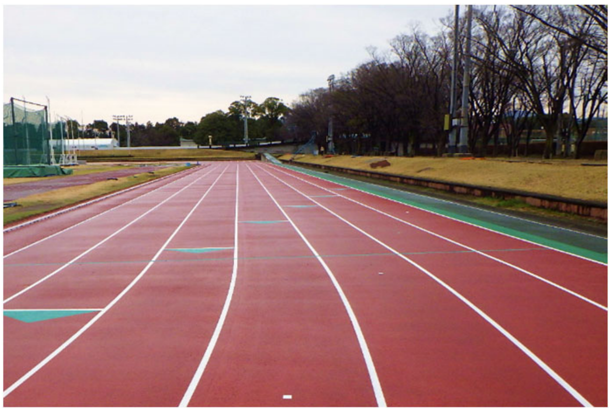


【南地区】 大学会館A棟等トイレ改修工事

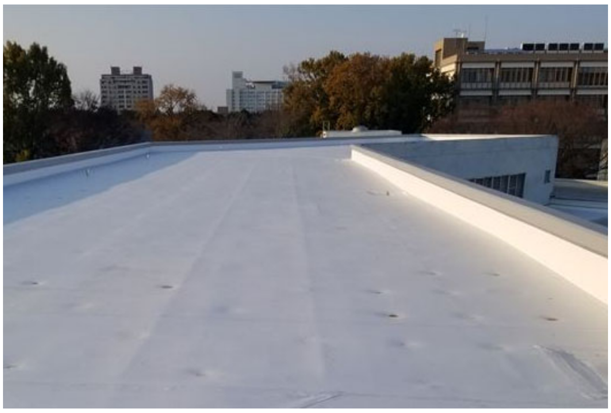
【南地区】 6B棟太陽光発電設備工事

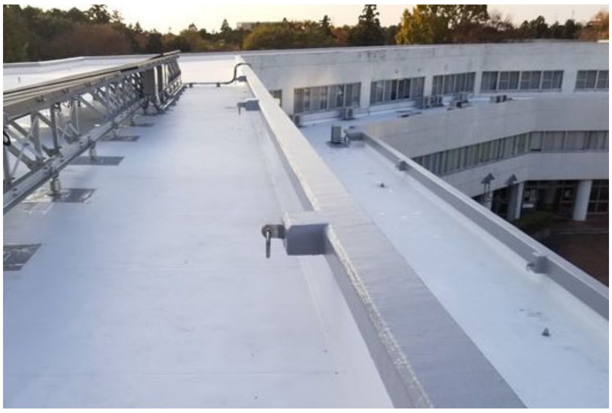
【南地区】 陸上競技場改修工事





【春日地区】 7B棟・7D棟・図書館情報学図書館等屋上防水改修工事





【西地区】 附属病院防災・感染症管理棟（多用途型トリアージ施設）新営工事

【西地区】 附属病院けやきアネックス棟新営工事

【大塚1丁目】 附属中・高等学校校舎屋上防水他改修工事

【竹園3丁目】 職員宿舎409号棟等外壁改修工事

【石岡市八郷地区】 茅葺古民家を活用した地域再生拠点の小屋新営工事